

大 田 区  
子ども・子育て支援計画改訂に向けた  
アンケート調査報告書

令和6年5月

大 田 区



# 目次

第1章 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象と期間等	1
3 回収結果	1
4 報告書を利用するにあたって	1
第2章 調査結果	2
1 就学前児童の保護者	2
（1）住まいの地域について	2
（2）お子さんと家族の状況について	3
（3）こどもの育ちをめぐる環境について	5
（4）保護者の就労状況について	10
（5）平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	24
（6）地域の子育て支援事業の利用状況について	72
（7）土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	80
（8）病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	84
（9）不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	92
（10）小学校就学後の放課後の過ごし方について	101
（11）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	108
（12）子育て全般について	113
2 小学校児童の保護者	136
（1）住まいの地域について	136
（2）お子さんと家族の状況について	136
（3）こどもの育ちをめぐる環境について	139
（4）保護者の就労状況について	143
（5）地域の子育て支援事業の利用状況について	156
（6）病気の際の対応について	160
（7）不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	168
（8）放課後の過ごし方について	176
（9）子育て全般について	181
3 小学生	199
（1）あなたとご家族の状況について	199
（2）あなた自身のこと、家族との関係について	201
（3）地域での活動について	210
（4）将来についての考えについて	213

(5) ふだんの過ごし方について.....	215
(6) あなたのお考えについて.....	226
4 中学生 .....	230
(1) あなたとご家族の状況について.....	230
(2) あなた自身のこと、家族との関係について.....	232
(3) 地域での活動について.....	240
(4) 将来についての考えについて.....	242
(5) 普段の過ごし方について.....	245
(6) あなたのお考えについて.....	255
5 高校生世代 .....	259
(1) あなたとご家族の状況について.....	259
(2) あなた自身のこと、家族との関係について.....	261
(3) 地域での活動について.....	269
(4) 将来についての考えについて.....	271
(5) 普段の過ごし方について.....	274
(6) あなたのお考えについて.....	284
6 自由意見 .....	288
(1) 就学前児童保護者.....	288
(2) 小学生児童保護者.....	289
(3) 小学生 .....	293
(4) 中学生 .....	293
(5) 高校生世代.....	294
7 調査結果の分析 .....	295
(1) 前回調査との比較.....	295
(2) 抱えている悩み.....	300
(3) 行政に求めるサービス・施策.....	309
(4) 調査結果から考えられる支援の方向性.....	316

---

---

# 第1章 調査概要

---

---

## 1 調査の目的

「大田区子ども・子育て支援計画（計画期間：令和7年度～11年度）」の策定に向けて、大田区内に居住する子育て家庭の生活状況やニーズ等を把握し、教育・保育施設及び子ども子育て支援事業の需要量の見込み及び確保量を設定するための基礎資料とすることを目的として、調査を実施しました。


## 2 調査対象と期間等

- (1) 調査対象：大田区在住の就学前児童・小学校児童を持つ保護者、小学生（4年生～6年生）、中学生、高校生世代
- (2) 調査期間：令和5年12月20日～令和6年1月15日
- (3) 調査方法：郵送による配布・回収およびWeb回答（礼状を兼ねた督促を実施）

## 3 回収結果

区分	配布数	回収数			回収率
		郵送	Web	合計	
就学前児童の保護者	2,500件	566件	601件	1,167件	46.7%
小学校児童の保護者	2,500件	560件	490件	1,050件	42.0%
小学生	1,250件	242件	124件	366件	29.3%
中学生	1,250件	216件	134件	350件	28.0%
高校生世代	1,250件	94件	123件	217件	17.4%
合計	8,750件	1,678件	1,472件	3,150件	36.0%

## 4 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のn、回答者数とは基数となる実数のことです。
- 回答はn、回答者数を100%として百分率で算出しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがあります。
- 図・表中の「-」は回答者が皆無のものです。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 一部の図・表について、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
- 表において、最も多い割合のものに  (グレー) で網掛けをしています（無回答を除く）。

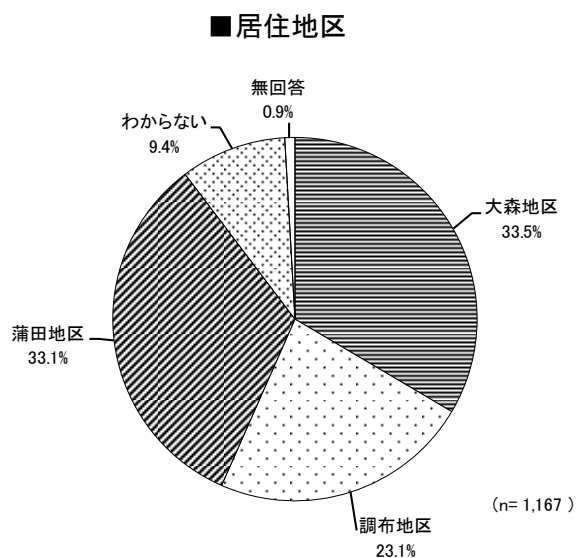
## 第2章 調査結果

### 1 就学前児童の保護者

#### (1) 住まいの地域について

問1 あなたのお住まいの地域（特別出張所）はどこですか。

「大森地区」(33.5%)、「調布地区」(23.1%)、「蒲田地区」(33.1%)となっています。



#### 【居住地区】教育・保育提供区域による区域設定

大森地区：大森東、大森西、入新井、馬込 池上、新井宿

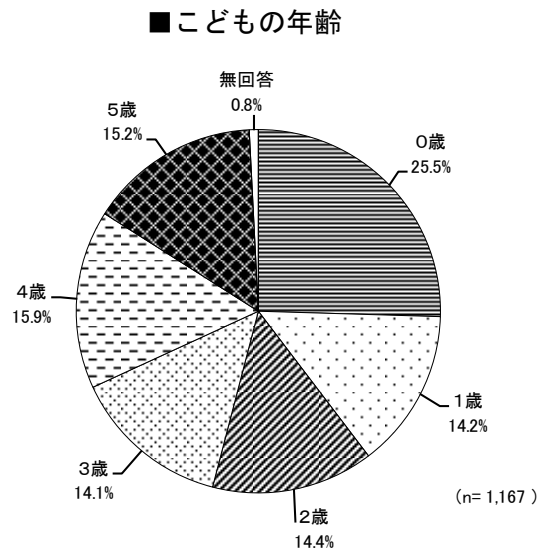
調布地区：嶺町、田園調布、鶉の木、久が原、雪谷、千束

蒲田地区：六郷、矢口、蒲田西、蒲田東、糀谷、羽田

## (2) お子さんと家族の状況について

### 問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

「0歳」(25.5%)、「1歳」(14.2%)、「2歳」(14.4%)、「3歳」(14.1%)、「4歳」(15.9%)、「5歳」(15.2%)となっています。



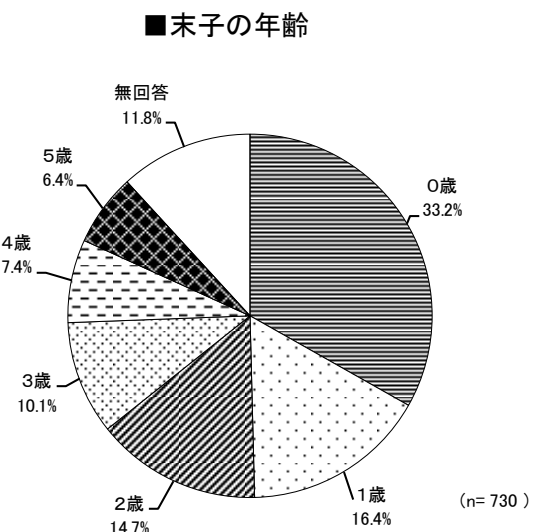
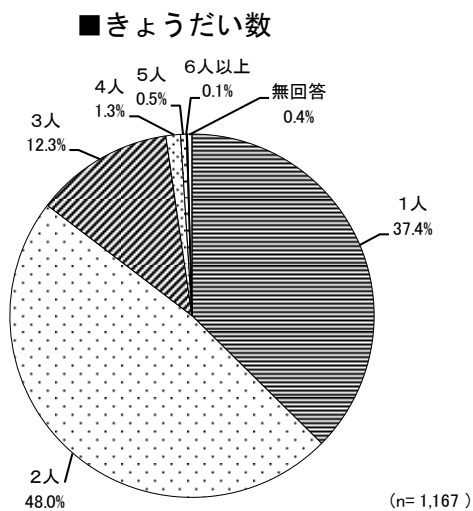
### 問3 宛名のお子さんの兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

#### ①きょうだい数

「2人」(48.0%)が最も多く、「1人」(37.4%)、「3人」(12.3%)と続きます。

#### ②末子の年齢

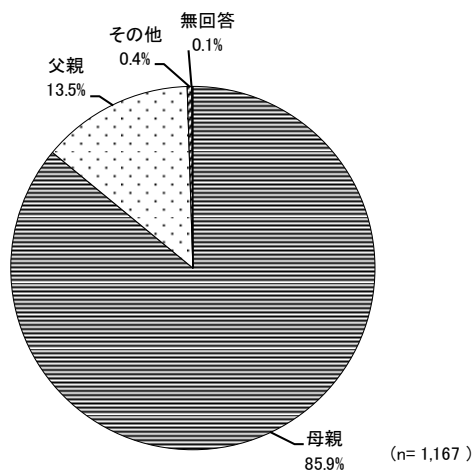
「0歳」(33.2%)が最も多く、「1歳」(16.4%)、「2歳」(14.7%)と続きます。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」(85.9%)、「父親」(13.5%)となっています。

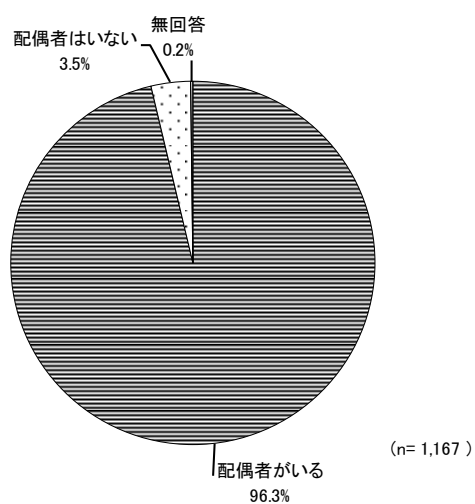
■ 調査票の回答者



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」(96.3%)、「配偶者がいない」(3.5%)となっています。

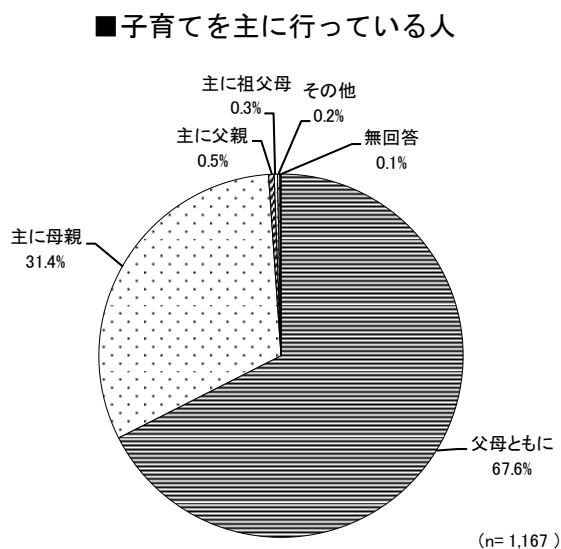
■ 調査回答者の配偶者の有無





問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「父母ともに」(67.6%)が最も多く、「主に母親」(31.4%)、「主に父親」(0.5%)となっています。

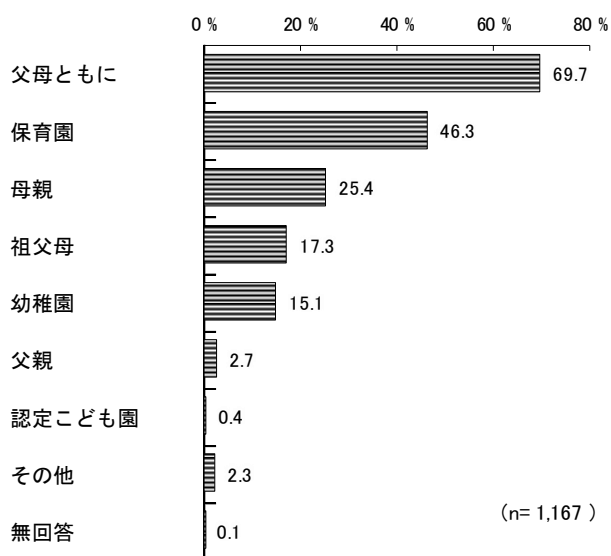


### (3) こどもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。

「父母ともに」(69.7%)が最も多く、「保育園」(46.3%)、「母親」(25.4%)と続きます。

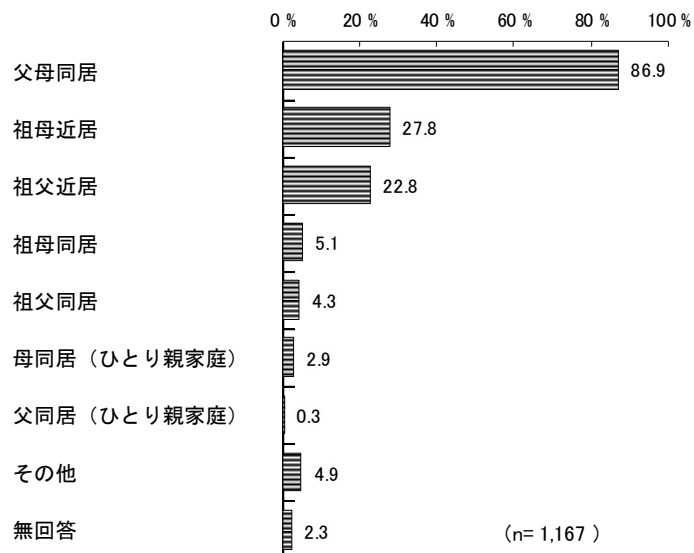
■子育て（教育を含む）に日常的に関わっている人（施設）（複数回答）



**問8 宛名のお子さんとの同居・近居（およそ30分以内で行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。**

「父母同居」（86.9%）が最も多く、「祖母近居」（27.8%）、「祖父近居」（22.8%）と続きます。

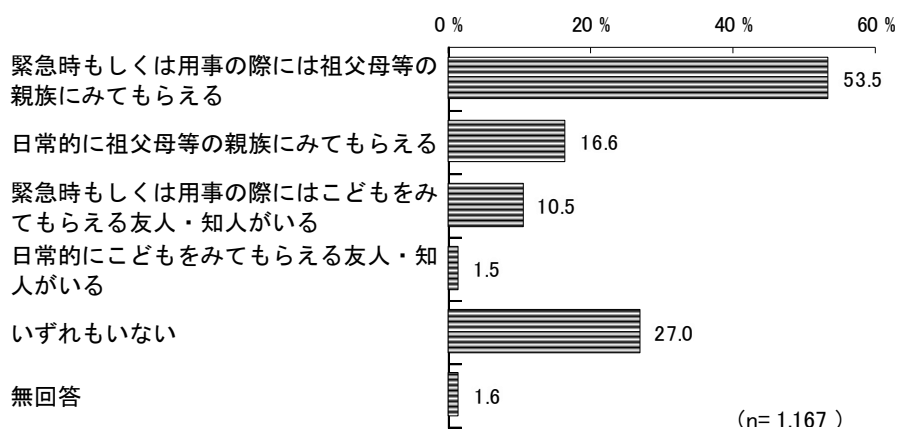
■同居・近居の状況（複数回答）



**問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。**

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」（53.5%）が最も多く、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（16.6%）、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」（10.5%）と続きます。一方、「いずれもない」（27.0%）が2割半ばとなっており、約4人に1人が日頃お子さんをみてもらえる親族・知人がいないことが伺えます。

■子どもの面倒をみてくれる親族・知人の有無（複数回答）

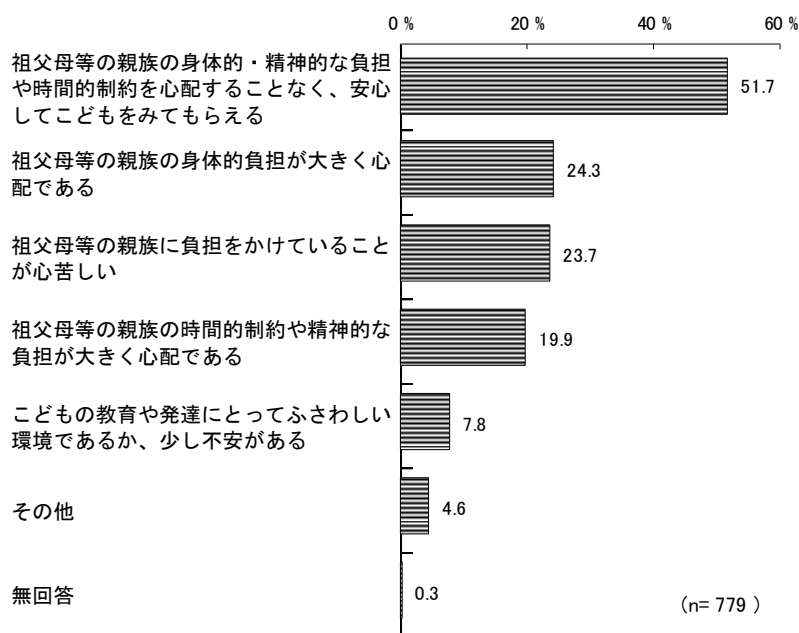


【問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方】

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」(51.7%)が最も多く、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(24.3%)、「祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」(23.7%)と続きます。

■祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況について（複数回答）

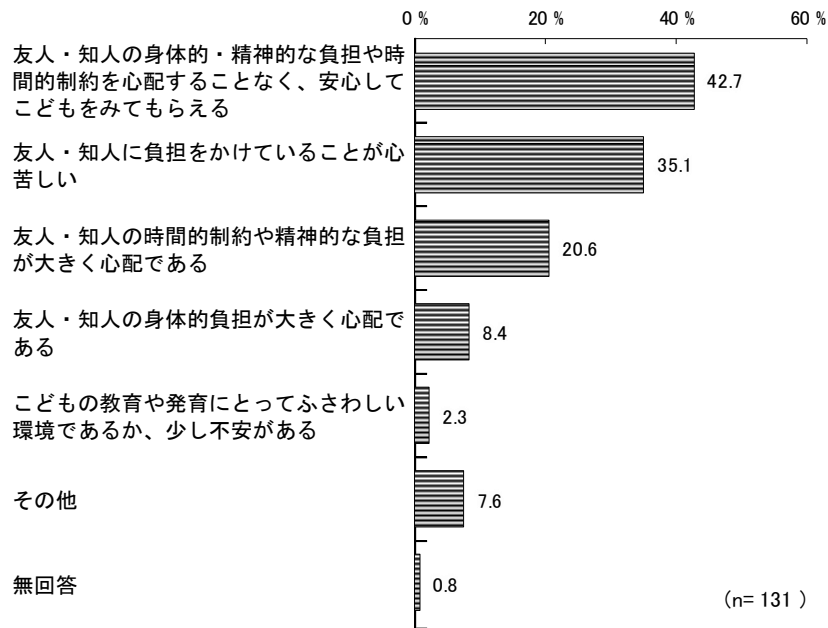


【問9で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方】

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」(42.7%)が最も多く、「友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」(35.1%)、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(20.6%)と続きます。

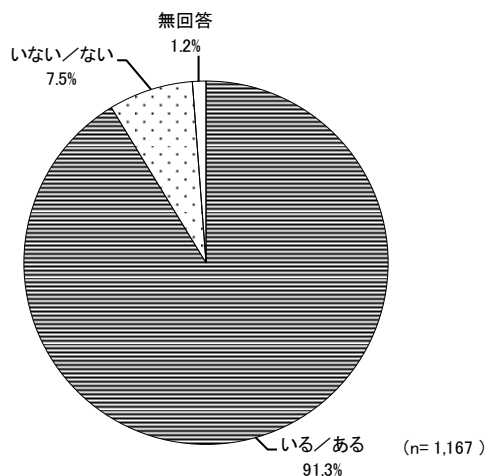
■友人・知人に子どもをみてもらっている状況について（複数回答）



問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」(91.3%)、「いない／ない」(7.5%)となっています。

■相談できる人・場所の有無

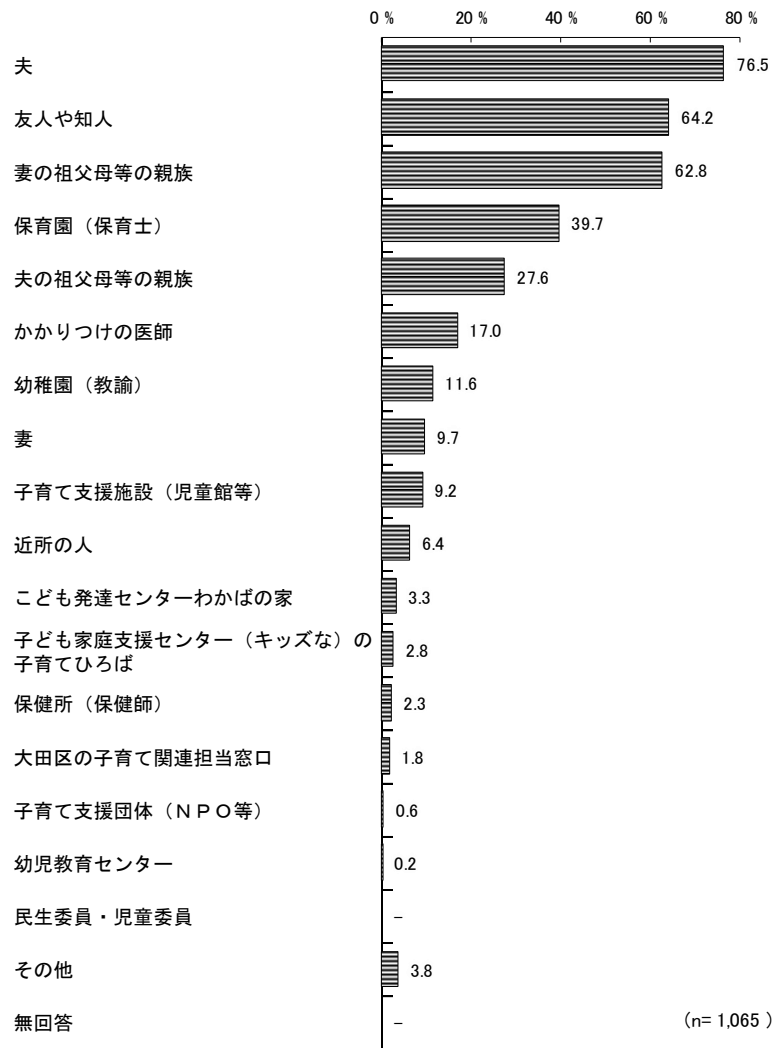


【問10で「1. いる／ある」に○をつけた方】

問10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

「夫」（76.5%）が最も多く、「友人や知人」（64.2%）、「妻の祖父母等の親族」（62.8%）、「保育園（保育士）」（39.7%）、「夫の祖父母等の親族」（27.6%）と続きます。

■気軽にできる相談先（複数回答）



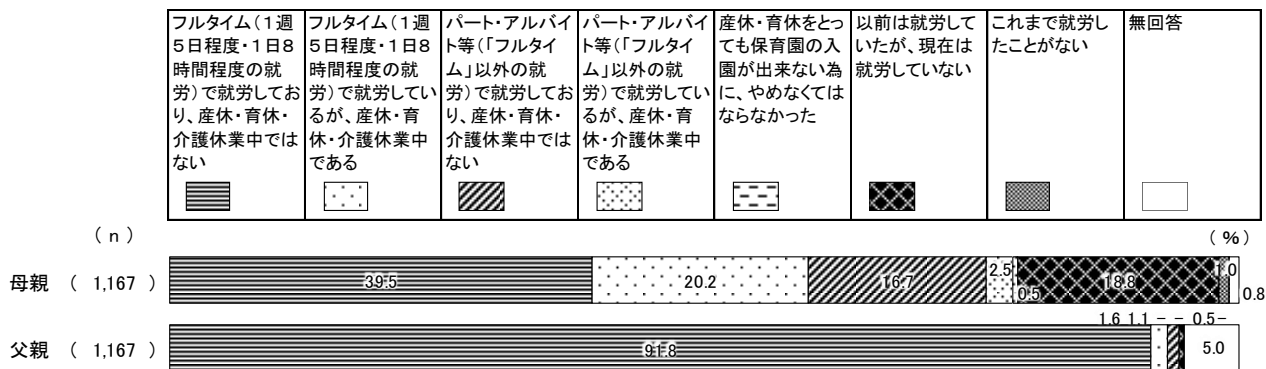
#### (4) 保護者の就労状況について

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（39.5%）が最も多く、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（20.2%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（18.8%）と続きます。

父親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（91.8%）が最も多く、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（1.6%）、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（1.1%）と続きます。

■保護者の就労状況



【母親：年齢別】

年齢別にみると、“0歳”は「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」、それ以外の年齢は「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多くなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等(フルタイム)以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	産休・育休をとっても保育園の入园が出来ない為に、やめなくてはならなかった	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	1,167	39.5	20.2	16.7	2.5	0.5	18.8	1.0	0.8	
0歳	298	17.8	50.0	9.1	5.0	0.3	16.8	1.0	0.0	
1歳	166	51.8	10.8	16.3	0.6	1.8	18.1	0.0	0.6	
2歳	168	47.6	14.9	14.3	1.8	0.0	20.2	1.2	0.0	
3歳	164	48.8	9.8	21.3	2.4	0.0	17.1	0.0	0.6	
4歳	185	42.2	9.2	25.4	0.0	0.0	20.5	1.6	1.1	
5歳	177	45.8	5.6	18.6	2.8	1.1	22.0	2.3	1.7	

【母親：経年比較】

前回調査と比べて、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が少なくなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	産休・育休をとつても保育園の入园が出来ない為に、やめなくてはならなかった	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
今回(R5)	1,167	39.5	20.2	16.7	2.5	0.5	18.8	1.0	0.8
前回(H30)	1,234	30.8	16.7	11.9	1.9	1.0	35.8	1.8	0.9



【(1) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方】

(1) - 1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

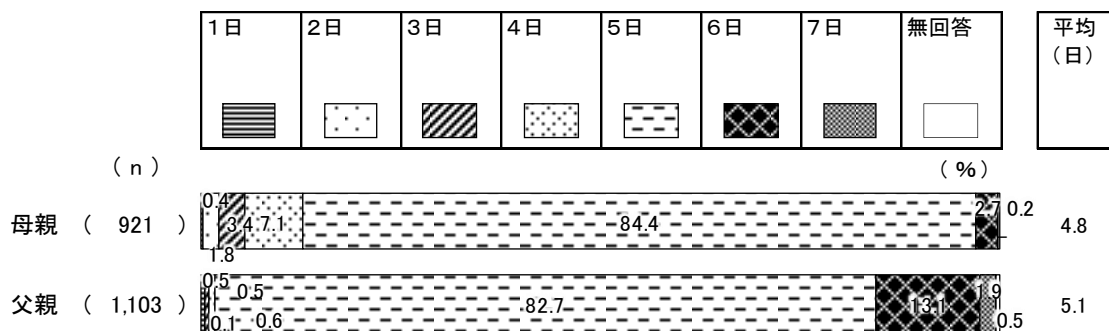
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

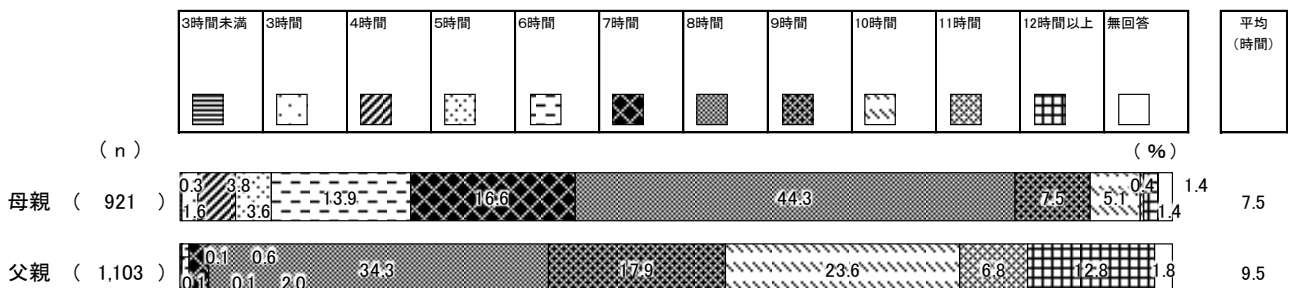
就労日数は、母親は「5日」(84.4%)が最も多く、「4日」(7.1%)、「3日」(3.4%)と続きます。1週当たりの平均就労日数は4.8日となっています。父親は、「5日」(82.7%)が最も多く、「6日」(13.1%)、「7日」(1.9%)と続きます。1週当たりの平均就労日数は5.1日となっています。

就労時間は、母親は「8時間」(44.3%)が最も多く、「7時間」(16.6%)、「6時間」(13.9%)と続きます。1日当たりの平均就労時間は7.5時間となっています。父親は、「8時間」(34.3%)が最も多く、「10時間」(23.6%)、「9時間」(17.9%)と続きます。1日当たりの平均就労時間は9.5時間となっています。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



【(1) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方】

(1)-2 土曜日・日曜日・祝日の勤務や夜勤はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

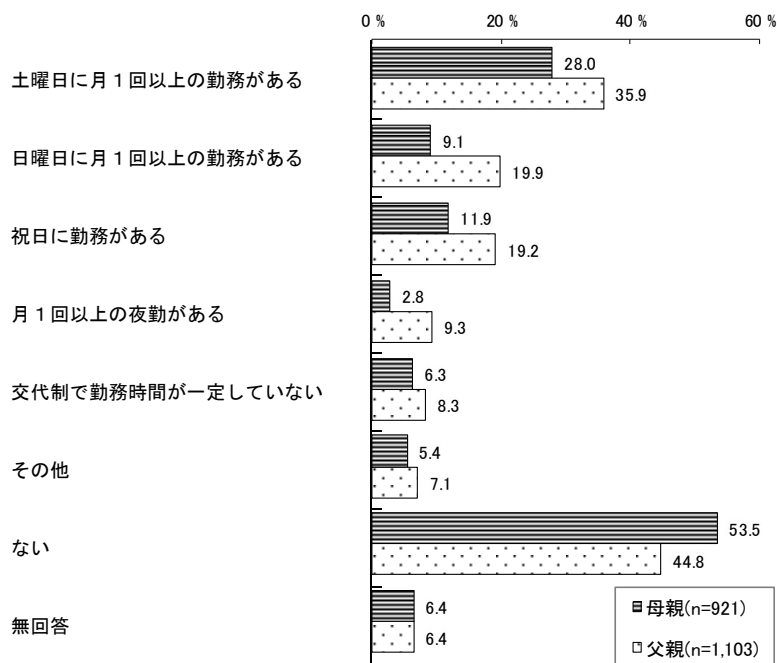
□内に数字でご記入ください。(時間は24時間制(例:午後6時→18時)でご記入ください。)

※「夜勤」とは深夜時間に労働することで、深夜労働の時間帯は「午後10時から午前5時まで」と労働基準法第61条で定義されています。

母親は「土曜日に月1回以上の勤務がある」(28.0%)が最も多く、「祝日に勤務がある」(11.9%)、「日曜日に月1回以上の勤務がある」(9.1%)と続きます。

父親は「土曜日に月1回以上の勤務がある」(35.9%)が最も多く、「日曜日に月1回以上の勤務がある」(19.9%)、「祝日に勤務がある」(19.2%)と続きます。

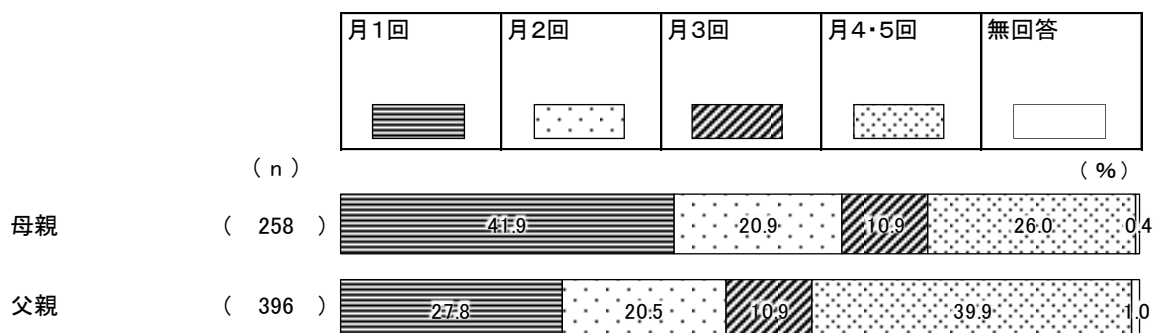
■土日、祝日の勤務や夜勤の状況



### ①月当たりの土曜日の就労回数

母親は「月1回」(41.9%)が最も多く、「月4・5回」(26.0%)、  
「月2回」(20.9%)と続きます。  
父親は「月4・5回」(39.9%)が最も多く、「月1回」(27.8%)、  
「月2回」(20.5%)と続きます。

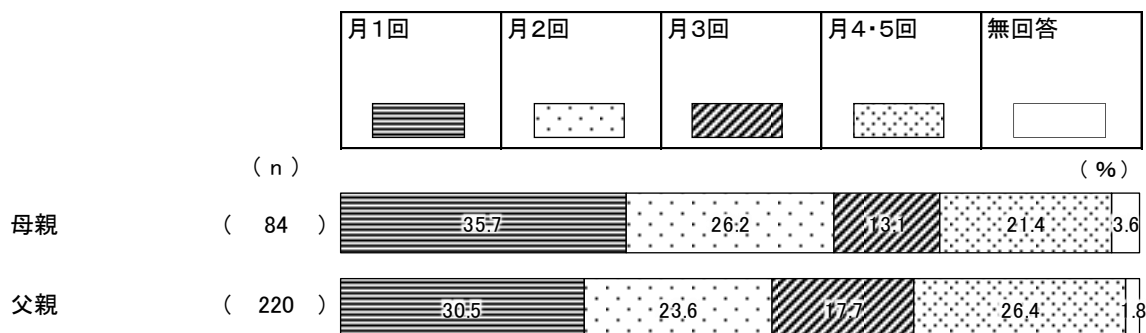
■月当たりの就労回数①土曜日



### ②月当たりの日曜日の就労回数

母親は「月1回」(35.7%)が最も多く、「月2回」(26.2%)、  
「月4・5回」(21.4%)と続きます。  
父親は「月1回」(30.5%)が最も多く、「月4・5回」(26.4%)、  
「月2回」(23.6%)と続きます。

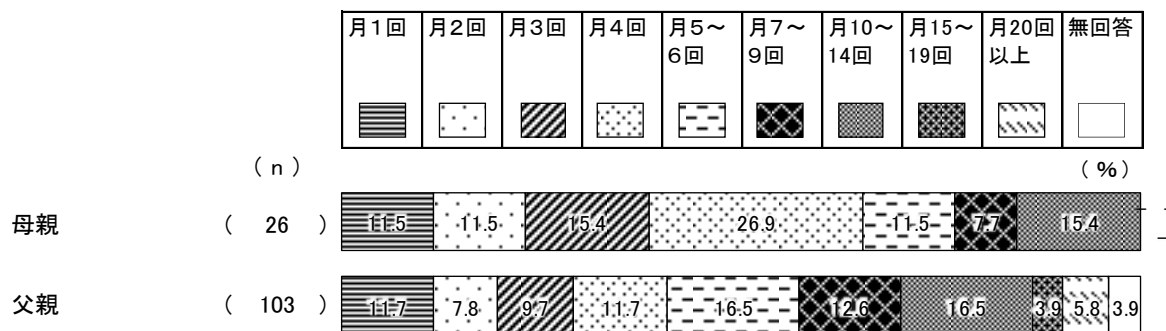
■月当たりの就労回数②日曜日



### ③月当たりの夜勤の就労回数

母親は「月4回」(26.9%)が最も多く、「月3回」(15.4%)、「月10～14回」(15.4%)と続きます。  
 父親は「月5～6回」「月10～14回」(16.5%)が最も多く、「月7～9回」(12.6%)と続きます。

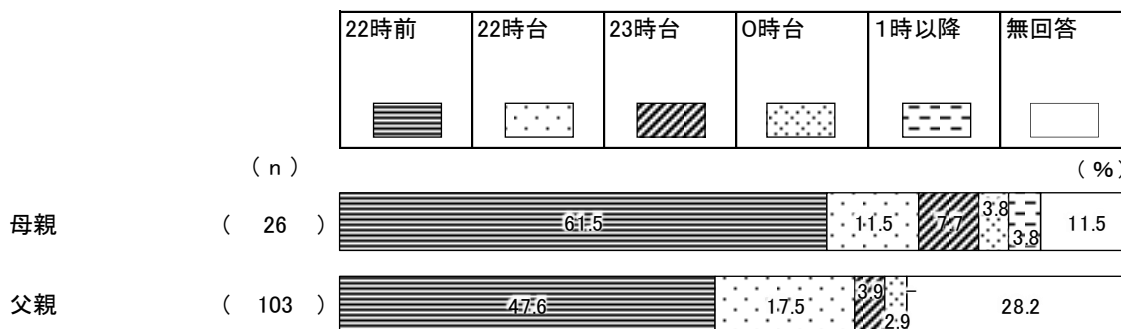
■月当たりの就労回数



### ④夜勤開始時間

母親は「22時前」(61.5%)が最も多く、「22時台」(11.5%)、「23時台」(7.7%)と続きます。  
 父親は「22時前」(47.6%)が最も多く、「22時台」(17.5%)、「23時台」(3.9%)と続きます。

■夜勤開始時間

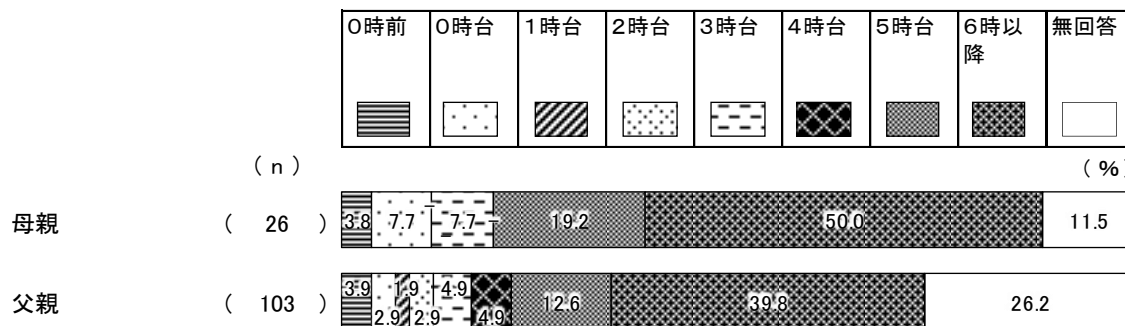


⑤夜勤終了時間

母親は「6時以降」(50.0%)が最も多く、「5時台」(19.2%)、「0時台」「3時台」(7.7%)と続きます。

父親は「6時以降」(39.8%)が最も多く、「5時台」(12.6%)、「3時台」「4時台」(4.9%)と続きます。

■夜勤終了時間



【就労している方】

(1)-3 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

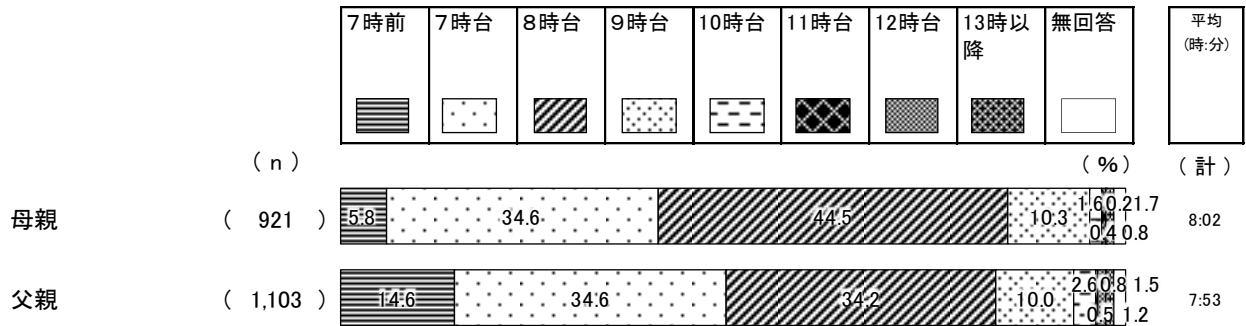
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。時間は24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。)

母親は、「8時台」(44.5%)が最も多く、「7時台」(34.6%)、「9時台」(10.3%)と続きます。平均時刻は8時2分となっています。

父親は、「7時台」(34.6%)が最も多く、「8時台」(34.2%)、「7時前」(14.6%)と続きます。平均時刻は7時53分となっています。

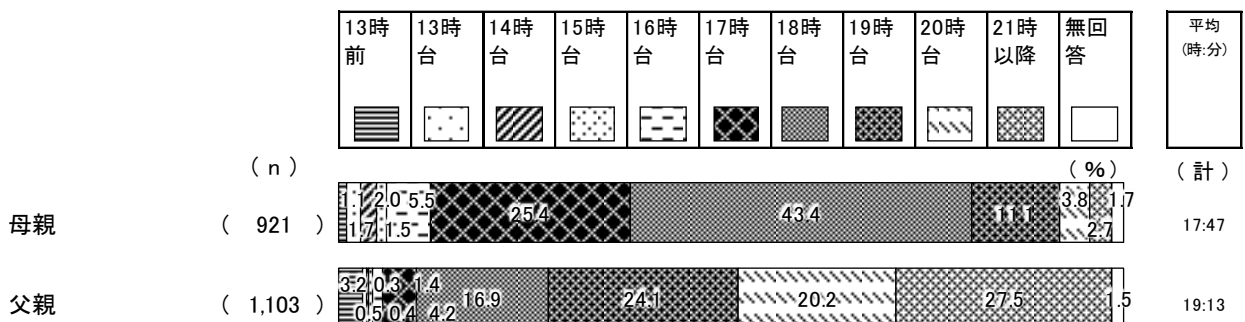
■家を出る時間



母親は、「18時台」(43.4%)が最も多く、「17時台」(25.4%)、「19時台」(11.1%)と続きます。平均時刻は17時47分となっています。

父親は、「21時以降」(27.5%)が最も多く、「19時台」(24.1%)、「20時台」(20.2%)と続きます。平均時刻は19時13分となっています。

■帰宅時間



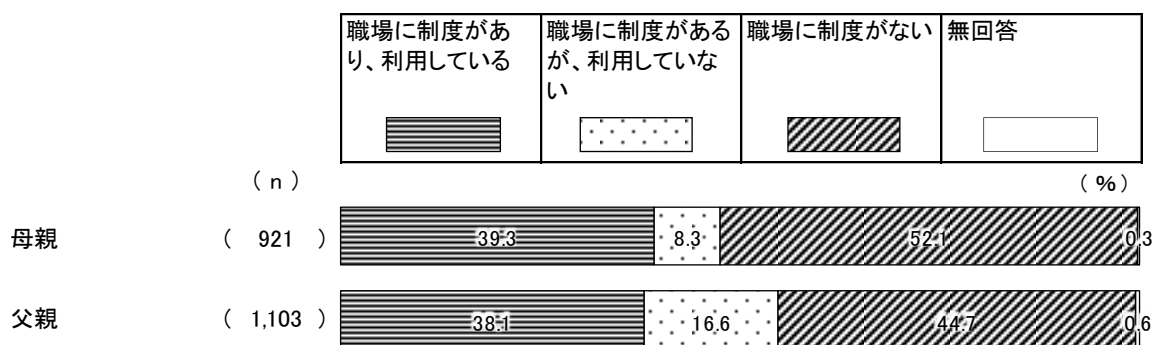
【就労している方】

(1) - 4 職場での在宅勤務（テレワーク）制度の導入状況及びあなたの利用状況についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親は、「職場に制度がない」(52.1%)が最も多く、「職場に制度があり、利用している」(39.3%)、「職場に制度があるが、利用していない」(8.3%)と続きます。

父親は、「職場に制度がない」(44.7%)が最も多く、「職場に制度があり、利用している」(38.1%)、「職場に制度があるが、利用していない」(16.6%)と続きます。

■職場でのテレワーク制度の導入状況及び利用状況



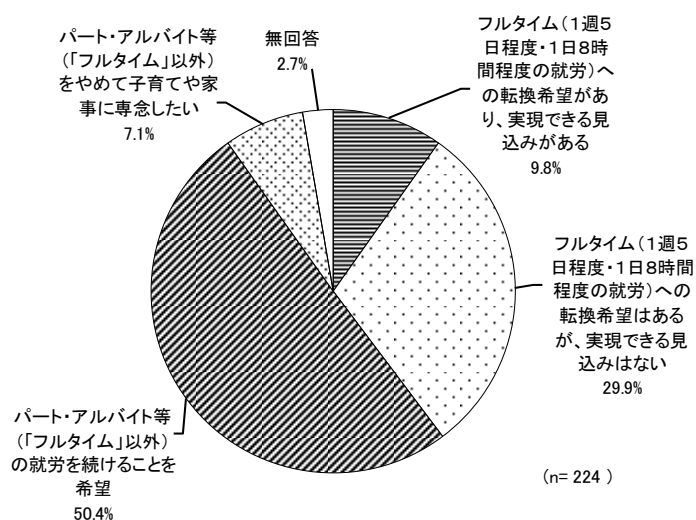
## 【パート・アルバイト等で就労している方】

### 問12 フルタイムへの転換希望はありますか。

母親は「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」（50.4%）が最も多く、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（29.9%）、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」（9.8%）と続きます。

父親は「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が7件、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が2件、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2件となっています。

■フルタイムへの転換希望／母親



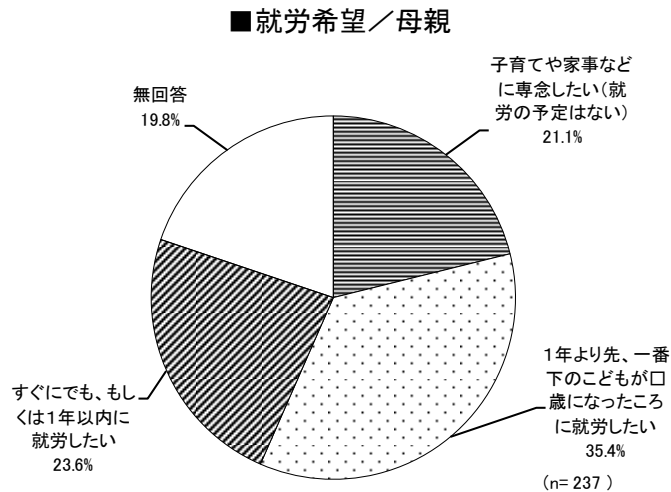


【就労していない方】

問 13 就労したいという希望はありますか。

母親は「1年より先、一番下のこどもが□歳になったところに就労したい」(35.4%)が最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(23.6%)、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(21.1%)と続きます。

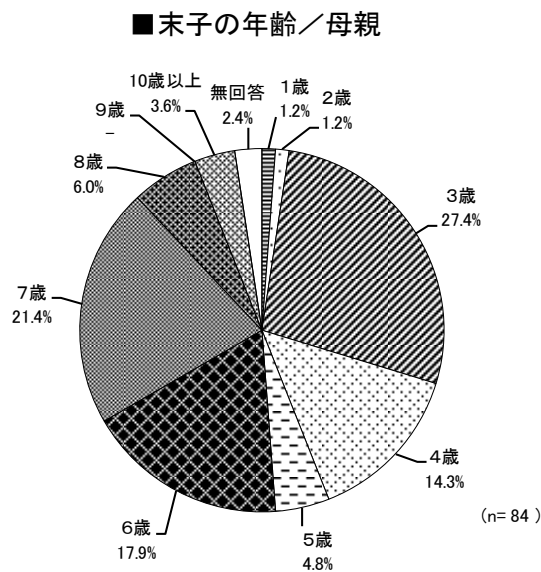
父親は「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が2件、「1年より先、一番下のこどもが□歳になったところに就労したい」が1件、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。



①こどもの年齢(1年より先、一番下のこどもが( )歳になったところに就労したい)

母親は「3歳」(27.4%)が最も多く、「7歳」(21.4%)、「6歳」(17.9%)と続きます。

父親は「10歳以上」が1件となっています。

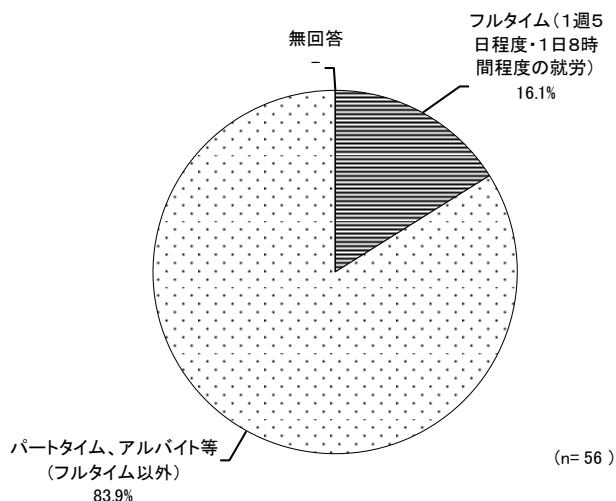


②希望する就労形態（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）

母親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」（16.1%）、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」（83.9%）となっています。

父親は「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が2件となっています。

■希望する就労形態／母親



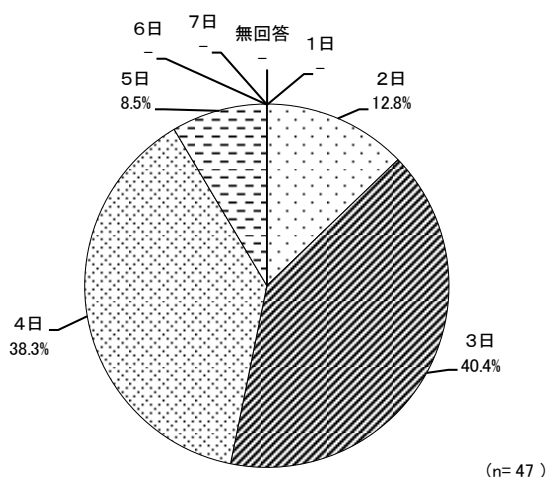
ア 1週当たり就労日数：母親

「3日」（40.4%）が最も多く、「4日」（38.3%）、「2日」（12.8%）と続きます。

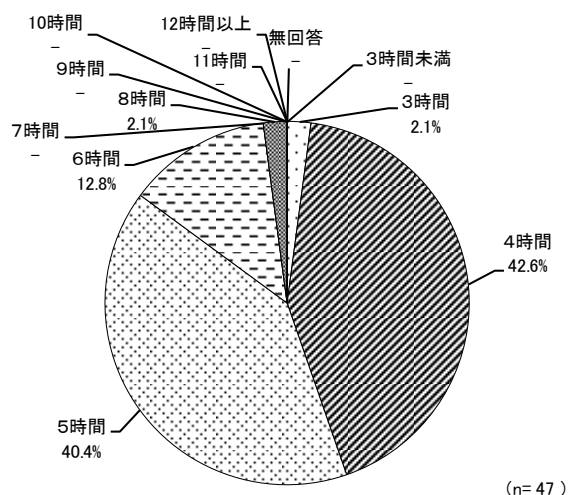
イ 1日当たり就労時間：母親

「4時間」（42.6%）が最も多く、「5時間」（40.4%）、「6時間」（12.8%）と続きます。

■1週当たり就労日数／母親



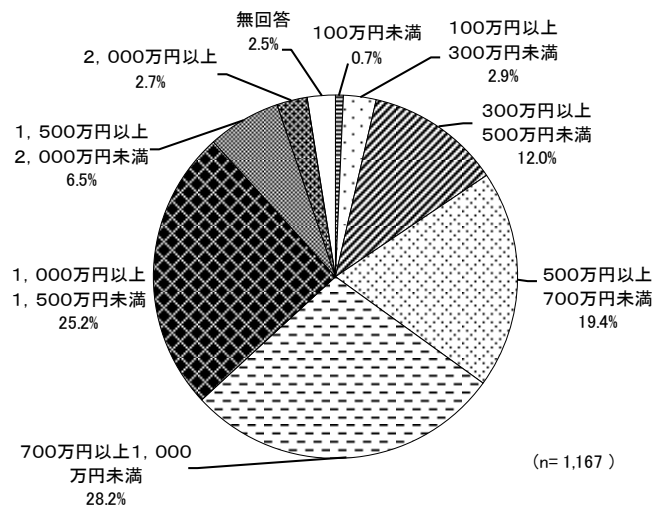
■1日当たり就労時間／母親



問 14 昨年の子間の世帯の総収入はどのくらいですか。生計を一つにする世帯の収入でお答えください。

「700万円以上1,000万円未満」(28.2%)が最も多く、「1,000万円以上1,500万円未満」(25.2%)、「500万円以上700万円未満」(19.4%)と続きます。

■年間世帯総収入



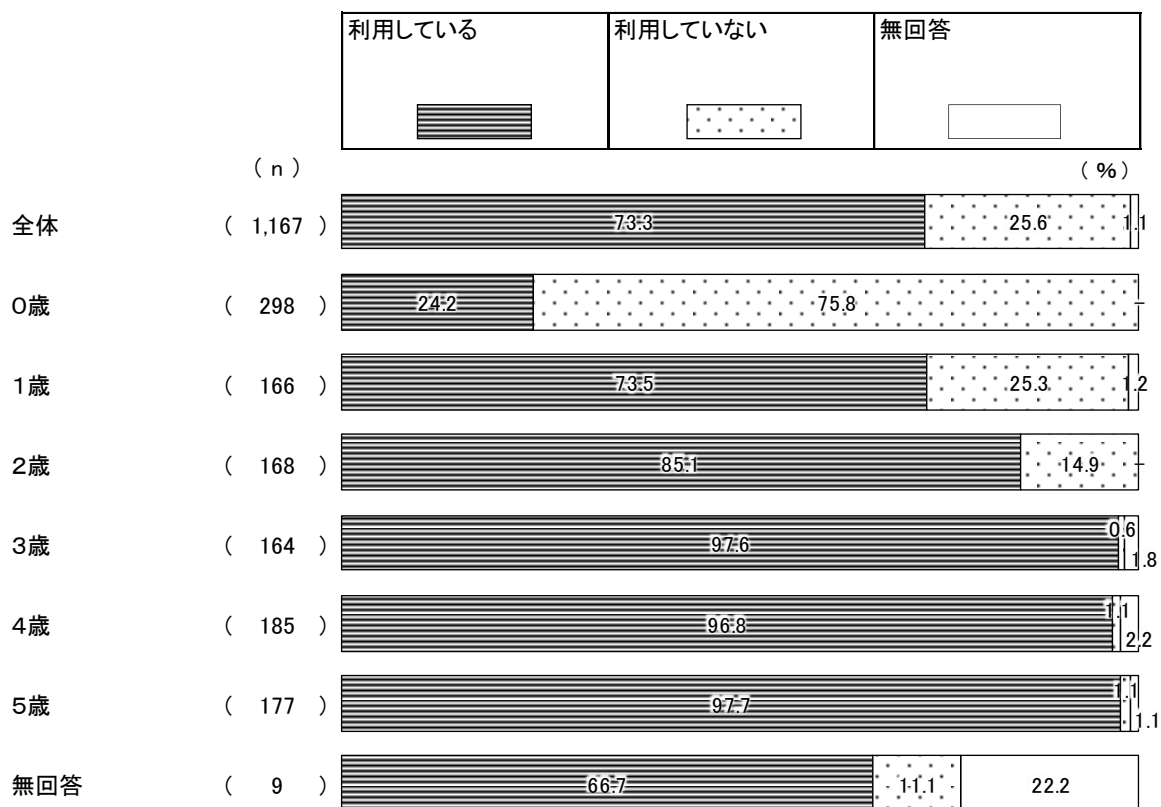
## (5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

「利用している」(73.3%)、「利用していない」(25.6%)となっています。

年齢別にみると、“0歳”は「利用していない」が7割半ばとなっています。年齢が上がるにつれて「利用している」が多くなる傾向がみられ、3歳以上では100%に近い利用となっています。

■ 定期的な教育・保育事業の利用有無



### 【母親の就労状況別】

定期的な教育・保育事業を「利用している」は、“フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”（95.7%）、“パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”（90.3%）、“産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった” “これまで就労したことがない”（ともに 66.7%）となっています。

（単位：％）

	有効回答者数	利用している	利用していない	無回答
全体	1,167	73.3	25.6	1.1
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	461	95.7	3.0	1.3
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	236	34.3	65.7	0.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	195	90.3	8.2	1.5
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	37.9	62.1	0.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	6	66.7	33.3	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	219	58.0	40.6	1.4
これまで就労したことがない	12	66.7	33.3	0.0

### 【経年比較】

前回調査と比べて、「利用している」割合が多くなっています。

（単位：％）

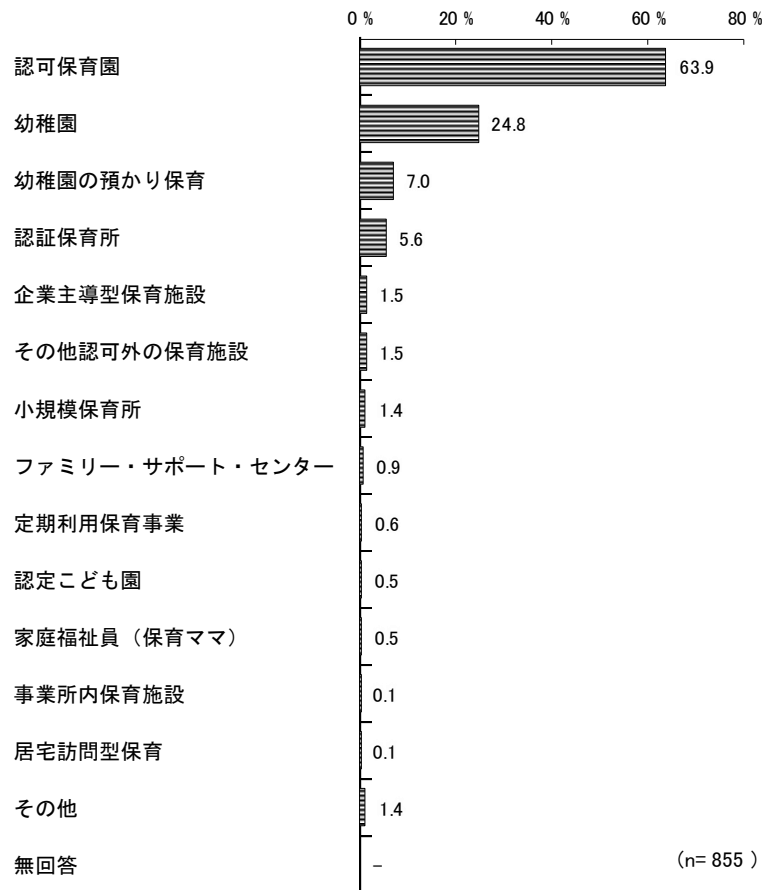
	有効回答者数	利用している	利用していない	無回答
今回(R5)	1,167	73.3	25.6	1.1
前回(H30)	1,234	66.5	33.4	0.2

【問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方】

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

「認可保育園」(63.9%)が最も多く、「幼稚園」(24.8%)、「幼稚園の預かり保育」(7.0%)、「認証保育所」(5.6%)、「企業主導型保育施設」(1.5%)、「その他認可外の保育施設」(1.5%)と続きます。

■利用している教育・保育事業（複数回答）



【地区別】

すべての地区で「認可保育園」の割合が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	855	24.8	7.0	63.9	0.5	1.4	0.5	0.1	5.6	1.5	0.6	1.5	0.1	0.9	1.4	0.0
大森地区	285	29.1	9.5	62.5	1.1	1.4	0.4	0.0	4.6	0.4	0.7	1.8	0.0	0.7	1.1	0.0
調布地区	206	27.2	8.3	60.2	0.0	1.0	0.5	0.0	5.8	1.0	1.0	3.4	0.0	1.9	1.9	0.0
蒲田地区	278	19.8	4.3	66.2	0.4	2.2	0.7	0.4	5.8	3.2	0.4	0.4	0.0	0.4	1.4	0.0

【年齢別】

すべての年齢で「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	855	24.8	7.0	63.9	0.5	1.4	0.5	0.1	5.6	1.5	0.6	1.5	0.1	0.9	1.4	0.0
0歳	72	2.8	0.0	75.0	1.4	0.0	5.6	0.0	11.1	5.6	0.0	1.4	0.0	0.0	2.8	0.0
1歳	122	0.8	0.8	77.9	0.0	3.3	0.0	0.0	10.7	3.3	0.8	1.6	0.0	0.0	0.8	0.0
2歳	143	11.9	0.7	71.3	0.0	5.6	0.0	0.0	6.3	1.4	2.1	1.4	0.7	2.1	0.7	0.0
3歳	160	28.1	8.8	61.9	0.6	0.0	0.0	0.6	5.0	1.3	0.0	1.9	0.0	1.3	1.3	0.0
4歳	179	39.1	15.1	55.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.6	2.2	0.0	0.6	2.2	0.0
5歳	173	43.4	9.8	54.3	1.2	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.6	0.0	1.2	1.2	0.0

## 【母親の就労状況別】

“フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である” “パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である” は「認可保育園」、 “産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった” “以前は就労していたが、現在は就労していない” は「幼稚園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	855	24.8	7.0	63.9	0.5	1.4	0.5	0.1	5.6	1.5	0.6	1.5	0.1	0.9	1.4	0.0
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	441	5.4	2.0	83.7	0.7	1.4	0.5	0.2	5.2	2.0	0.2	2.0	0.2	1.1	1.1	0.0
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	81	4.9	1.2	82.7	0.0	1.2	0.0	0.0	7.4	2.5	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	176	32.4	19.9	51.7	0.0	2.3	1.1	0.0	9.1	1.1	1.7	1.1	0.0	0.6	1.1	0.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	11	27.3	9.1	63.6	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	127	87.4	9.4	6.3	0.8	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.8	0.8	0.0	0.8	3.9	0.0
これまで就労したことがない	8	100.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



【経年比較】

前回調査と比べて、「認可保育園」が多く、「幼稚園」が少なくなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
今回 (R5)	855	24.8	7.0	63.9	0.5	1.4	0.5	0.1	5.6	1.5	0.6	1.5	0.1	0.9	1.4	0.0
前回 (H30)	820	36.8	8.5	48.5	—	1.5	0.5	0.1	7.2	0.9	0.7	2.3	—	1.2	2.3	0.2

【問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方】

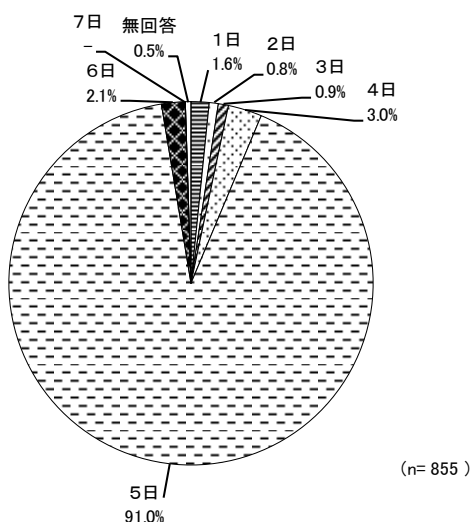
問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

①現在

ア 1週当たり利用日数

「5日」(91.0%)が最も多く、「4日」(3.0%)、「6日」(2.1%)と続きます。

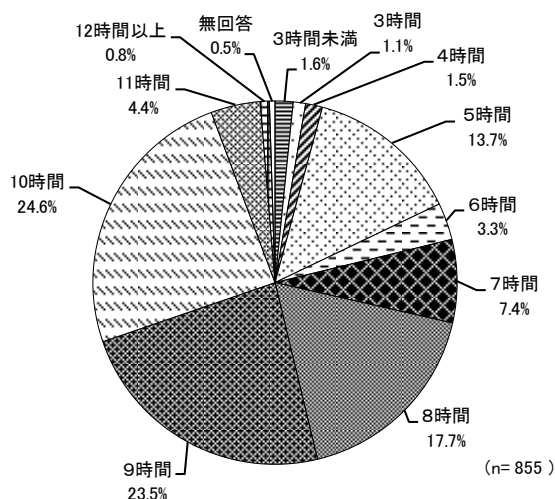
■ 1週当たり利用日数



イ 1日当たり利用時間

「10時間」(24.6%)が最も多く、「9時間」(23.5%)、「8時間」(17.7%)と続きます。

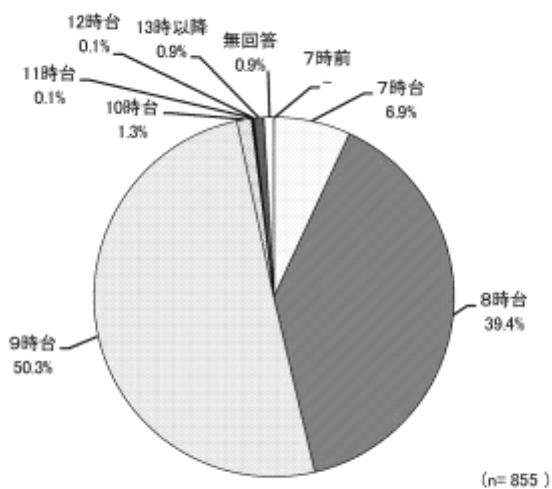
■ 1日当たり利用時間



ウ 開始時刻

「9時台」(50.3%)が最も多く、「8時台」(39.4%)、「7時台」(6.9%)と続きます。

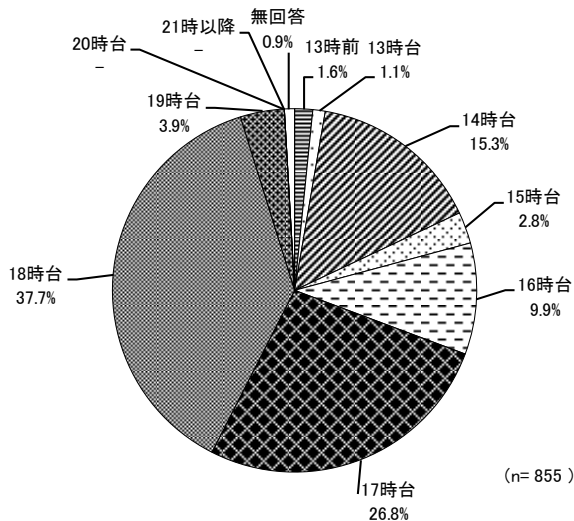
■ 開始時刻



エ 終了時刻

「18時台」(37.7%)が最も多く、「17時台」(26.8%)、「14時台」(15.3%)と続きます。

■ 終了時刻

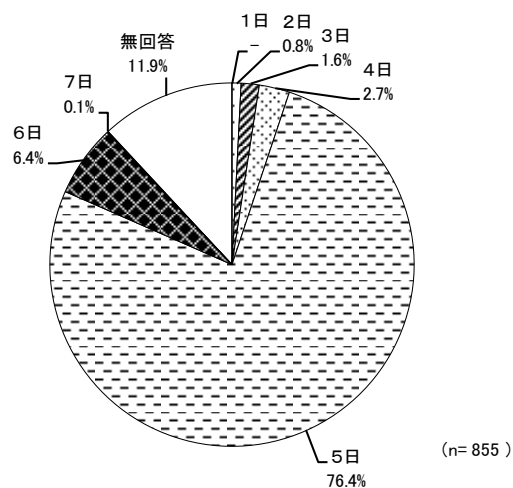


②希望

ア 1週当たり利用日数

「5日」(76.4%)が最も多く、「6日」(6.4%)、「4日」(2.7%)と続きます。

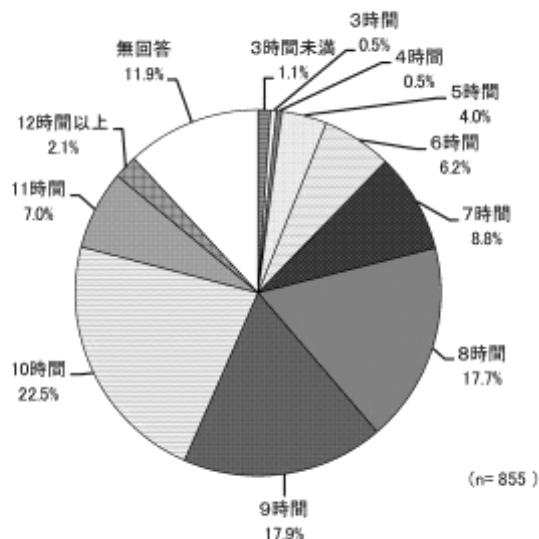
■ 1週当たり利用日数



イ 1日当たり利用時間

「10時間」(22.5%)が最も多く、「9時間」(17.9%)、「8時間」(17.7%)と続きます。

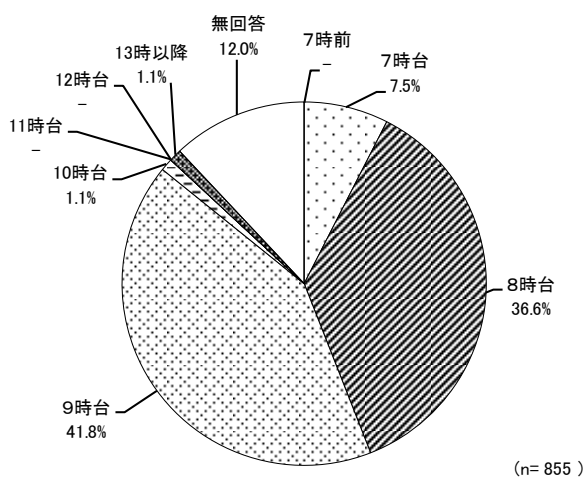
■ 1日当たり利用時間



ウ 開始時刻

「9時台」(41.8%)が最も多く、「8時台」(36.6%)、「7時台」(7.5%)と続きます。

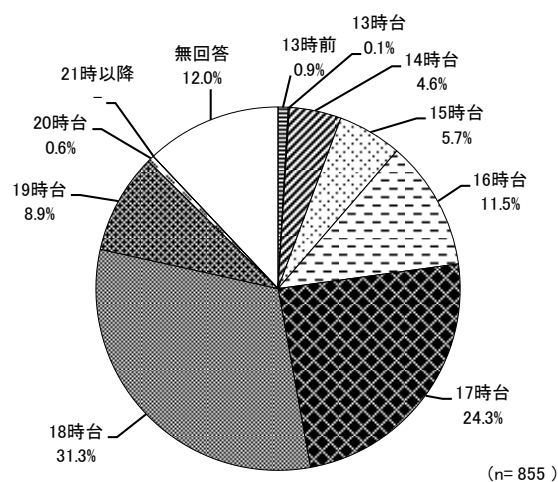
■ 開始時刻



エ 終了時刻

「18時台」(31.3%)が最も多く、「17時台」(24.3%)、「16時台」(11.5%)と続きます。

■ 終了時刻

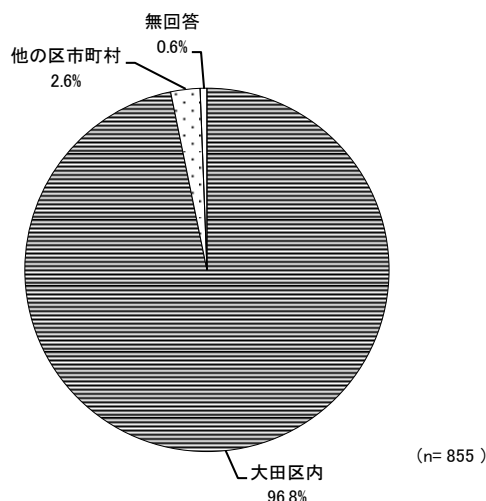


【問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方】

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

「大田区内」(96.8%)、「他の区市町村」(2.6%)となっています。

■利用している教育・保育事業の実施場所

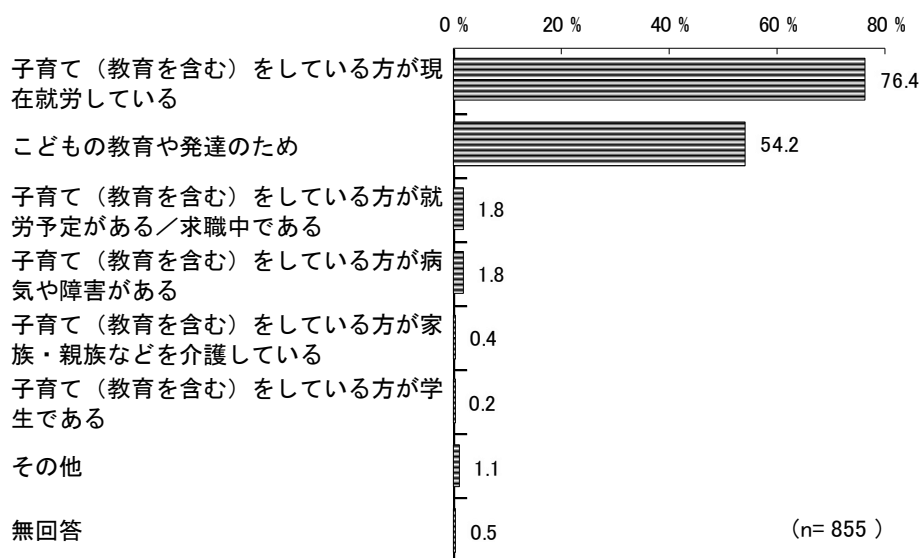


【問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方】

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」(76.4%)が最も多く、「こどもの教育や発達のため」(54.2%)、「子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である」「子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある」（ともに1.8%）と続きます。

■教育・保育事業を利用している理由（複数回答）

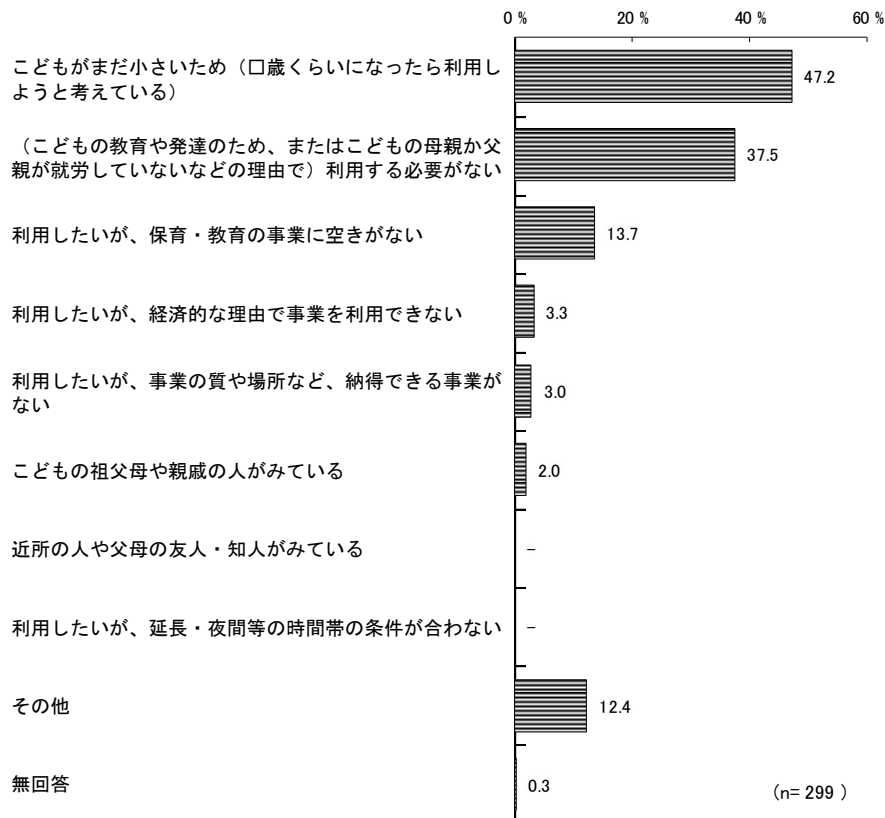


【問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方】

問 15-5 利用していない理由は何ですか。

「こどもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」（47.2%）が最も多く、「（こどもの教育や発達のため、またはこどもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」（37.5%）、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」（13.7%）と続きます。

■教育・保育事業を利用していない理由（複数回答）



【年齢別】

“0歳”は「こどもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている」、それ以外の年齢は「(こどもの教育や発達のため、またはこどもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	利用する必要がない	こどもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	こどもがまだ小さいため	その他	無回答
全体	299	37.5	2.0	0.0	13.7	3.3	0.0	3.0	47.2	12.4	0.3
0歳	226	30.1	1.3	0.0	15.0	2.7	0.0	2.2	53.5	11.1	0.4
1歳	42	57.1	4.8	0.0	14.3	2.4	0.0	4.8	31.0	16.7	0.0
2歳	25	60.0	4.0	0.0	4.0	12.0	0.0	8.0	24.0	20.0	0.0
3歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
5歳	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 【母親の就労状況別】

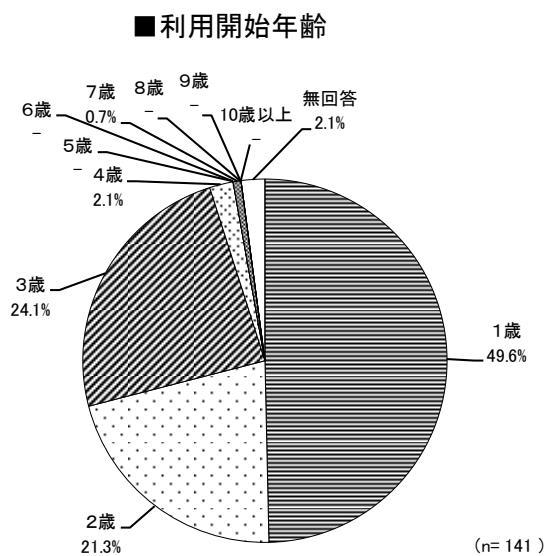
“フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である”は「こどもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）、“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「(こどもの教育や発達のために、またはこどもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	利用する必要がない	こどもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	こどもがまだ小さいため	その他	無回答
全体	299	37.5	2.0	0.0	13.7	3.3	0.0	3.0	47.2	12.4	0.3
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	14	14.3	14.3	0.0	28.6	7.1	0.0	0.0	50.0	14.3	0.0
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	155	27.1	1.3	0.0	16.1	1.3	0.0	1.9	57.4	14.2	0.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	16	37.5	12.5	0.0	6.3	12.5	0.0	0.0	37.5	6.3	0.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	33.3	0.0	0.0	27.8	5.6	0.0	0.0	27.8	22.2	0.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	89	60.7	0.0	0.0	4.5	3.4	0.0	5.6	37.1	7.9	1.1
これまで就労したことがない	4	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

①こどもの年齢（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている

「1歳」(49.6%)が最も多く、「3歳」(24.1%)、「2歳」(21.3%)、「4歳」(2.1%)と続きます。





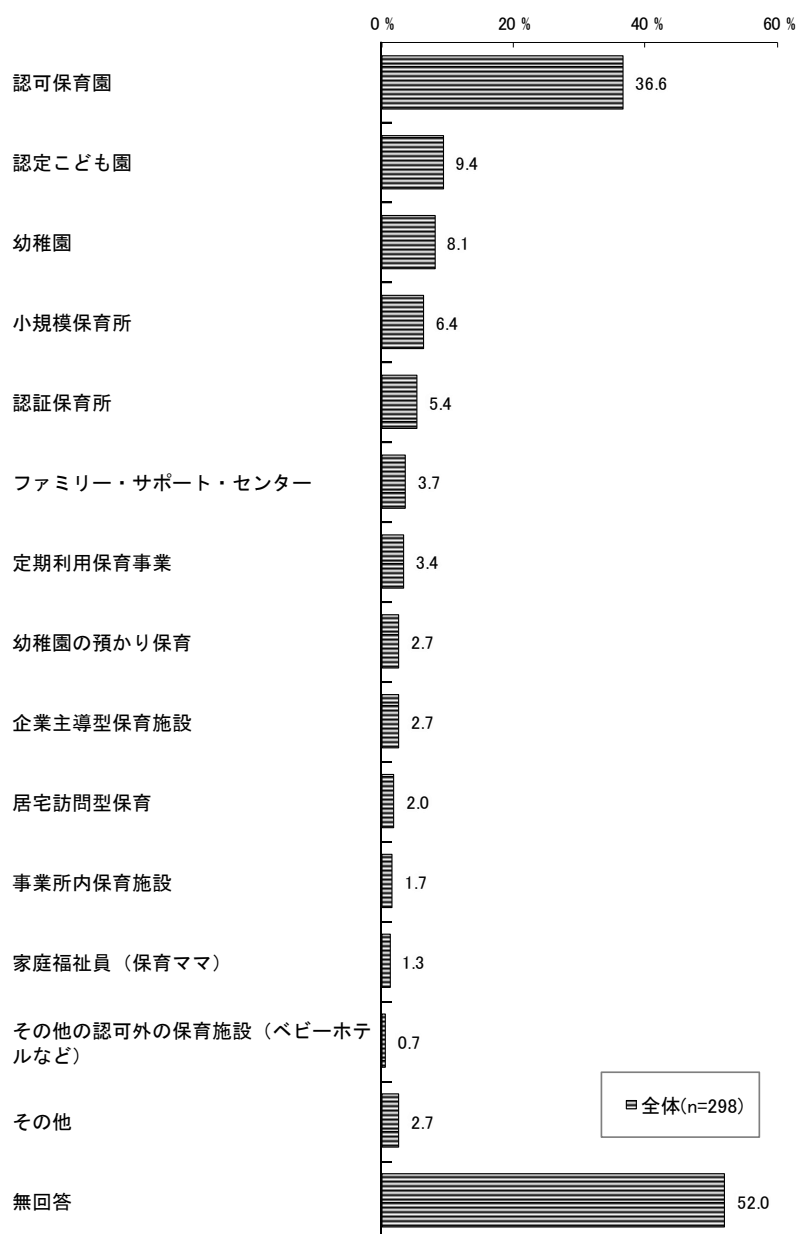
問 16 宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業について、年齢ごとに希望する事業を【A群：希望する教育・保育事業】から3つまで番号を記入してください。（現在のお子さんの年齢以降、5歳までについてお答えください。）また、その事業を希望する上で重視する条件について、あてはまる条件を【B群：事業を希望する上で重視する条件】から3つまで番号を記入してください。あわせて、1週当たりの利用希望日数、1日当たりの利用希望時間もご記入ください。

① A群：希望する教育・保育事業

ア 0歳

「認可保育園」(36.6%)が最も多く、「認定こども園」(9.4%)、「幼稚園」(8.1%)、「小規模保育所」(6.4%)と続きます。

■希望する教育・保育事業：0歳（3つまで）



【母親の就労状況別】

“産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった”、“これまで就労したことがない”を除いたすべての就労状況で「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	298	8.1	2.7	36.6	9.4	6.4	1.3	1.7	5.4	2.7	3.4	0.7	2.0	3.7	2.7	52.0
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	53	3.8	0.0	17.0	5.7	0.0	1.9	1.9	3.8	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	79.2
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	149	6.0	0.7	46.3	12.1	8.7	0.7	2.0	6.7	3.4	2.7	0.7	1.3	4.0	2.7	45.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	27	7.4	7.4	33.3	11.1	3.7	3.7	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	15	0.0	0.0	40.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	6.7	53.3
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	50	22.0	10.0	32.0	8.0	6.0	2.0	2.0	2.0	4.0	6.0	2.0	6.0	6.0	6.0	36.0
これまで就労したことがない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	66.7

### 【母親の就労希望別】

“子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)”は「幼稚園」、その他の就労希望で「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	54	20.4	9.3	29.6	7.4	7.4	1.9	1.9	1.9	3.7	5.6	1.9	7.4	9.3	5.6	37.0
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	10	30.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	30.0
1年より先、一番下のこどもが0歳になったころに就労したい	19	21.1	15.8	26.3	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	5.3	15.8	10.5	26.3
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	16	25.0	0.0	43.8	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	37.5

### 【教育・保育事業の利用有無別】

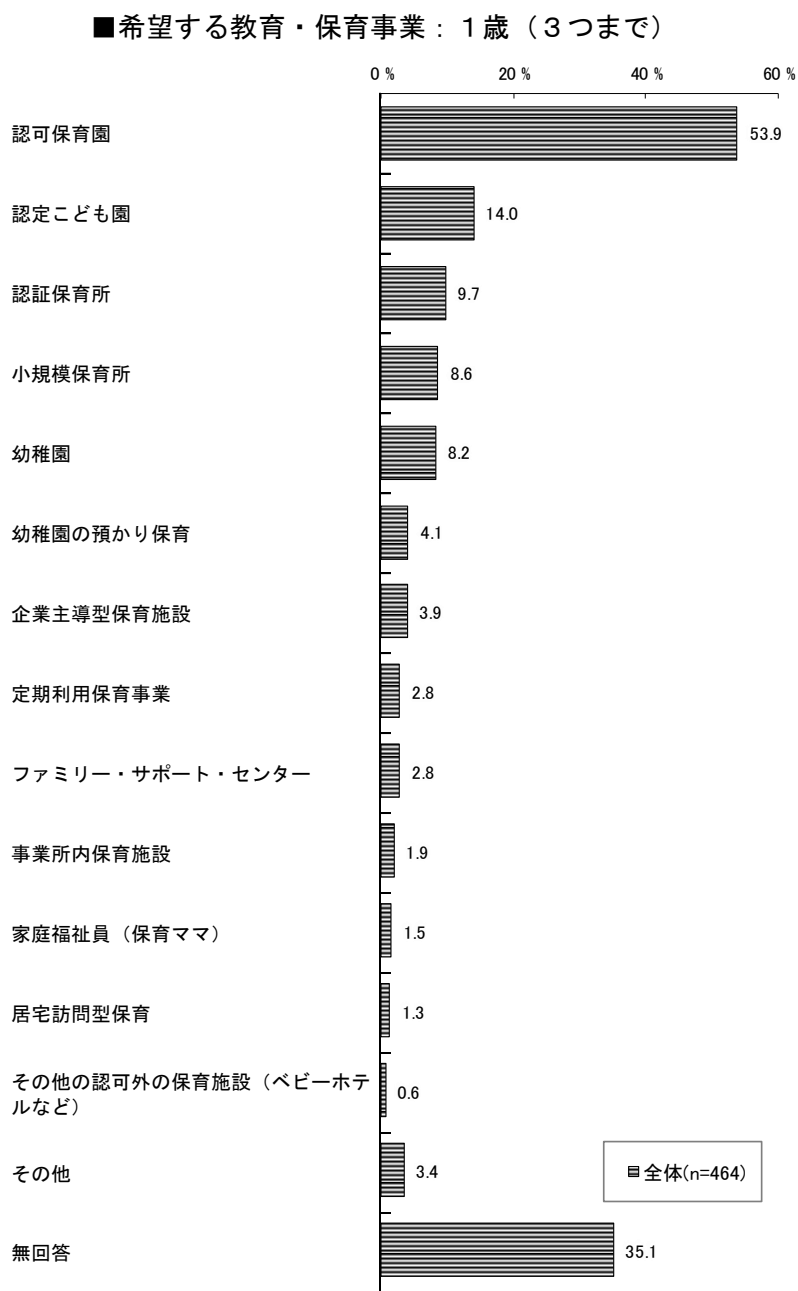
“利用している”“利用していない”ともに「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	298	8.1	2.7	36.6	9.4	6.4	1.3	1.7	5.4	2.7	3.4	0.7	2.0	3.7	2.7	52.0
利用している	72	4.2	2.8	15.3	1.4	1.4	4.2	0.0	4.2	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	79.2
利用していない	226	9.3	2.7	43.4	11.9	8.0	0.4	2.2	5.8	3.5	4.0	0.9	2.7	4.9	3.5	43.4

## イ 1歳

「認可保育園」(53.9%)が最も多く、「認定こども園」(14.0%)、「認証保育所」(9.7%)、「小規模保育所」(8.6%)と続きます。



【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	464	8.2	4.1	53.9	14.0	8.6	1.5	1.9	9.7	3.9	2.8	0.6	1.3	2.8	3.4	35.1
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	139	2.2	0.7	46.0	7.9	2.9	2.9	1.4	3.6	3.6	0.7	0.0	0.7	0.7	2.9	50.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	167	7.8	1.8	75.4	21.0	13.8	0.6	3.0	15.6	6.0	2.4	0.6	0.6	2.4	3.0	15.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	54	7.4	3.7	38.9	7.4	5.6	3.7	1.9	11.1	1.9	5.6	3.7	3.7	1.9	0.0	53.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	16	6.3	6.3	93.8	18.8	6.3	0.0	0.0	25.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	80	20.0	13.8	26.3	13.8	10.0	0.0	1.3	5.0	1.3	5.0	0.0	1.3	7.5	8.8	42.5
これまで就労したことがない	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3

### 【母親の就労希望別】

“1年より先、一番下のこどもが〇歳になったころに就労したい”は「幼稚園」が最も多く、それ以外の就労希望では「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	87	18.4	12.6	26.4	13.8	10.3	0.0	1.1	4.6	1.1	4.6	0.0	2.3	8.0	8.0	43.7
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	17	17.6	17.6	23.5	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8	11.8	35.3
1年より先、一番下のこどもが〇歳になったころに就労したい	34	20.6	14.7	17.6	17.6	8.8	0.0	2.9	0.0	2.9	2.9	0.0	2.9	11.8	14.7	41.2
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	21	28.6	9.5	52.4	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6

### 【教育・保育事業の利用有無別】

“利用している”“利用していない”ともに「認可保育園」が最も多くなっています。

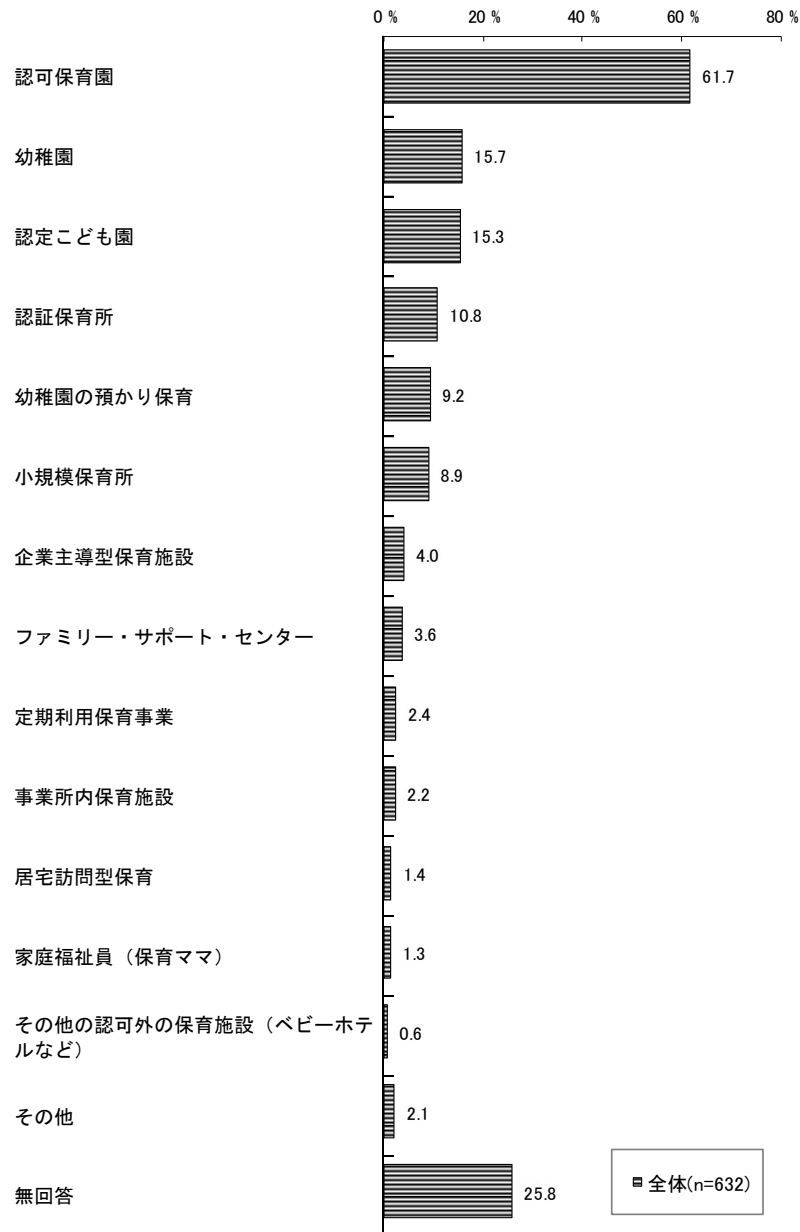
(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	464	8.2	4.1	53.9	14.0	8.6	1.5	1.9	9.7	3.9	2.8	0.6	1.3	2.8	3.4	35.1
利用している	194	3.1	1.0	40.7	5.7	4.1	2.6	1.0	6.7	2.6	1.5	0.5	1.0	1.0	2.1	55.2
利用していない	268	11.9	6.3	63.8	20.1	11.9	0.7	2.6	11.9	4.9	3.7	0.7	1.5	4.1	4.5	20.1

## ウ 2歳

「認可保育園」(61.7%)が最も多く、「幼稚園」(15.7%)、「認定こども園」(15.3%)、「認証保育所」(10.8%)と続きます。

■希望する教育・保育事業：2歳（3つまで）



【母親の就労状況別】

“以前は就労していたが、現在は就労していない”と“これまで就労したことがない”を除いたすべての就労状況で「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	632	15.7	9.2	61.7	15.3	8.9	1.3	2.2	10.8	4.0	2.4	0.6	1.4	3.6	2.1	25.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	219	10.0	5.5	61.2	12.3	5.0	2.3	1.4	8.7	4.1	1.4	0.0	0.9	2.3	1.4	32.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	192	10.4	4.7	80.7	20.8	12.5	0.0	4.2	15.6	4.7	2.1	1.0	1.0	3.6	1.6	11.5
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	78	15.4	9.0	60.3	12.8	9.0	2.6	1.3	15.4	2.6	2.6	1.3	2.6	2.6	0.0	32.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	10.5	15.8	68.4	21.1	5.3	0.0	0.0	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	50.0	25.0	75.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	114	35.1	21.9	32.5	12.3	9.6	0.9	1.8	4.4	3.5	4.4	0.9	1.8	7.0	6.1	32.5
これまで就労したことがない	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0



【母親の就労希望別】

“子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)”“1年より先、一番下のこどもが( )歳になったところに就労したい”は「幼稚園」、その他の就労希望で「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーカーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	123	34.1	21.1	32.5	13.0	10.6	0.8	1.6	4.1	3.3	4.1	0.8	2.4	7.3	5.7	33.3
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	26	42.3	23.1	19.2	15.4	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	7.7	11.5	30.8
1年より先、一番下のこどもが〇歳になったところに就労したい	46	39.1	32.6	32.6	15.2	6.5	2.2	2.2	0.0	6.5	4.3	2.2	4.3	13.0	8.7	21.7
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	29	34.5	6.9	51.7	13.8	27.6	0.0	0.0	13.8	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	27.6

【教育・保育事業の利用有無別】

“利用している”“利用していない”ともに「認可保育園」が最も多くなっています。

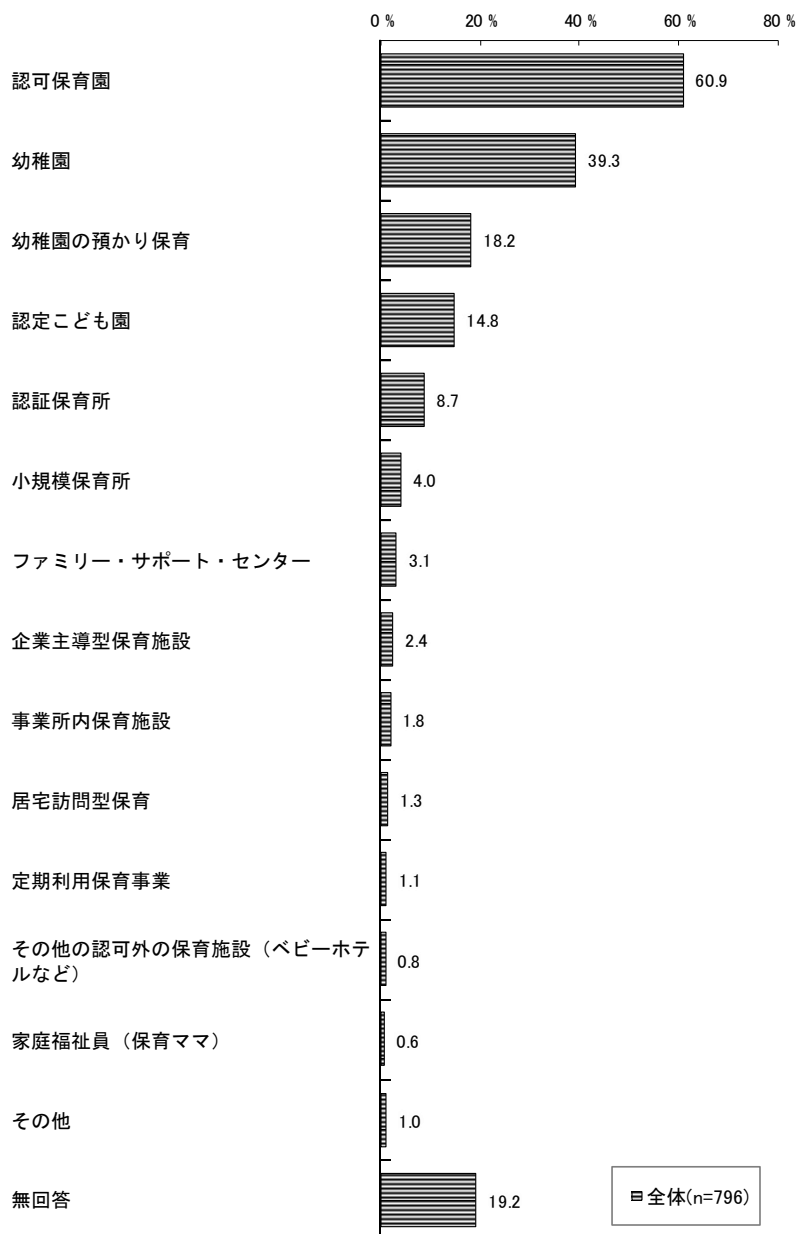
(単位：%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	632	15.7	9.2	61.7	15.3	8.9	1.3	2.2	10.8	4.0	2.4	0.6	1.4	3.6	2.1	25.8
利用している	337	13.4	6.2	55.5	10.4	5.9	1.8	0.9	10.4	3.3	1.2	0.3	0.9	2.7	0.9	37.7
利用していない	293	18.4	12.6	68.6	21.2	11.9	0.7	3.4	11.3	4.8	3.8	1.0	2.0	4.8	3.4	12.3

## エ 3歳

「認可保育園」(60.9%)が最も多く、「幼稚園」(39.3%)、「幼稚園の預かり保育」(18.2%)、「認定こども園」(14.8%)と続きます。

■希望する教育・保育事業：3歳（3つまで）



【母親の就労状況別】

就労している方（休業中含む）は「認可保育園」、就労していない方は「幼稚園」が最も多くなっています。

（単位：％）

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員（保育ママ）	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設（ベビーホテルなど）	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	796	39.3	18.2	60.9	14.8	4.0	0.6	1.8	8.7	2.4	1.1	0.8	1.3	3.1	1.0	19.2
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	299	24.7	11.0	68.9	11.4	4.7	0.7	1.3	7.7	3.3	1.0	0.7	1.3	2.7	1.3	23.1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	208	38.5	14.9	79.8	21.6	5.3	0.5	2.9	13.9	1.9	1.0	1.4	1.0	3.4	0.0	6.7
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	113	38.1	21.2	51.3	10.6	0.9	1.8	0.9	9.7	1.8	0.9	0.9	1.8	3.5	0.0	32.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	23	30.4	26.1	60.9	17.4	4.3	0.0	0.0	13.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	17.4
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	75.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	142	71.1	33.8	24.6	12.7	3.5	0.0	2.1	2.1	1.4	2.1	0.0	1.4	4.2	2.1	18.3
これまで就労したことがない	5	80.0	0.0	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0

### 【母親の就労希望別】

すべての就労希望で「幼稚園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	151	71.5	33.1	26.5	15.2	3.3	0.0	2.0	2.0	1.3	2.0	0.0	1.3	4.0	2.0	18.5
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	30	73.3	23.3	13.3	23.3	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	6.7	6.7	16.7
1年より先、一番下のこどもが口歳になったところに就労したい	59	76.3	44.1	23.7	11.9	1.7	0.0	1.7	1.7	3.4	1.7	0.0	1.7	5.1	1.7	15.3
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	35	71.4	28.6	45.7	20.0	5.7	0.0	0.0	2.9	0.0	5.7	0.0	0.0	2.9	0.0	14.3

### 【教育・保育事業の利用有無別】

“利用している”、“利用していない”ともに「認可保育園」が最も多くなっています。

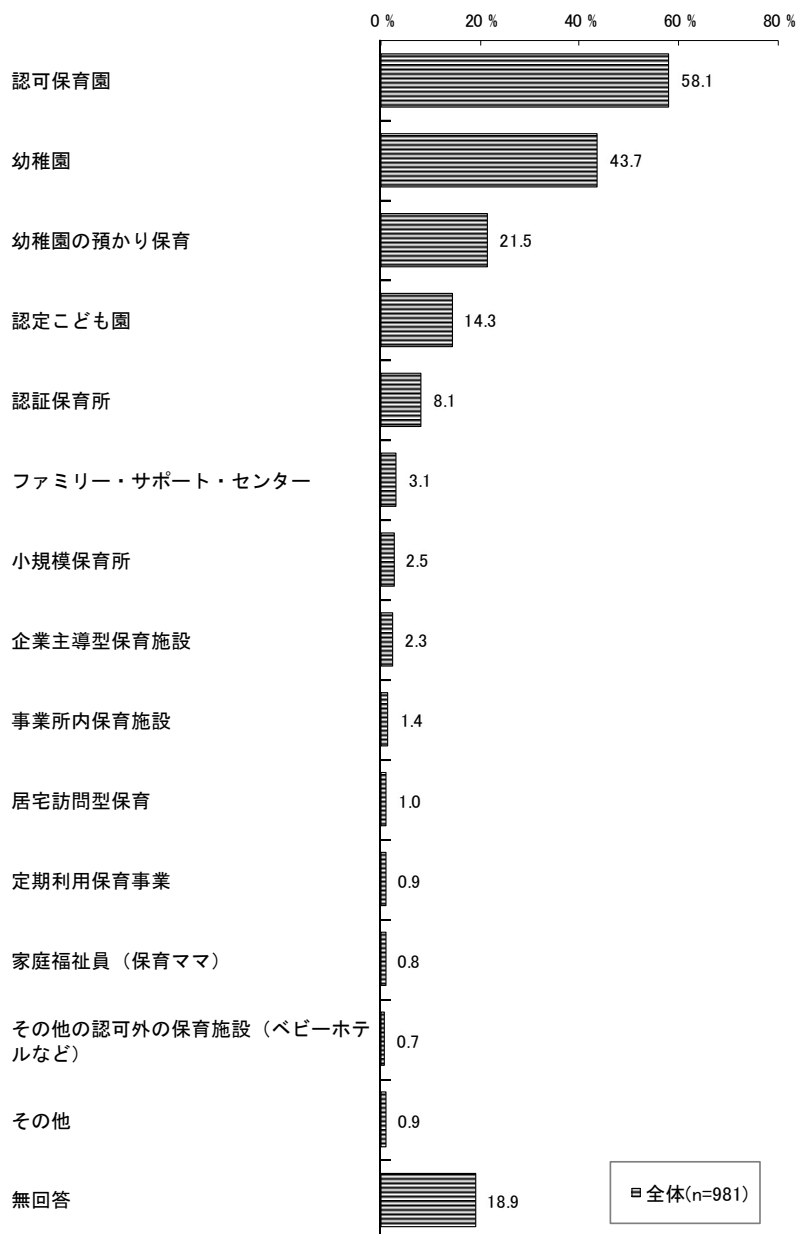
(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	796	39.3	18.2	60.9	14.8	4.0	0.6	1.8	8.7	2.4	1.1	0.8	1.3	3.1	1.0	19.2
利用している	497	31.2	14.5	59.4	10.3	3.0	0.8	1.4	8.2	2.6	1.0	0.6	1.6	3.4	1.0	27.4
利用していない	294	53.1	24.5	63.9	22.8	5.4	0.3	2.0	9.5	2.0	1.4	1.0	0.7	2.4	1.0	5.1

## オ 4歳

「認可保育園」(58.1%)が最も多く、「幼稚園」(43.7%)、「幼稚園の預かり保育」(21.5%)、「認定こども園」(14.3%)と続きます。

■ 希望する教育・保育事業：4歳（3つまで）



【母親の就労状況別】

就労している方（休業中含む）は「認可保育園」、就労していない方は「幼稚園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	981	43.7	21.5	58.1	14.3	2.5	0.8	1.4	8.1	2.3	0.9	0.7	1.0	3.1	0.9	18.9
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	377	30.8	16.4	70.8	14.1	2.9	1.1	1.3	7.2	3.7	1.1	1.1	0.8	2.9	1.3	18.6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	225	42.7	17.3	77.3	20.4	4.0	0.4	1.8	12.9	2.2	0.4	1.3	0.9	3.1	0.0	8.9
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	160	45.0	25.6	48.8	10.0	0.6	1.9	1.3	10.0	1.3	0.6	0.0	1.9	4.4	0.6	28.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	23	39.1	34.8	56.5	8.7	4.3	0.0	0.0	13.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	13.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	75.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	180	71.1	32.2	17.8	10.6	1.7	0.0	1.1	2.2	0.6	1.7	0.0	1.1	2.8	1.1	22.8
これまで就労したことがない	8	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5

### 【母親の就労希望別】

すべての就労希望で「幼稚園」が最も多くなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	192	70.3	31.3	18.8	12.0	1.6	0.0	1.6	2.1	0.5	1.6	0.0	1.0	2.6	1.0	23.4
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	40	67.5	17.5	5.0	15.0	2.5	0.0	2.5	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	25.0
1年より先、一番下のこどもが口歳になったところに就労したい	70	81.4	40.0	15.7	11.4	0.0	0.0	1.4	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	4.3	0.0	17.1
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	44	63.6	34.1	36.4	13.6	4.5	0.0	0.0	2.3	0.0	4.5	0.0	2.3	2.3	0.0	22.7

### 【教育・保育事業の利用有無別】

“利用している” “利用していない” とともに「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位：%)

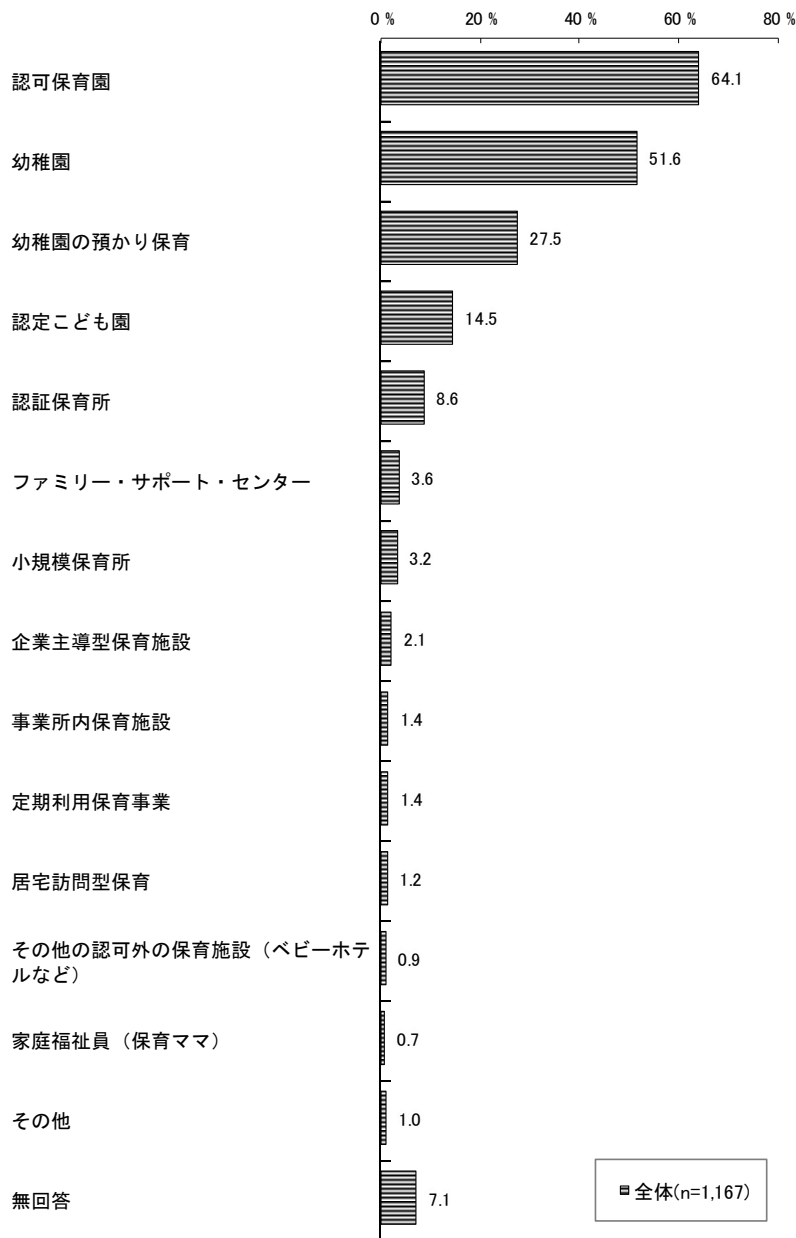
	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	981	43.7	21.5	58.1	14.3	2.5	0.8	1.4	8.1	2.3	0.9	0.7	1.0	3.1	0.9	18.9
利用している	676	37.3	20.0	57.5	11.1	1.8	1.0	1.3	7.8	2.5	0.7	0.7	1.3	3.6	1.0	24.6
利用していない	296	58.1	24.7	60.1	21.6	4.4	0.3	1.4	8.8	2.0	1.4	0.7	0.3	1.7	0.7	5.1



## カ 5歳

「認可保育園」(64.1%)が最も多く、「幼稚園」(51.6%)、「幼稚園の預かり保育」(27.5%)、「認定こども園」(14.5%)と続きます。

■ 希望する教育・保育事業：5歳（3つまで）



## 【母親の就労状況別】

フルタイムで就業している方(休業中含む)やパート・アルバイトで就業している方(休業中)は「認可保育園」、パート・アルバイトで就業している方(休業中以外)や就労していない方は「幼稚園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1,167	51.6	27.5	64.1	14.5	3.2	0.7	1.4	8.6	2.1	1.4	0.9	1.2	3.6	1.0	7.1
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	461	36.9	20.6	82.0	14.3	3.7	0.9	1.7	8.5	3.3	1.1	1.5	0.9	3.9	1.1	6.1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	236	44.5	18.6	82.2	19.9	4.7	0.4	1.7	13.1	2.5	0.4	1.3	0.8	3.8	0.0	3.4
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	195	55.9	38.5	52.3	11.8	1.5	1.5	1.0	11.8	1.0	2.6	0.0	1.5	3.6	1.5	11.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	34.5	27.6	65.5	13.8	10.3	0.0	0.0	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	10.3
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	6	83.3	50.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	219	85.8	42.5	20.5	11.0	1.4	0.0	0.9	1.8	0.5	1.8	0.5	2.3	3.7	1.4	8.2
これまで就労したことがない	12	83.3	16.7	33.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3

### 【母親の就労希望別】

すべての就労希望で「幼稚園」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	237	85.7	41.4	21.5	12.2	1.3	0.0	0.8	1.7	0.4	2.1	0.4	2.1	3.4	1.3	8.4
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	50	82.0	28.0	8.0	16.0	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	4.0	10.0
1年より先、一番下のこどもが口歳になったところに就労したい	84	97.6	53.6	22.6	13.1	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	1.2	0.0	2.4	4.8	0.0	2.4
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	56	78.6	42.9	32.1	12.5	3.6	0.0	0.0	1.8	0.0	3.6	0.0	1.8	3.6	0.0	8.9

### 【教育・保育事業の利用有無別】

“利用している”、“利用していない”ともに「認可保育園」が最も多くなっています。

(単位:%)

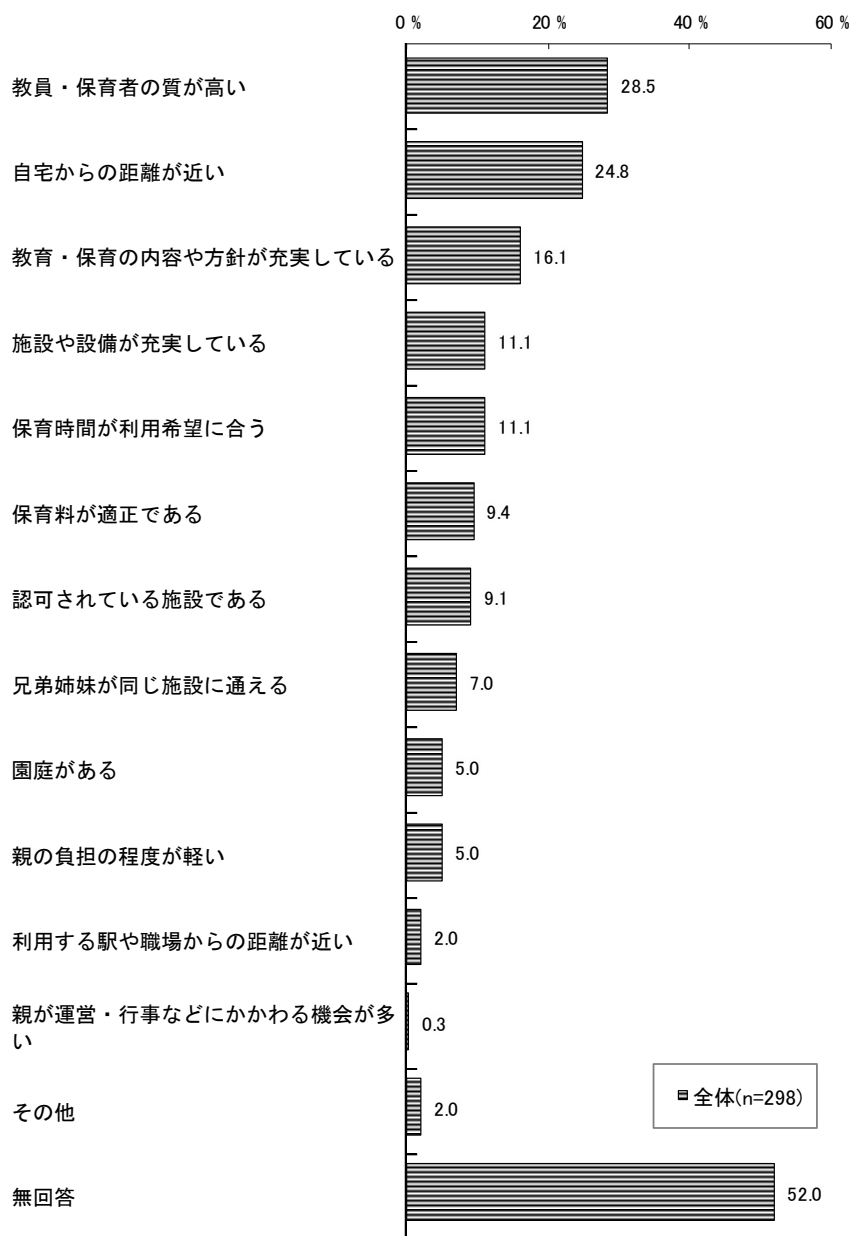
	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他の認可外の保育施設(ベビーホテルなど)	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1,167	51.6	27.5	64.1	14.5	3.2	0.7	1.4	8.6	2.1	1.4	0.9	1.2	3.6	1.0	7.1
利用している	855	49.4	27.8	65.8	12.3	2.3	0.8	1.4	8.3	2.2	1.3	1.1	1.5	4.2	1.2	7.6
利用していない	299	57.9	26.4	59.9	20.7	5.4	0.3	1.0	8.7	2.0	1.7	0.7	0.3	1.7	0.7	5.0

## ②B群：事業を希望する上で重視する条件

### ア 0歳

「教員・保育者の質が高い」(28.5%)が最も多く、「自宅からの距離が近い」(24.8%)、「教育・保育の内容や方針が充実している」(16.1%)、「施設や設備が充実している」「保育時間が利用希望に合う」(ともに11.1%)と続きます。

■事業を希望する上で重視する条件：0歳（3つまで）



## 【母親の就労状況別】

フルタイムあるいはパート・アルバイト等で就労しており休業中でない方は「教員・保育者の質が高い」の割合が多くなっています。また休業中の方は「自宅からの距離が近い」の割合が多くなっています。

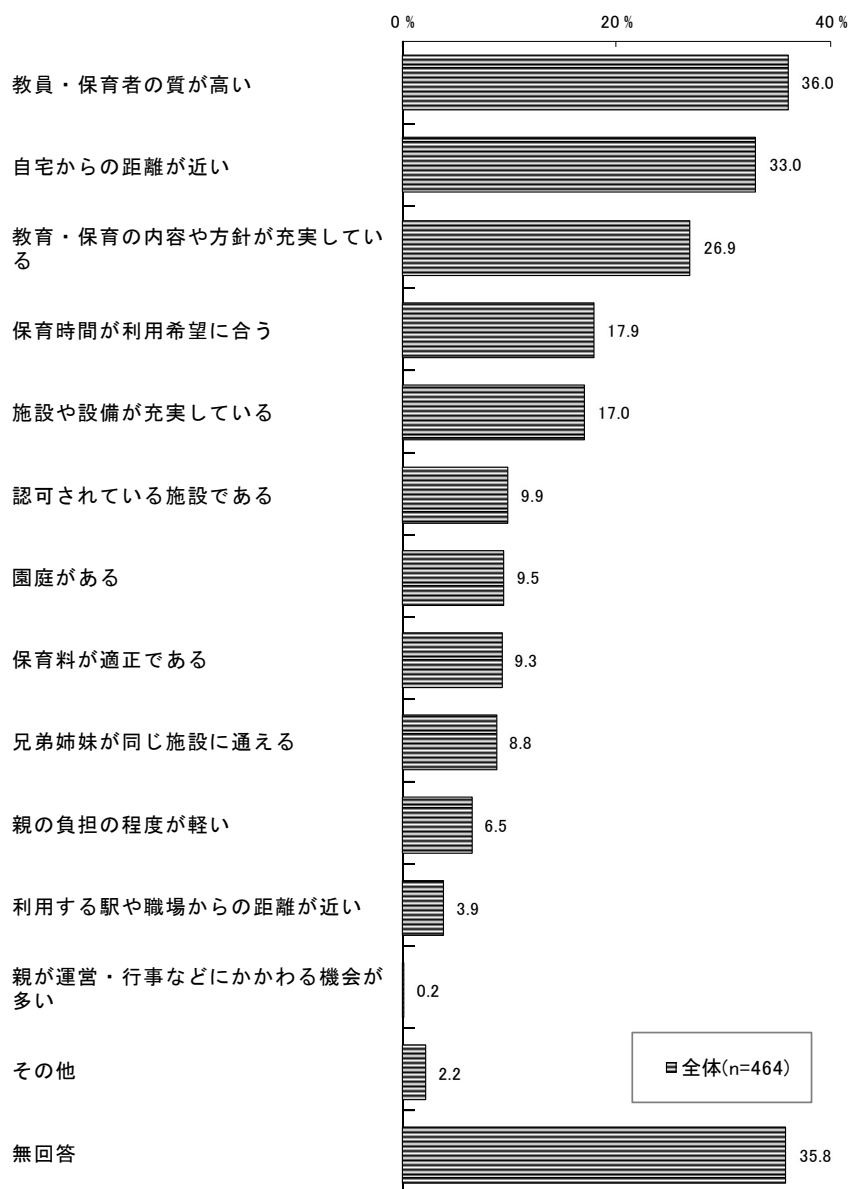
(単位:%)

	有効回答者数	教育・保育の内容や方針が充実している	教員・保育者の質が高い	施設や設備が充実している	園庭がある	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適正である	親の負担の程度が軽い	親が運営・行事などにかかわる機会が多い	自宅からの距離が近い	利用する駅や職場からの距離が近い	兄弟姉妹が同じ施設に通える	その他	無回答
全体	298	16.1	28.5	11.1	5.0	11.1	9.1	9.4	5.0	0.3	24.8	2.0	7.0	2.0	52.0
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	53	11.3	15.1	5.7	1.9	5.7	5.7	3.8	1.9	0.0	5.7	1.9	1.9	0.0	79.2
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	149	16.8	30.9	11.4	6.7	15.4	11.4	10.7	4.7	0.0	33.6	2.0	8.1	2.0	45.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	27	18.5	33.3	14.8	0.0	0.0	14.8	3.7	3.7	0.0	7.4	0.0	3.7	0.0	66.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	15	13.3	20.0	0.0	6.7	13.3	0.0	13.3	0.0	0.0	33.3	0.0	26.7	0.0	53.3
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	50	18.0	38.0	18.0	6.0	8.0	6.0	14.0	8.0	2.0	26.0	2.0	6.0	6.0	36.0
これまで就労したことがない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7

## イ 1歳

「教員・保育者の質が高い」(36.0%)が最も多く、「自宅からの距離が近い」(33.0%)、「教育・保育の内容や方針が充実している」(26.9%)、「保育時間が利用希望に合う」(17.9%)と続きます。

### ■事業を希望する上で重視する条件：1歳（3つまで）



## 【母親の就労状況別】

就労している方（休業中含む）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は「教育・保育者の質が高い」の割合が多くなっています。また、休業中の方は「自宅からの距離が近い」の割合も多くなっています。

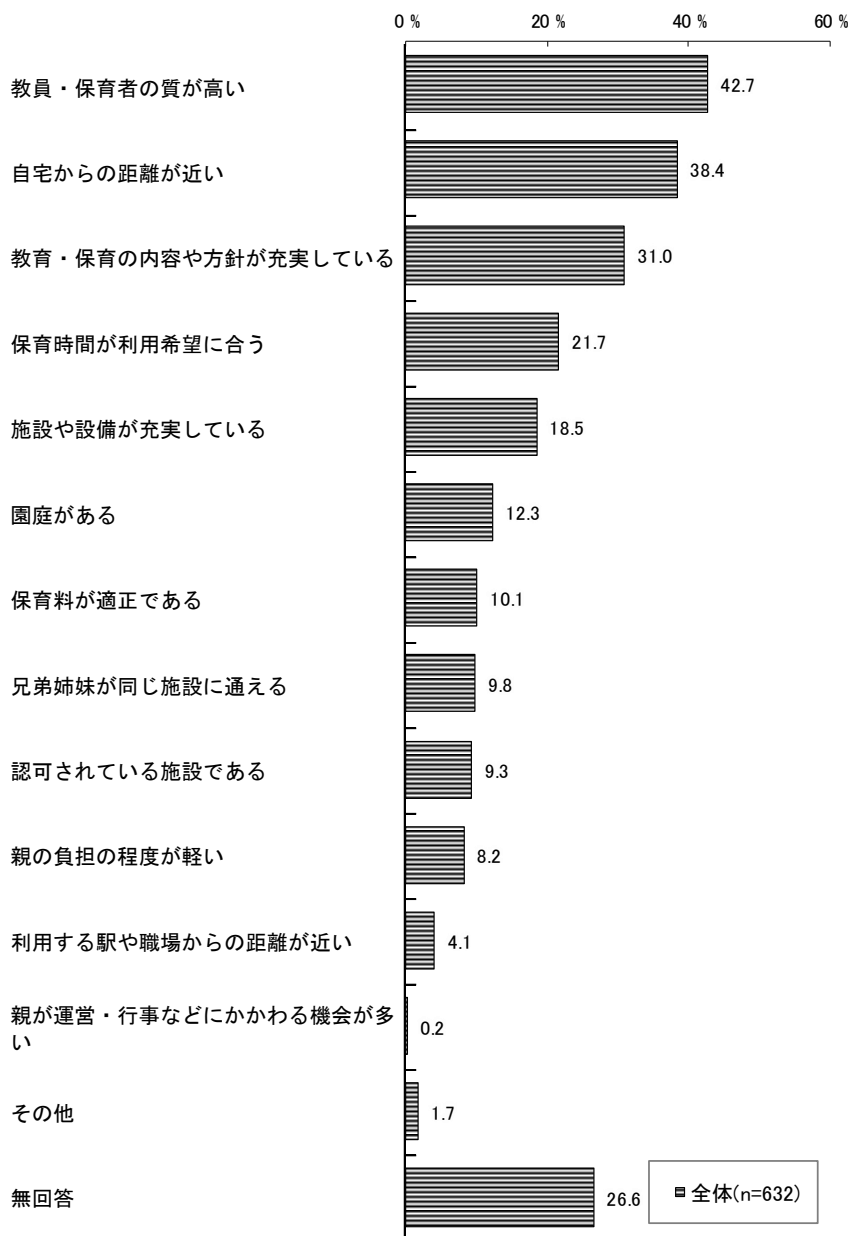
(単位:%)

	有効回答者数	教育・保育の内容や方針が充実している	教員・保育者の質が高い	施設や設備が充実している	園庭がある	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適正である	親の負担の程度が軽い	親が運営・行事などにかかわる機会が多い	自宅からの距離が近い	利用する駅や職場からの距離が近い	兄弟姉妹が同じ施設に通える	その他	無回答
全体	464	26.9	36.0	17.0	9.5	17.9	9.9	9.3	6.5	0.2	33.0	3.9	8.8	2.2	35.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	139	20.1	29.5	15.1	8.6	18.7	5.0	4.3	7.2	0.0	25.2	2.9	6.5	0.0	51.1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	167	35.3	47.9	20.4	11.4	22.8	16.2	12.0	7.2	0.0	47.9	5.4	11.4	3.0	16.2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	54	22.2	29.6	14.8	7.4	11.1	9.3	7.4	5.6	1.9	14.8	0.0	5.6	0.0	53.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	16	37.5	56.3	12.5	18.8	18.8	6.3	12.5	0.0	0.0	56.3	6.3	37.5	0.0	6.3
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	80	23.8	26.3	16.3	6.3	11.3	6.3	12.5	5.0	0.0	23.8	2.5	3.8	6.3	42.5
これまで就労したことがない	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3

## ウ 2歳

「教員・保育者の質が高い」(42.7%)が最も多く、「自宅からの距離が近い」(38.4%)、「教育・保育の内容や方針が充実している」(31.0%)、「保育時間が利用希望に合う」(21.7%)と続きます。

### ■事業を希望する上で重視する条件：2歳（3つまで）





## 【母親の就労状況別】

“フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である” “以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” を除く就労状況で「教員・保育者の質が高い」の割合が多くなっています。また、就労している方は「自宅からの距離が近い」の割合も多くなっています。

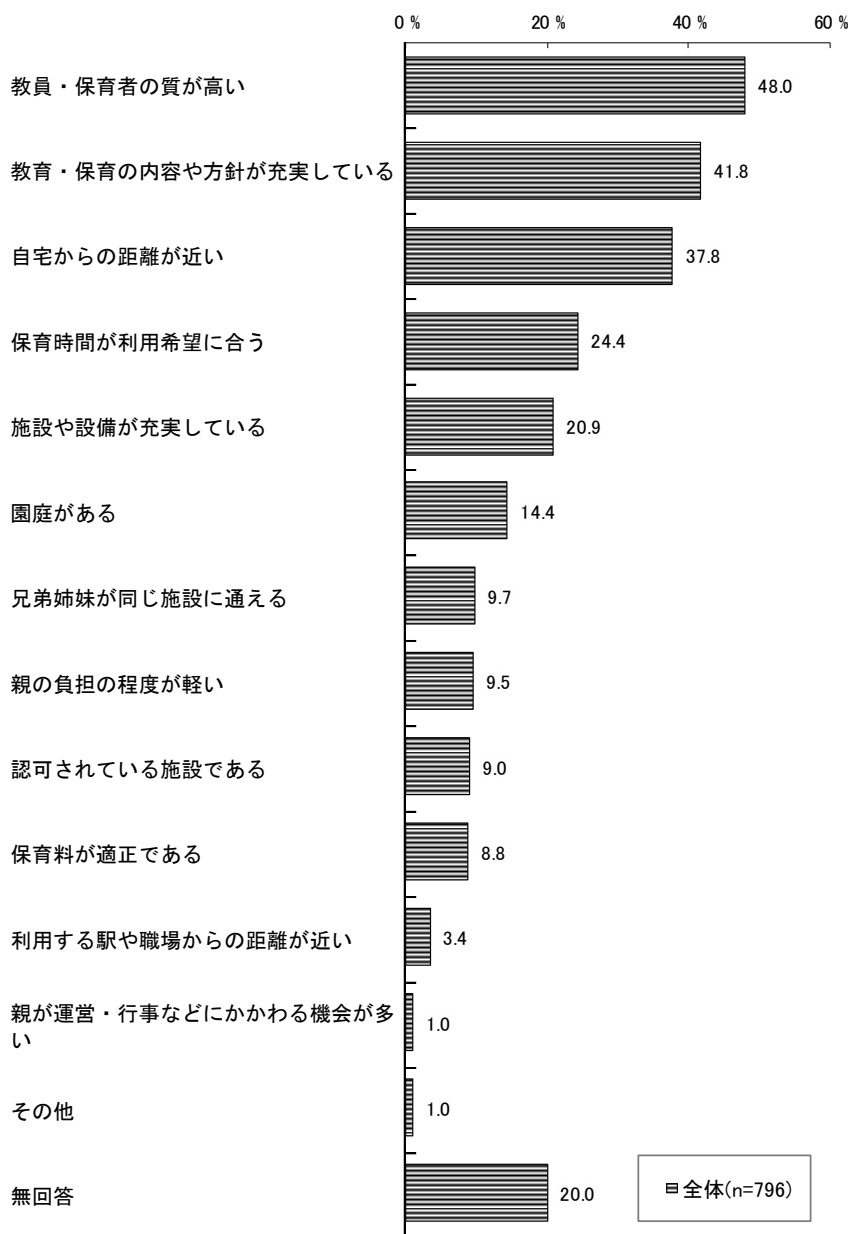
(単位:%)

	有効回答者数	教育・保育の内容や方針が充実している	教員・保育者の質が高い	施設や設備が充実している	園庭がある	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適正である	親の負担の程度が軽い	親が運営・行事などにかかわる機会が多い	自宅からの距離が近い	利用する駅や職場からの距離が近い	兄弟姉妹が同じ施設に通える	その他	無回答
全体	632	31.0	42.7	18.5	12.3	21.7	9.3	10.1	8.2	0.2	38.4	4.1	9.8	1.7	26.6
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	219	25.6	39.3	17.8	12.8	24.7	7.3	7.8	9.1	0.0	36.5	2.7	8.7	0.0	33.8
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	192	35.4	50.0	18.8	13.5	24.5	15.6	10.4	8.3	0.0	52.1	5.7	14.1	2.1	12.5
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	78	26.9	42.3	16.7	12.8	20.5	9.0	9.0	10.3	1.3	35.9	2.6	6.4	1.3	32.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	26.3	47.4	15.8	15.8	10.5	5.3	10.5	0.0	0.0	36.8	5.3	31.6	0.0	21.1
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	114	39.5	38.6	21.1	7.9	14.0	3.5	14.9	6.1	0.0	22.8	4.4	3.5	5.3	32.5
これまで就労したことがない	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	60.0

## エ 3歳

「教員・保育者の質が高い」(48.0%)、「教育・保育の内容や方針が充実している」(41.8%)、「自宅からの距離が近い」(37.8%)、「保育時間が利用希望に合う」(24.4%)と続いています。

### ■事業を希望する上で重視する条件：3歳（3つまで）



## 【母親の就労状況別】

“パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である”を除く就労状況で「教員・保育者の質が高い」の割合が多くなっています。また、就労している方は「自宅からの距離が近い」の割合も多くなっています。

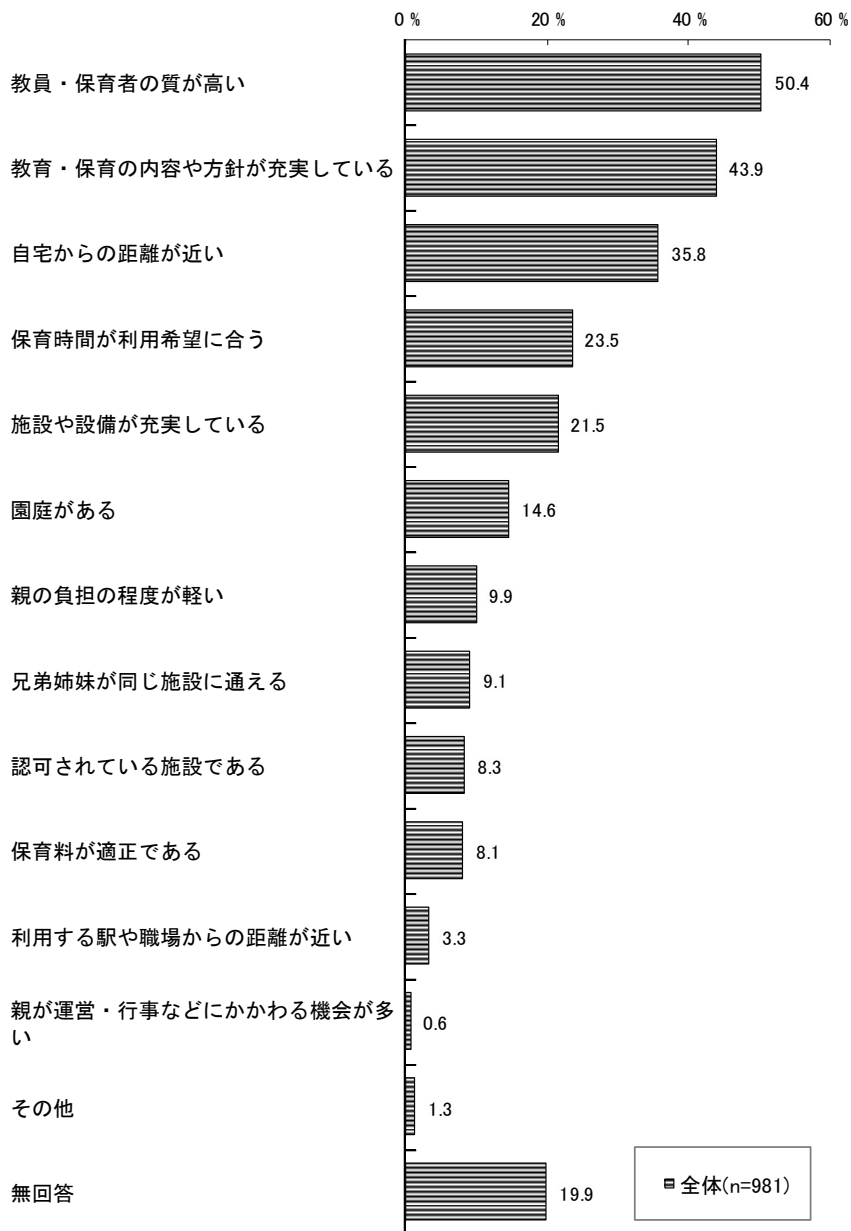
(単位:%)

	有効回答者数	教育・保育の内容や方針が充実している	教員・保育者の質が高い	施設や設備が充実している	園庭がある	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適正である	親の負担の程度が軽い	親が運営・行事などにかかわる機会が多い	自宅からの距離が近い	利用する駅や職場からの距離が近い	兄弟姉妹が同じ施設に通える	その他	無回答
全体	796	41.8	48.0	20.9	14.4	24.4	9.0	8.8	9.5	1.0	37.8	3.4	9.7	1.0	20.0
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	299	36.1	42.8	19.4	13.0	31.4	9.7	6.0	10.0	0.3	37.8	3.0	8.4	0.7	24.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	208	44.2	54.8	22.1	16.8	26.9	14.9	8.7	9.1	1.4	46.6	4.8	15.4	1.4	7.2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	113	36.3	39.8	18.6	13.3	19.5	4.4	7.1	10.6	0.9	34.5	2.7	5.3	1.8	32.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	23	47.8	39.1	21.7	13.0	13.0	0.0	4.3	4.3	0.0	34.8	8.7	30.4	0.0	17.4
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	142	54.9	57.0	23.2	14.8	12.0	4.2	16.9	8.5	2.1	28.9	2.1	4.9	0.7	18.3
これまで就労したことがない	5	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0

## オ 4歳

「教員・保育者の質が高い」(50.4%)が最も多く、「教育・保育の内容や方針が充実している」(43.9%)、「自宅からの距離が近い」(35.8%)、「保育時間が利用希望に合う」(23.5%)と続きます。

### ■事業を希望する上で重視する条件：4歳（3つまで）



## 【母親の就労状況別】

“パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である”を除く就労状況で「教員・保育者の質が高い」の割合が多くなっています。また、就労している方は「自宅からの距離が近い」の割合も多くなっています。

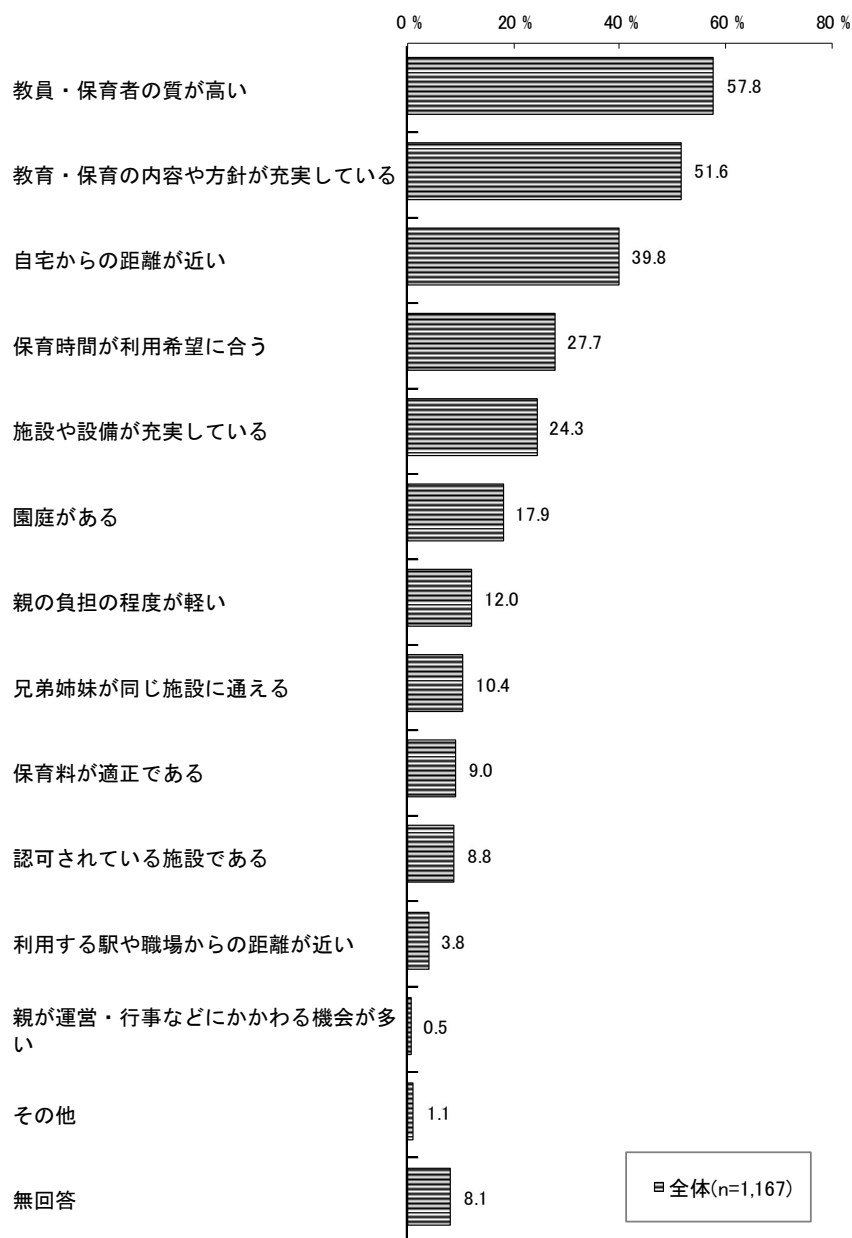
(単位:%)

	有効回答者数	教育・保育の内容や方針が充実している	教員・保育者の質が高い	施設や設備が充実している	園庭がある	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適正である	親の負担の程度が軽い	親が運営・行事などにかかわる機会が多い	自宅からの距離が近い	利用する駅や職場からの距離が近い	兄弟姉妹が同じ施設に通える	その他	無回答
全体	981	43.9	50.4	21.5	14.6	23.5	8.3	8.1	9.9	0.6	35.8	3.3	9.1	1.3	19.9
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	377	41.6	50.9	21.2	11.7	31.3	9.5	7.2	9.8	0.5	34.2	2.9	8.5	1.1	20.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	225	44.4	53.3	23.1	16.4	26.7	12.4	8.0	8.0	0.0	44.0	5.3	14.7	1.3	9.8
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	160	41.3	41.9	17.5	15.0	20.0	5.6	6.9	13.1	0.6	36.3	2.5	5.0	1.9	28.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	23	52.2	39.1	17.4	26.1	13.0	0.0	4.3	8.7	0.0	39.1	8.7	26.1	0.0	13.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	4	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	180	52.2	55.0	24.4	15.6	8.3	3.9	11.7	9.4	1.7	28.9	1.7	5.0	1.7	22.8
これまで就労したことがない	8	12.5	50.0	12.5	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	37.5

## カ 5歳

「教員・保育者の質が高い」(57.8%)が最も多く、「教育・保育の内容や方針が充実している」(51.6%)、「自宅からの距離が近い」(39.8%)、「保育時間が利用希望に合う」(27.7%)と続きます。

■事業を希望する上で重視する条件：5歳（3つまで）



## 【母親の就労状況別】

“パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中でない”を除く就労状況で「教員・保育者の質が高い」の割合が多くなっています。また、就労している方は「自宅からの距離が近い」の割合も多くなっています。

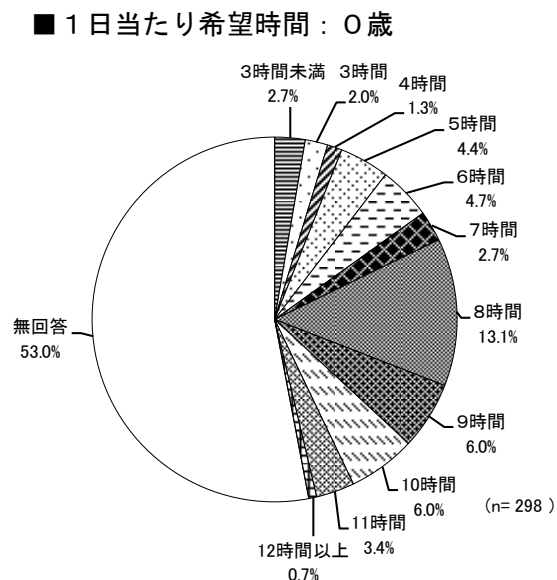
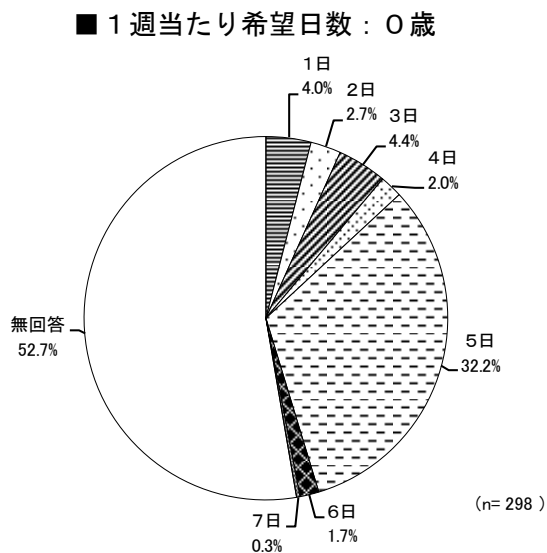
(単位:%)

	有効回答者数	教育・保育の内容や方針が充実している	教員・保育者の質が高い	施設や設備が充実している	園庭がある	保育時間が利用希望に合う	認可されている施設である	保育料が適正である	親の負担の程度が軽い	親が運営・行事などにかかわる機会が多い	自宅からの距離が近い	利用する駅や職場からの距離が近い	兄弟姉妹が同じ施設に通える	その他	無回答
全体	1,167	51.6	57.8	24.3	17.9	27.7	8.8	9.0	12.0	0.5	39.8	3.8	10.4	1.1	8.1
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	461	49.2	56.8	25.2	16.9	36.9	11.1	7.8	10.4	0.2	39.0	3.9	9.5	0.9	7.6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	236	47.0	57.2	22.5	15.7	30.5	12.7	8.9	10.2	0.0	48.7	5.1	16.9	1.3	4.2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	195	50.8	49.7	19.0	20.5	24.1	6.7	11.8	17.4	0.5	41.0	3.6	7.2	1.5	11.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	44.8	51.7	13.8	20.7	13.8	3.4	3.4	6.9	3.4	44.8	6.9	24.1	0.0	10.3
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	6	66.7	66.7	0.0	33.3	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	219	63.9	68.5	29.7	18.3	11.9	2.7	11.0	12.3	1.4	32.9	2.3	6.4	1.4	8.7
これまで就労したことがない	12	50.0	75.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3

### ③ 1週当たり希望日数と1日当たり希望時間

#### ア 0歳

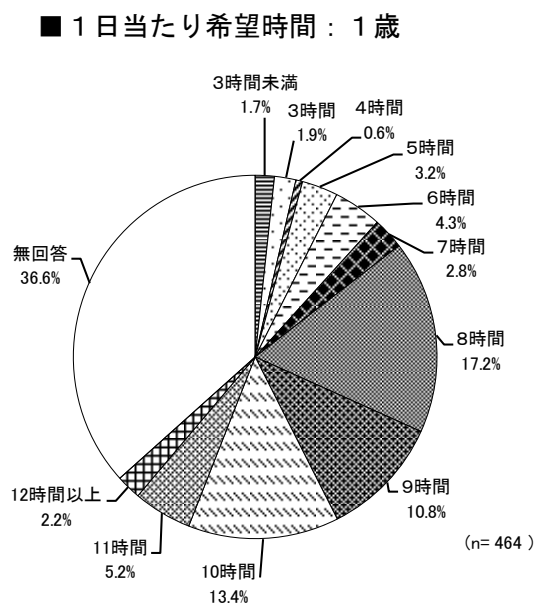
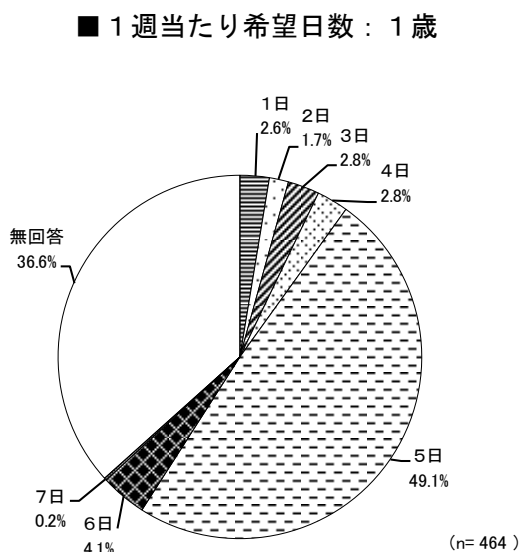
希望日数は「5日」(32.2%)が最も多く、「3日」(4.4%)、「1日」(4.0%)と続きます。  
 希望時間は「8時間」(13.1%)が最も多く、「9時間」「10時間」(ともに6.0%)、「6時間」(4.7%)と続きます。



#### イ 1歳

希望日数は「5日」(49.1%)が最も多く、「6日」(4.1%)、「4日」「3日」(ともに2.8%)と続きます。

希望時間は「8時間」(17.2%)が最も多く、「10時間」(13.4%)、「9時間」(10.8%)と続きます。



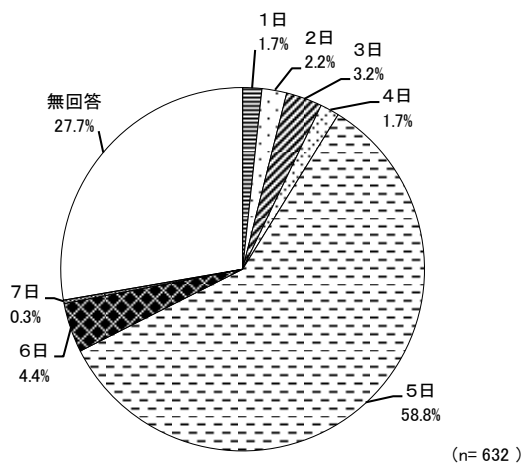


## ウ 2歳

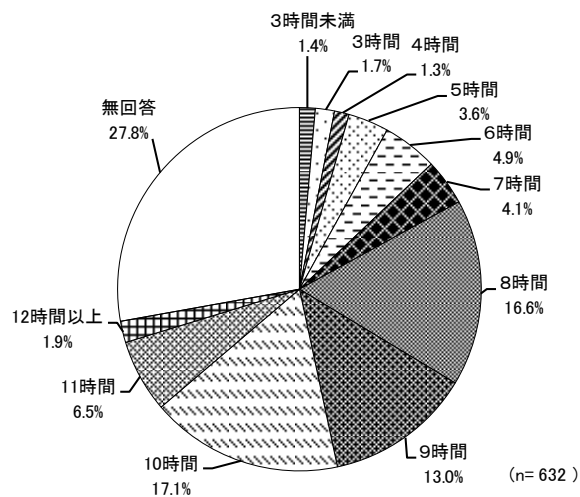
希望日数は「5日」(58.8%)が最も多く、「6日」(4.4%)、「3日」(3.2%)と続きます。

希望時間は「10時間」(17.1%)が最も多く、「8時間」(16.6%)、「9時間」(13.0%)と続きます。

■ 1週当たり希望日数：2歳



■ 1日当たり希望時間：2歳

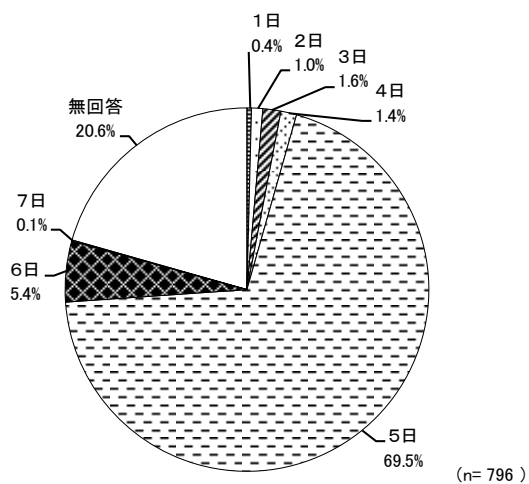


## エ 3歳

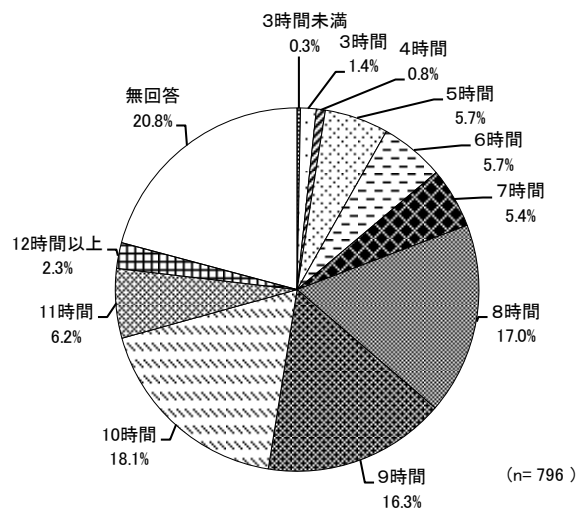
希望日数は「5日」(69.5%)が最も多く、「6日」(5.4%)、「3日」(1.6%)と続きます。

希望時間は「10時間」(18.1%)が最も多く、「8時間」(17.0%)、「9時間」(16.3%)と続きます。

■ 1週当たり希望日数：3歳



■ 1日当たり希望時間：3歳

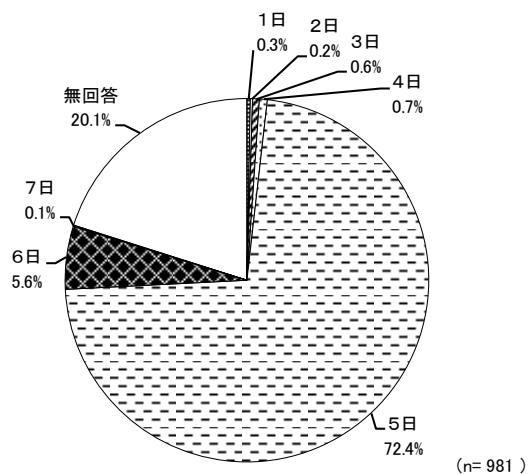


## オ 4歳

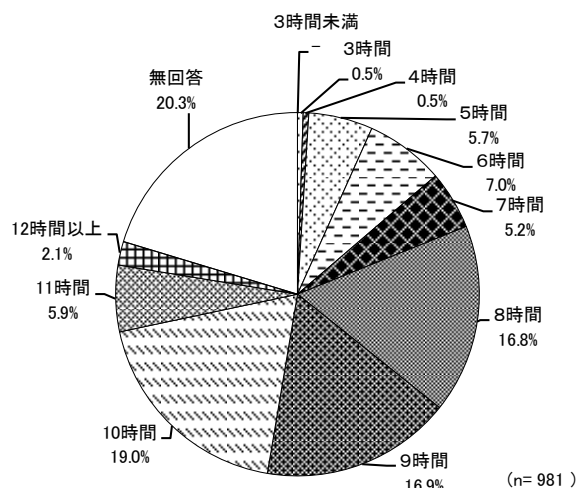
希望日数は「5日」(72.4%)が最も多く、「6日」(5.6%)、「4日」(0.7%)と続きます。

希望時間は「10時間」(19.0%)が最も多く、「9時間」(16.9%)、「8時間」(16.8%)と続きます。

■ 1週当たり希望日数：4歳



■ 1日当たり希望時間：4歳

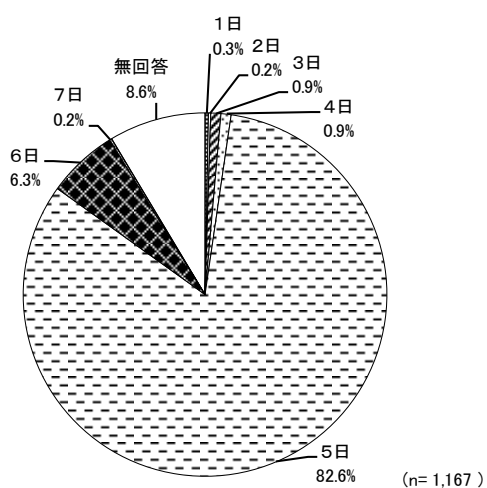


## カ 5歳

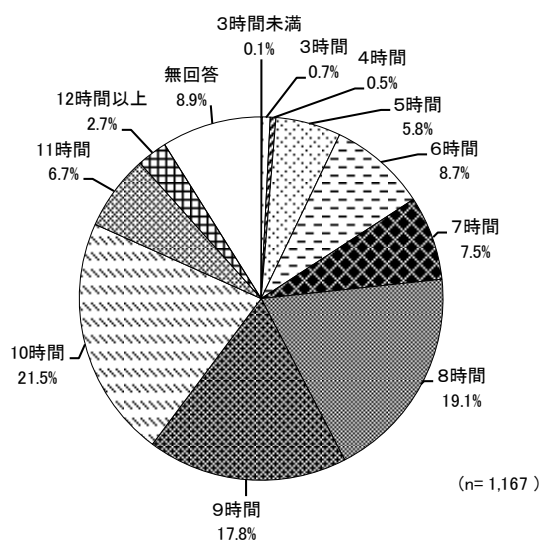
希望日数は「5日」(82.6%)が最も多く、「6日」(6.3%)、「3日」「4日」(ともに0.9%)と続きます。

希望時間は「10時間」(21.5%)が最も多く、「8時間」(19.1%)、「9時間」(17.8%)と続きます。

■ 1週当たり希望日数：5歳



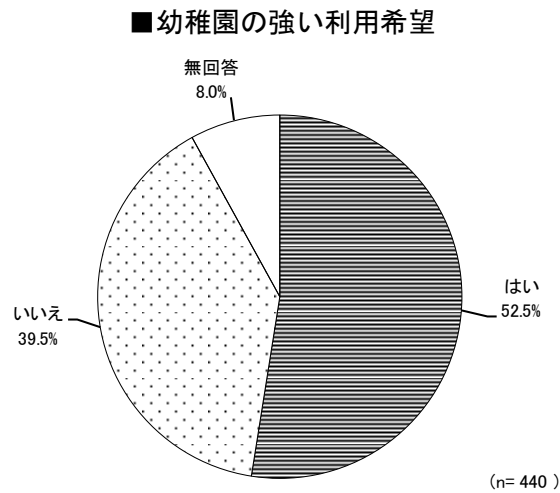
■ 1日当たり希望時間：5歳



【問 16 で【A 群：希望する教育・保育事業】から「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」を選び、かつ「3. 認可保育園」～「14. その他」も選んだ方】

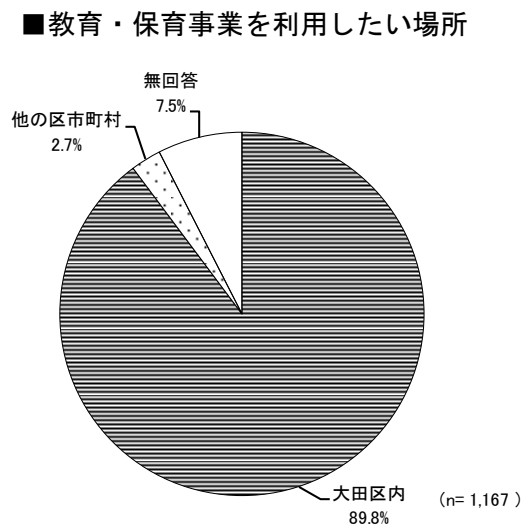
問 16-1 選んだ事業の中で、もっとも利用したいと考えるのは幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）ですか。

「はい」(52.5%)、「いいえ」(39.5%)となっています。



問 16-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

「大田区内」(89.8%)、「他の区市町村」(2.7%)となっています。

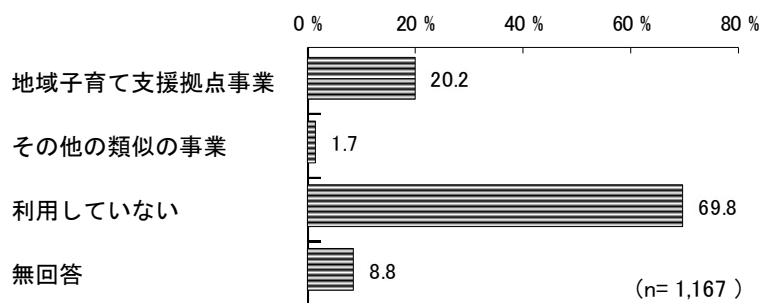


## (6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（※子ども家庭支援センター（キッズな））の子育てひろばや児童館ファミリールーム等）を利用していますか。

「利用していない」(69.8%)が最も多く、「地域子育て支援拠点事業」(20.2%)、「その他の類似の事業」(1.7%)と続きます。

■地域子育て支援拠点事業の利用状況（複数回答）



### 【年齢別】

すべての年齢で「利用していない」が最も多くなっています。「地域子育て支援拠点事業」の利用割合が多いのは、“0歳”～“2歳”となっており、年齢が低くなるにつれて利用が多くなる傾向が見られます。

(単位:%)

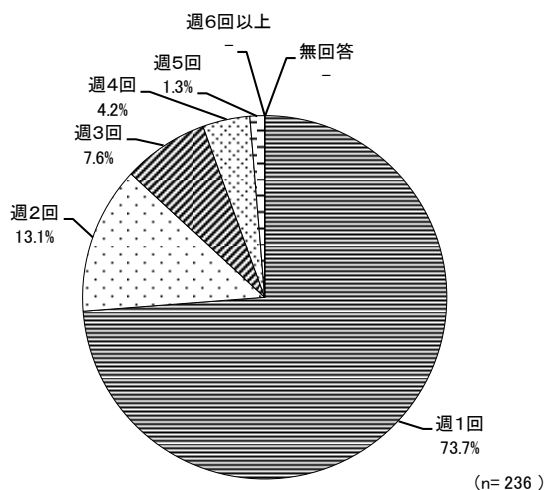
	有効回答者数	地域子育て支援拠点事業	その他の類似の事業	利用していない	無回答
全体	1,167	20.2	1.7	69.8	8.8
0歳	298	35.9	2.3	58.1	5.4
1歳	166	18.7	1.8	71.7	8.4
2歳	168	25.0	1.8	65.5	8.3
3歳	164	15.9	0.6	74.4	9.1
4歳	185	8.6	1.1	81.6	8.6
5歳	177	7.3	2.3	76.3	14.1

① 1週当たり利用回数

ア 地域子育て支援拠点事業

「週1回」(73.7%)が最も多く、「週2回」(13.1%)、「週3回」(7.6%)と続きます。

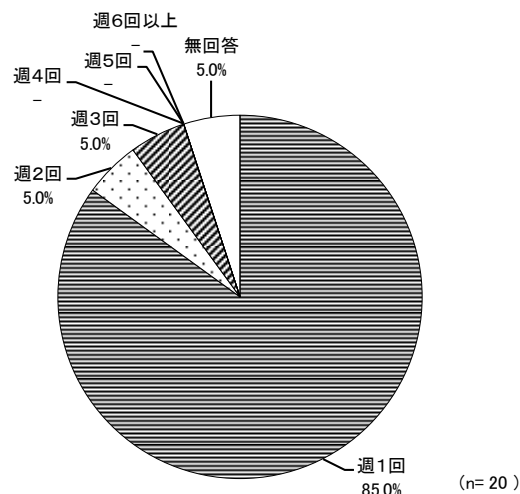
■地域子育て支援拠点事業



イ その他の類似の事業

「週1回」(85.0%)が最も多く、「週2回」(5.0%)、「週3回」(ともに5.0%)と続きます。

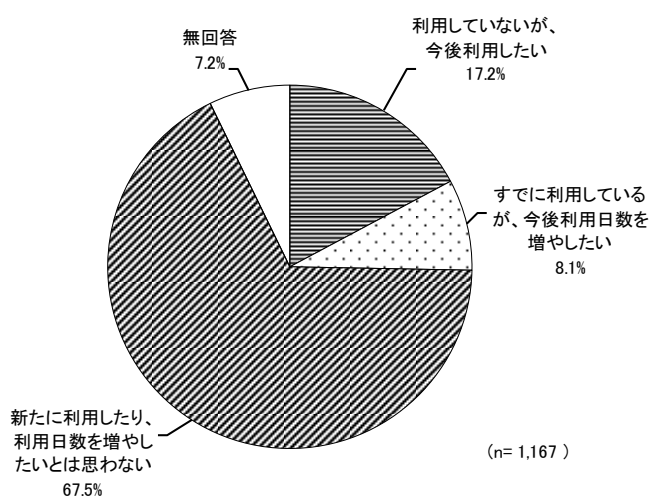
■その他の類似の事業



問 18 子ども家庭支援センター（キッズな）の子育てひろば等の地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」(67.5%)が最も多く、「利用していないが、今後利用したい」(17.2%)、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(8.1%)となっています。

■今後の利用意向



## 【年齢別】

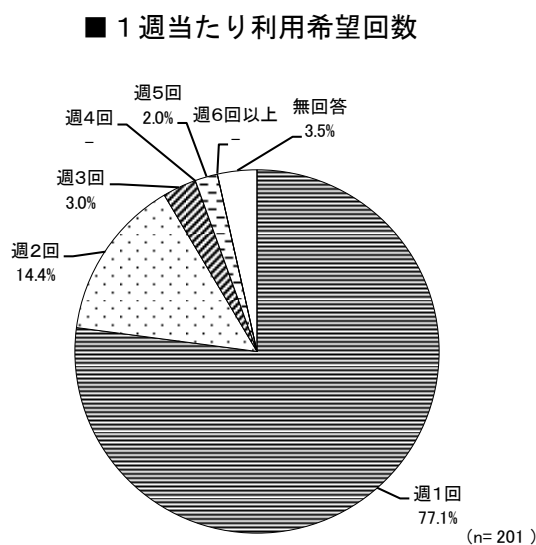
すべての年齢で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が最も多くなっています。年齢が低くなるにつれて「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が多くなる傾向がみられます。

(単位:%)

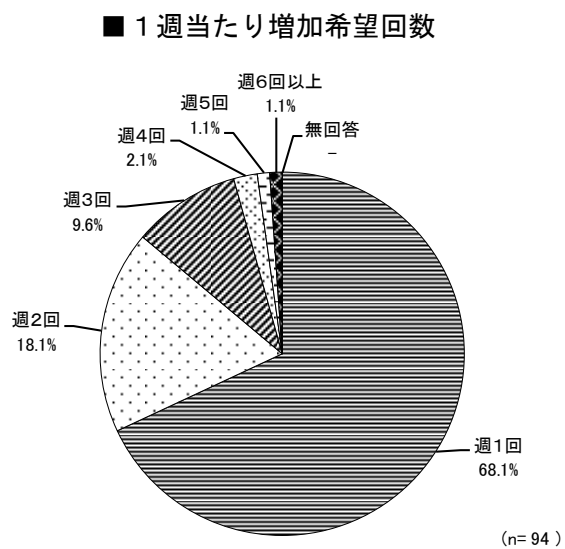
	有効回答者数	利用していないが、 今後利用したい	すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、 利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	1,167	17.2	8.1	67.5	7.2
0歳	298	31.5	15.8	47.7	5.0
1歳	166	13.3	6.0	75.9	4.8
2歳	168	13.7	8.3	72.0	6.0
3歳	164	9.8	6.7	73.2	10.4
4歳	185	14.1	3.2	77.8	4.9
5歳	177	10.2	3.4	74.0	12.4

### ① 1週当たり利用希望回数（利用していないが、今後利用したい）

「週1回」(77.1%)が最も多く、「週2回」(14.4%)、「週3回」(3.0%)と続きます。



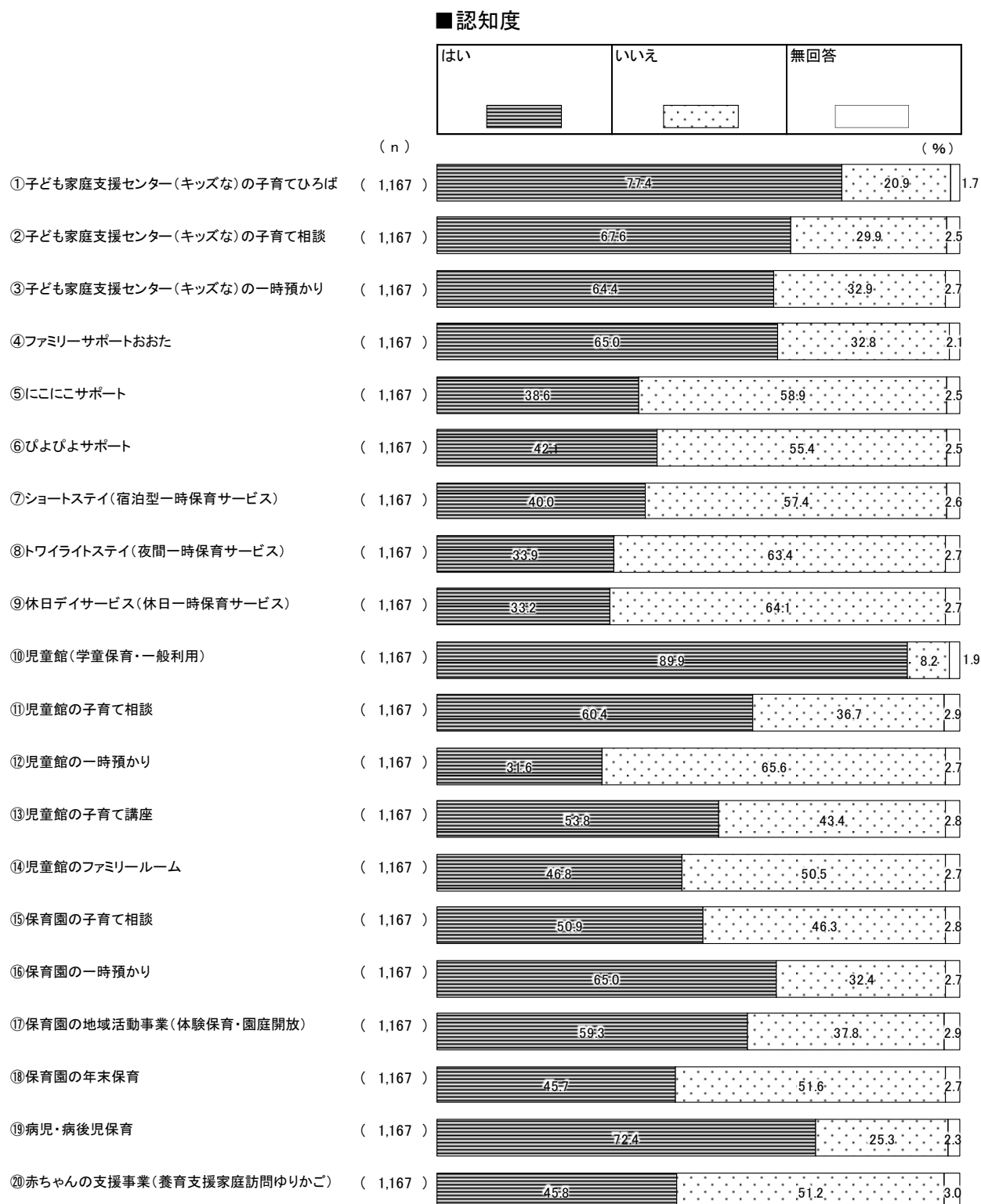
- ② 1週当たり増加希望回数（すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい）  
「週1回」（68.1%）が最も多く、「週2回」（18.1%）、「週3回」（9.6%）と続きます。



問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

①認知度（知っている）

“児童館（学童保育・一般利用）”の認知度は約9割となっています。一方“トワイライトステイ（夜間一時保育サービス）”“休日デイサービス（休日一時保育サービス）”“児童館の一時預かり”の認知度は約3割から3割半ばとなっています。

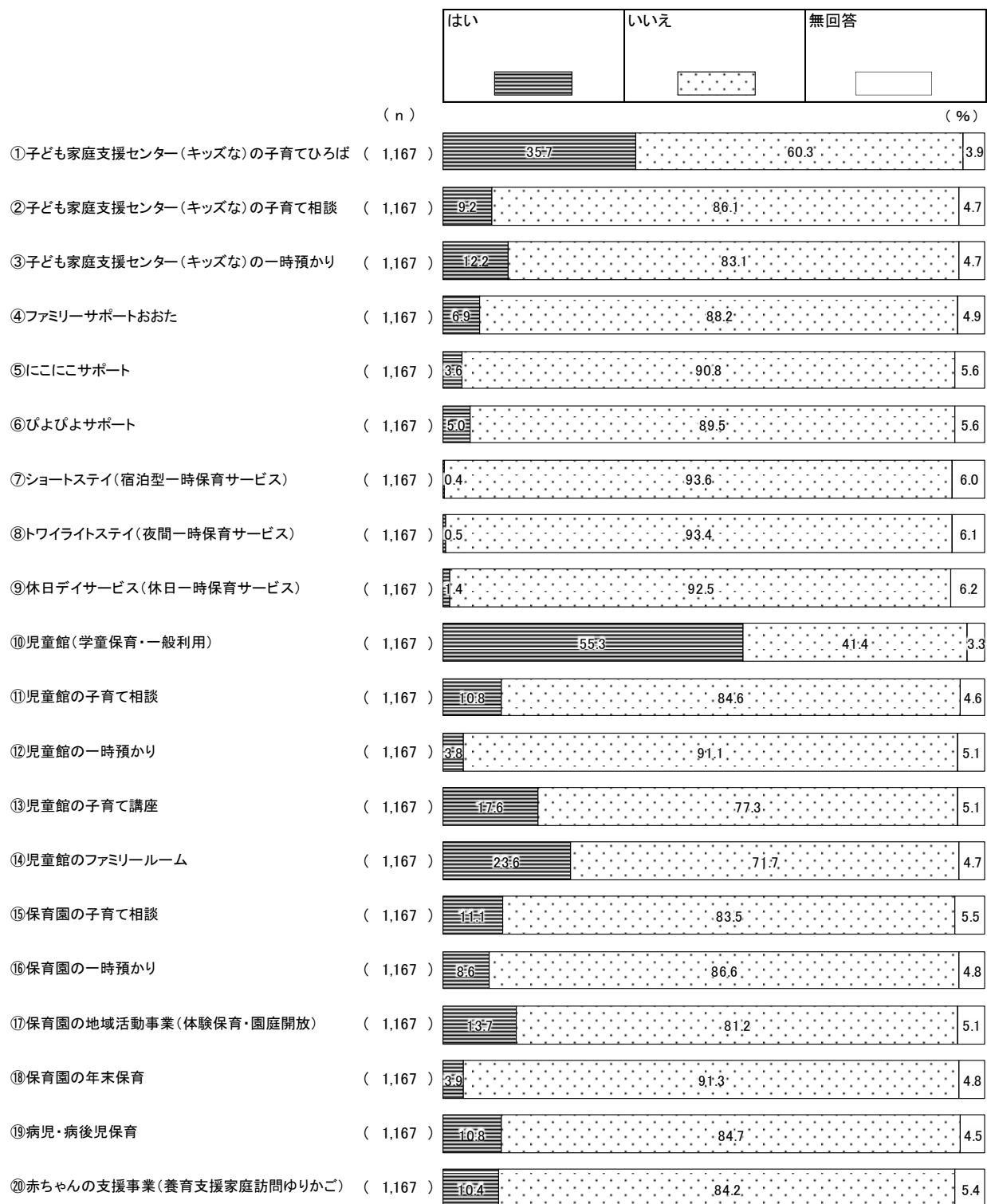




## ②利用経験（これまでに利用したことがある）

“児童館（学童保育・一般利用）”は5割半ば、“子ども家庭支援センター（キッズな）の子育てひろば”は3割半ばがこれまでに利用したことがあるとなっています。

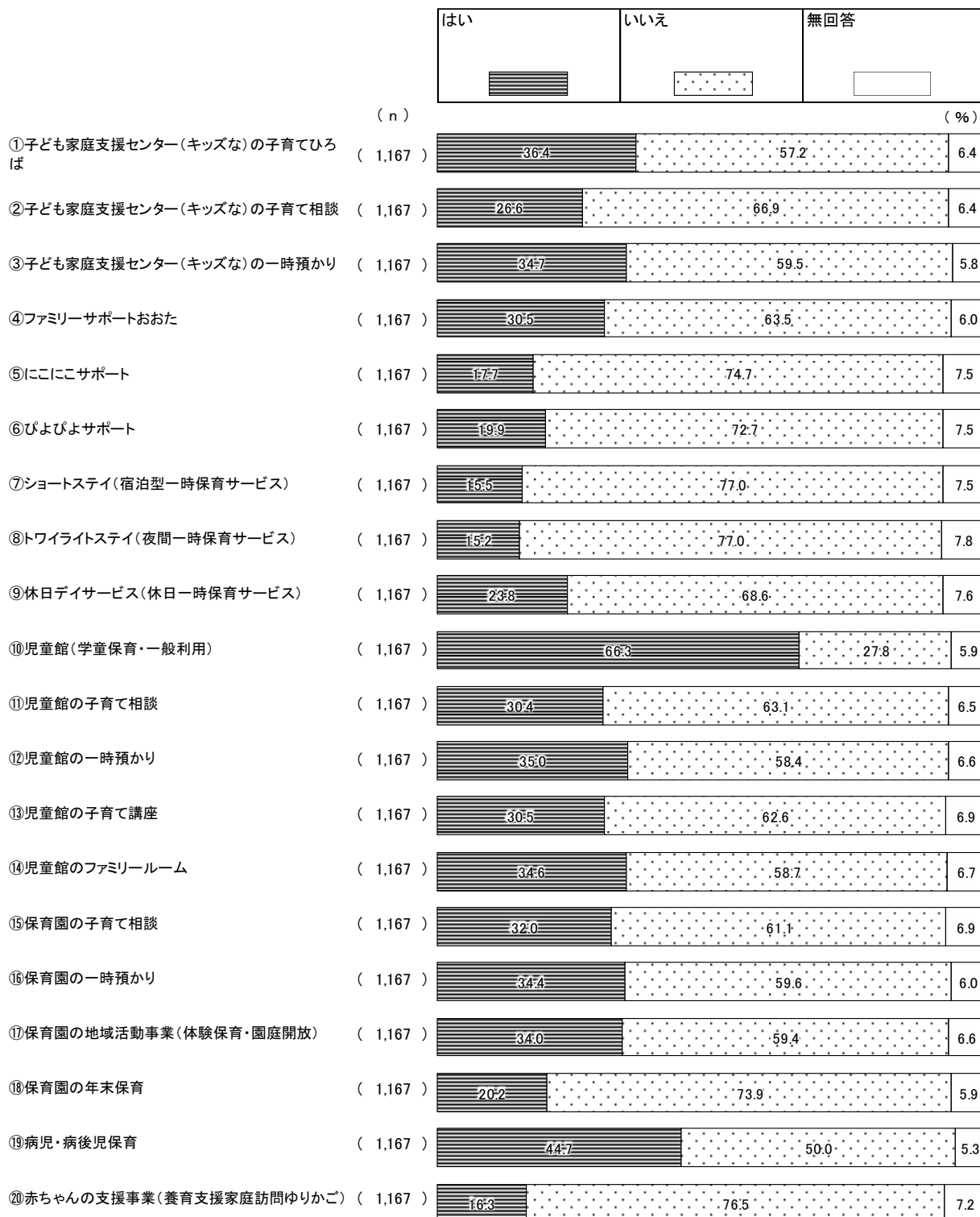
### ■利用経験



### ③利用意向（今後利用したい）

“児童館（学童保育・一般利用）”は6割半ば、“病児・病後児保育”は4割半ば、“子ども家庭支援センター（キッズな）の子育てひろば”は3割半ばが今後利用したいとなっています。

#### ■利用意向



問 20 問 19①～⑳の事業について、改善してほしい事業はありますか。改善してほしい事業を3つまで選び、①～㉔の番号をご記入ください。また、改善点を各事業についてご記入ください。

「病児・病後児保育」(10.8%)が最も多く、「子ども家庭支援センター(キッズな)の一時預かり」(6.0%)、「児童館(学童保育・一般利用)」(5.7%)、「保育園の一時預かり」(4.6%)、「子ども家庭支援センター(キッズな)の子育てひろば」「ファミリーサポートおおた」(ともに4.0%)、「ぴよぴよサポート」(3.1%)と続きます。

■改善してほしい事業(複数回答)

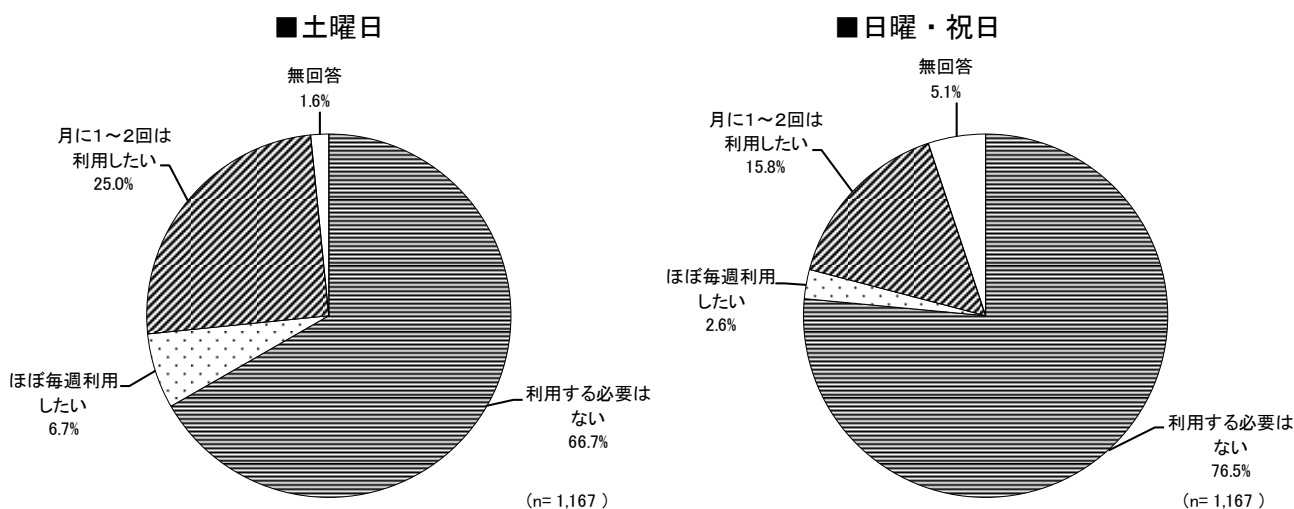


## (7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日は「利用する必要はない」（66.7%）、「月に1～2回は利用したい」（25.0%）、「ほぼ毎週利用したい」（6.7%）となっています。

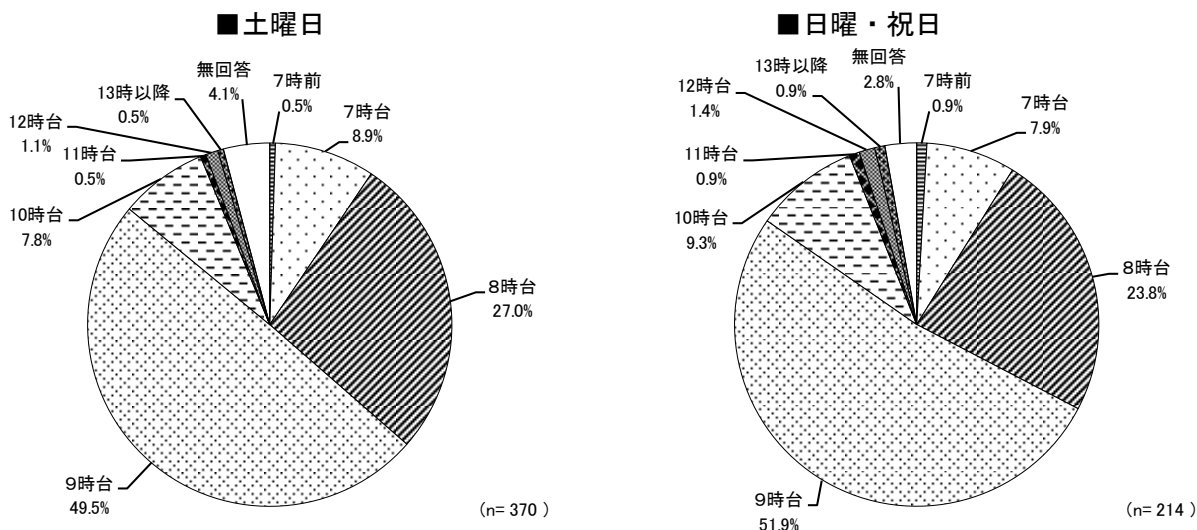
日曜・祝日も「利用する必要はない」（76.5%）、「月に1～2回は利用したい」（15.8%）、「ほぼ毎週利用したい」（2.6%）となっています。



### ①利用したい時間帯

#### ア 開始時刻

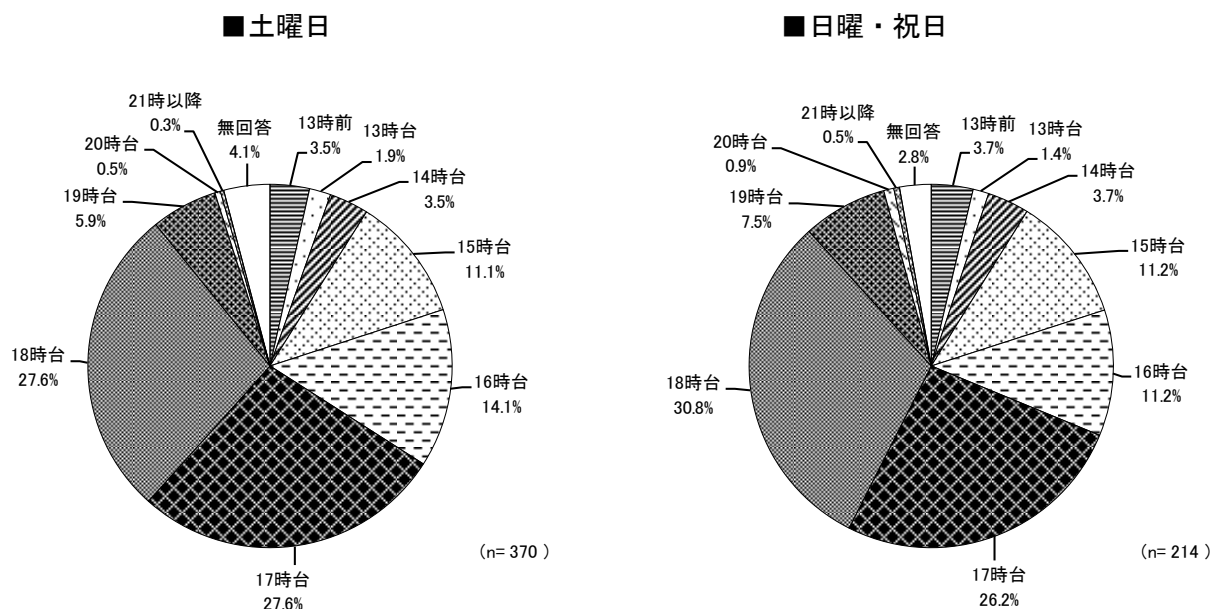
土曜日は「9時台」（49.5%）が最も多く、「8時台」（27.0%）、「7時台」（8.9%）と続きます。日曜・祝日も「9時台」（51.9%）が最も多く、「8時台」（23.8%）、「10時台」（9.3%）と続きます。



## イ 終了時刻

土曜日は「18 時台」「17 時台」（ともに 27.6%）が最も多く、「16 時台」（14.1%）、「15 時台」（11.1%）と続きます。

日曜・祝日は「18 時台」（30.8%）が最も多く、「17 時台」（26.2%）、「15 時台」「16 時台」（ともに 11.2%）と続きます。

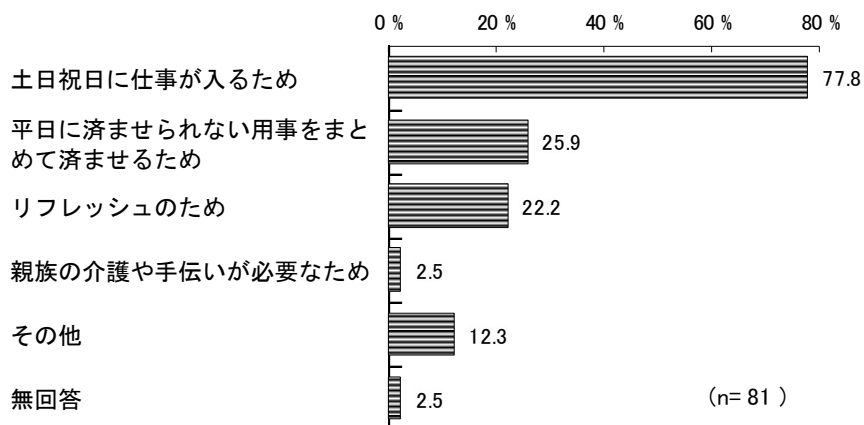


## 【問 21（1）もしくは（2）で「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方】

問 21-1 月に1～2回ではなく、ほぼ毎週利用したい理由は何ですか。

「土日祝日に仕事が入るため」（77.8%）が最も多く、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（25.9%）、「リフレッシュのため」（22.2%）と続きます。

### ■毎週利用したい理由（複数回答）

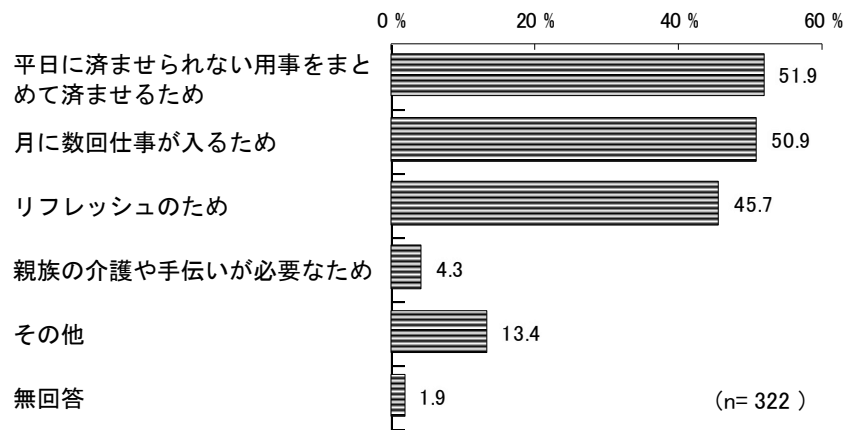


【問 21（1）もしくは（2）で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方】

問 21-2 毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。

「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(51.9%)が最も多く、「月に数回仕事が入るため」(50.9%)、「リフレッシュのため」(45.7%)と続きます。

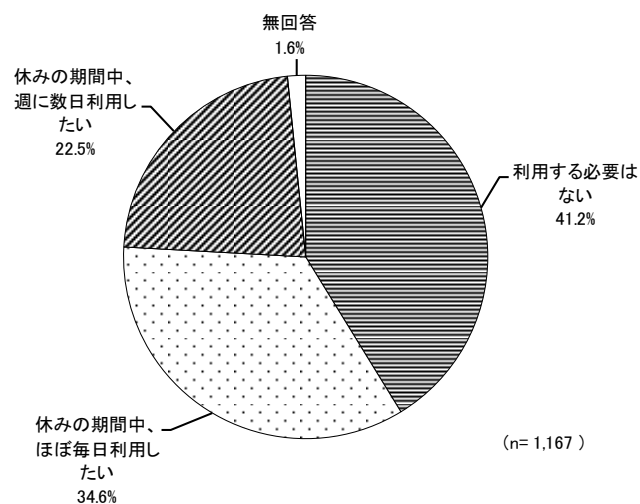
■月に1～2回利用したい理由（複数回答）



問 22 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「利用する必要はない」(41.2%)、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(34.6%)、「休みの期間中、週に数日利用したい」(22.5%)となっています。

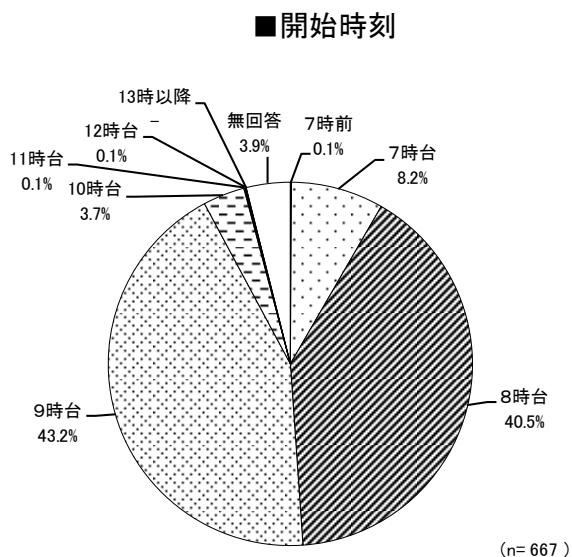
■夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望



①利用したい時間帯

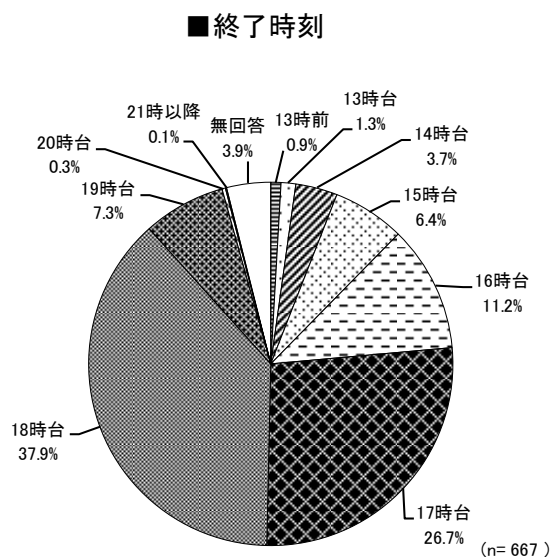
ア 開始時刻

「9時台」(43.2%)が最も多く、「8時台」(40.5%)、「7時台」(8.2%)と続きます。



イ 終了時刻

「18時台」(37.9%)が最も多く、「17時台」(26.7%)、「16時台」(11.2%)と続きます。

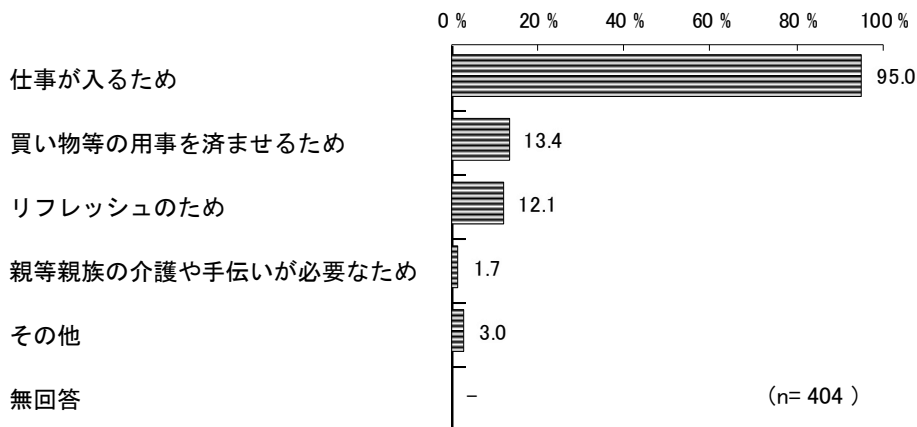


【問 22 で、「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方】

問 22-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。

「仕事が入るため」(95.0%)が最も多く、「買い物等の用事を済ませるため」(13.4%)、「リフレッシュのため」(12.1%)と続きます。

■ほぼ毎日利用したい理由（複数回答）

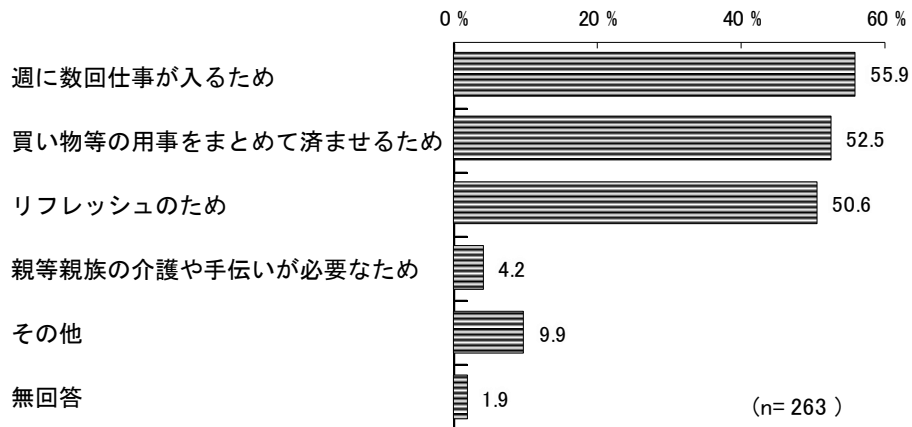


【問 22 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方】

問 22-2 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。

「週に数回仕事が入るため」(55.9%)が最も多く、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(52.5%)、「リフレッシュのため」(50.6%)、と続きます。

■週に数日利用したい理由（複数回答）

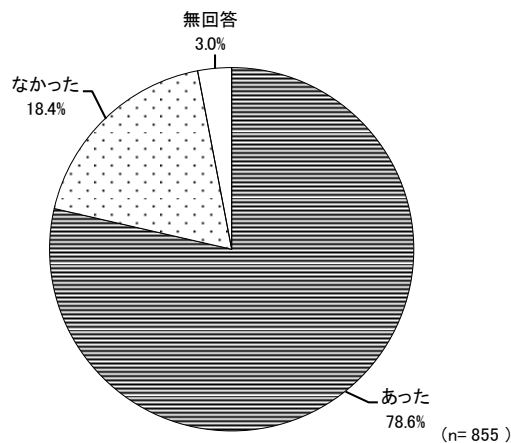


(8) 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」(78.6%)、「なかった」(18.4%)となっています。

■病気やケガで通常の事業が利用できなかったこと





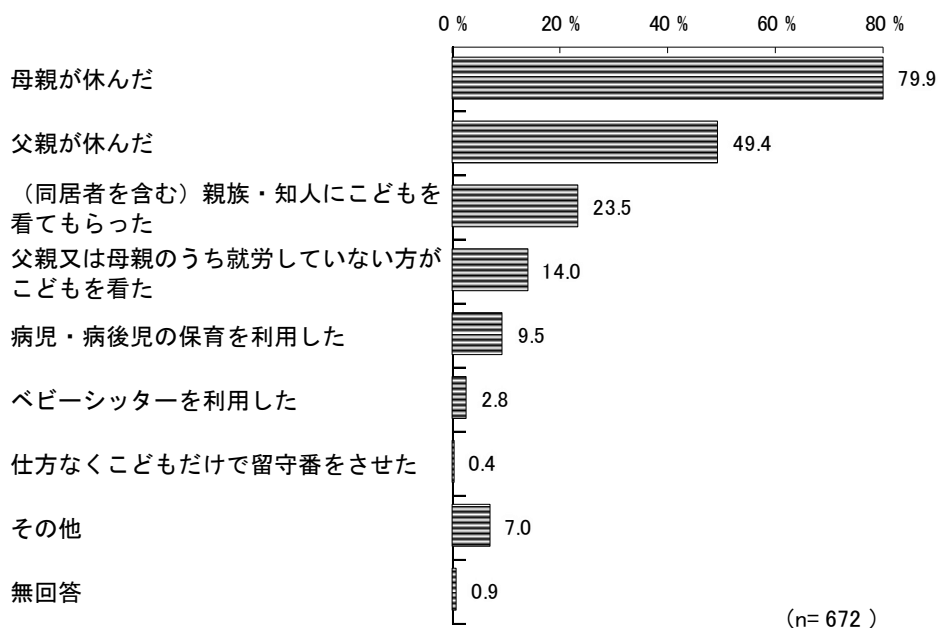
【問 23 で「1. あった」に○をつけた方】

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数もご記入ください。

① 1年間の対処方法

「母親が休んだ」(79.9%)が最も多く、「父親が休んだ」(49.4%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」(23.5%)と続きます。

■ 1年間の対処方法（複数回答）

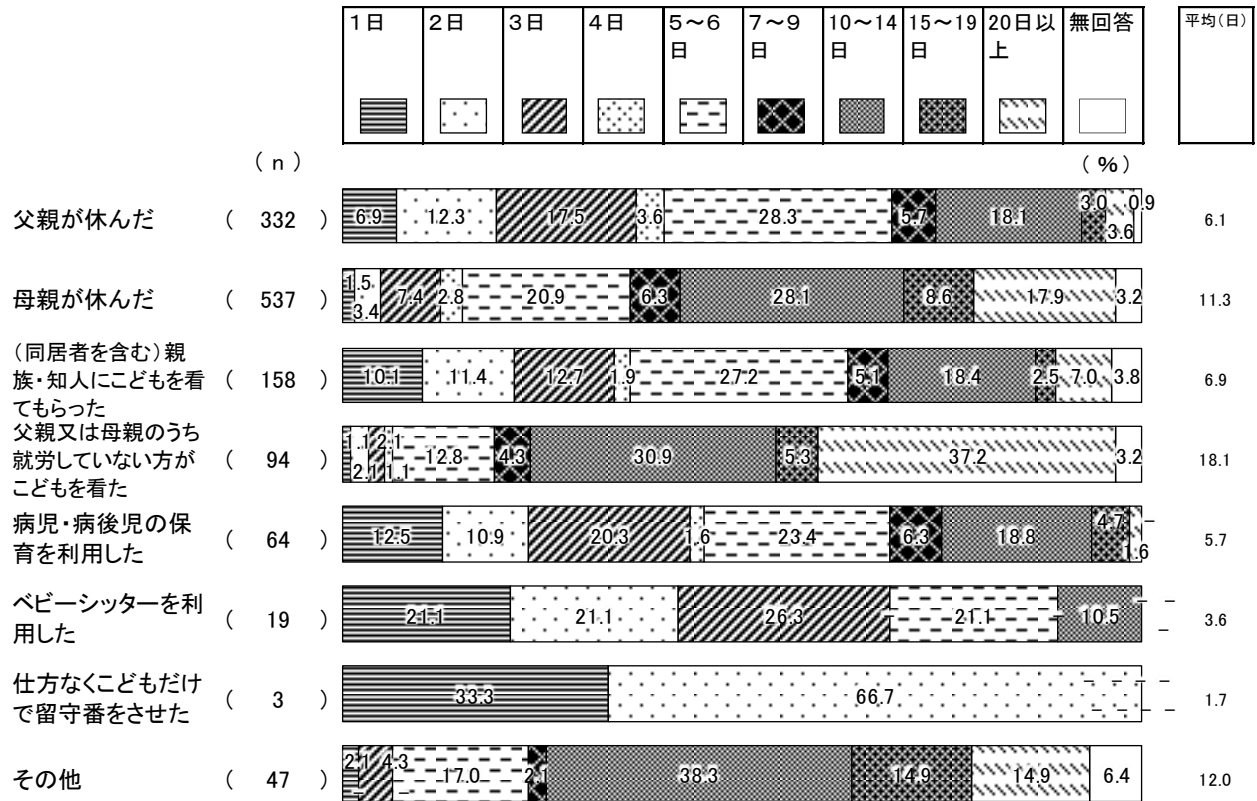


② 1年間の対処方法別日数

“父親が休んだ”は「5～6日」(28.3%)が最も多く、「10～14日」(18.1%)、「3日」(17.5%)と続いており、平均6.1日となっています。

“母親が休んだ”は「10～14日」(28.1%)が最も多く、「5～6日」(20.9%)、「20日以上」(17.9%)と続いており、平均11.3日となっています。

■ 1年間の対処方法別日数

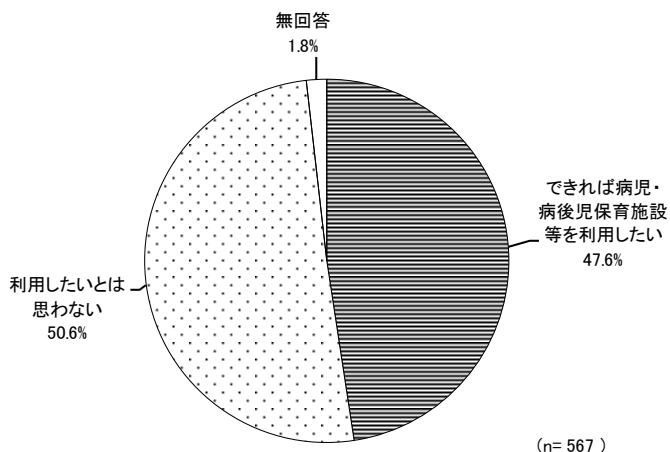


【問 23-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方】

問 23-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」(47.6%)、「利用したいとは思わない」(50.6%)となっています。

■病児・病後児保育施設等の利用希望



【母親の就労状況別】

フルタイムで就労している方は「できれば病児・病後保育施設等を利用したい」、パート・アルバイトで就労している方は「利用したいとは思わない」が多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	567	47.6	50.6	1.8
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	348	54.6	44.8	0.6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	52	48.1	46.2	5.8
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	134	33.6	64.9	1.5
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	0.0	80.0	20.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	2	50.0	50.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	21	33.3	61.9	4.8
これまで就労したことがない	1	100.0	0.0	0.0

【お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別】（複数回答）

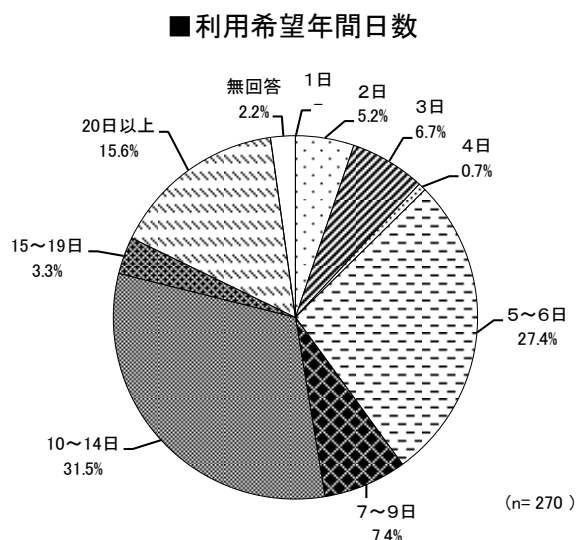
“日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる”、“いずれもない”は「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が多くなっています。

（単位：％）

	有効回答者数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	567	47.6	50.6	1.8
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	81	32.1	63.0	4.9
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	303	46.9	51.5	1.7
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	5	60.0	40.0	0.0
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	59	44.1	55.9	0.0
いずれもない	172	55.2	44.2	0.6

①利用希望年間日数

「10～14日」(31.5%)が最も多く、「5～6日」(27.4%)、「20日以上」(15.6%)と続きます。

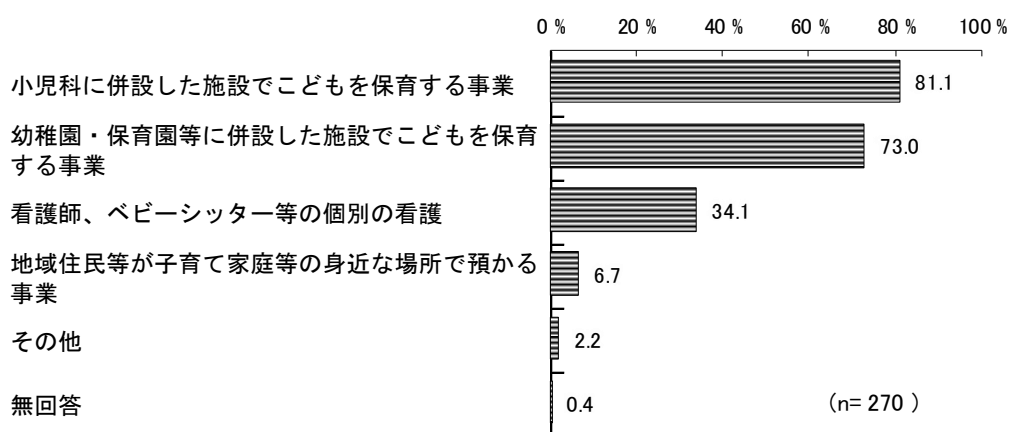


【問 23-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方】

問 23-3 上記の目的でこどもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。

「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」(81.1%)が最も多く、「幼稚園・保育園等に併設した施設でこどもを保育する事業」(73.0%)、「看護師、ベビーシッター等の個別の看護」(34.1%)と続きます。

■病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態（複数回答）

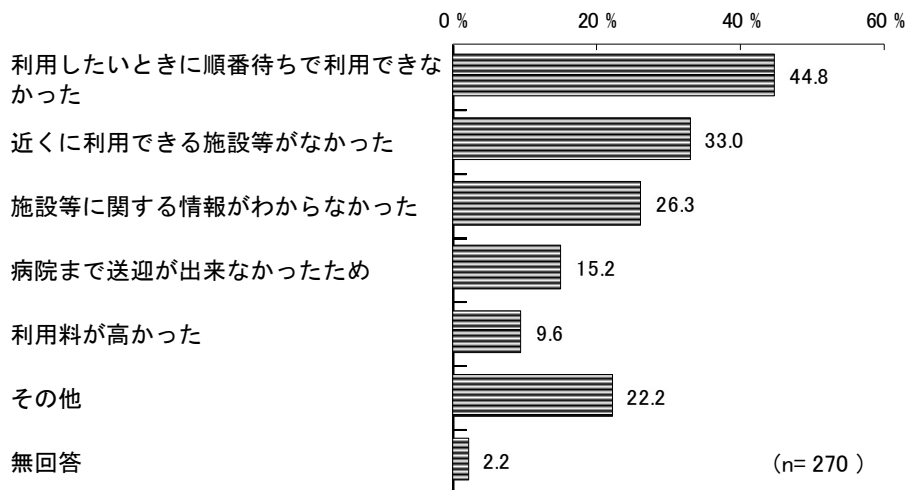


【問 23-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方】

問 23-4 病児・病後児保育施設等を利用したいとお考えであったのに、利用ができなかった理由は何ですか。

「利用したいときに順番待ちで利用できなかった」(44.8%)が最も多く、「近くに利用できる施設等がなかった」(33.0%)、「施設等に関する情報がわからなかった」(26.3%)と続きます。

■病児・病後児保育施設等が利用できなかった理由（複数回答）

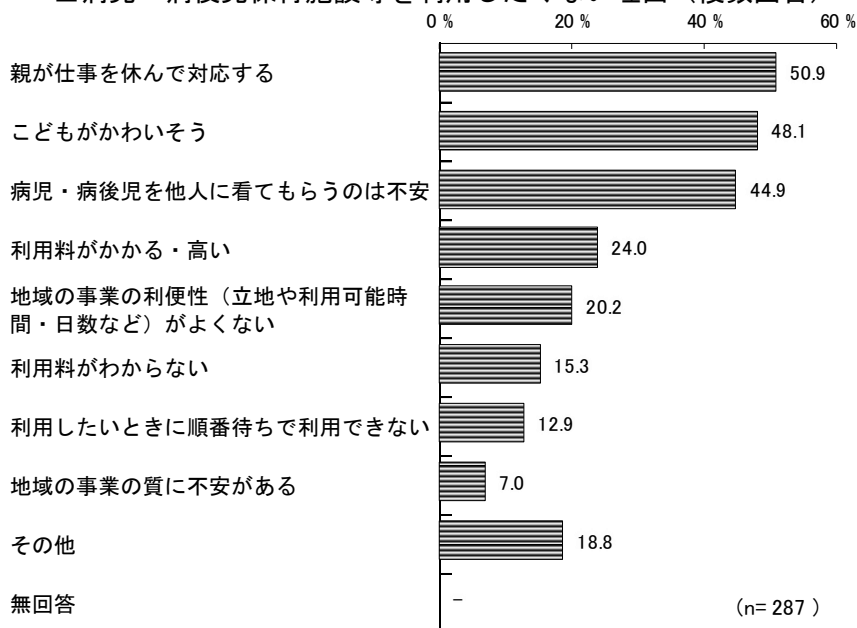


【問 23-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方】

問 23-5 そう思われる理由は何ですか。

「親が仕事を休んで対応する」(50.9%)が最も多く、「こどもがかawaiiそう」(48.1%)、「病児・病後児を他人に看てもらふのは不安」(44.9%)と続きます。

■病児・病後児保育施設等を利用したくない理由（複数回答）

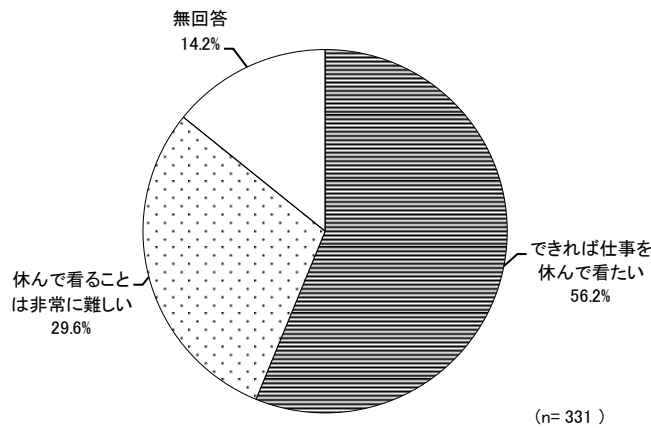


【問 23-1 で「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」～「8. その他」に○をつけた方】

問 23-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んで看たい」(56.2%)、「休んで看することは非常に難しい」(29.6%)となっています。

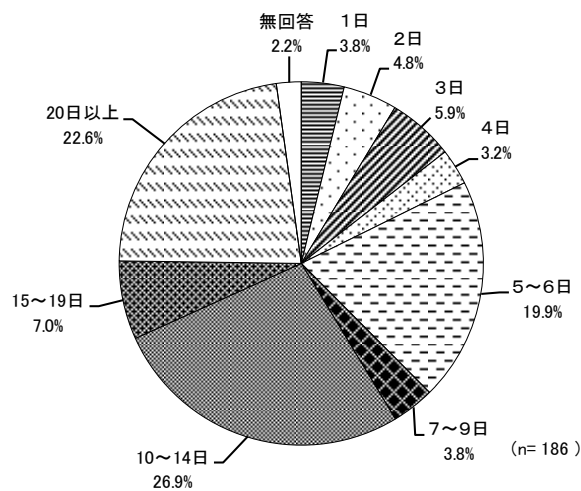
■ できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったこと



① 仕事を休んで看たい希望年間日数

「10～14日」(26.9%)が最も多く、「20日以上」(22.6%)、「5～6日」(19.9%)と続きます。

■ 仕事を休んで看たい希望年間日数

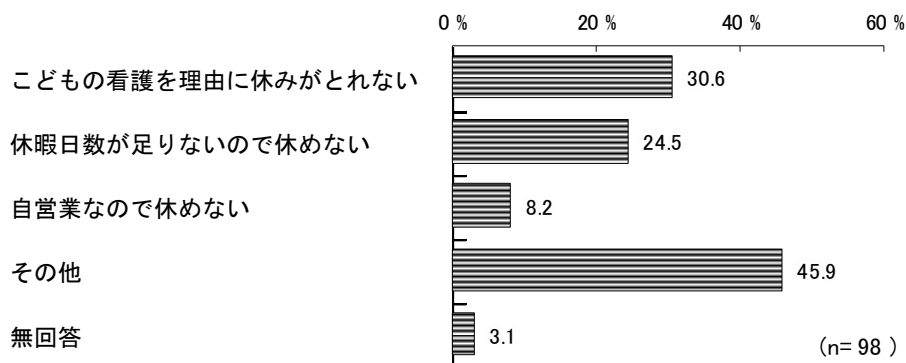


【問 23-6 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方】

問 23-7 そう思われる理由は何ですか。

「こどもの看護を理由に休みがとれない」(30.6%)が最も多く、「休暇日数が足りないので休めない」(24.5%)、「自営業なので休めない」(8.2%)と続きます。

■休んで見ることは非常に難しいと思う理由（複数回答）



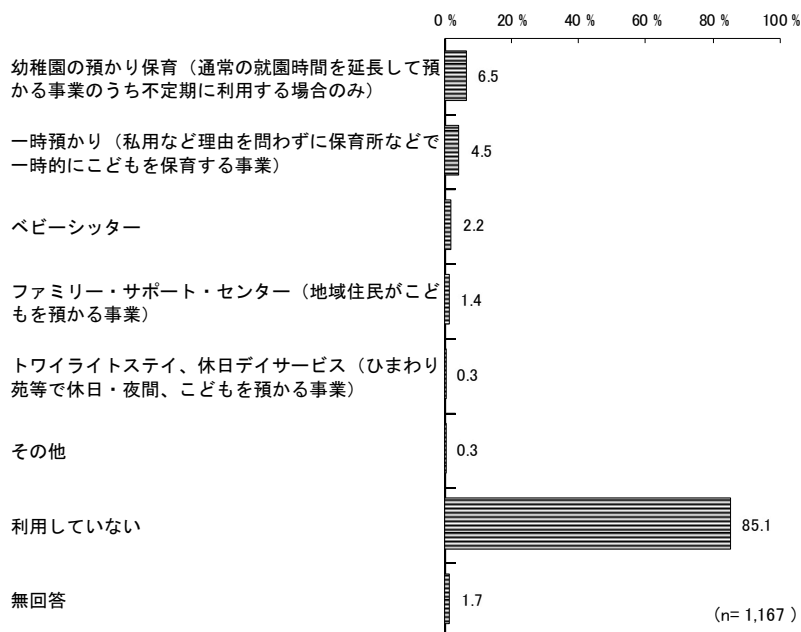
(9) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 24 宛名のお子さんについて、日中の幼稚園や保育園などの定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用はありますか。

①利用している事業

「幼稚園の預かり保育（通常の見園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」(6.5%)が最も多く、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業）」(4.5%)、「ベビーシッター」(2.2%)と続きます。

■利用している事業（複数回答）





【年齢別】

すべての年齢で「利用していない」が最も多くなっています。また、3歳以上は「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)」が多くなっています。

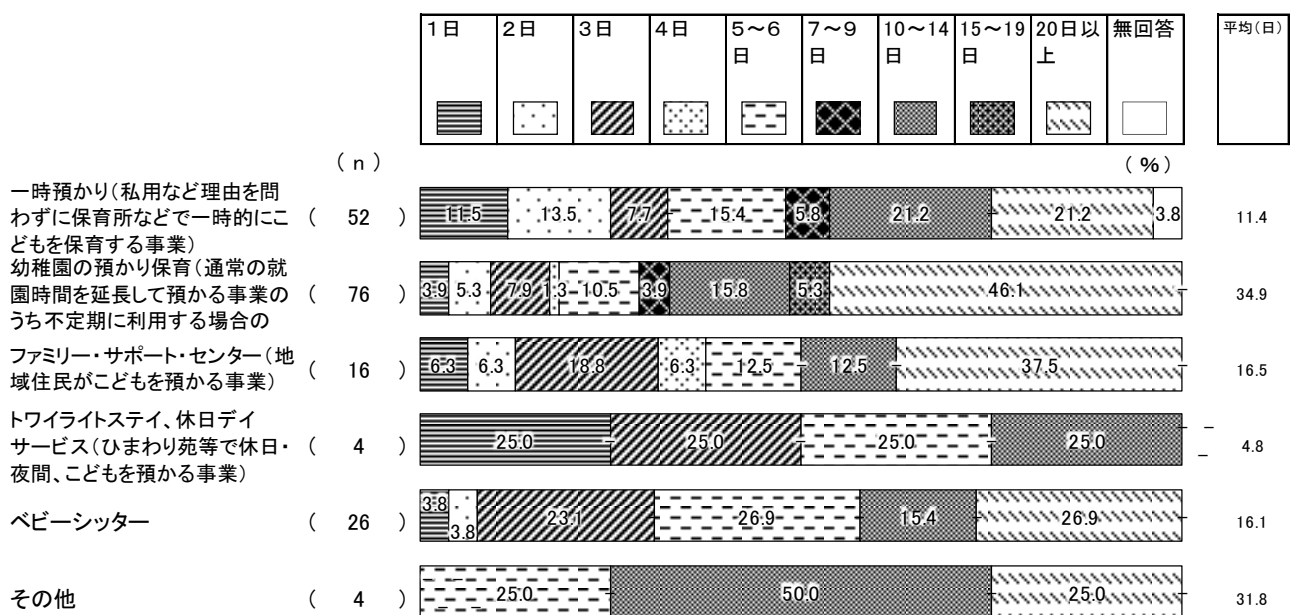
(単位:%)

	有効回答者数	一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的にこどもを保育する事業)	幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	ファミリー・サポート・センター(地域住民がこどもを預かる事業)	トワイライトステイ、休日デイサービス(ひまわり苑等で休日・夜間、こどもを預かる事業)	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	1,167	4.5	6.5	1.4	0.3	2.2	0.3	85.1	1.7
0歳	298	6.0	0.0	1.0	0.0	5.0	0.0	86.9	3.0
1歳	166	5.4	1.8	2.4	0.0	0.6	0.6	88.0	1.8
2歳	168	5.4	1.8	1.2	0.6	2.4	0.0	89.3	1.8
3歳	164	4.9	9.8	1.8	0.6	1.2	0.6	84.1	0.6
4歳	185	2.7	14.1	1.1	1.1	0.5	0.5	82.2	0.5
5歳	177	1.1	15.3	0.6	0.0	1.1	0.6	81.9	0.6

②利用している事業別年間日数

“幼稚園の預かり保育”は「20日以上」(46.1%)が最も多く、平均34.9日となっています。

■利用している事業別年間日数

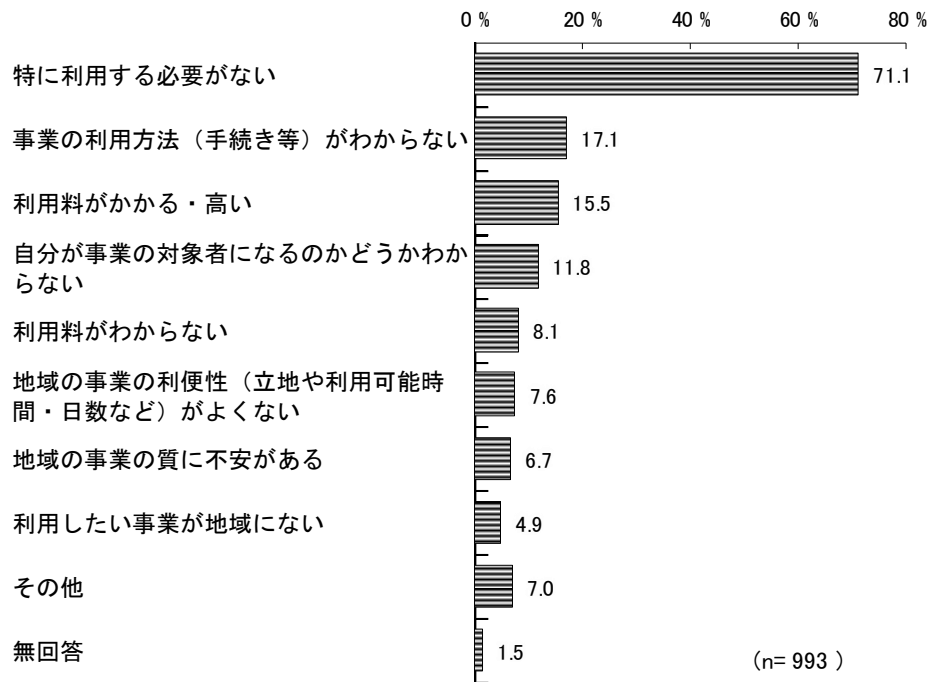


【問 24 で「7. 利用していない」に○をつけた方】

問 24-1 現在利用していない理由は何ですか。

「特に利用する必要がない」(71.1%)が最も多く、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(17.1%)、「利用料がかかる・高い」(15.5%)と続きます。

■利用していない理由(複数回答)

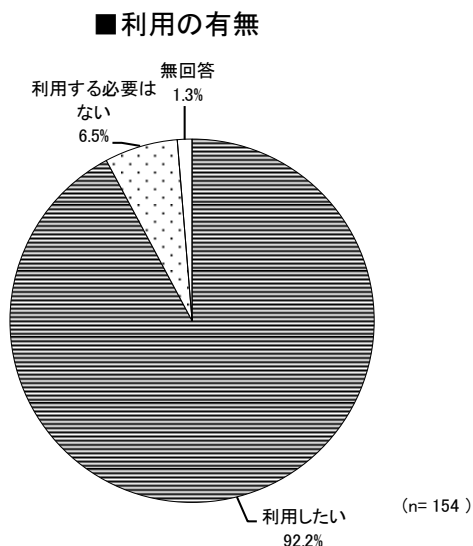


【問 24 で「1. ～6.」(利用している) に○をつけた方】

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、問 24 のような事業を利用する必要があると思いますか。利用の有無と利用の目的、利用したい年間日数をお答えください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

①利用の有無

「利用したい」(92.2%)、「利用する必要はない」(6.5%)となっています。



【年齢別】

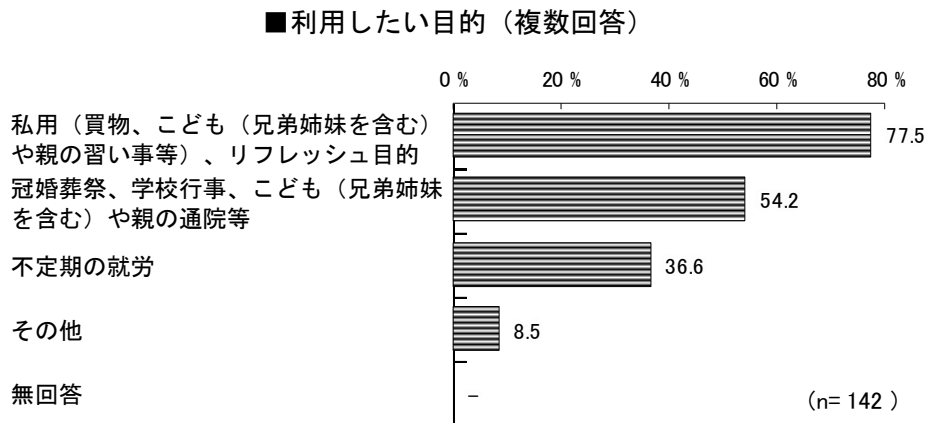
すべての年齢で「利用したい」が多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	154	92.2	6.5	1.3
0歳	30	100.0	0.0	0.0
1歳	17	82.4	11.8	5.9
2歳	15	86.7	13.3	0.0
3歳	25	100.0	0.0	0.0
4歳	32	96.9	3.1	0.0
5歳	31	83.9	16.1	0.0

## ②利用したい目的

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」（77.5%）が最も多く、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」（54.2%）、「不定期の就労」（36.6%）と続きます。

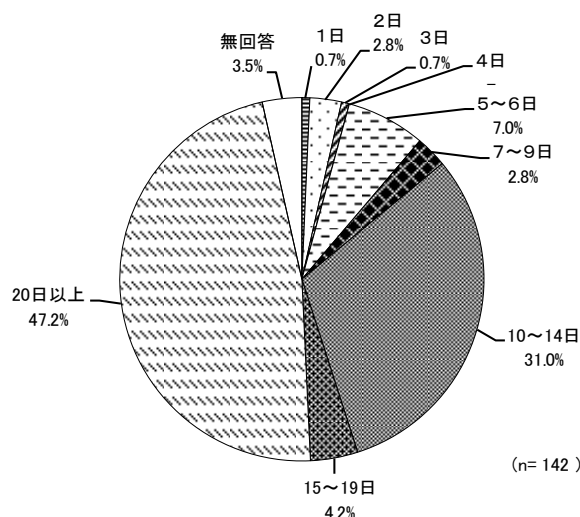


### ③利用したい年間日数

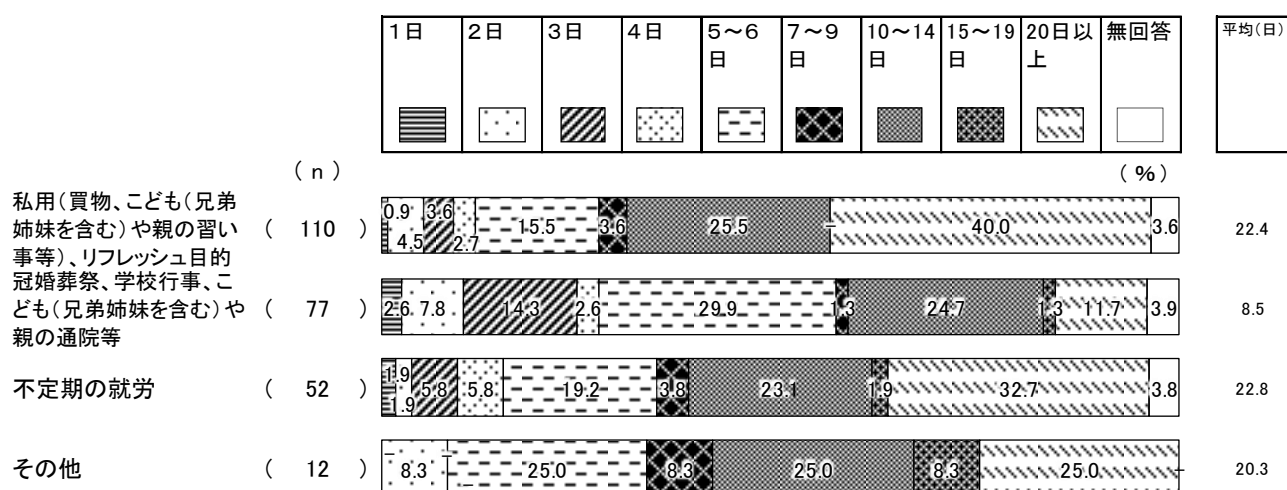
利用したい年間日数は、「20日以上」(47.2%)が最も多く、「10～14日」(31.0%)、「5～6日」(7.0%)となっています。平均は32.0日となっています。

利用したい年間日数(目的別)をみると“私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)” “不定期の就労”は「20日以上」、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等”は「5～6日」、が最も多くなっています。

■利用したい年間日数(合計)



■利用したい年間日数(目的別)

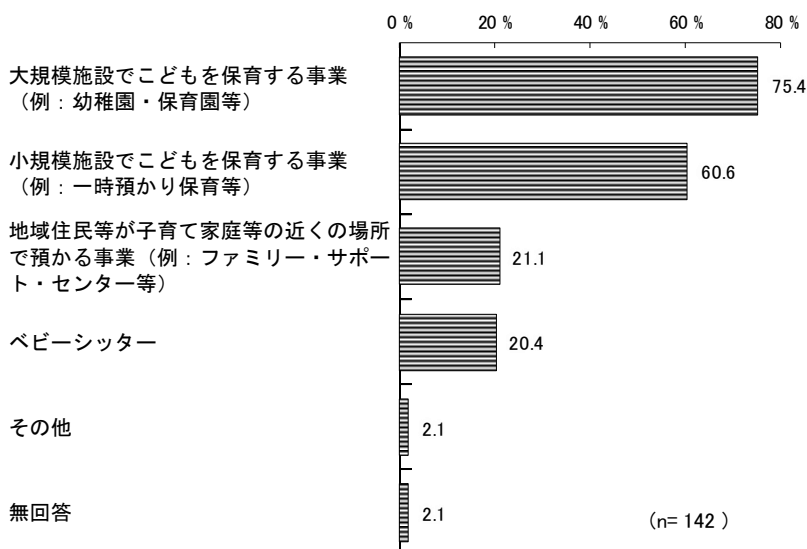


【問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方】

問 25-1 問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。

「大規模施設でこどもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）」（75.4%）が最も多く、「小規模施設でこどもを保育する事業（例：一時預かり保育等）」（60.6%）、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」（21.1%）と続きます。

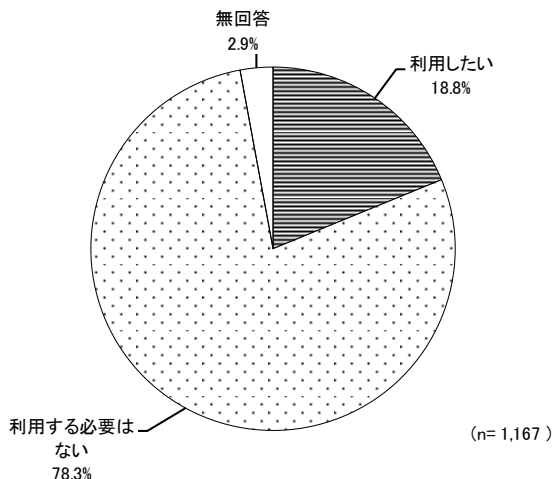
■望ましい事業形態（複数回答）



問 26 宛名のお子さんについて、1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）の利用希望の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用したい」（18.8%）、「利用する必要はない」（78.3%）となっています。

■短期入所生活援助事業の利用希望の有無

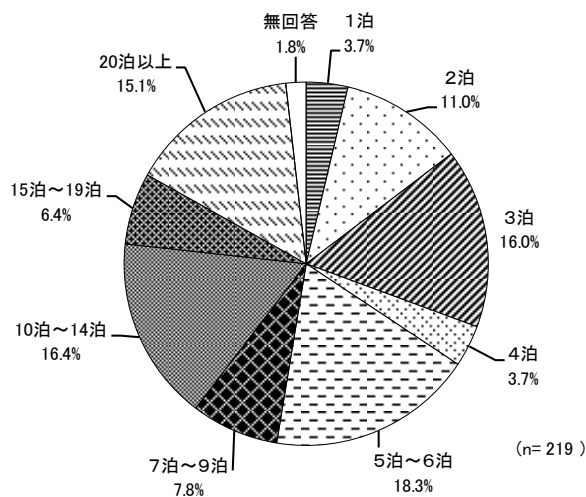


①利用したい年間日数

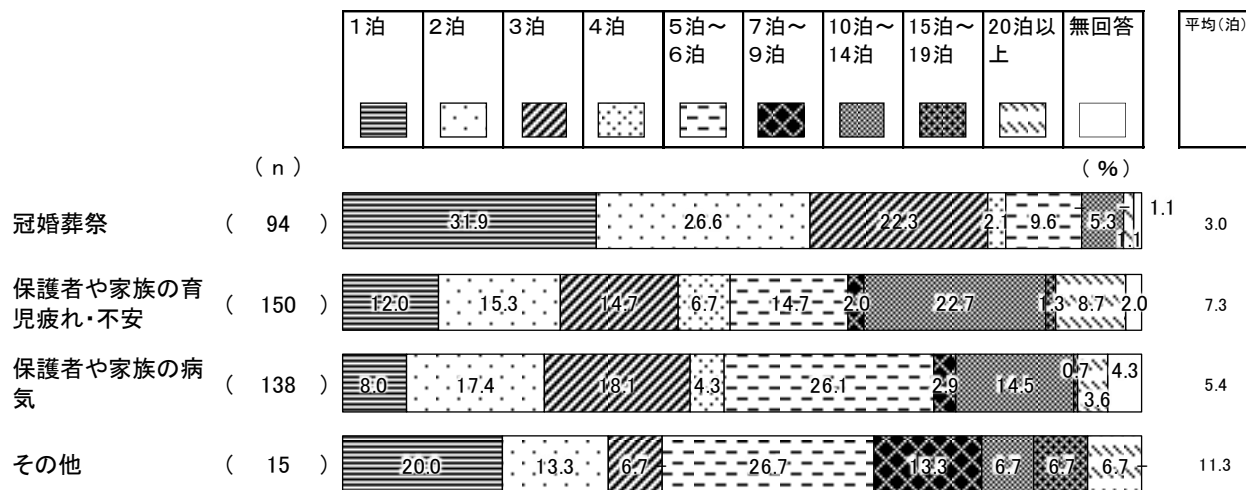
「5泊～6泊」(18.3%)が最も多く、「10泊～14泊」(16.4%)、「3泊」(16.0%)と続きます。

利用したい年間日数(目的別)をみると“冠婚葬祭”は「1泊」、「保護者や家族の育児疲れ・不安」は「10～14泊」、「保護者や家族の病気」は「5～6泊」が最も多くなっています。

■利用したい年間泊数(合計)



■利用したい年間泊数(目的別)

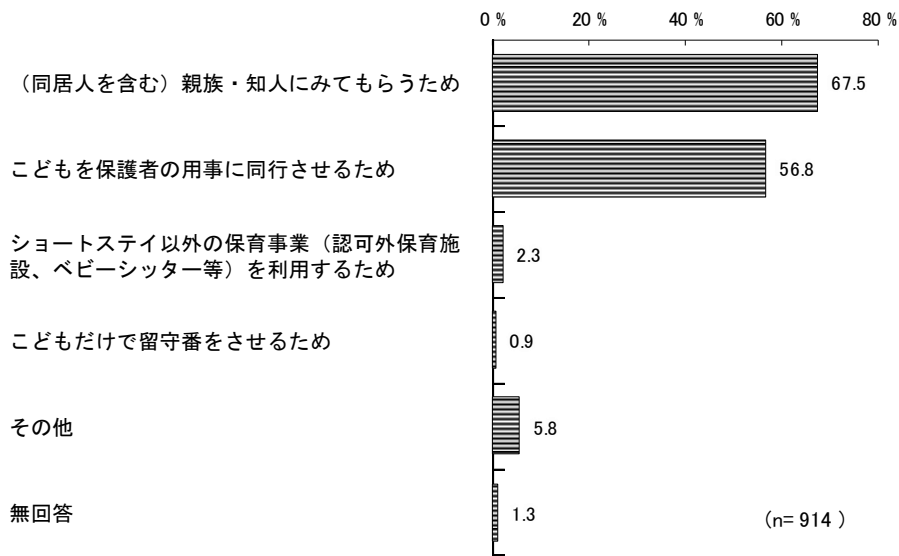


【問 26 で「2. 利用する必要はない」に○をつけた方】

問 26-1 利用する必要がない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「(同居人を含む) 親族・知人にみてもらうため」(67.5%)が最も多く、「子どもを保護者の用事に同行させるため」(56.8%)、「ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用するため」(2.3%)と続きます。

■利用する必要がない理由(複数回答)





## (10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「5. 学童保育」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「5. 学童保育」の場合には利用を希望する時間をご記入ください。

### ① 過ごさせたい場所

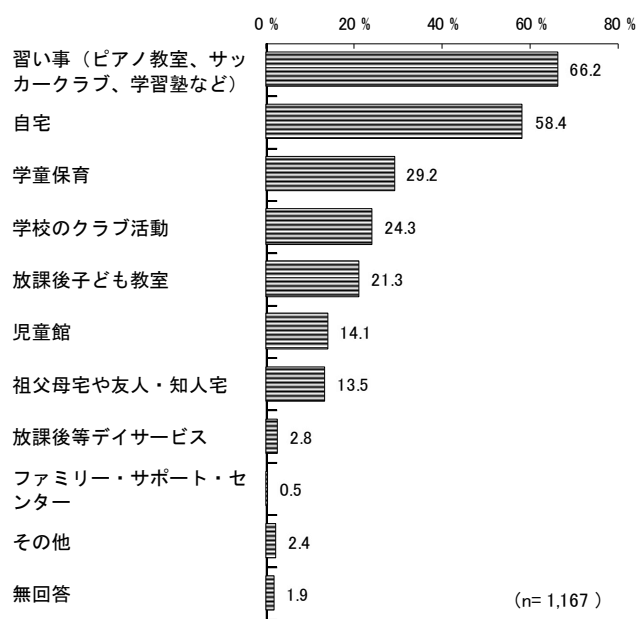
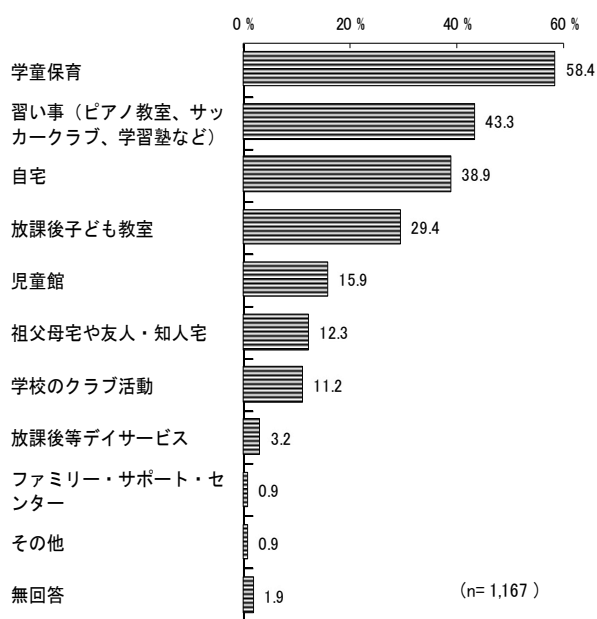
低学年は「学童保育」(58.4%)が最も多く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(43.3%)、「自宅」(38.9%)と続きます。

高学年は「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(66.2%)が最も多く、「自宅」(58.4%)、「学童保育」(29.2%)、「学校のクラブ活動」(24.3%)と続きます。

高学年になると、「学童保育」が約30ポイント少なくなり、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が約20ポイント多くなっています。

■ 低学年（複数回答）

■ 高学年（複数回答）



【経年比較】

低学年は前回同様「学童保育」が最も多くなっています。高学年も前回同様「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	児童館	放課後子ども教室	学童保育	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	学校のクラブ活動	その他	無回答
低学年	今回 (R5)	1,167	38.9	12.3	15.9	29.4	58.4	0.9	3.2	43.3	11.2	0.9	1.9
	前回 (H30)	1,234	43.4	17.6	16.0	36.5	54.6	1.9	3.2	52.8	17.5	2.6	3.0
高学年	今回 (R5)	1,167	58.4	13.5	14.1	21.3	29.2	0.5	2.8	66.2	24.3	2.4	1.9
	前回 (H30)	1,234	54.1	20.1	14.6	31.0	33.6	1.4	2.4	72.7	35.1	3.5	3.2

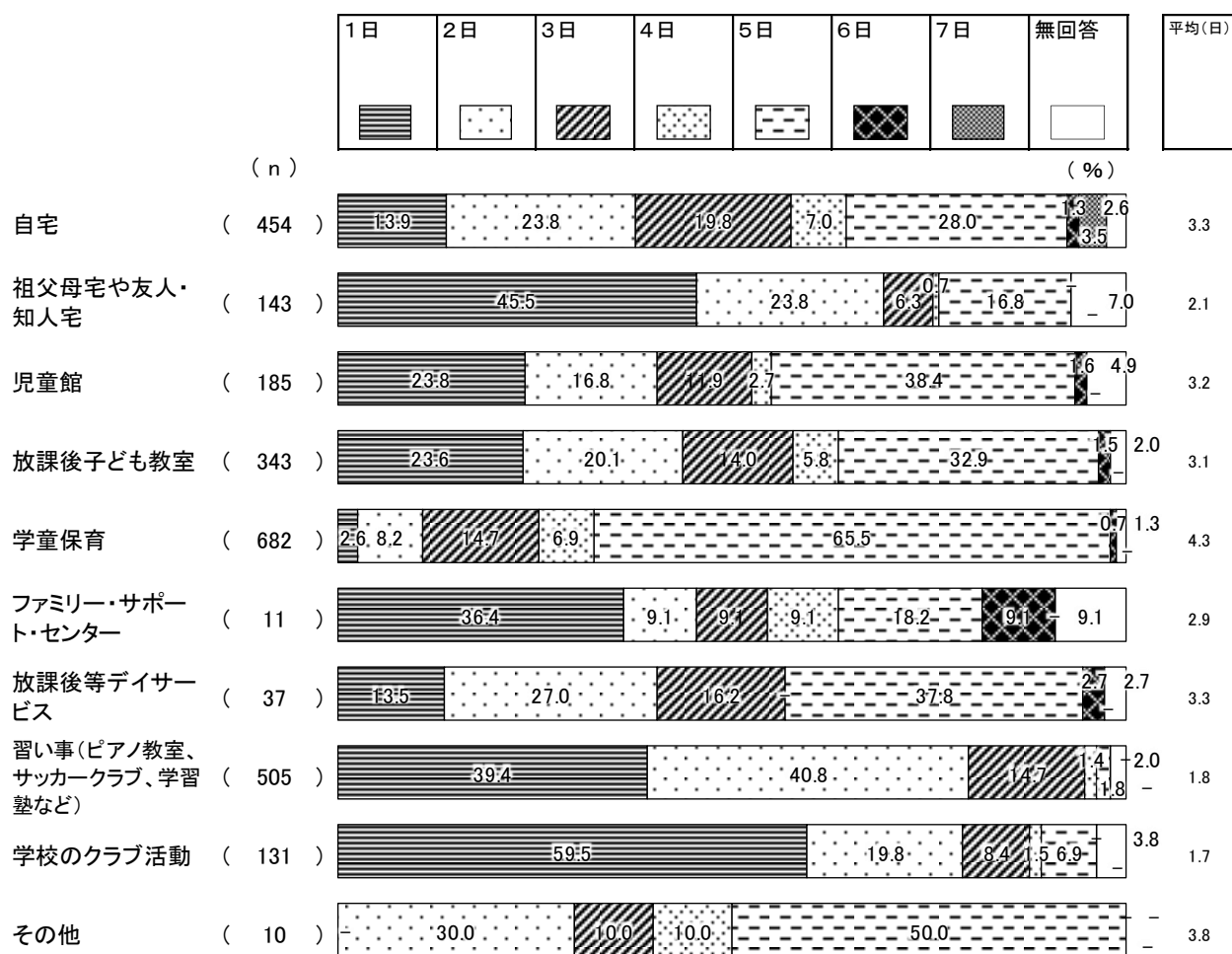
## ②過ごさせたい場所別週当たり日数

低学年のうち、過ごさせたい場所として多かったものをみると、“学童保育”は「5日」(65.5%)が最も多く、「3日」(14.7%)、「2日」(8.2%)と続きます。

“習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)”は「2日」(40.8%)が最も多く、「1日」(39.4%)、「3日」(14.7%)と続きます。

“自宅”は「5日」(28.0%)が最も多く、「2日」(23.8%)、「3日」(19.8%)と続きます。

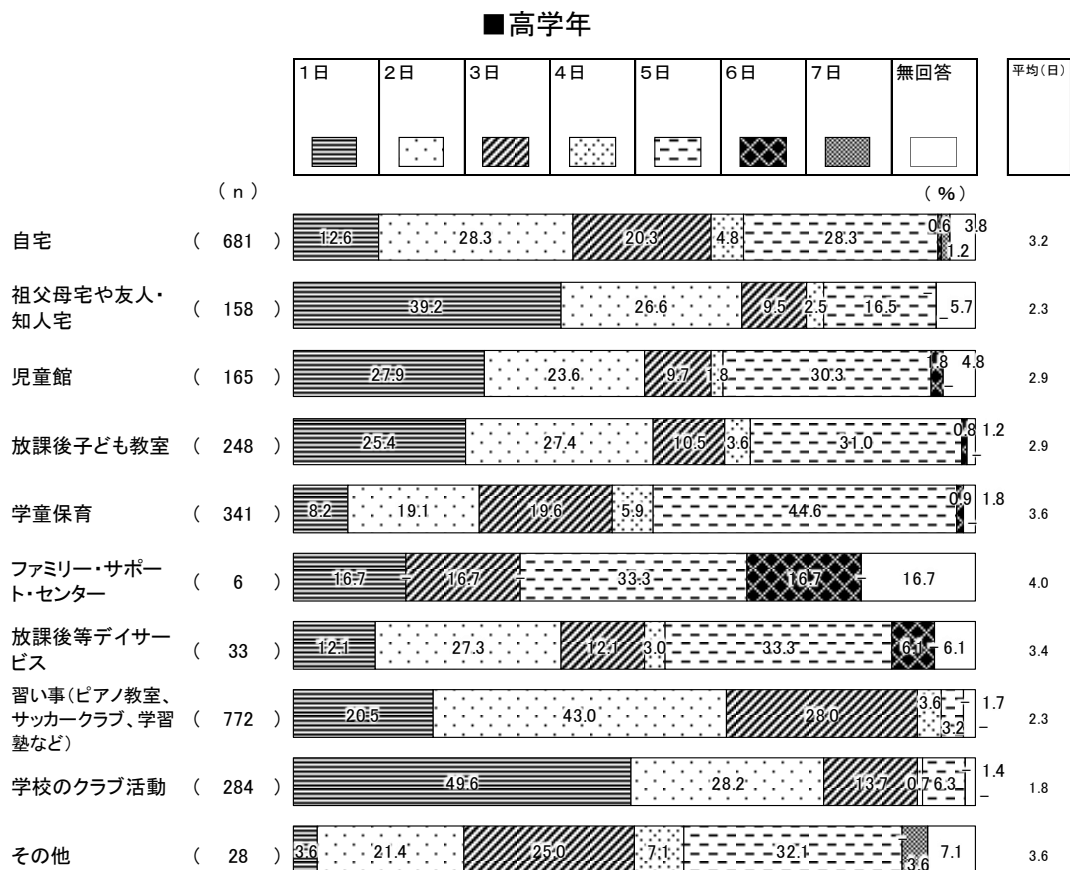
### ■低学年



高学年のうち、過ごさせたい場所として多かったのを見ると、“習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）”は「2日」（43.0%）が最も多く、「3日」（28.0%）、「1日」（20.5%）と続きます。

“自宅”は「2日」「5日」（ともに28.3%）が最も多く、「3日」（20.3%）と続きます。

“学童保育”は「5日」（44.6%）が最も多く、「3日」（19.6%）、「2日」（19.1%）と続きます。

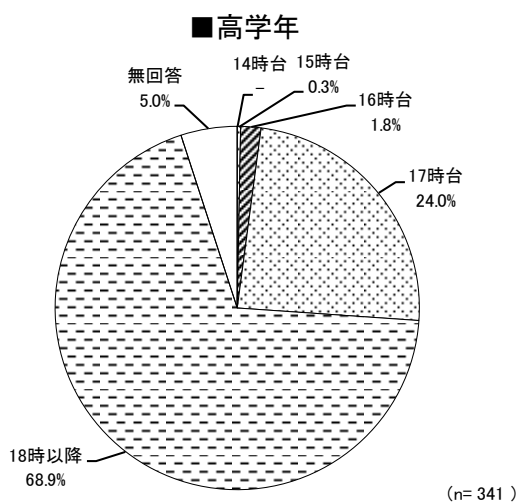
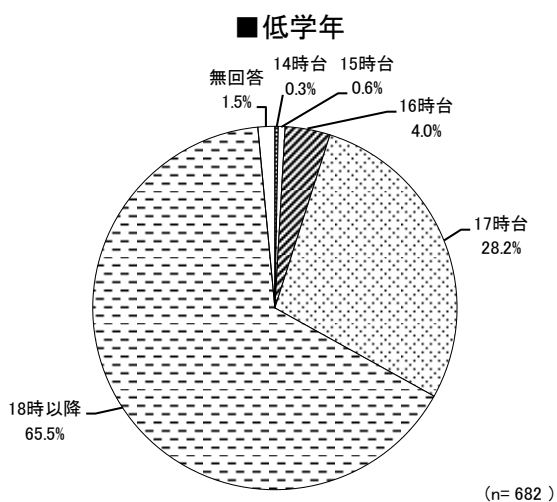


### 【「5. 学童保育」に○をつけた方】

#### ③学童保育の終了時刻

低学年は「18時以降」（65.5%）が最も多く、「17時台」（28.2%）、「16時台」（4.0%）と続きます。

高学年も「18時以降」（68.9%）が最も多く、「17時台」（24.0%）、「16時台」（1.8%）と続きます。

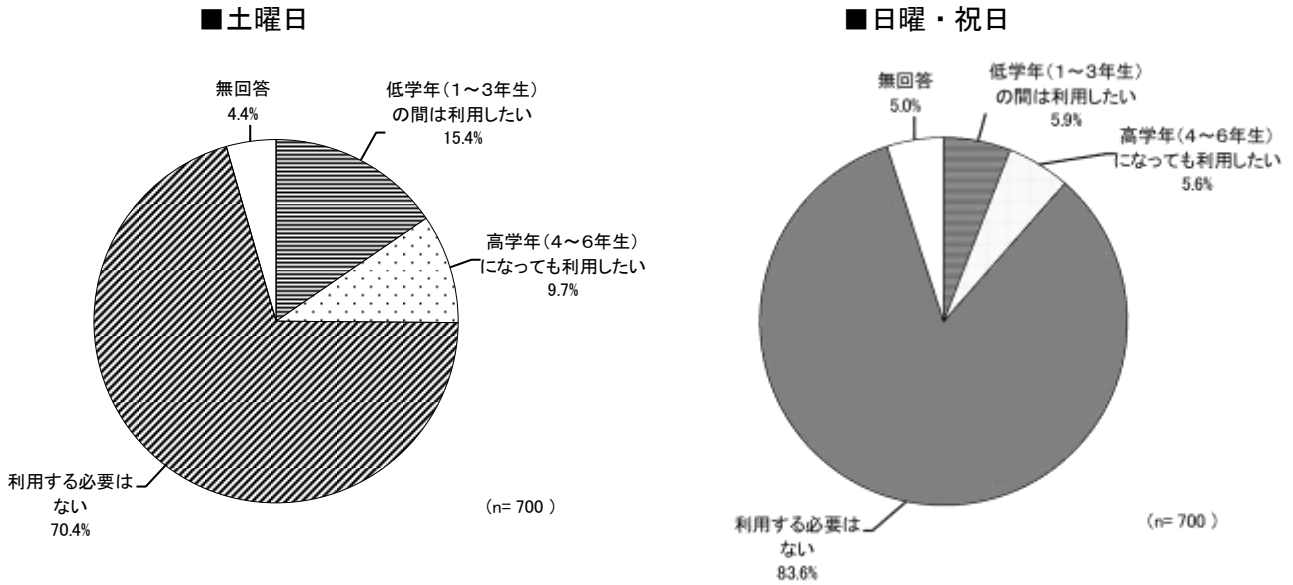


【問 27 または問 28 で「5. 学童保育」に○をつけた方】

問 29 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

土曜日は「利用する必要はない」(70.4%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(15.4%)、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(9.7%)となっています。

日曜・祝日も「利用する必要はない」(83.6%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(5.9%)、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(5.6%)となっています。

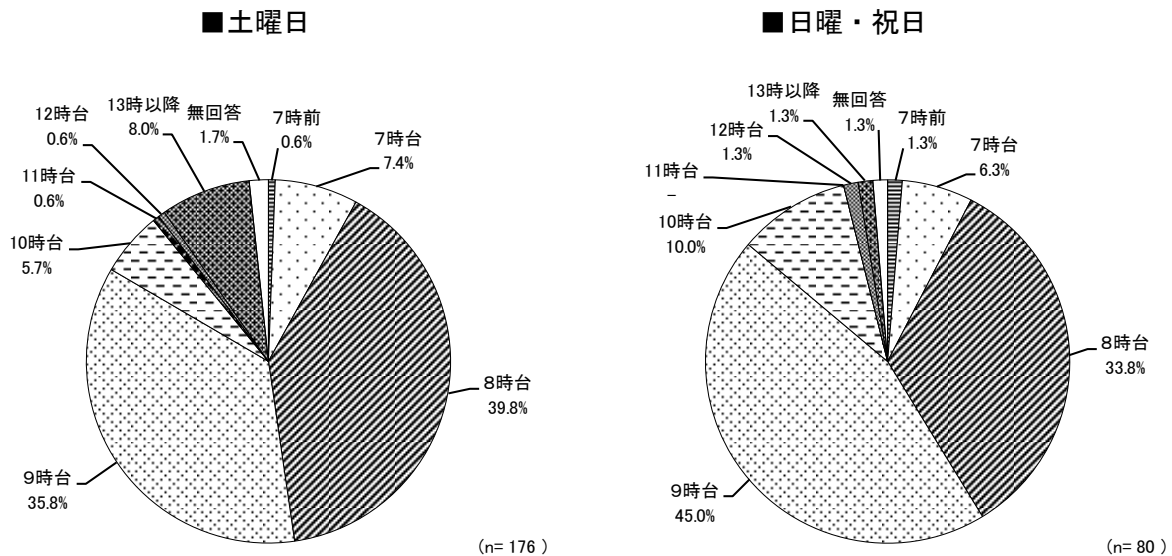


①利用したい時間帯

ア 開始時刻

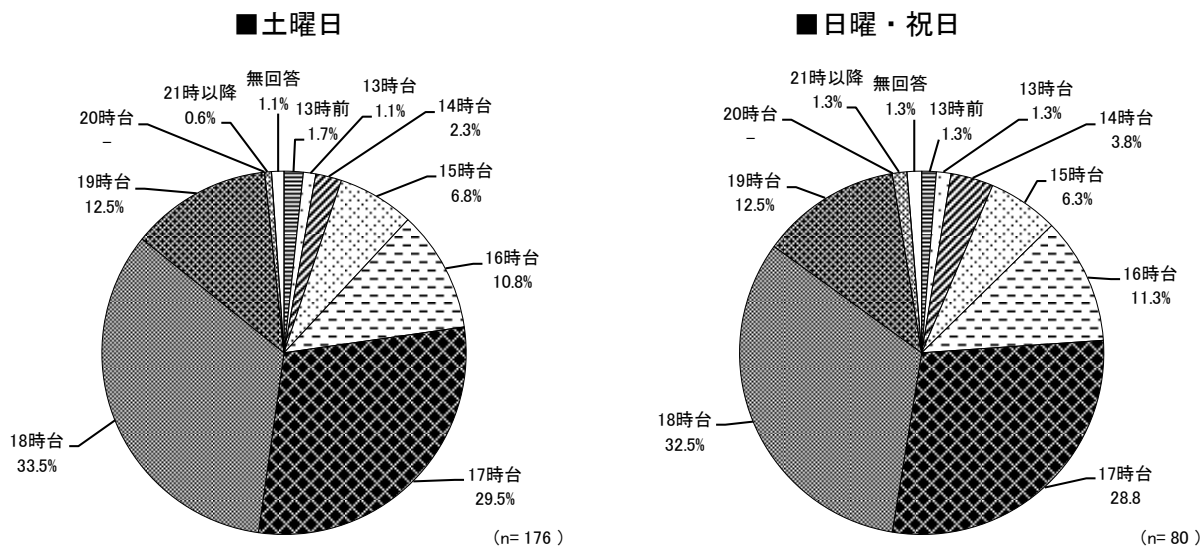
土曜日は「8時台」(39.8%)が最も多く、「9時台」(35.8%)、「13時以降」(8.0%)と続きます。

日曜・祝日も「9時台」(45.0%)が最も多く、「8時台」(33.8%)、「10時台」(10.0%)と続きます。



## イ 終了時刻

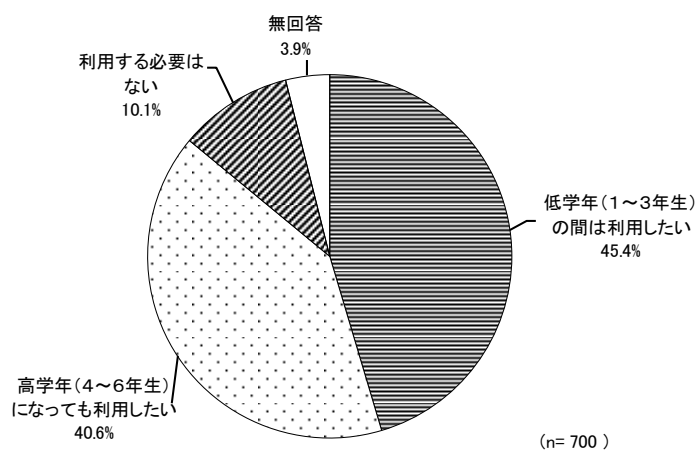
土曜日は「18 時台」(33.5%)が最も多く、「17 時台」(29.5%)、「19 時台」(12.5%)と続きます。  
日曜・祝日も「18 時台」(32.5%)が最も多く、「17 時台」(28.8%)、「19 時台」(12.5%)と続きます。



問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（45.4%）が最も多く、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（40.6%）、「利用する必要はない」（10.1%）となっています。

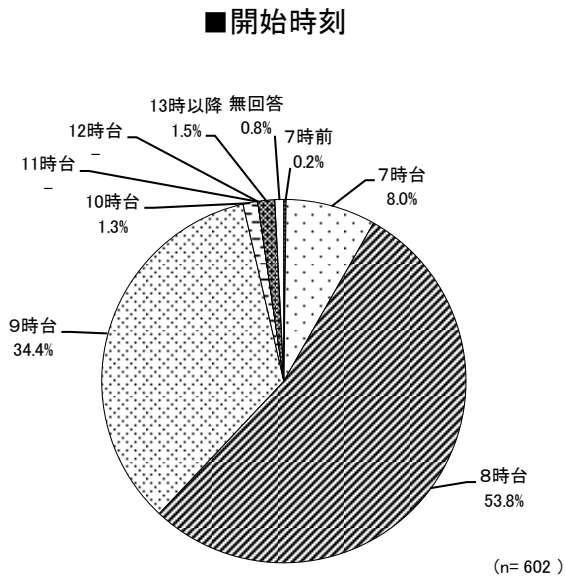
## ■夏休み・冬休みの学童保育利用希望



①利用したい時間帯

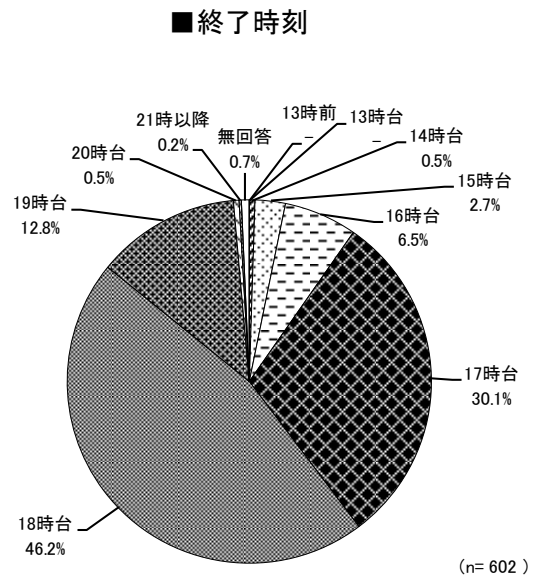
ア 開始時刻

「8時台」(53.8%)が最も多く、「9時台」(34.4%)、「7時台」(8.0%)と続きます。



イ 終了時刻

「18時台」(46.2%)が最も多く、「17時台」(30.1%)、「19時台」(12.8%)と続きます。



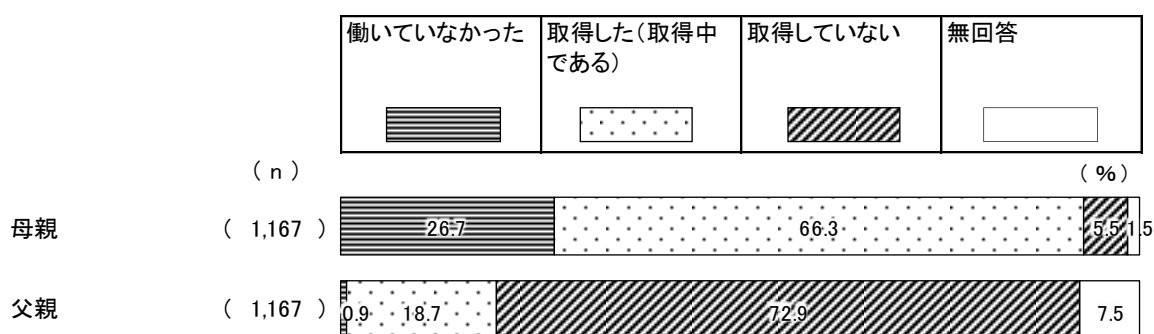
## (11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方は、育児休業を取得していない理由に当てはまる番号をご記入ください。

母親は「取得した（取得中である）」（66.3%）が最も多く、「働いていなかった」（26.7%）、「取得していない」（5.5%）となっています。

父親は「取得していない」（72.9%）が最も多く、「取得した（取得中である）」（18.7%）、「働いていなかった」（0.9%）となっています。

■ 育児休業の取得状況



### 【経年比較】

前回調査と比べて、母親は「取得した（取得中である）」が多く、割合が増加しています。父親は「取得した（取得中である）」が増加し、「取得していない」が減少しています。

(単位: %)

		有効回答者数	働いて いなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答
母親	今回(R5)	1,167	26.7	66.3	5.5	1.5
	前回(H30)	1,234	40.4	48.5	9.8	1.3
父親	今回(R5)	1,167	0.9	18.7	72.9	7.5
	前回(H30)	1,234	1.1	3.8	88.2	6.9

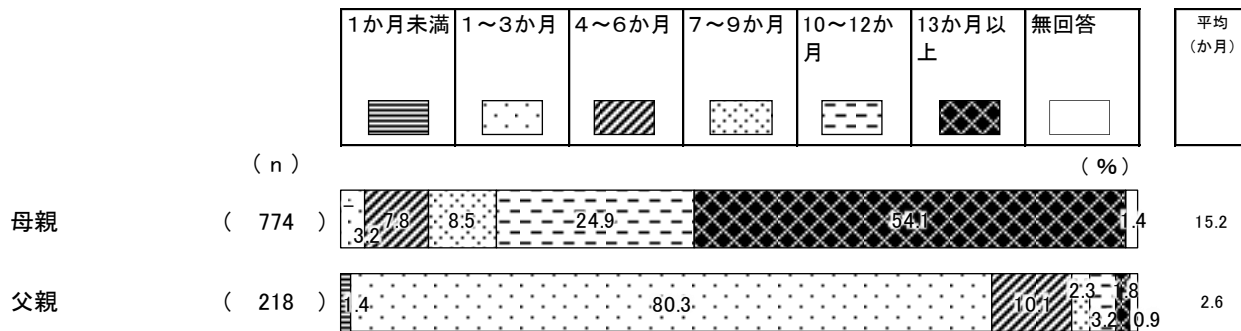


①取得期間（取得した・取得中である）

母親は「13 か月以上」(54.1%)が最も多く、「10～12 か月」(24.9%)、「7～9 か月」(8.5%)、と続きます。平均取得期間は15.2 か月となっています。

父親は「1～3 か月」(80.3%)が最も多く、「4～6 か月」(10.1%)、「10～12 か月」(3.2%)と続きます。平均取得期間は2.6 か月となっています。

■育児休業の取得期間

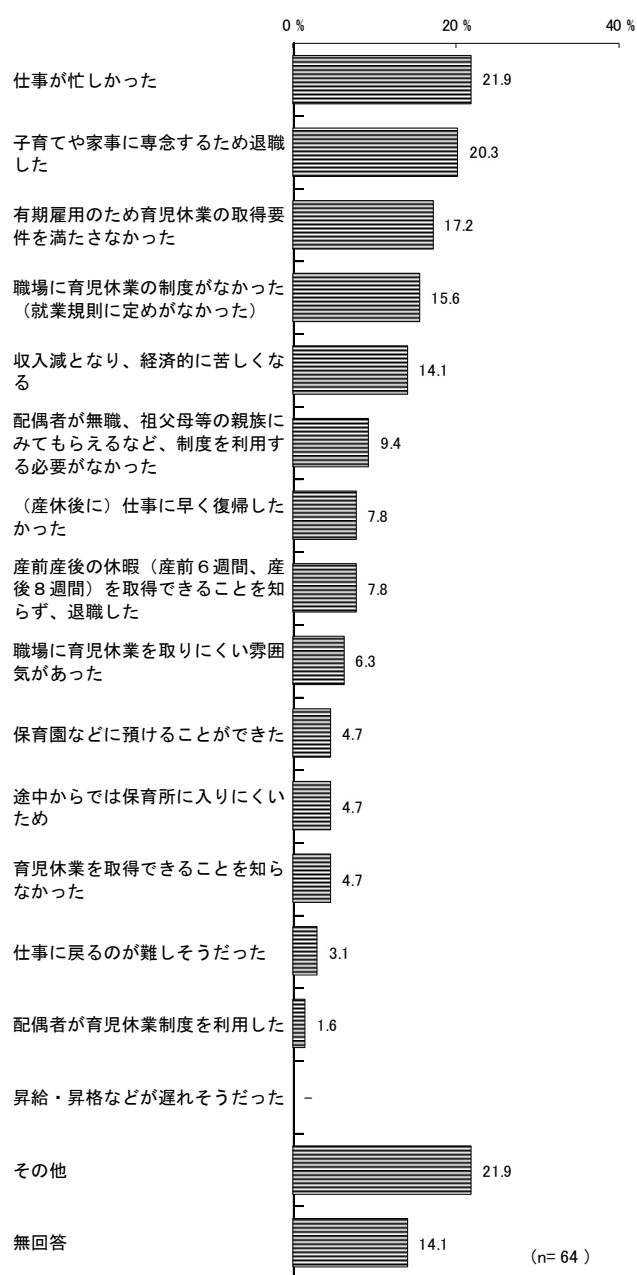


## ②取得していない理由

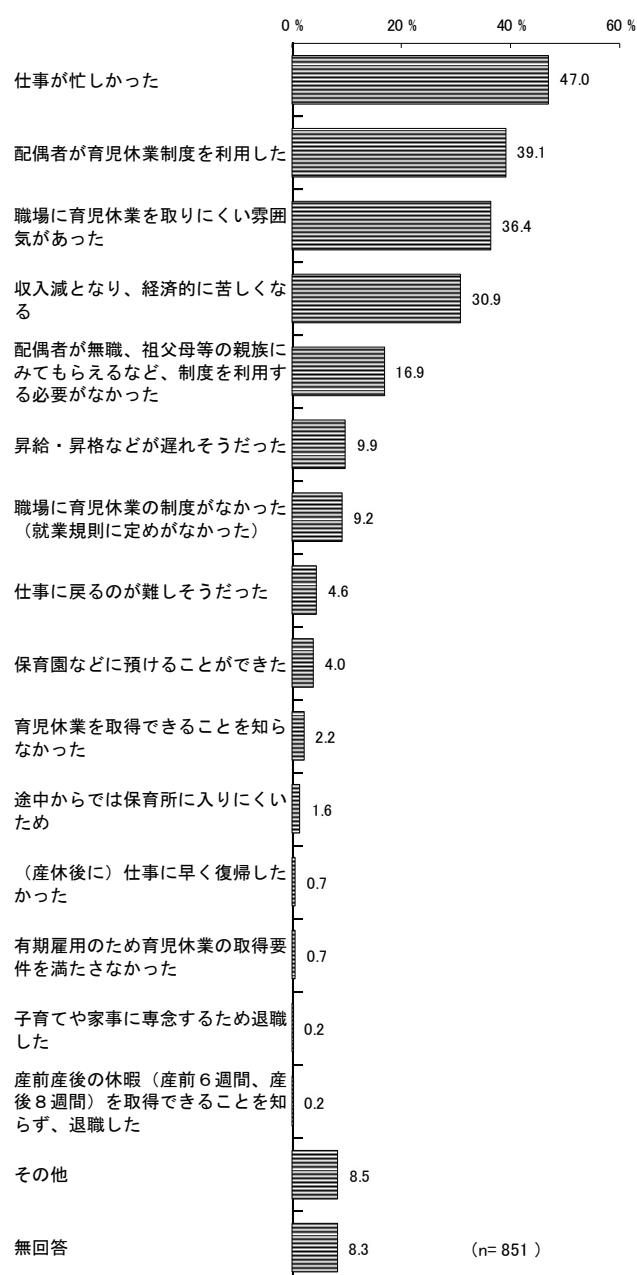
母親は「仕事が忙しかった」(21.9%)が最も多く、「子育てや家事に専念するため退職した」(20.3%)、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」(17.2%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(15.6%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(14.1%)と続きます。

父親は「仕事が忙しかった」(47.0%)が最も多く、「配偶者が育児休業制度を利用した」(39.1%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(36.4%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(30.9%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(16.9%)と続きます。

■ 母親（複数回答）



■ 父親（複数回答）



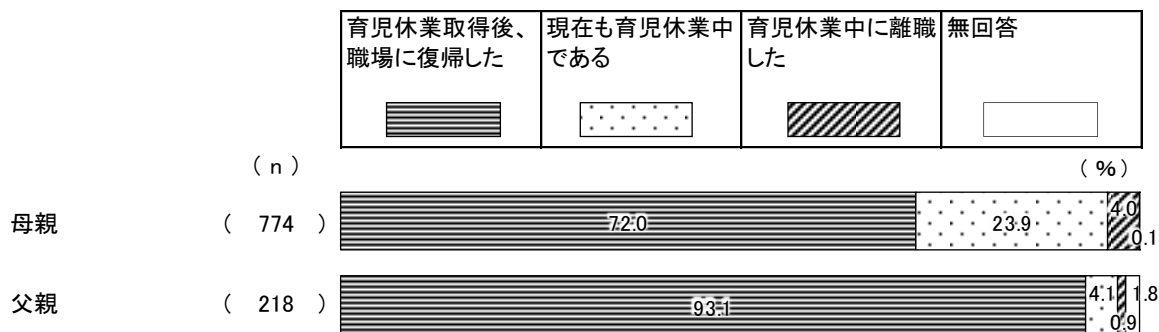
【問 31 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」に○をつけた方】

問 31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

母親は「育児休業取得後、職場に復帰した」（72.0%）が最も多く、「現在も育児休業中である」（23.9%）、「育児休業中に離職した」（4.0%）となっています。

父親は「育児休業取得後、職場に復帰した」（93.1%）が最も多く、「現在も育児休業中である」（4.1%）、「育児休業中に離職した」（0.9%）となっています。

■ 育児休業取得後の復帰状況



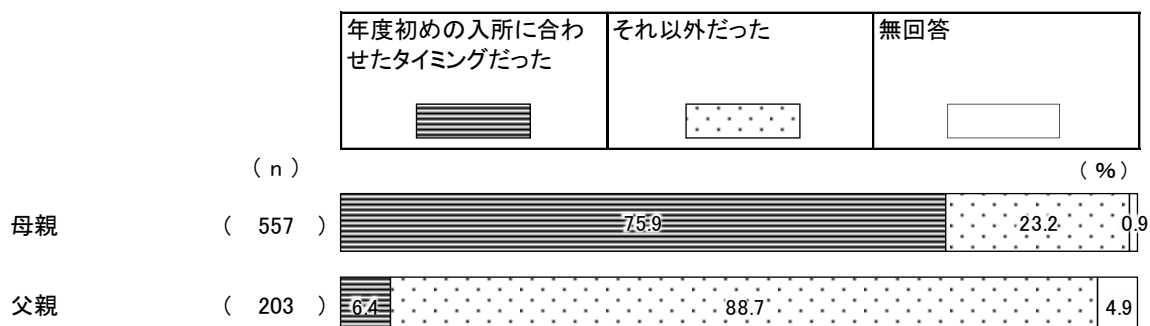
【問 31-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方】

問 31-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

母親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」（75.9%）が最も多く、「それ以外だった」（23.2%）となっています。

父親は、「それ以外だった」（88.7%）が最も多く、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」（6.4%）となっています。

■ 保育所入所のタイミング



【問 31-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方】

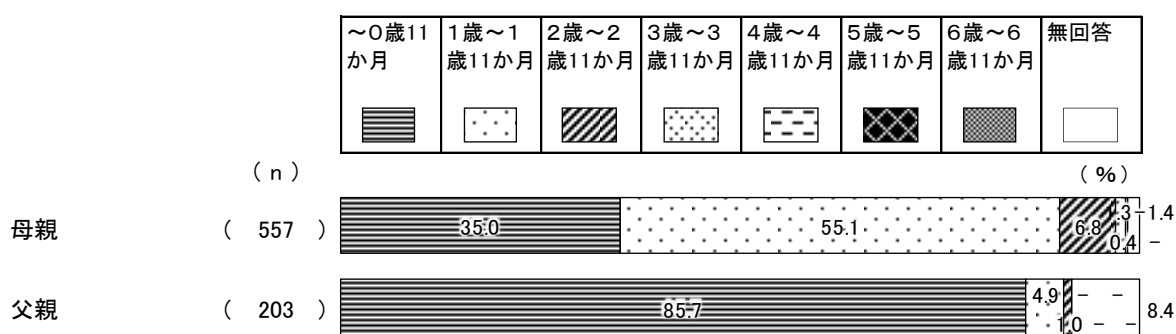
問 31-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

①実際の取得期間

母親は「1歳～1歳11か月」(55.1%)が最も多く、「～0歳11か月」(35.0%)、「2歳～2歳11か月」(6.8%)と続きます。

父親は「～0歳11か月」(85.7%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(4.9%)、「2歳～2歳11か月」(1.0%)と続きます。

■実際の取得期間

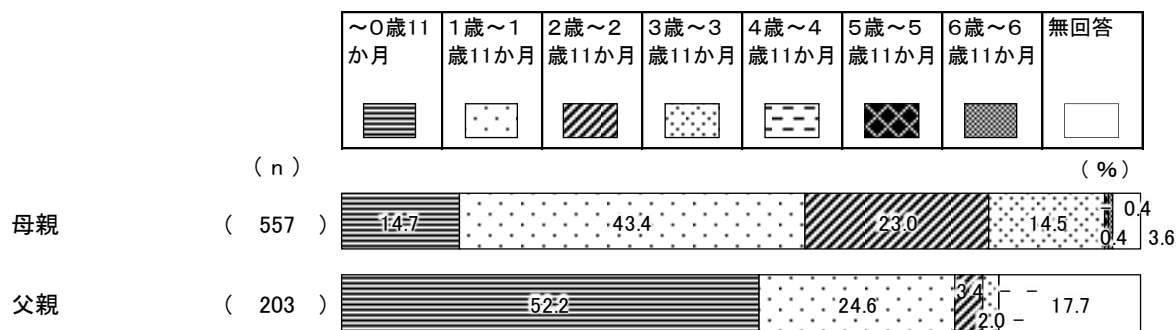


②希望の取得期間

母親は「1歳～1歳11か月」(43.4%)が最も多く、「2歳～2歳11か月」(23.0%)、「～0歳11か月」(14.7%)、「3歳～3歳11か月」(14.5%)と続きます。

父親は「～0歳11か月」(52.2%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(24.6%)、「2歳～2歳11か月」(3.4%)と続きます。

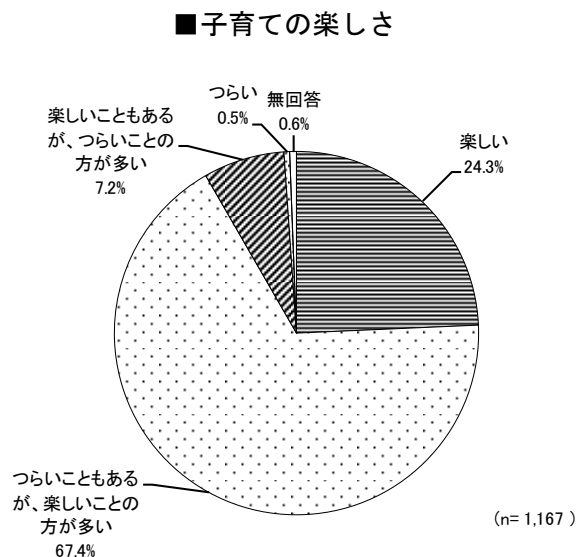
■希望の取得期間



## (12) 子育て全般について

問 32 あなたは、子育てを楽しんでいると感じていますか。

「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」(67.4%)が最も多く、「楽しい」(24.3%)、「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」(7.2%)と続きます。



### 【年齢別】

すべての年齢で「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」が最も多くなっています。

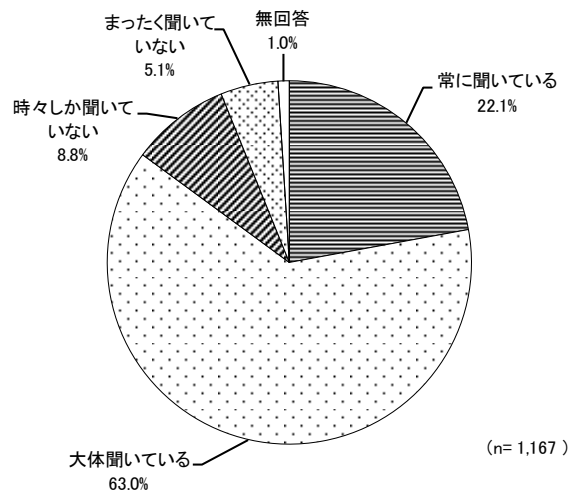
(単位:%)

	有効回答者数	楽しい	つらいこともあるが、楽しいことの方が多い	楽しいこともあるが、つらいことの方が多い	つらい	無回答
全体	1,167	24.3	67.4	7.2	0.5	0.6
0歳	298	32.9	60.1	5.7	0.3	1.0
1歳	166	27.1	66.9	5.4	0.6	0.0
2歳	168	18.5	72.6	7.1	1.2	0.6
3歳	164	21.3	69.5	9.1	0.0	0.0
4歳	185	20.0	70.3	8.6	0.5	0.5
5歳	177	19.8	71.2	8.5	0.6	0.0

問 33 あなたは宛名のお子さんのことについて決めるときに、子ども自身の意見や意思をどれくらい聞いていますか。

「大体聞いている」(63.0%)が最も多く、「常に聞いている」(22.1%)、「時々しか聞いていない」(8.8%)と続きます。

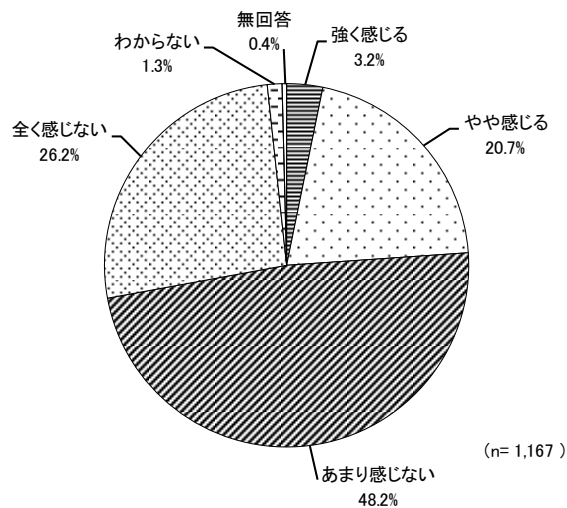
■子どもの意見や意思を聞いているか



問 34 あなたは子育てに関して孤独や孤立感を感じていますか。

「あまり感じない」(48.2%)が最も多く、「全く感じない」(26.2%)、「やや感じる」(20.7%)と続きます。

■子育ての孤立感



### 【年齢別】

すべての年齢で「あまり感じない」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効 回答者数	強く感じる	やや感じる	あまり 感じない	全く感じない	わからない	無回答
全体	1,167	3.2	20.7	48.2	26.2	1.3	0.4
0歳	298	4.0	24.2	42.3	26.2	2.7	0.7
1歳	166	3.6	16.3	54.8	24.7	0.6	0.0
2歳	168	3.6	22.0	48.8	23.8	1.2	0.6
3歳	164	2.4	21.3	46.3	29.3	0.6	0.0
4歳	185	1.6	23.8	45.9	27.0	1.6	0.0
5歳	177	3.4	14.1	55.4	27.1	0.0	0.0

### 【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「あまり感じない」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効 回答者数	強く 感じる	やや 感じる	あまり 感じない	全く 感じない	わから ない	無回答
全体	1,167	3.2	20.7	48.2	26.2	1.3	0.4
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	461	2.6	19.1	50.8	26.9	0.7	0.0
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	236	3.8	23.3	43.6	26.3	2.5	0.4
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	195	4.6	19.0	49.7	26.2	0.5	0.0
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	0.0	20.7	44.8	31.0	3.4	0.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	6	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	219	3.2	23.3	47.0	23.7	1.8	0.9
これまで就労したことがない	12	0.0	8.3	58.3	33.3	0.0	0.0

### 【子育ての楽しさ別】

子育てが“楽しい”は孤立感を「全く感じない」、「楽しいこともあるが辛いことの方が多い」は「やや感じる」が多く、つらくなるにつれて、孤立感を感じる傾向がみられます。

(単位:%)

	有効 回答者数	強く感じる	やや感じる	あまり 感じない	全く 感じない	わからない	無回答
全体	1,167	3.2	20.7	48.2	26.2	1.3	0.4
楽しい	283	0.4	4.2	42.8	51.9	0.7	0.0
辛いこともあるが、 楽しいことの方が多い	787	1.9	24.7	52.6	19.7	1.1	0.0
楽しいこともあるが、 辛いことの方が多い	84	20.2	42.9	29.8	3.6	3.6	0.0
辛い	6	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0

### 【経年経過】

子育てに関する孤立感は前回調査と同じ傾向になっています。

(単位:%)

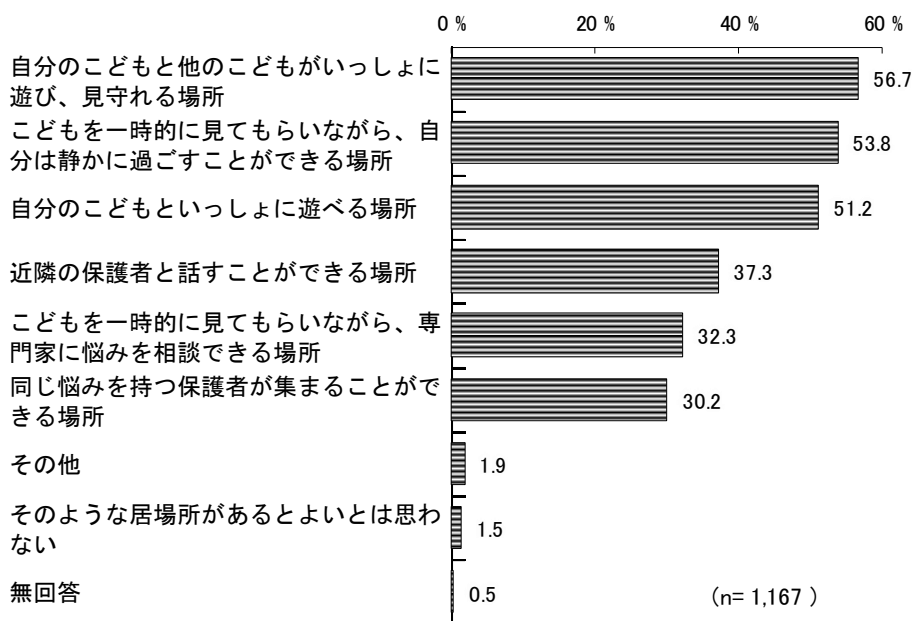
	有効 回答者数	強く感じる	やや感じる	あまり 感じない	全く 感じない	わからない	無回答
今回(R5)	1,167	3.2	20.7	48.2	26.2	1.3	0.4
前回(H30)	1,234	2.7	21.4	47.6	25.2	1.8	1.3



**問 35 あなた自身の居場所として、どのような場所があるとよいと思いますか。**

「自分の子どもと他の子どもがいっしょに遊び、見守れる場所」(56.7%)が最も多く、「子どもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所」(53.8%)、「自分の子どもといっしょに遊べる場所」(51.2%)、「近隣の保護者と話すことができる場所」(37.3%)と続きます。

■自身の居場所として望ましいもの（複数回答）



【年齢別】

すべての年齢で、「子どもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所」、「自分の子どもといっしょに遊べる場所」、「自分の子どもと他の子どもがいっしょに遊び、見守れる場所」の割合が多くなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	近隣の保護者と話すことができる場所	同じ悩みを持つ保護者が集まることができる場所	子どもを一時的に見てもらいながら、専門家に悩みを相談できる場所	子どもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所	自分の子どもといっしょに遊べる場所	自分の子どもと他の子どもがいっしょに遊び、見守れる場所	その他	そのような居場所があるとは思わない	無回答
全体	1,167	37.3	30.2	32.3	53.8	51.2	56.7	1.9	1.5	0.5
0歳	298	35.2	30.2	37.9	55.7	58.4	56.7	1.7	2.0	0.7
1歳	166	33.1	30.7	33.1	48.8	60.2	54.8	2.4	2.4	0.6
2歳	168	33.9	31.5	31.5	64.9	51.8	60.1	1.8	0.6	0.6
3歳	164	39.6	32.3	29.9	52.4	48.2	65.9	1.8	0.0	0.0
4歳	185	38.4	29.2	28.1	53.0	44.3	51.4	1.1	1.6	0.0
5歳	177	44.1	27.1	28.8	47.5	41.2	53.7	2.8	1.7	0.0

## 【子育ての孤立感別】

子育てに孤立感を“強く感じる”“やや感じる”は「こどもを一時的に見てもらいながら、専門家に悩みを相談できる場所」「こどもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所」、「あまり感じない」「全く感じない」は「自分のこどもと他のこどもがいっしょに遊び、見守れる場所」が最も多くなっています。

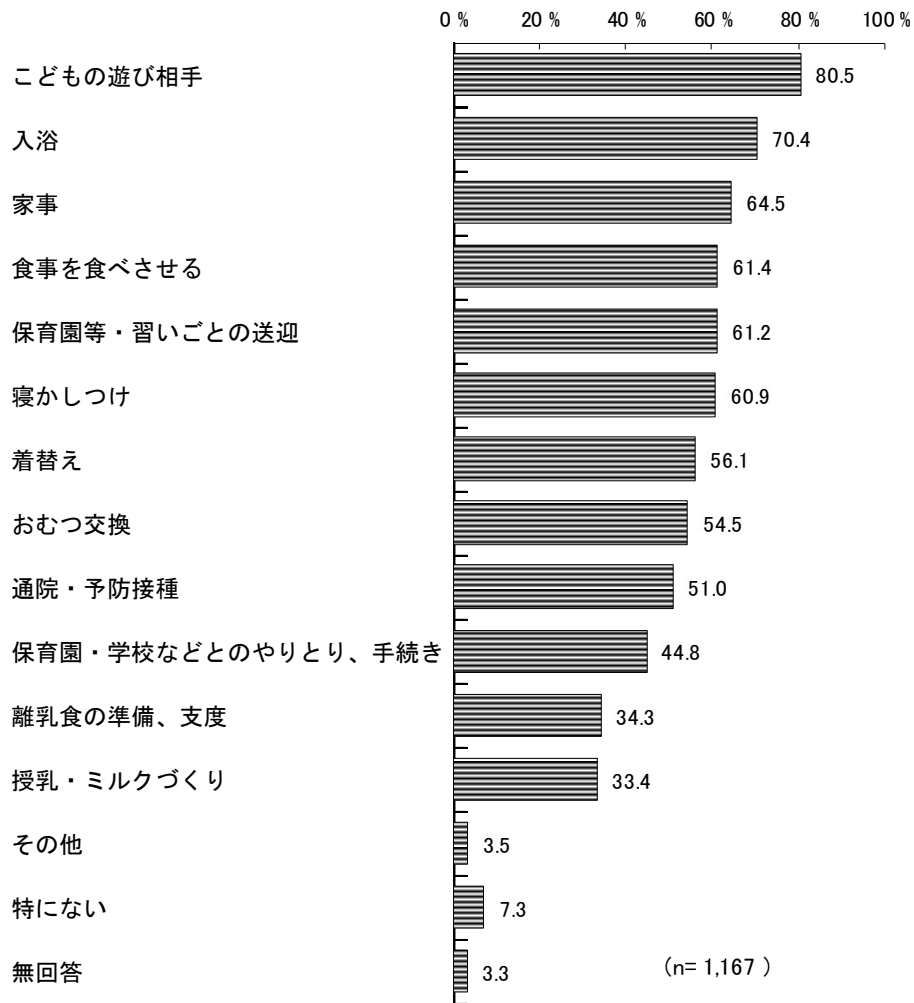
(単位:%)

	有効回答者数	近隣の保護者と話すことができる場所	同じ悩みを持つ保護者が集まることができる場所	こどもを一時的に見てもらいながら、専門家に悩みを相談できる場所	こどもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所	自分のこどもといっしょに遊べる場所	自分のこどもと他のこどもがいっしょに遊び、見守れる場所	その他	そのような居場所があるとよいとは思わない	無回答
全体	1,167	37.3	30.2	32.3	53.8	51.2	56.7	1.9	1.5	0.5
強く感じる	37	29.7	54.1	64.9	64.9	32.4	45.9	2.7	0.0	0.0
やや感じる	242	32.6	31.8	43.8	69.4	40.5	54.1	2.9	1.2	0.4
あまり感じない	562	40.4	32.2	33.3	54.8	53.7	57.5	1.4	1.2	0.0
全く感じない	306	37.3	23.5	18.0	39.5	58.8	60.8	2.0	1.6	0.0

問 36 あなたは、配偶者・パートナーに対し、育児にあたりどのようなことを分担してほしいと思いますか。

「こどもの遊び相手」(80.5%)が最も多く、「入浴」(70.4%)、「家事」(64.5%)、「食事を食べさせる」(61.4%)、「保育園等・習いごとの送迎」(61.2%)、「寝かしつけ」(60.9%)と続きます

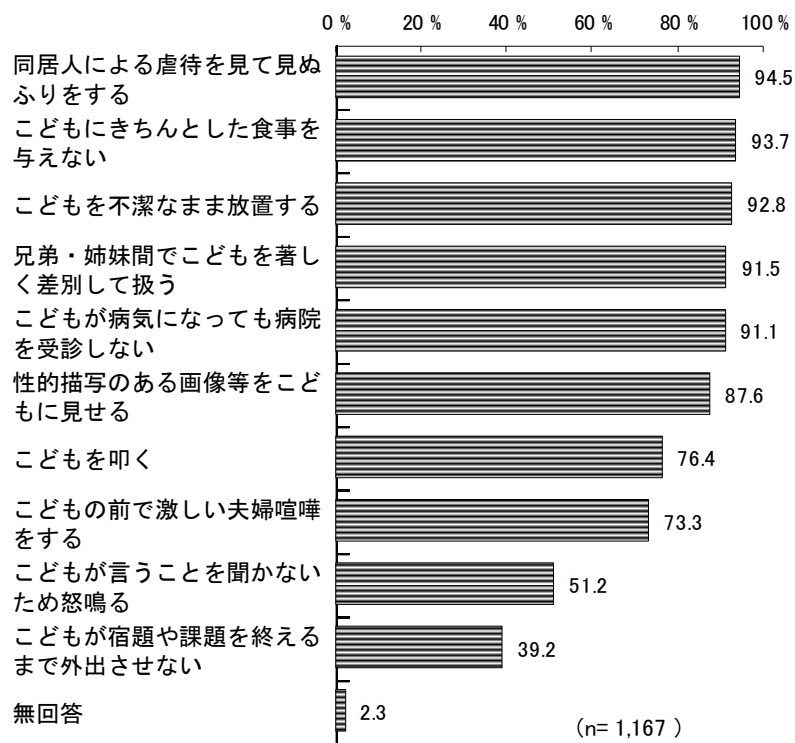
■配偶者・パートナーに望む育児の分担（複数回答）



**問 37 以下について、あなたは児童虐待だと思いませんか。**

「同居人による虐待を見て見ぬふりをする」(94.5%)が最も多く、「こどもにきちんとした食事を与えない」(93.7%)、「こどもを不潔なまま放置する」(92.8%)、「兄弟・姉妹間でこどもを著しく差別して扱う」(91.5%)、「こどもが病気になっても病院を受診しない」(91.1%)、「性的描写のある画像等をこどもに見せる」(87.6%)と続きます。

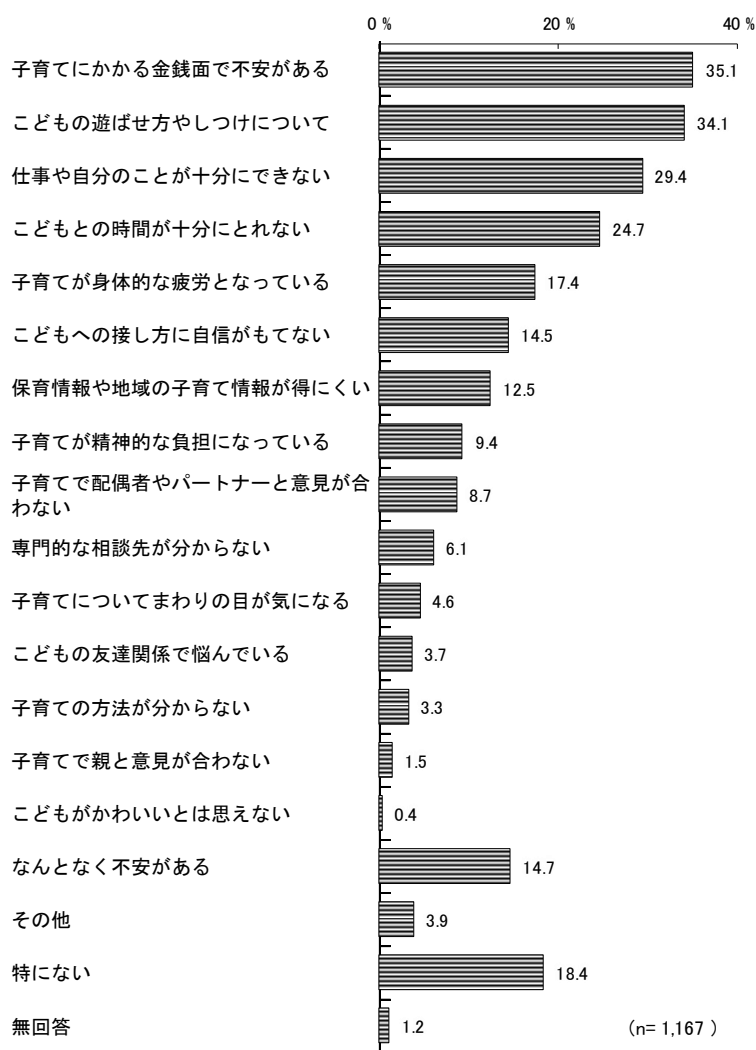
■ 児童虐待だと思うこと（複数回答）



問 38 宛名のお子さんの子育てに関して心配なことや不安なこと、悩んでいることは何ですか。

「子育てにかかる金銭面で不安がある」(35.1%)が最も多く、「こどもの遊ばせ方やしつけについて」(34.1%)、「仕事や自分のことが十分にできない」(29.4%)、「こどもとの時間が十分にとれない」(24.7%)、「子育てが身体的な疲労となっている」(17.4%)と続きます。

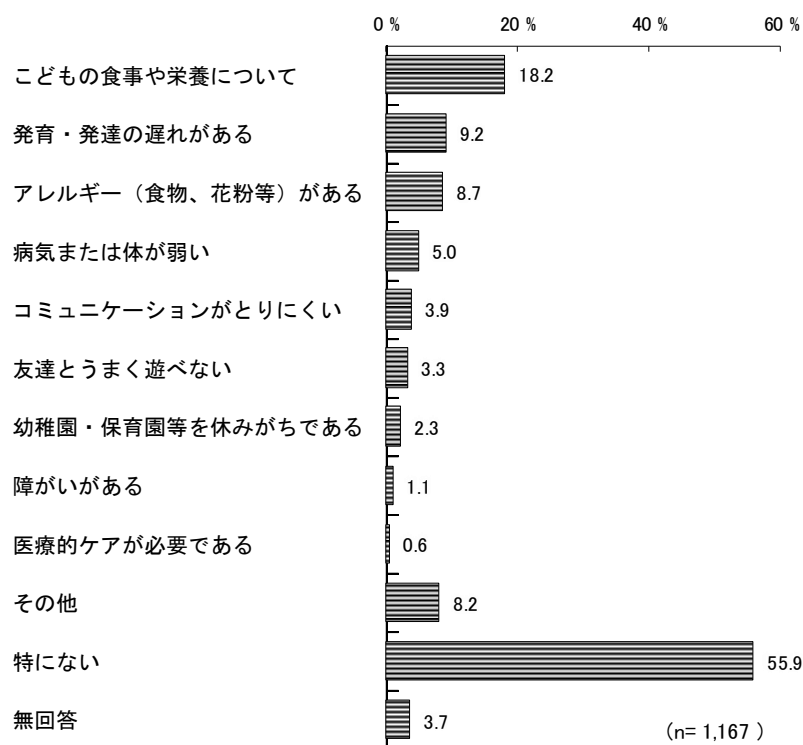
■子育てに関する心配、不安、悩み（複数回答）



問 39 お子さん自身のことについて、気になることや悩んでいることはありますか。

「こどもの食事や栄養について」(18.2%)が最も多く、「発育・発達の遅れがある」(9.2%)、「アレルギー(食物、花粉等)がある」(8.7%)、「病気または体が弱い」(5.0%)、「コミュニケーションがとりにくい」(3.9%)と続きます。

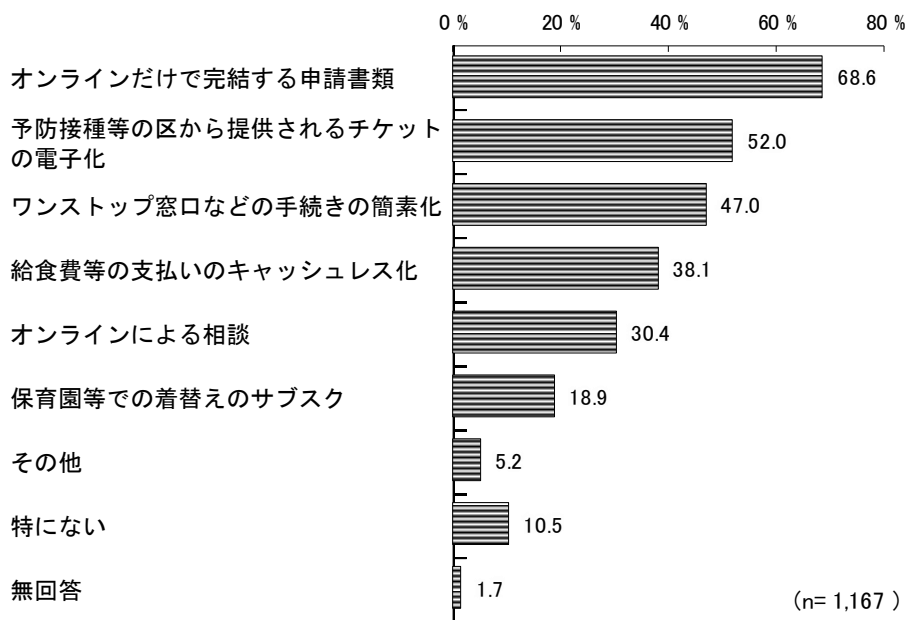
■こどもについて気になることや悩み(複数回答)



問 40 子育てに関する行政手続きとして、あるとよいと思うものはありますか。

「オンラインだけで完結する申請書類」(68.6%)が最も多く、「予防接種等の区から提供されるチケットの電子化」(52.0%)、「ワンストップ窓口などの手続きの簡素化」(47.0%)と続きます。

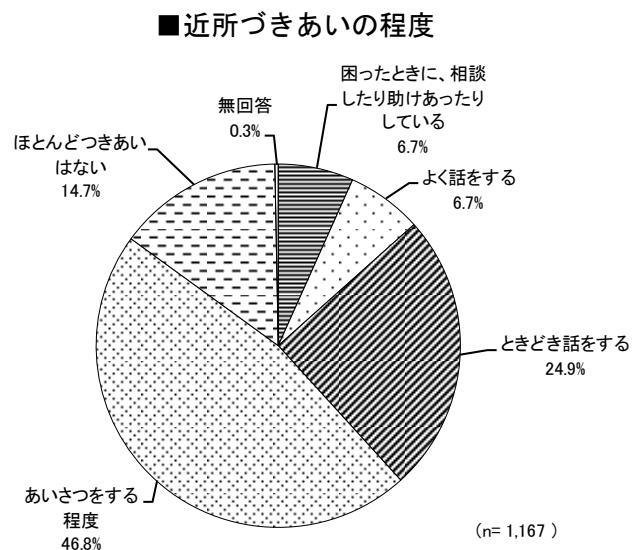
■あるとよい行政手続き（複数回答）





問 41 あなたの近所とおつきあいの程度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

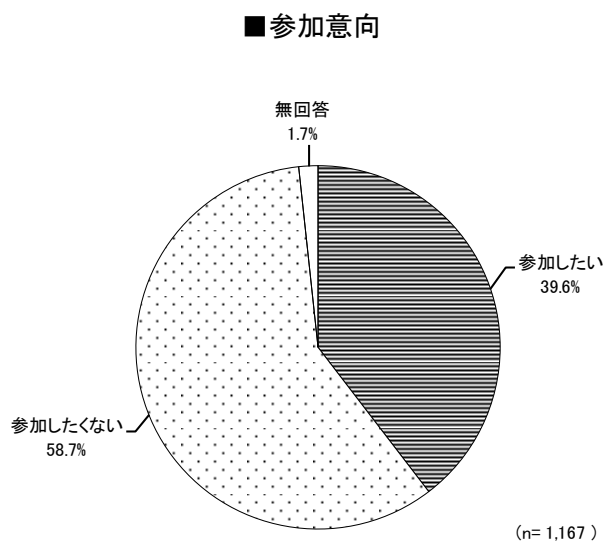
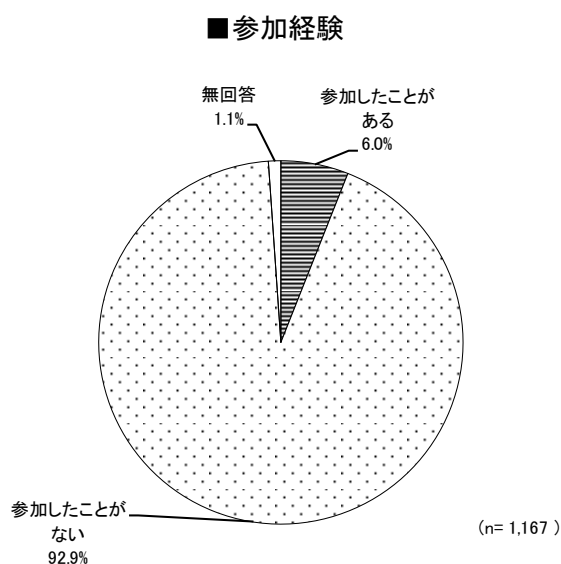
「あいさつをする程度」(46.8%)が最も多く、「ときどき話をする」(24.9%)、「ほとんどつきあいはない」(14.7%)と続きます。



問 42 あなたは、現在、地域での子育て活動に支援者（支援する側）として参加していますか。また、今後、参加したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

参加経験は、「参加したことがない」(92.9%)が最も多く、「参加したことがある」(6.0%)となっています。

参加意向は、「参加したくない」(58.7%)が最も多く、「参加したい」(39.6%)となっています。



**【子育て環境・支援への満足度別】**

すべての満足度において、「参加したことがない」、「参加したくない」が最も多くなっています。

**■参加経験**

(単位:%)

	有効回答者数	参加したことがある	参加したことがない	無回答
全体	1,167	6.0	92.9	1.1
満足	119	5.0	94.1	0.8
まあまあ満足	485	7.0	92.2	0.8
ふつう	422	5.2	93.6	1.2
やや不満	105	5.7	94.3	0.0
不満	31	3.2	93.5	3.2

**■参加意向**

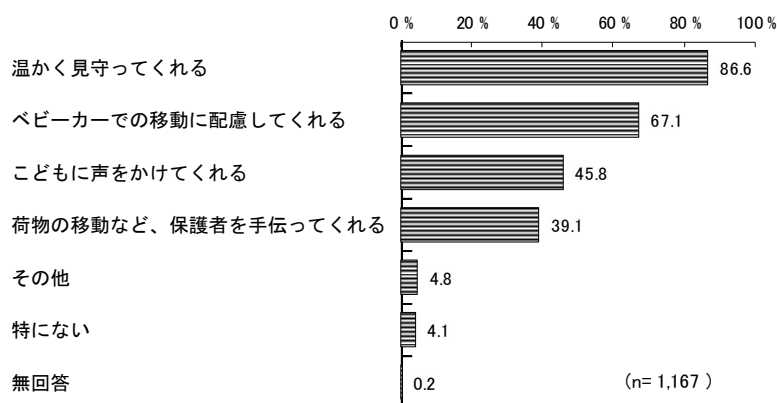
(単位:%)

	有効回答者数	参加したい	参加したくない	無回答
全体	1,167	39.6	58.7	1.7
満足	119	40.3	58.0	1.7
まあまあ満足	485	46.4	51.8	1.9
ふつう	422	31.3	67.3	1.4
やや不満	105	47.6	51.4	1.0
不満	31	16.1	83.9	0.0

問 43 お子さんと外出する時に、周囲や社会にされると嬉しいことについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「温かく見守ってくれる」(86.6%)が最も多く、「ベビーカーでの移動に配慮してくれる」(67.1%)、「こどもに声をかけてくれる」(45.8%)と続きます。

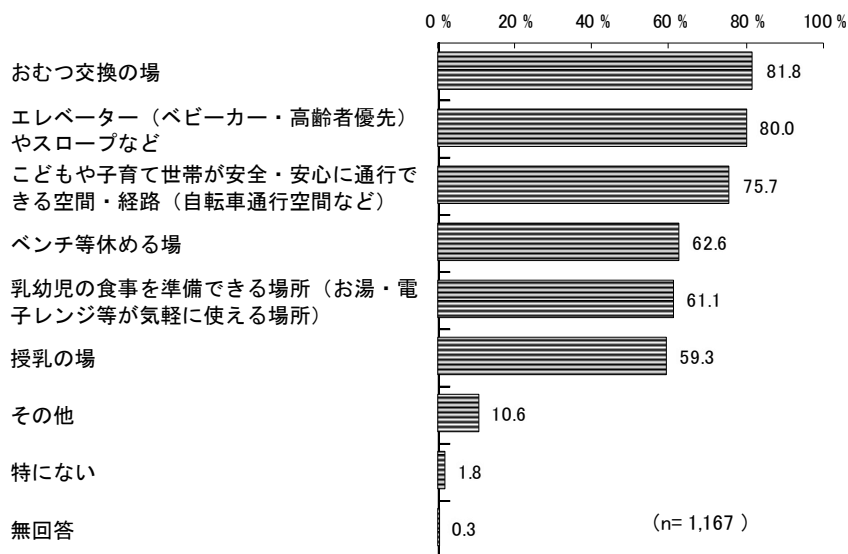
■こどもとの外出時に周囲にされると嬉しいこと（複数回答）



問 44 お子さんと外出する時にあるとよいと思うものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「おむつ交換の場」(81.8%)が最も多く、「エレベーター（ベビーカー・高齢者優先）やスロープなど」(80.0%)、「こどもや子育て世帯が安全・安心に通行できる空間・経路（自転車通行空間など）」(75.7%)と続きます。

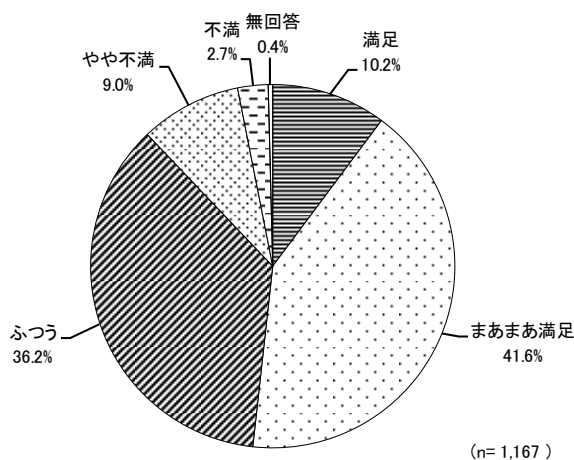
■こどもと外出時にあるとよいもの（複数回答）



**問 45 大田区における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。**

「まあまあ満足」(41.6%)が最も多く、「ふつう」(36.2%)、「満足」(10.2%)と続きます。

■大田区での子育ての満足度



**【年齢別】**

“3歳”は「ふつう」、他の年齢は「まあまあ満足」が最も多くなっています。

(単位: %)

	有効回答者数	満足	まあまあ満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体	1,167	10.2	41.6	36.2	9.0	2.7	0.4
0歳	298	11.4	45.6	30.2	8.1	4.7	0.0
1歳	166	10.2	39.2	38.0	11.4	0.6	0.6
2歳	168	7.7	45.2	35.1	9.5	2.4	0.0
3歳	164	14.6	36.0	40.9	7.9	0.6	0.0
4歳	185	8.6	38.4	37.8	11.4	3.8	0.0
5歳	177	8.5	42.9	39.5	6.2	1.7	1.1

**【経年比較】**

大田区における子育ての環境や支援への満足度は、前回調査と同じ傾向になっています。

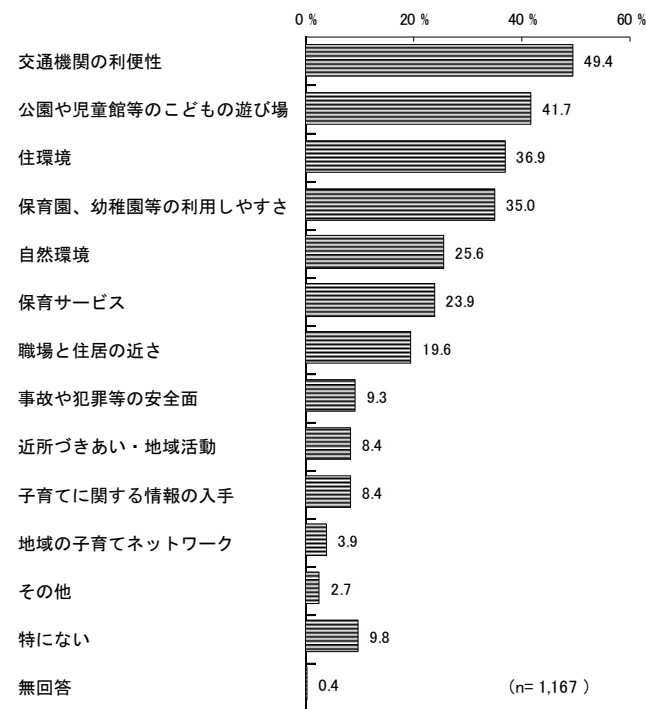
(単位: %)

	有効回答者数	満足	まあまあ満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
今回(R5)	1,167	10.2	41.6	36.2	9.0	2.7	0.4
前回(H30)	1,234	8.1	38.6	34.4	10.9	5.7	2.4

問 46 大田区における子育ての環境や支援について、満足している点は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「交通機関の利便性」(49.4%)が最も多く、「公園や児童館等のこどもの遊び場」(41.7%)、「住環境」(36.9%)、「保育園、幼稚園等の利用しやすさ」(35.0%)、「自然環境」(25.6%)と続きます。

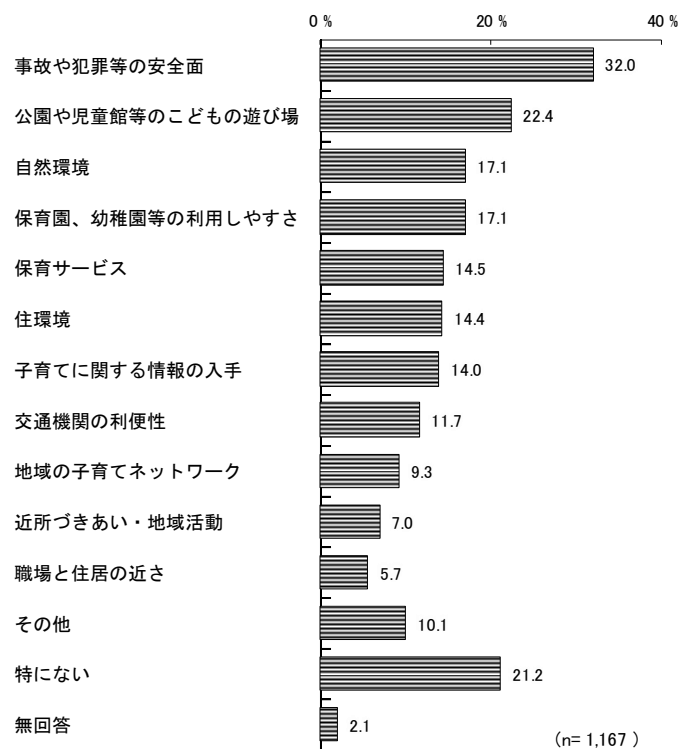
■大田区での子育てで満足している点（複数回答）



問 47 大田区における子育ての環境や支援について、不満な点は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「事故や犯罪等の安全面」(32.0%)が最も多く、「公園や児童館等のこどもの遊び場」(22.4%)、「自然環境」(17.1%)、「保育園、幼稚園等の利用しやすさ」(17.1%)、「保育サービス」(14.5%)と続きます。

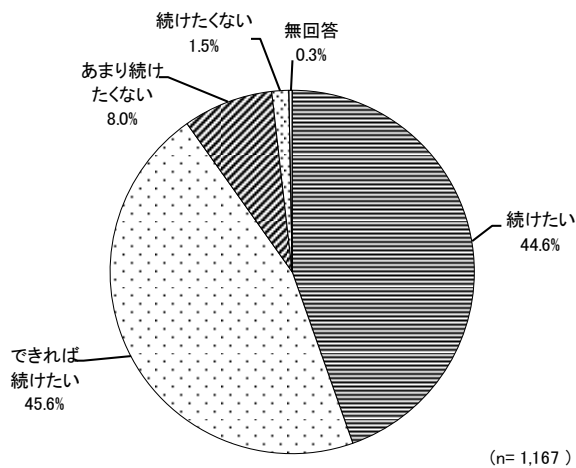
■大田区での子育てで不満な点（複数回答）



**問 48 あなたは、今後も大田区で子育てを続けたいと思いますか。**

「できれば続けたい」(45.6%)が最も多く、「続けたい」(44.6%)、「あまり続けたくない」(8.0%)、「続けたくない」(1.5%)となっています。

■今後の大田区での子育て意向



【子育て環境・支援への満足度別】

“満足” “まあまあ満足” は「続けたい」、「できれば続けたい」が最も多くなっています。満足度が低くなるにつれて、子育てを続けたい意向が低くなっています。

(単位:%)

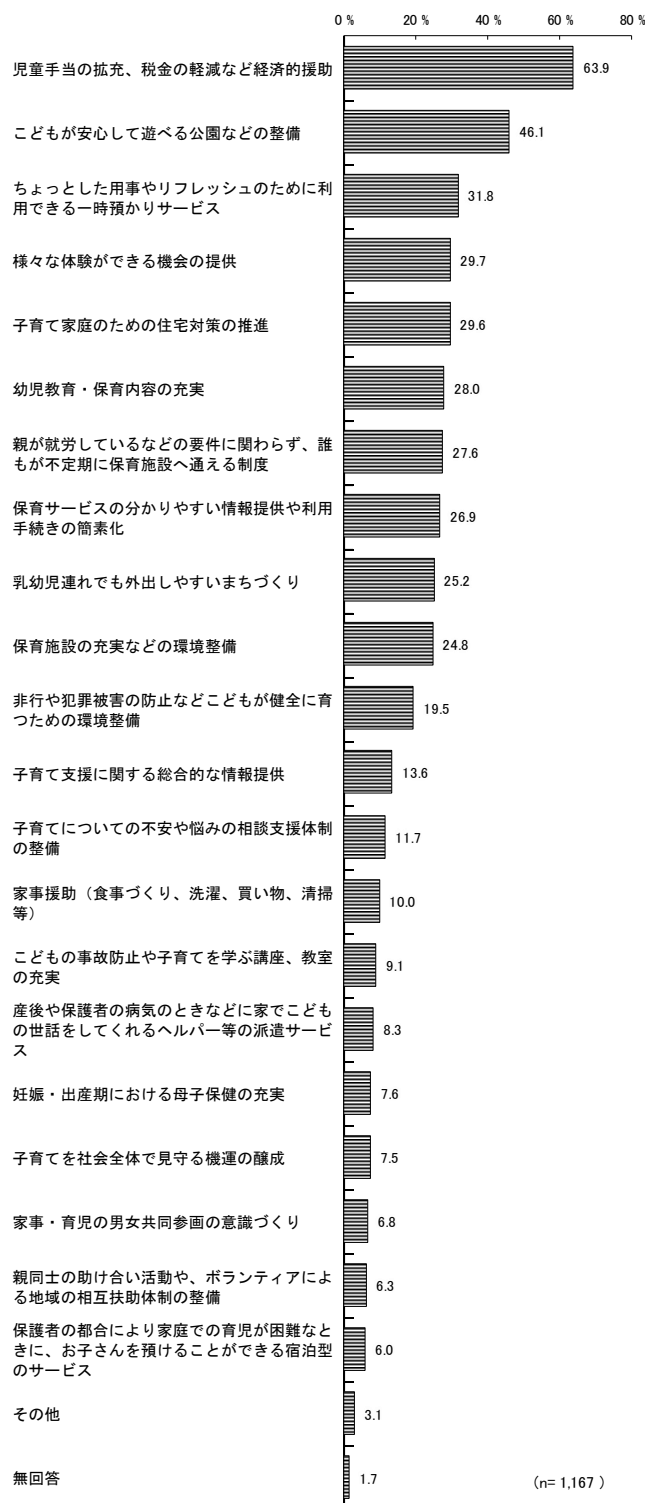
	有効回答者数	続けたい	できれば 続けたい	あまり 続けたくない	続けたくない	無回答
全体	1,167	44.6	45.6	8.0	1.5	0.3
満足	119	76.5	21.8	1.7	0.0	0.0
まあまあ満足	485	54.4	43.1	2.5	0.0	0.0
ふつう	422	34.8	55.9	8.1	0.9	0.2
やや不満	105	14.3	52.4	29.5	3.8	0.0
不満	31	9.7	12.9	45.2	32.3	0.0



問 49 宛名のお子さんの子育てにあたって、今、あなたが望むサービス・施策は次の項目のうちどれですか。

「児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助」(63.9%)が最も多く、「こどもが安心して遊べる公園などの整備」(46.1%)、「ちょっとした用事やリフレッシュのために利用できる一時預かりサービス」(31.8%)、「様々な体験ができる機会の提供」(29.7%)、「子育て家庭のための住宅対策の推進」(29.6%)と続きます。

■子育てにあたって望むサービス・施策（複数回答）



【年齢別】

すべての年齢で「児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備	親同士の助け合い活動や、ボランティアによる地域の相互扶助体制の整備	子育て支援に関する総合的な情報提供	家事・育児の男女共同参画の意識づくり	こどもの事故防止や子育てを学ぶ講座、教室の充実	保育施設の充実などの環境整備	保育サービスの分かりやすい情報提供や利用手続きの簡素化	幼児教育・保育内容の充実	親が就労しているなどの要件に関わらず、誰もが不定期に保育施設へ通える制度	児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助	子育て家庭のための住宅対策の推進
全体	1,167	11.7	6.3	13.6	6.8	9.1	24.8	26.9	28.0	27.6	63.9	29.6
0歳	298	11.7	4.4	16.1	7.4	11.7	32.9	31.9	25.2	30.5	66.4	28.2
1歳	166	11.4	6.6	10.8	2.4	7.2	28.9	29.5	27.7	22.9	65.7	33.7
2歳	168	10.1	3.6	11.9	9.5	9.5	20.8	27.4	31.5	23.2	68.5	31.0
3歳	164	14.6	7.9	12.2	9.8	9.1	25.0	19.5	32.3	31.1	62.2	25.0
4歳	185	12.4	7.0	17.3	7.0	7.6	18.9	25.4	29.7	26.5	61.1	29.2
5歳	177	9.0	9.0	10.7	4.5	7.9	16.9	24.3	24.9	29.4	59.3	31.6

	一時預かりサービス	ちよとした用事やリフレッシュのために利用できる	お子さんを預けることができる宿泊型のサービス	保護者の都合により家庭での育児が困難なときに、	産後や保護者の病気のときなどに家でこどもの世話をしてくれるヘルパー等の派遣サービス	家事援助(食事づくり、洗濯、買い物、清掃等)	妊娠・出産期における母子保健の充実	様々な体験ができる機会の提供	こどもが安心して遊べる公園などの整備	乳幼児連れでも外出しやすいまちづくり	非行や犯罪被害の防止などこどもが健全に育つための環境整備	子育てを社会全体で見守る機運の醸成	その他	無回答
全体	31.8	6.0	8.3	10.0	7.6	29.7	46.1	25.2	19.5	7.5	3.1	1.7		
0歳	37.9	7.0	11.1	6.7	10.7	24.2	42.3	37.9	14.4	3.7	2.3	1.0		
1歳	31.3	3.6	4.8	11.4	9.6	25.9	47.0	25.9	19.9	6.0	4.8	1.8		
2歳	32.7	5.4	6.0	7.1	8.3	33.3	49.4	23.8	22.0	7.7	1.8	1.8		
3歳	23.2	5.5	10.4	11.0	5.5	34.8	48.8	19.5	16.5	7.9	3.7	1.8		
4歳	30.8	5.4	7.0	12.4	3.8	32.4	46.5	16.8	20.5	9.7	4.3	1.6		
5歳	30.5	7.9	7.3	13.0	4.5	32.2	46.9	19.2	27.7	12.4	2.3	2.3		

【子育て環境・支援への満足度別】

すべての満足度で「児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備	地域の相互扶助体制の整備	親同士の助け合い活動や、ボランティアによる子育てについての不安や悩みの相談支援体制	子育て支援に関する総合的な情報提供	家事・育児の男女共同参画の意識づくり	こどもの事故防止や子育てを学ぶ講座、教室の充実	保育施設の充実などの環境整備	保育サービスの分かりやすい情報提供や利用手続きの簡素化	幼児教育・保育内容の充実	親が就労しているなどの要件に関わらず、誰もが不定期に保育施設へ通える制度	児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助	子育て家庭のための住宅対策の推進
全体	1,167	11.7	6.3	13.6	6.8	9.1	24.8	26.9	28.0	27.6	63.9	29.6	
満足	119	12.6	5.9	13.4	6.7	14.3	18.5	20.2	27.7	27.7	61.3	29.4	
まあまあ満足	485	12.4	7.6	11.3	7.0	10.5	23.9	28.2	27.2	26.4	61.4	27.2	
ふつう	422	11.1	5.5	16.6	6.2	7.3	26.5	28.0	30.1	27.3	65.9	32.5	
やや不満	105	10.5	3.8	15.2	9.5	6.7	25.7	23.8	26.7	26.7	71.4	30.5	
不満	31	9.7	3.2	3.2	3.2	0.0	32.3	19.4	19.4	51.6	64.5	25.8	

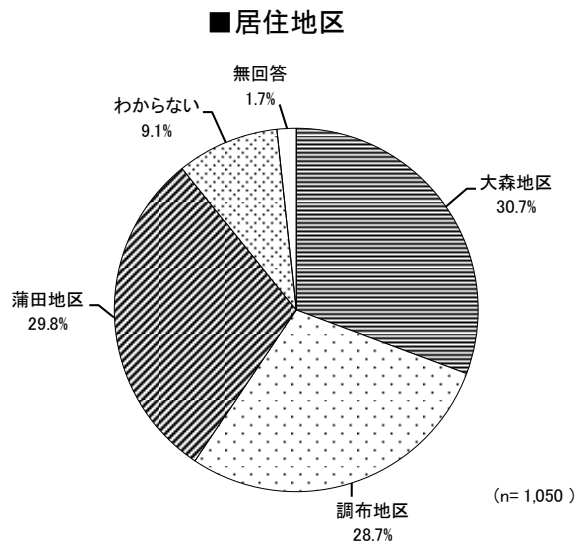
	一時預かりサービス	ちよつとした用事やリフレッシュのために利用できる	お子さんを預けることができる宿泊型のサービス	保護者の都合により家庭での育児が困難なときに、ヘルパー等の派遣サービス	産後や保護者の病気のときなどに家でこどもの世話をしてくれるヘルパー等の派遣サービス	家事援助(食事づくり、洗濯、買い物、清掃等)	妊娠・出産期における母子保健の充実	様々な体験ができる機会の提供	こどもが安心して遊べる公園などの整備	乳幼児連れでも外出しやすいまちづくり	非行や犯罪被害の防止などこどもが健全に育つための環境整備	子育てを社会全体で見守る機運の醸成	その他	無回答
全体	31.8	6.0	8.3	10.0	7.6	29.7	46.1	25.2	19.5	7.5	3.1	1.7		
満足	25.2	4.2	6.7	4.2	7.6	35.3	42.0	25.2	24.4	9.2	3.4	2.5		
まあまあ満足	34.8	6.0	8.7	9.9	7.8	34.0	48.0	27.8	22.9	8.5	2.1	0.6		
ふつう	28.2	6.2	8.5	9.0	8.1	25.8	44.5	21.8	15.9	6.2	3.1	3.1		
やや不満	33.3	7.6	6.7	21.0	4.8	24.8	48.6	22.9	14.3	4.8	5.7	0.0		
不満	54.8	6.5	9.7	9.7	9.7	16.1	48.4	41.9	19.4	9.7	9.7	0.0		

## 2 小学校児童の保護者

### (1) 住まいの地域について

問1 あなたのお住まいの地域（特別出張所）はどこですか。

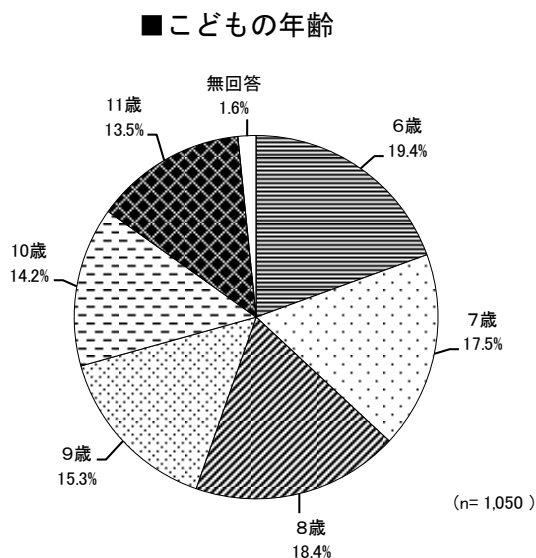
「大森地区」(30.7%)、「蒲田地区」(29.8%)、「調布地区」(28.7%)、「わからない」(9.1%)となっています。



### (2) お子さんと家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

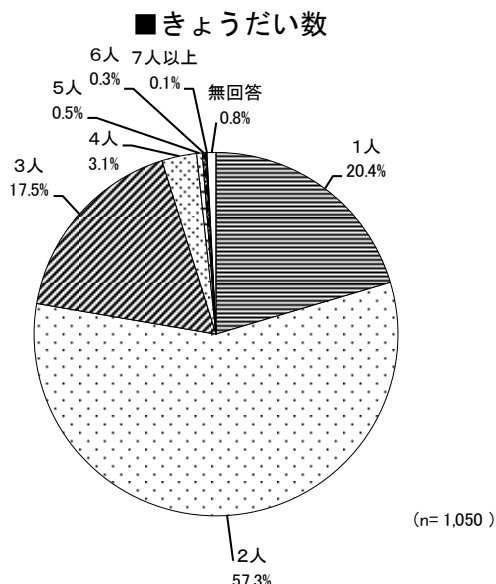
「6歳」(19.4%)、「8歳」(18.4%)、「7歳」(17.5%)、「9歳」(15.3%)、「10歳」(14.2%)、「11歳」(13.5%)となっています。



問3 宛名のお子さんの兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

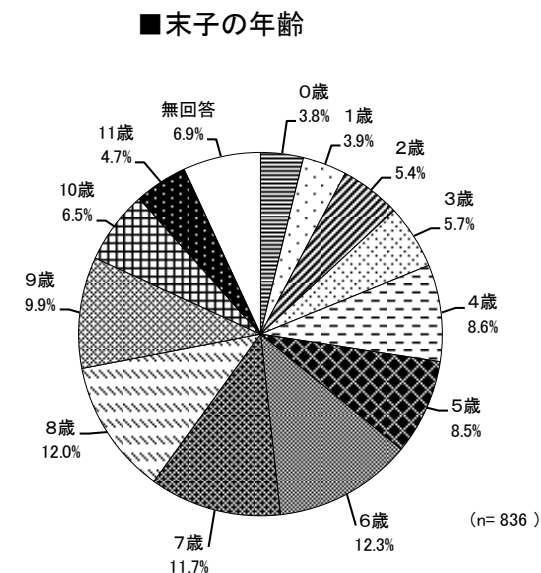
① きょうだい数

「2人」(57.3%)が最も多く、「1人」(20.4%)、「3人」(17.5%)と続きます。



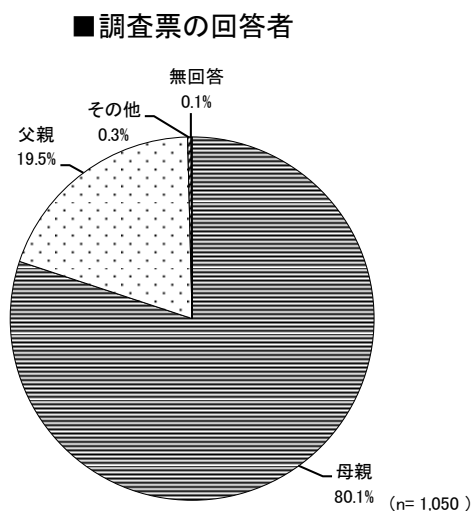
②末子の年齢

「6歳」(12.3%)が最も多く、「8歳」(12.0%)、「7歳」(11.7%)と続きます。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

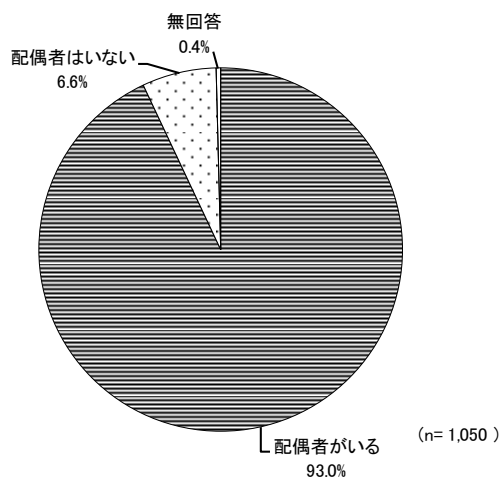
「母親」(80.1%)、「父親」(19.5%)となっています。



**問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。**

「配偶者がいる」(93.0%)、「配偶者はいない」(6.6%)となっています。

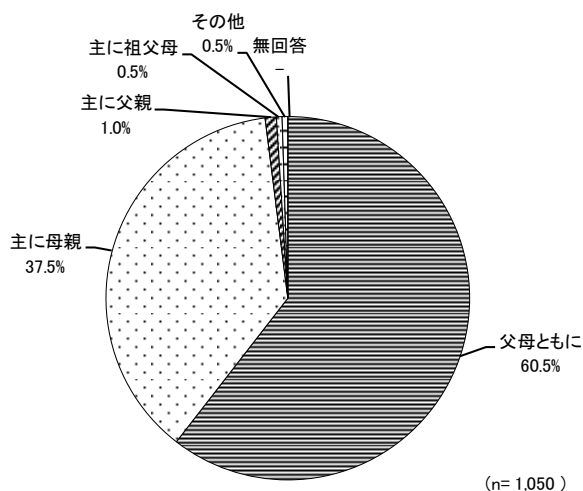
■ 調査回答者の配偶者の有無



**問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。**

「父母ともに」(60.5%)が最も多く、「主に母親」(37.5%)、「主に父親」(1.0%)、「主に祖父母」(0.5%)と続きます。

■ 子育てを主に行っている人

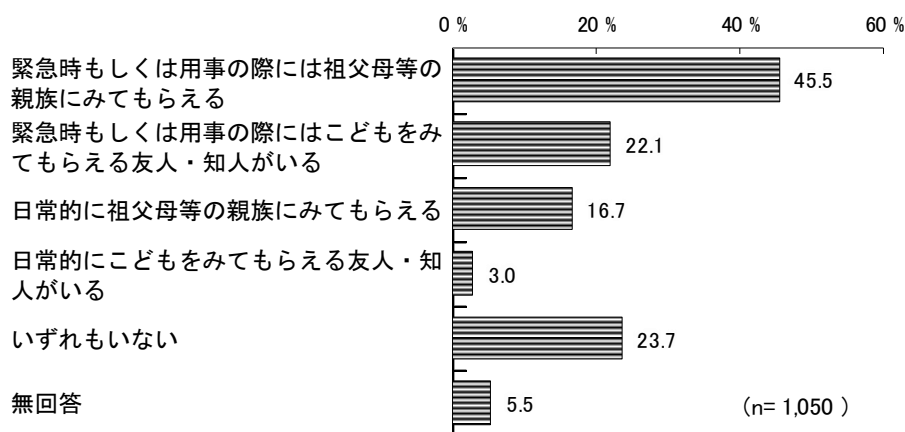


### (3) こどもの育ちをめぐる環境について

#### 問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」(45.5%)が最も多く、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(22.1%)、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(16.7%)と続きます。一方、「いずれもない」(23.7%)が2割半ばとなっており、約4人に1人が日ごろお子さんをみてもらえる親族・知人がいないことが伺えます。

■ こどもの面倒をみてくれる親族・知人の有無（複数回答）



#### 【経年比較】

前回調査と同じく、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が最も多くなっています。

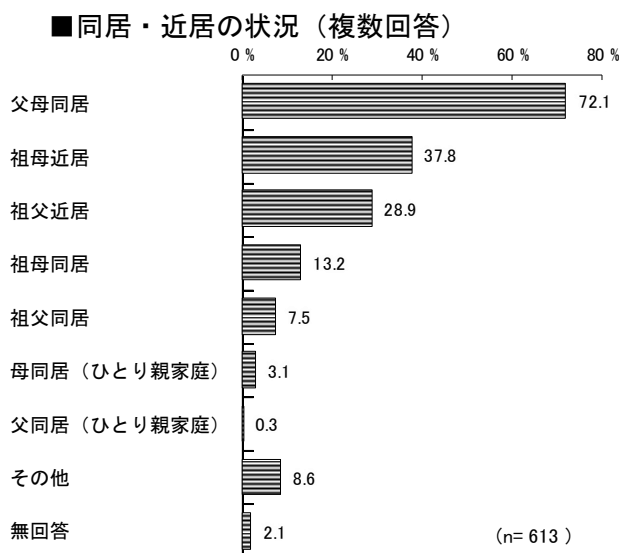
(単位: %)

	有効回答者数	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
今回(R5)	1,050	16.7	45.5	3.0	22.1	23.7	5.5
前回(H30)	1,398	20.4	48.5	5.1	24.7	17.9	5.7

【問7で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方】

問7-1 宛名のお子さんとの同居・近居（およそ30分以内で行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。

「父母同居」（72.1%）が最も多く、「祖母近居」（37.8%）、「祖父近居」（28.9%）と続きます。

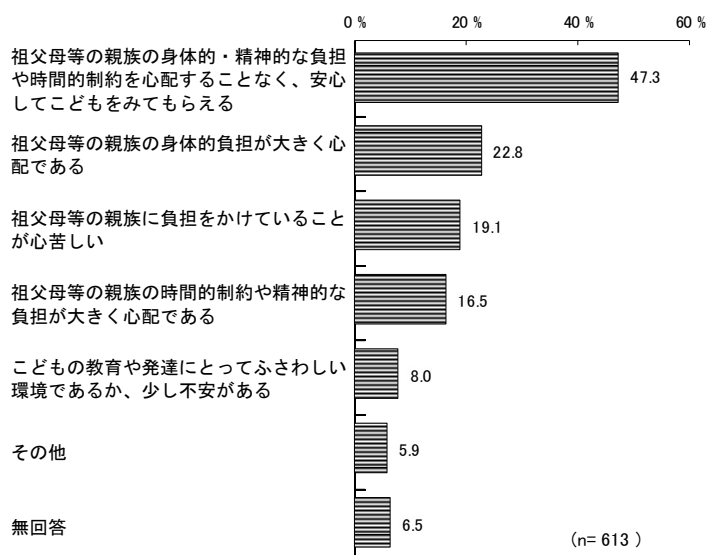


【問7で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方】

問7-2 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心してこどもをみてもらえる」（47.3%）が最も多く、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」（22.8%）、「祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」（19.1%）と続きます。

■祖父母等の親族にこどもをみてもらっている状況について（複数回答）



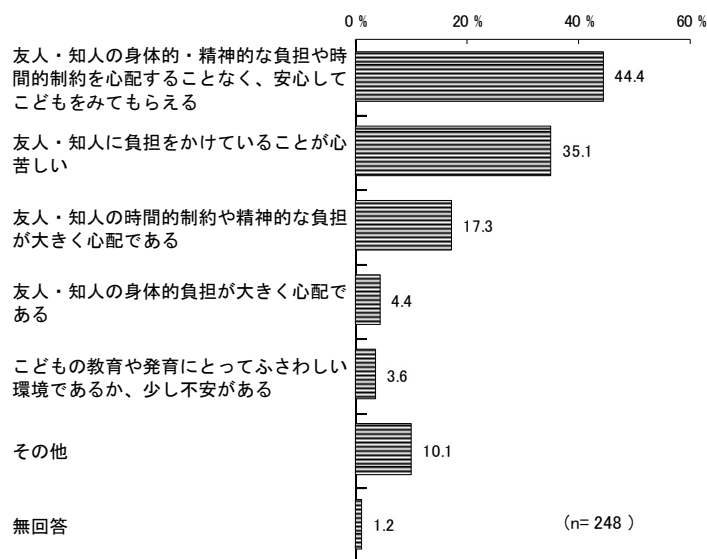


【問7で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方】

問7-3 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」(44.4%)が最も多く、「友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」(35.1%)、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(17.3%)と続きます。

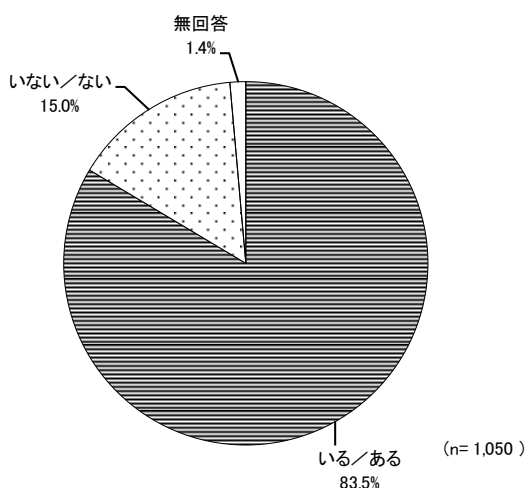
■友人・知人に子どもをみてもらっている状況について（複数回答）



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」(83.5%)、「いない／ない」(15.0%)と続いています。

■相談できる人・場所の有無

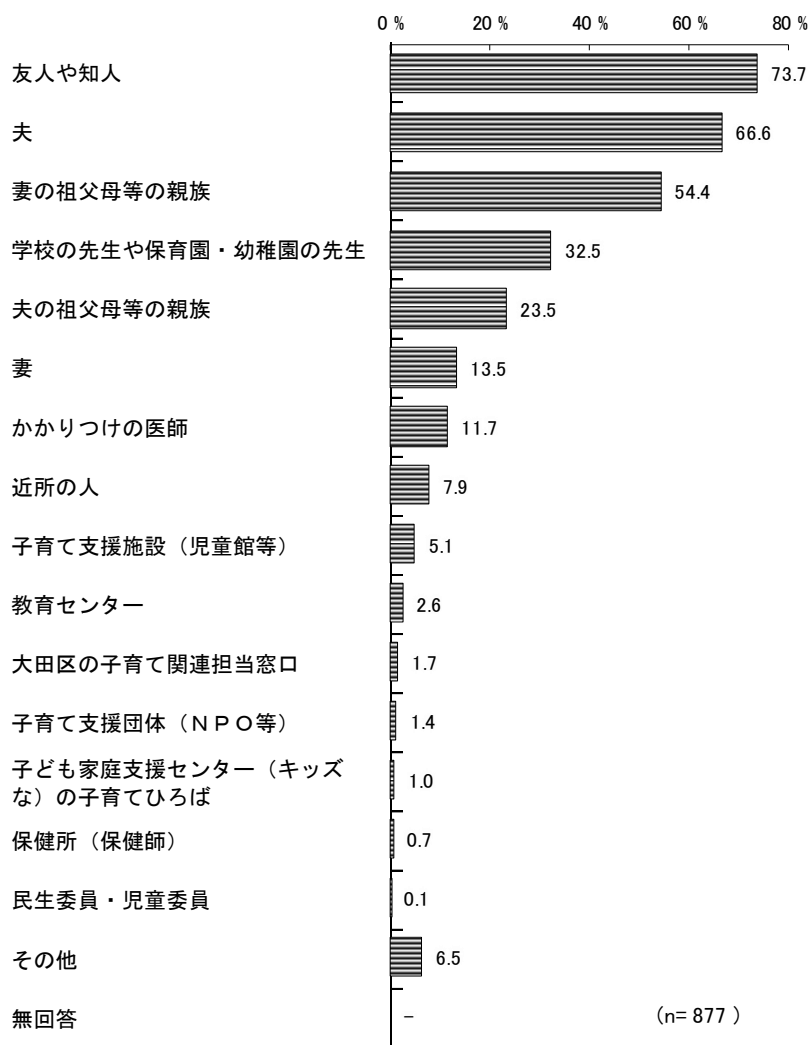


【問8で「1. いる／ある」に○をつけた方】

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

「友人や知人」（73.7%）が最も多く、「夫」（66.6%）、「妻の祖父母等の親族」（54.4%）、「学校の先生や保育園・幼稚園の先生」（32.5%）、「夫の祖父母等の親族」（23.5%）と続きます。

■気軽にできる相談先（複数回答）



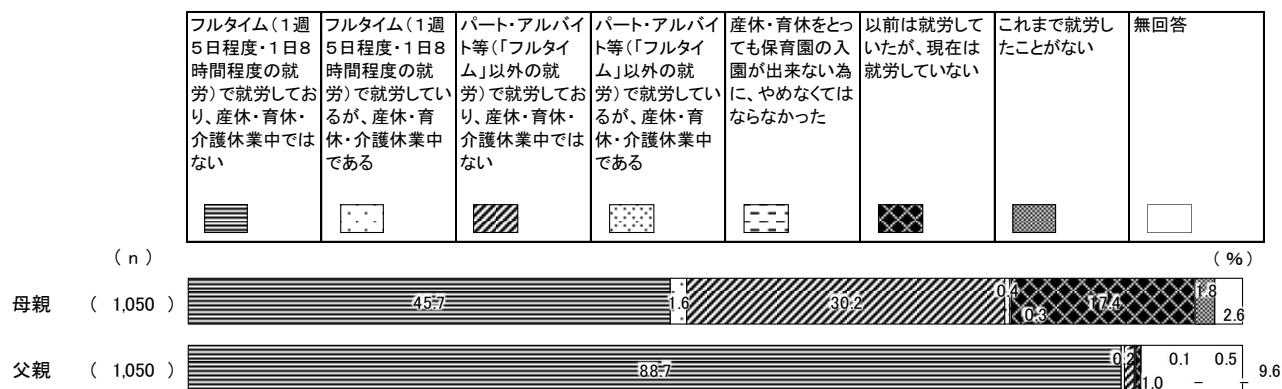
#### (4) 保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親は「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（45.7%）が最も多く、「パート・アルバイト（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（30.2%）、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（17.4%）と続きます。

父親は「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」（88.7%）が最も多くなっています。

■保護者の就労状況



【母親：経年比較】

前回調査と異なり、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多くなっています。また「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が前回調査と比べて少なくなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
今回(R5)	1,050	45.7	1.6	30.2	0.4	0.3	17.4	1.8	2.6
前回(H30)	1,398	32.8	1.3	35.7	0.3	0.2	23.8	3.1	2.9

【母親：就学前との比較】

就学前児童の保護者も小学生の保護者も、フルタイムで就労している方（休業中含む）が多くなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
小学生の保護者	1,050	45.7	1.6	30.2	0.4	0.3	17.4	1.8	2.6
就学前児童の保護者	1,167	39.5	20.2	16.7	2.5	0.5	18.8	1.0	0.8

59.7%

47.3%

【(1) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方】

(1) -1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

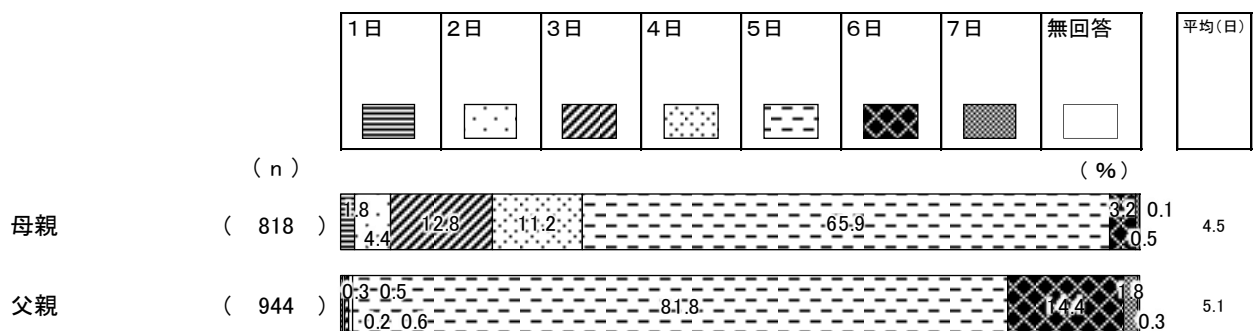
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

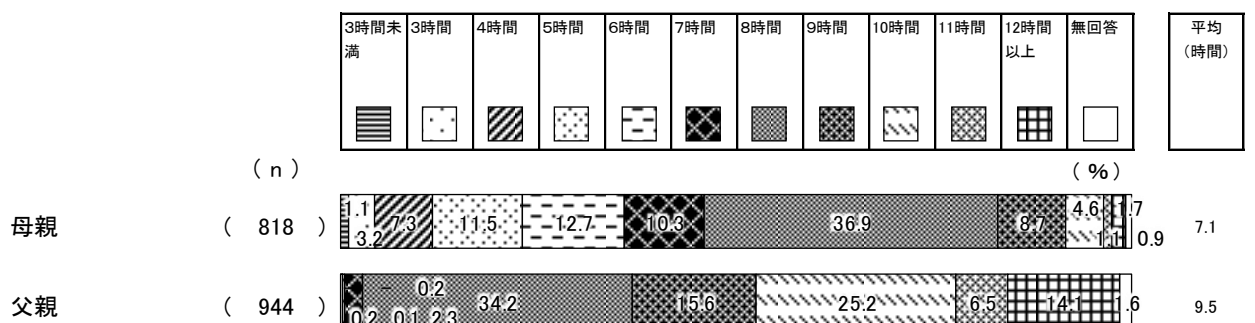
就労日数は、母親は「5日」(65.9%)が最も多く、「3日」(12.8%)、「4日」(11.2%)と続きます。1週当たりの平均就労日数は4.5日となっています。父親は「5日」(81.8%)が最も多く、「6日」(14.4%)、「7日」(1.8%)と続きます。1週当たりの平均就労日数は5.1日となっています。

就労時間は、母親は「8時間」(36.9%)が最も多く、「6時間」(12.7%)、「5時間」(11.5%)、「7時間」(10.3%)と続きます。1日当たりの平均就労時間は7.1時間となっています。父親は「8時間」(34.2%)が最も多く、「10時間」(25.2%)、「9時間」(15.6%)、「12時間以上」(14.1%)と続きます。1日当たりの平均就労時間は9.5時間となっています。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



【(1) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方】

(1)-2 土曜日・日曜日・祝日の勤務や夜勤はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

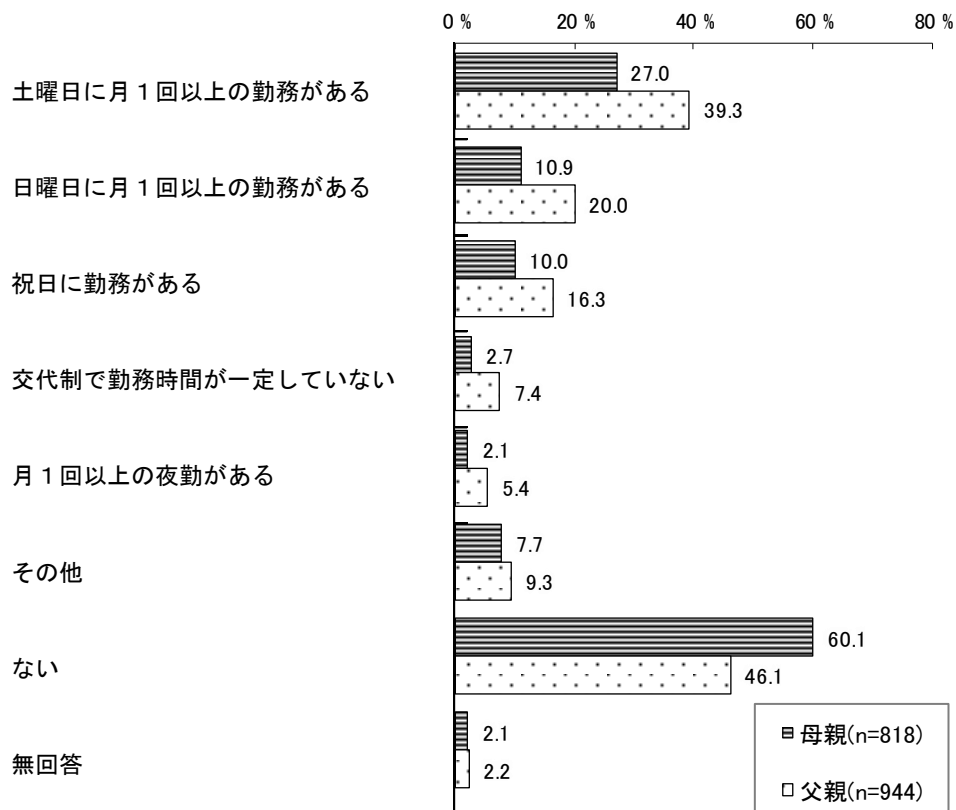
□内に数字でご記入ください。(時間は 24 時間制 (例：午後 6 時→18 時) でご記入ください。)

※「夜勤」とは深夜時間に労働することで、深夜労働の時間帯は「午後 10 時から午前 5 時まで」と労働基準法第 61 条で定義されています。

母親は、「土曜日に月 1 回以上の勤務がある」(27.0%)が最も多く、「日曜日に月 1 回以上の勤務がある」(10.9%)、「祝日に勤務がある」(10.0%)と続きます。

父親は、「月に 1 回以上の勤務がある」(39.3%)が最も多く、「日曜日に月 1 回以上の勤務がある」(20.0%)、「祝日に勤務がある」(16.3%)と続きます。

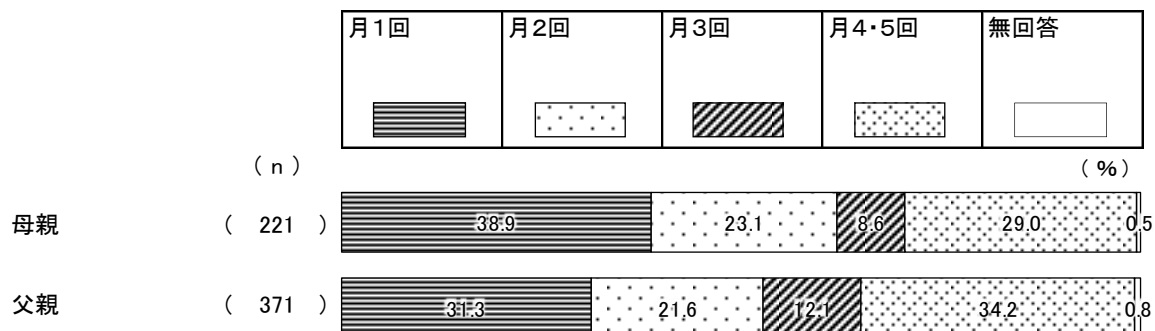
■土日、祝日の勤務や夜勤の状況



### ①月当たりの土曜日の就労回数

母親は「月1回」(38.9%)が最も多く、「月4・5回」(29.0%)、「月2回」(23.1%)と続きます。  
 父親は「月4・5回」(34.2%)が最も多く、「月1回」(31.3%)、「月2回」(21.6%)と続きます。

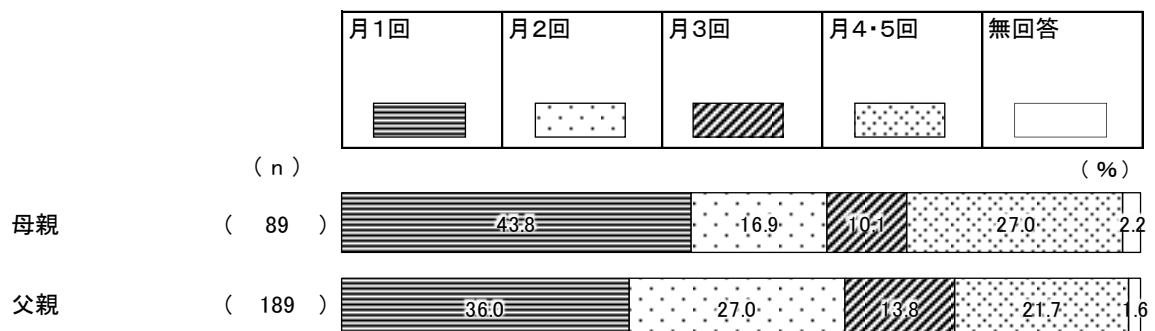
■月当たりの就労回数①土曜日



### ②月当たりの日曜日の就労回数

母親は「月1回」(43.8%)が最も多く、「月4・5回」(27.0%)、「月2回」(16.9%)と続きます。  
 父親は「月1回」(36.0%)が最も多く、「月2回」(27.0%)、「月4・5回」(21.7%)と続きます。

■月当たりの就労回数②日曜日

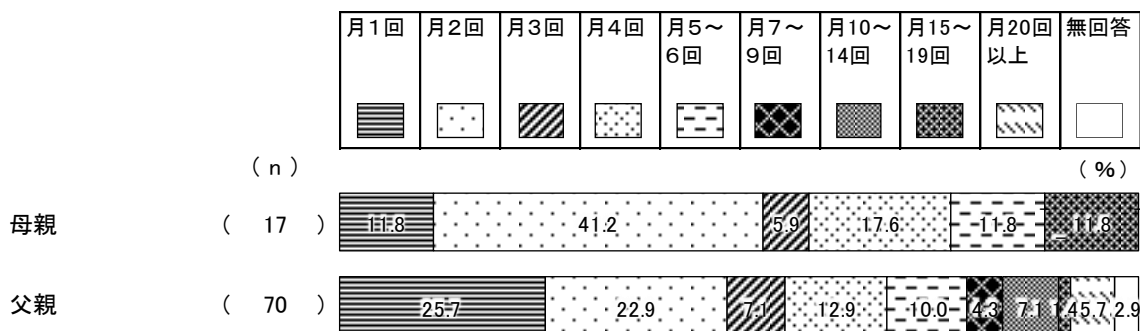


### ③月当たりの夜勤の就労回数

母親は「月2回」(41.2%)が最も多く、「月4回」(17.6%)、「月1回」「月5～6回」「月15～19回」(ともに11.8%)と続きます。

父親は「月1回」(25.7%)が最も多く、「月2回」(22.9%)、「月4回」(12.9%)と続きます。

■月当たりの就労回数

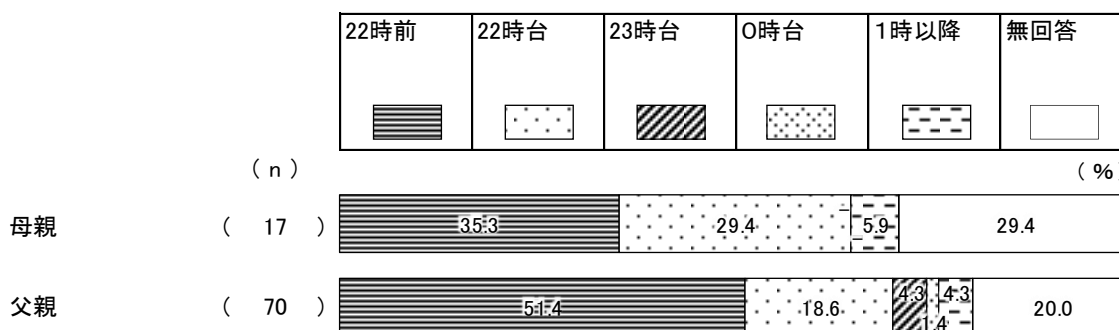


### ④夜勤開始時間

母親は「22時前」(35.3%)が最も多く、「22時台」(29.4%)、「1時以降」(5.9%)と続きます。

父親は「22時前」(51.4%)が最も多く、「22時台」(18.6%)、「23時台」「1時以降」(ともに4.3%)と続きます。

■夜勤・開始時間

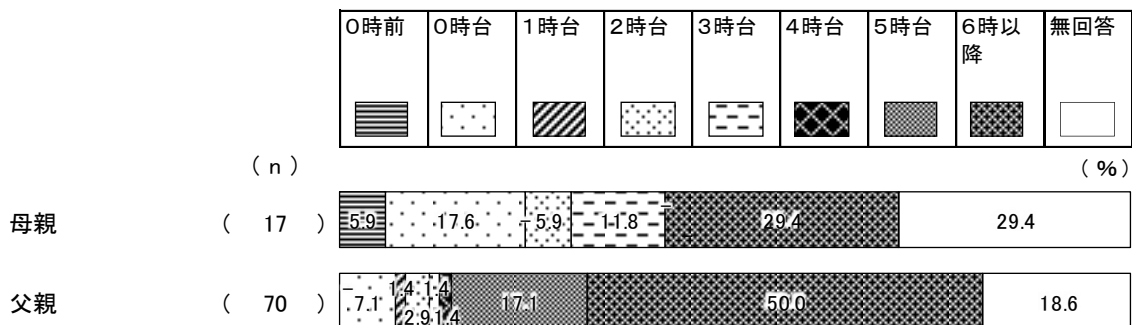




⑤夜勤終了時間

母親は「6時以降」(29.4%)が最も多く、「0時台」(17.6%)、「3時台」(11.8%)と続きます。  
 父親は「6時以降」(50.0%)が最も多く、「5時台」(17.1%)、「0時台」(7.1%)と続きます。

■夜勤・終了時間



【(1) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方】

(1)-3 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。時間は24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。)

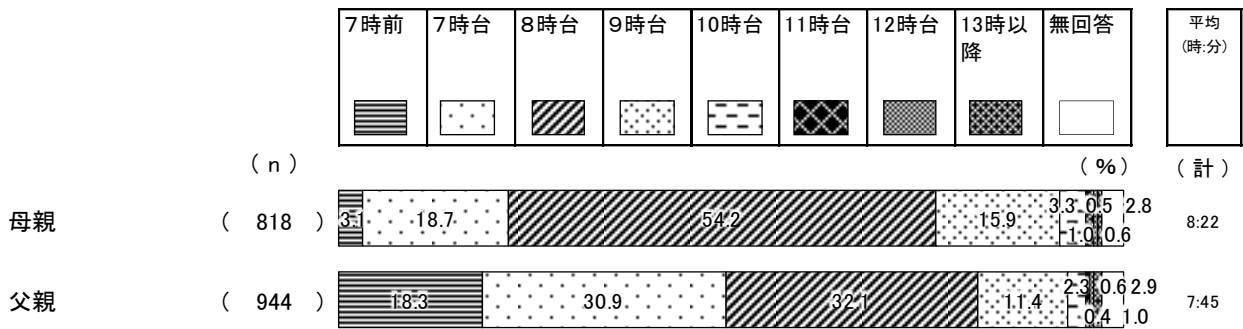
家を出る時刻は、母親は「8時台」(54.2%)が最も多く、「7時台」(18.7%)、「9時台」(15.9%)と続きます。平均時刻は8時22分となっています。

父親は、「8時台」(32.1%)が最も多く、「7時台」(30.9%)、「7時前」(18.3%)と続きます。平均時刻は7時45分となっています。

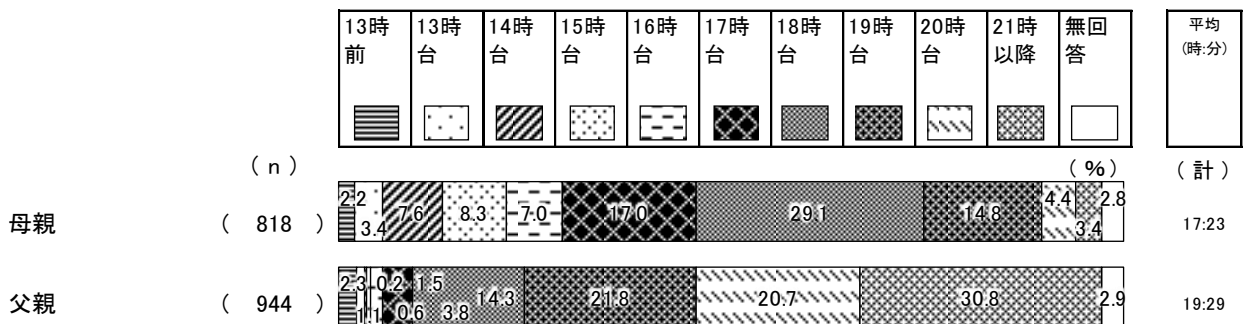
帰宅時刻は、母親は「18時台」(29.1%)が最も多く、「17時台」(17.0%)、「19時台」(14.8%)と続きます。平均時刻は17時23分となっています。

父親は、「21時以降」(30.8%)が最も多く、「19時台」(21.8%)、「20時台」(20.7%)と続きます。平均時刻は19時29分となっています。

■家を出る時間



■帰宅時間



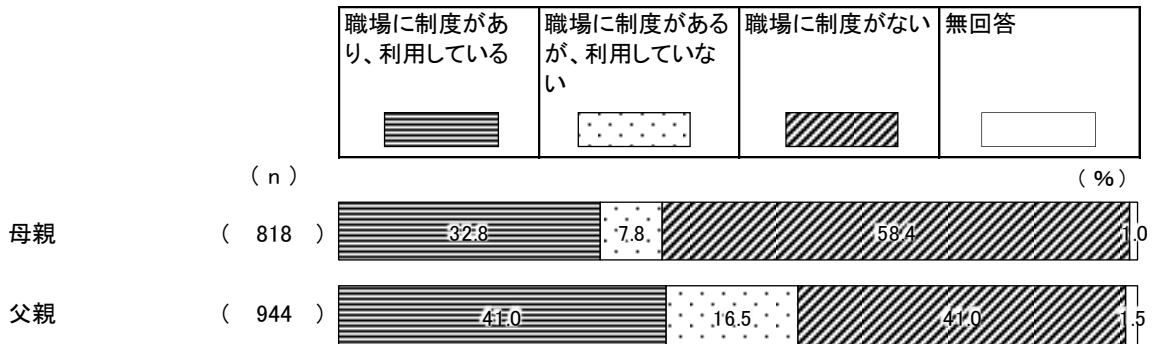
【(1) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方】

(1)-4 職場での在宅勤務(テレワーク)制度の導入状況及びあなたの利用状況についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親は、「職場に制度がない」(58.4%)、「職場に制度があり、利用している」(32.8%)、「職場に制度があるが、利用していない」(7.8%)となっています。

父親は、「職場に利用制度があり、利用している」「職場に制度がない」(ともに41.0%)、「職場に制度があるが、利用していない」(16.5%)となっています。

■職場でのテレワーク制度の導入状況及び利用状況



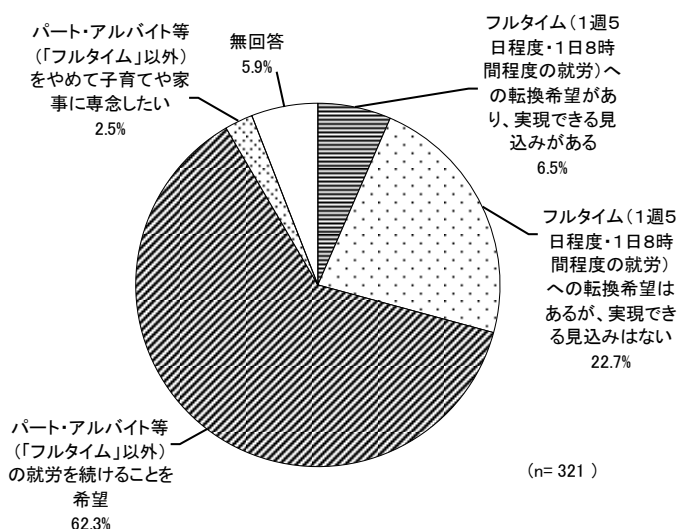
【問9の(1)または(2)で、「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方】

問10 フルタイムへの転換希望はありますか。

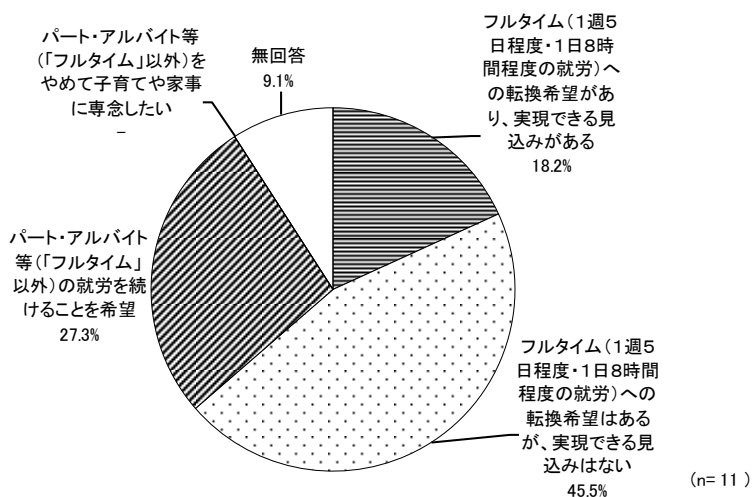
母親は「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」(62.3%)が最も多く、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(22.7%)、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」(6.5%)と続きます

父親は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(45.5%)、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」(27.3%)、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」(18.2%)と続いています。

■フルタイムへの転換希望／母親



■フルタイムへの転換希望／父親



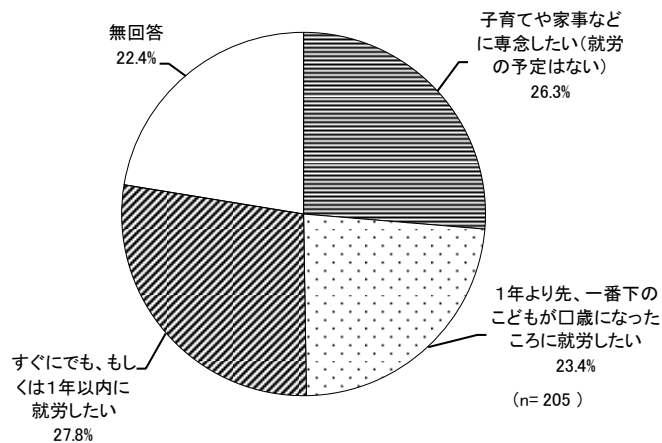
【問9の(1)または(2)で、「5.~7.」(就労していない)に○をつけた方】

問11 就労したいという希望はありますか。

母親は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(27.8%)が最も多く、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(26.3%)、「1年より先、一番下のこどもが□歳になったころに就労したい」(23.4%)と続きます。

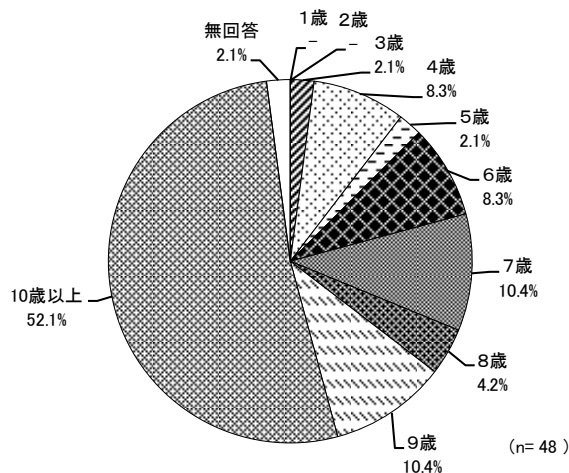
父親は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3件、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」1件となっています。

■就労希望／母親



- ① 末子の年齢(1年より先、一番下のこどもが( )歳になったころに就労したい)  
「10歳以上」(52.1%)が最も多く、「7歳」「9歳」(ともに10.4%)と続きます。

■末子の年齢／母親

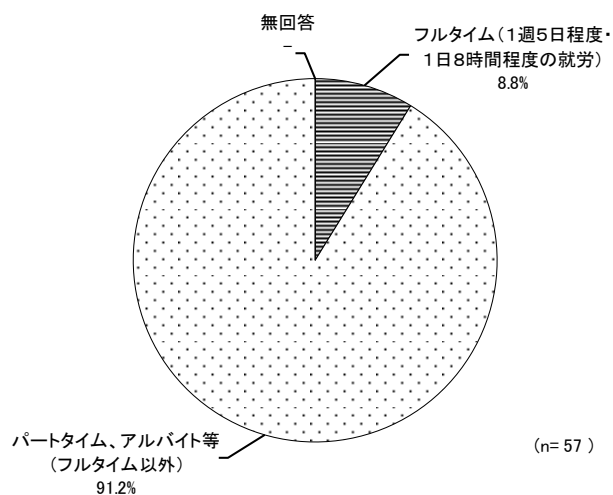


②希望する就労形態（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）

母親は「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」（91.2%）が最も多く、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」（8.8%）と続きます

父親は「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が3件となっています。

■希望する就労形態／母親



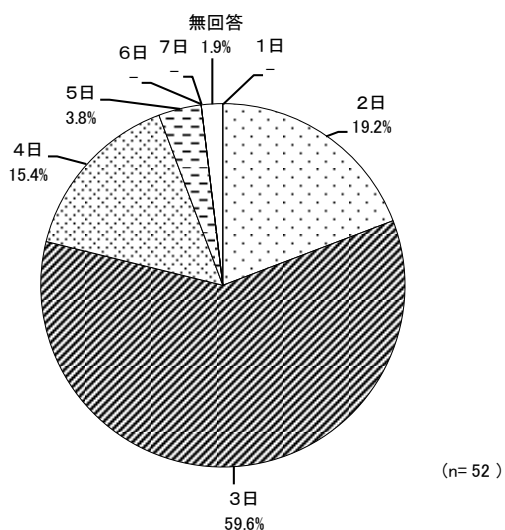
ア 1週当たり就労日数：母親

「3日」（59.6%）が最も多く、「2日」（19.2%）、「4日」（15.4%）と続きます。

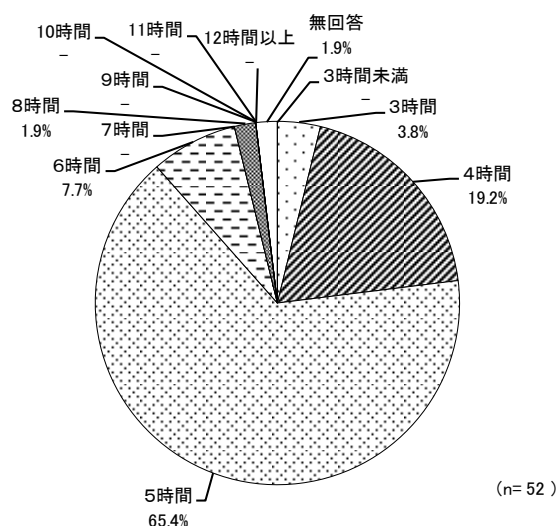
イ 1日当たり就労時間：母親

「5時間」（65.4%）が最も多く、「4時間」（19.2%）、「6時間」（7.7%）と続きます。

■1週当たり就労日数／母親



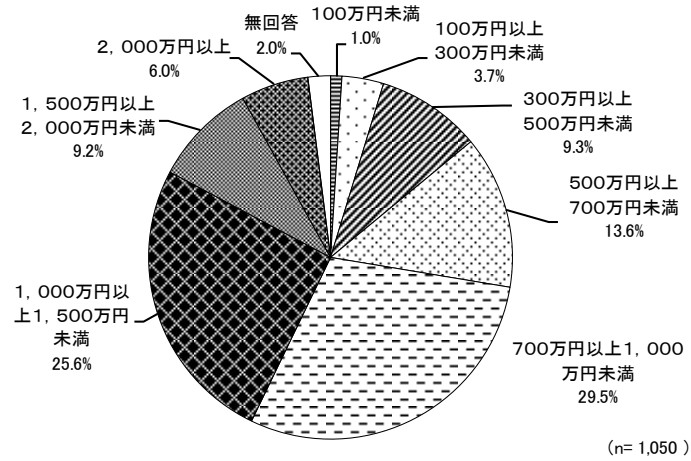
■1日当たり就労時間／母親



問 12 昨年の年間の世帯の総収入はどのくらいですか。生計を一つにする世帯の収入でお答えください。

「700万円以上1,000万円未満」(29.5%)が最も多く、「1,000万円以上1,500万円未満」(25.6%)、「500万円以上700万円未満」(13.6%)と続きます。

■ 年間世帯総収入



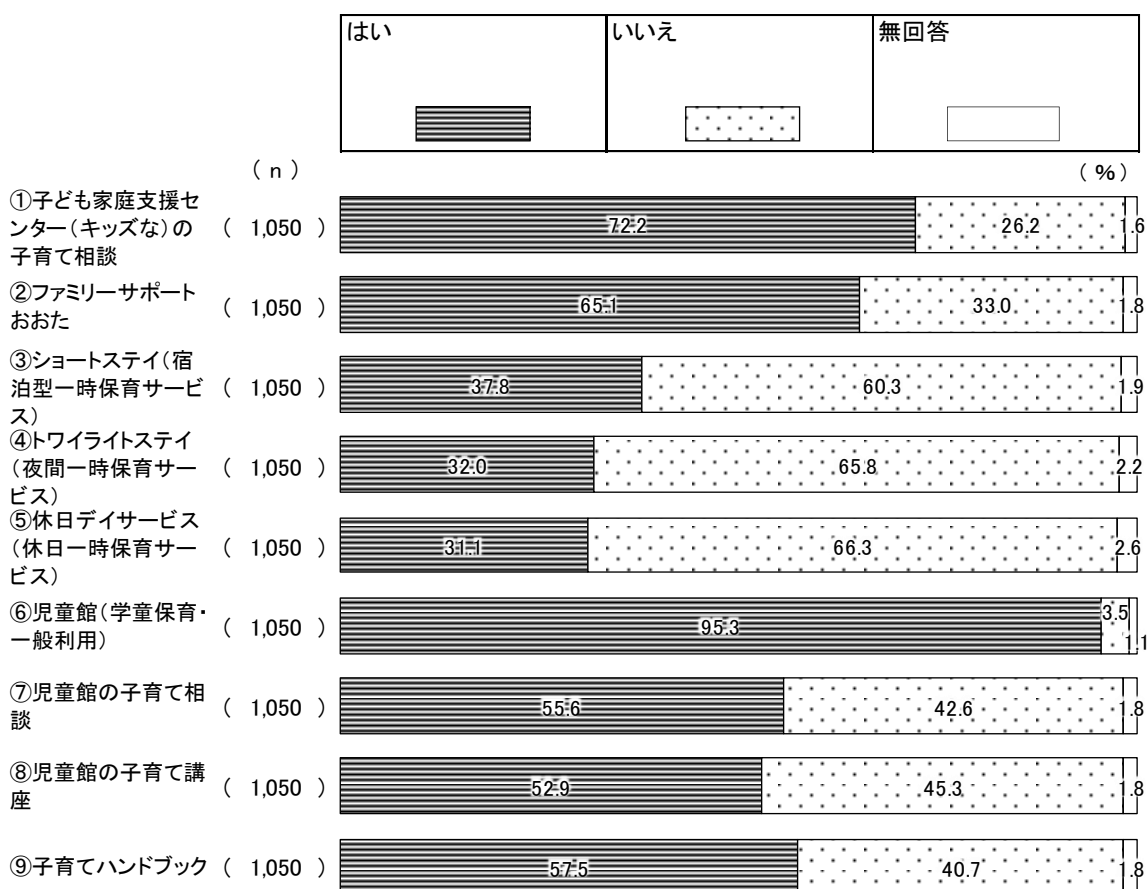
## (5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問13 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

### ① 認知度（知っている）

“児童館（学童保育・一般利用）”の認知度は9割半ばとなっています。一方“トワイライトステイ（夜間一時保育サービス）”、“休日デイサービス（休日一時保育サービス）”の認知度は約3割と低くなっています。

■ 認知度

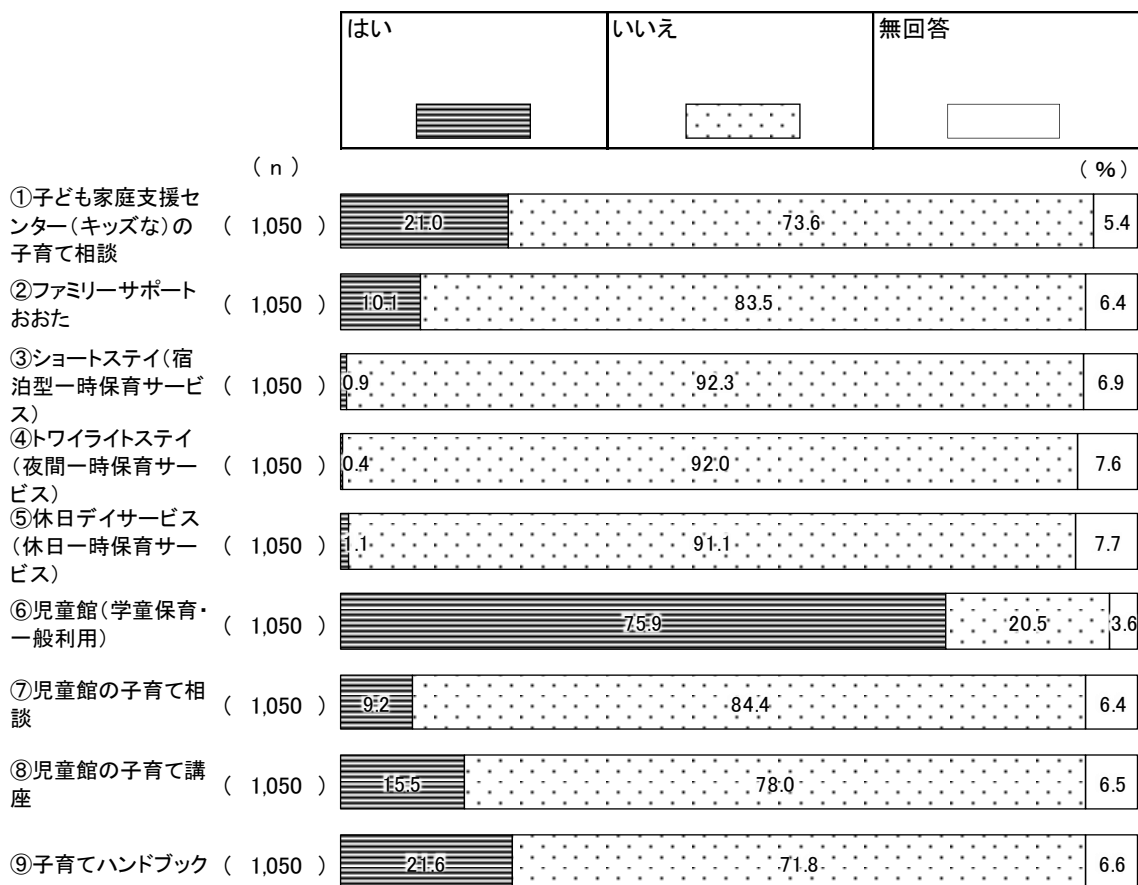




② 利用経験（これまでに利用したことがある）

“児童館（学童保育・一般利用）”は7割半ばがこれまでに利用したことがあるとなっています。

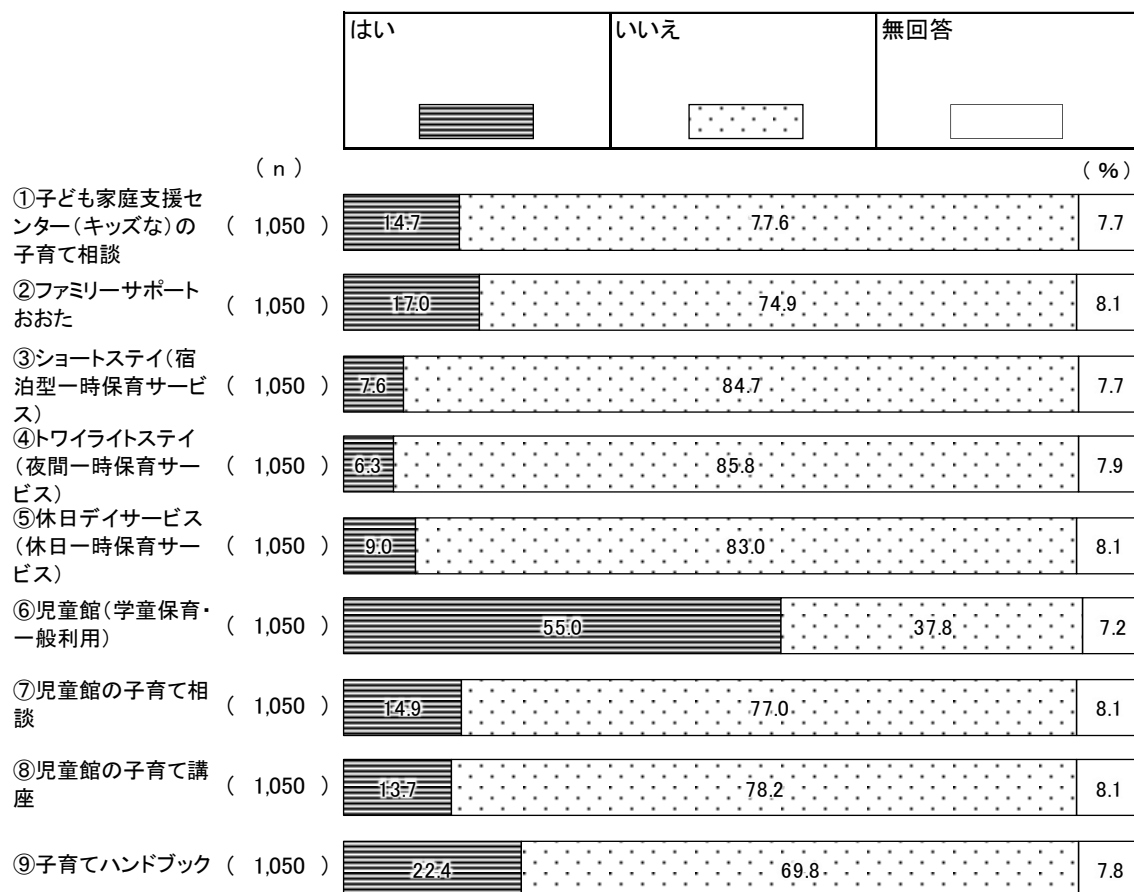
■ 利用経験



③ 利用意向（今後利用したい）

“児童館（学童保育・一般利用）”は5割半ばが今後利用したいとなっています。

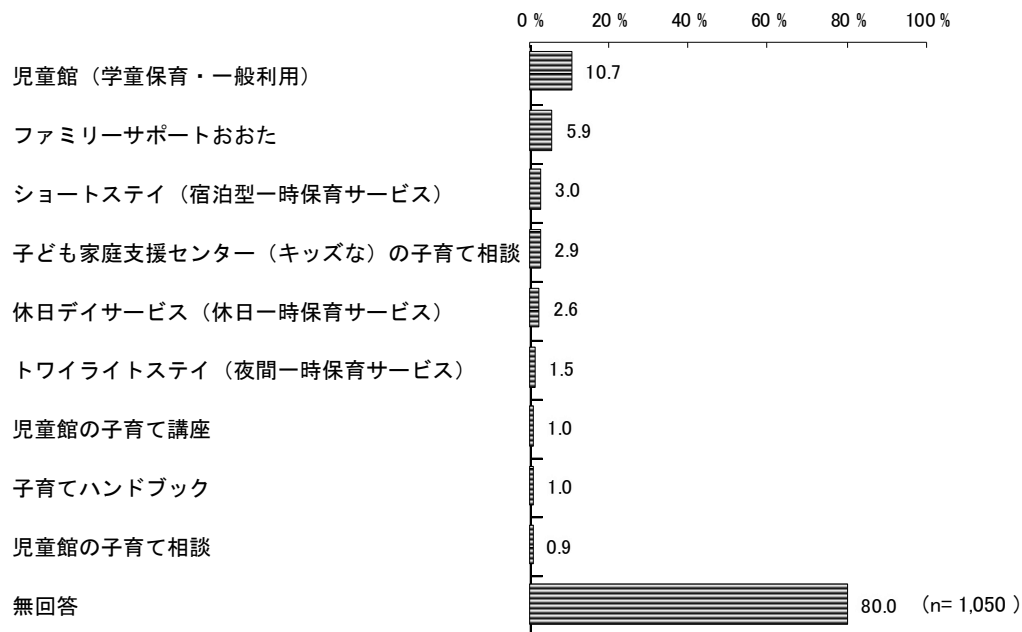
■ 利用意向



問 14 問 13①～⑨の事業について、改善してほしい事業はありますか。改善してほしい事業を3つまで選び、①～⑨の番号をご記入ください。また、改善点を各事業についてご記入ください。

「児童館（学童保育・一般利用）」が(10.7%)が最も多く、「ファミリーサポートおおた」(5.9%)、「ショートステイ（宿泊型一時保育サービス）」(3.0%)、「子ども家庭支援センター（キッズな）の子育て相談」(2.9%)と続きます。

■改善してほしい事業（3つまで）

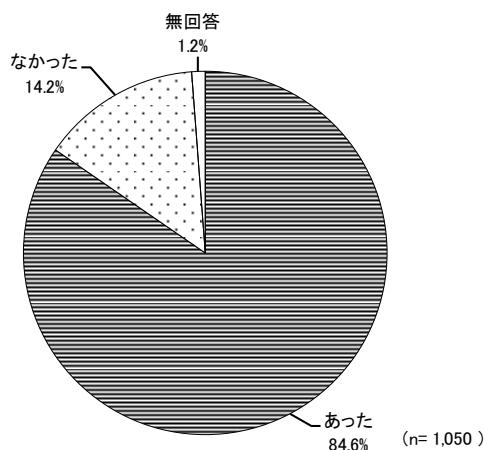


## (6) 病気の際の対応について

問 15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。

「あった」(84.6%)、「なかった」(14.2%)となっています。

■ 病気やケガで学校を休まなければならなかったこと



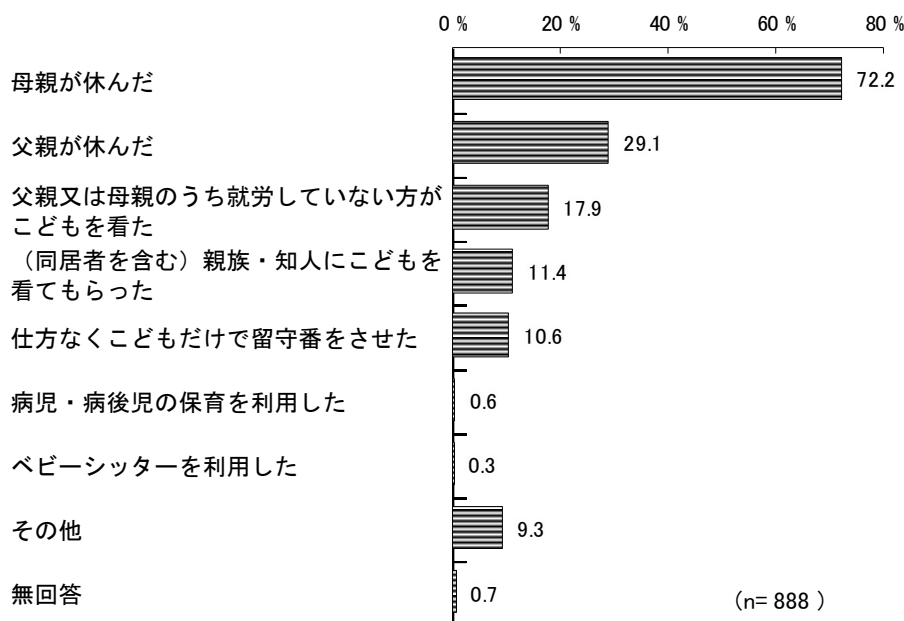
### 【問 15 で「1. あった」に○をつけた方】

問 15-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数もご記入ください。

#### ① 1年間の対処方法

「母親が休んだ」(72.2%)が最も多く、「父親が休んだ」(29.1%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」(17.9%)と続きます。

■ 1年間の対処方法 (複数回答)

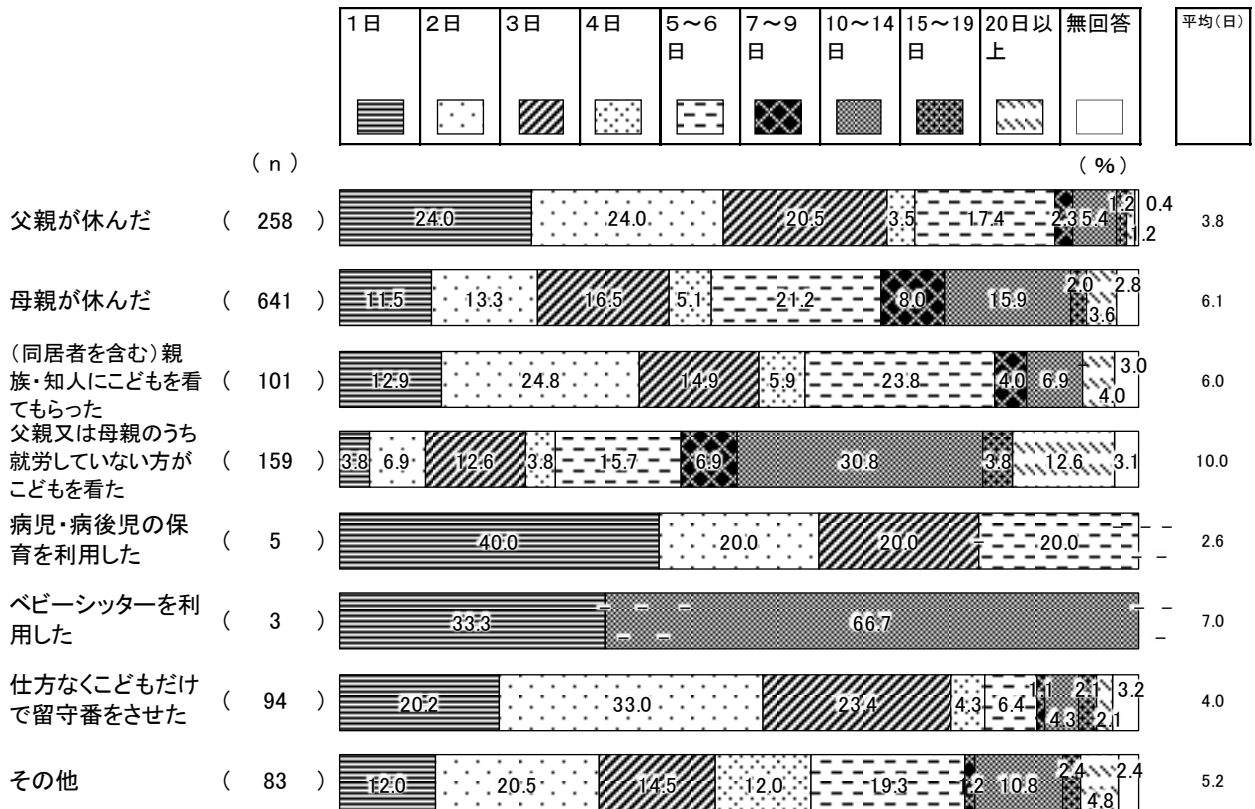


② 1年間の対処方法別日数

“父親が休んだ”は「1日」「2日」(24.0%)が最も多く、「3日」(20.5%)と続いており、平均3.8日となっています。

“母親が休んだ”は「5～6日」(21.2%)が最も多く、「3日」(16.5%)、「10～14日」(15.9%)と続いており、平均6.1日となっています。

■ 1年間の対処方法別日数

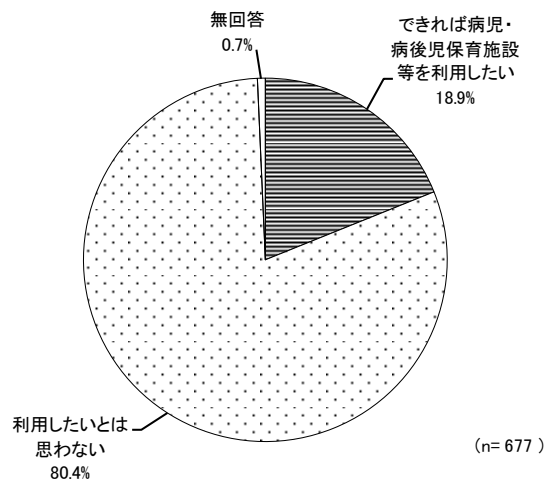


【問 15-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方】

問 15-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」(18.9%)、「利用したいとは思わない」(80.4%)となっています。

■病児・病後児保育施設等の利用希望



【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「利用したいとは思わない」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	677	18.9	80.4	0.7
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	367	22.6	77.1	0.3
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	11	36.4	54.5	9.1
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	236	13.1	85.6	1.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	0.0	100.0	0.0
産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	0	0.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	44	15.9	84.1	0.0
これまで就労したことがない	4	0.0	100.0	0.0

【お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別】（複数回答）

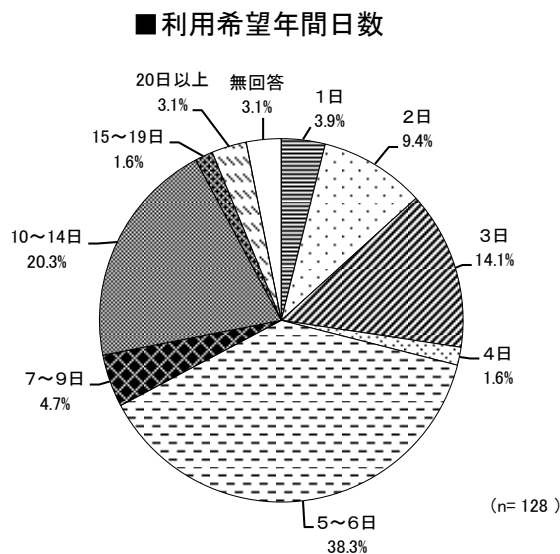
すべての区分で「利用したいとは思わない」が最も多くなっています。

（単位：％）

	有効回答者数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	677	18.9	80.4	0.7
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	109	22.0	78.0	0.0
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	308	16.2	82.5	1.3
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	17	17.6	82.4	0.0
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	140	13.6	85.7	0.7
いずれもない	172	25.6	74.4	0.0

① 利用希望年間日数

「5～6日」(38.3%)が最も多く、「10～14日」(20.3%)、「3日」(14.1%)と続きます。

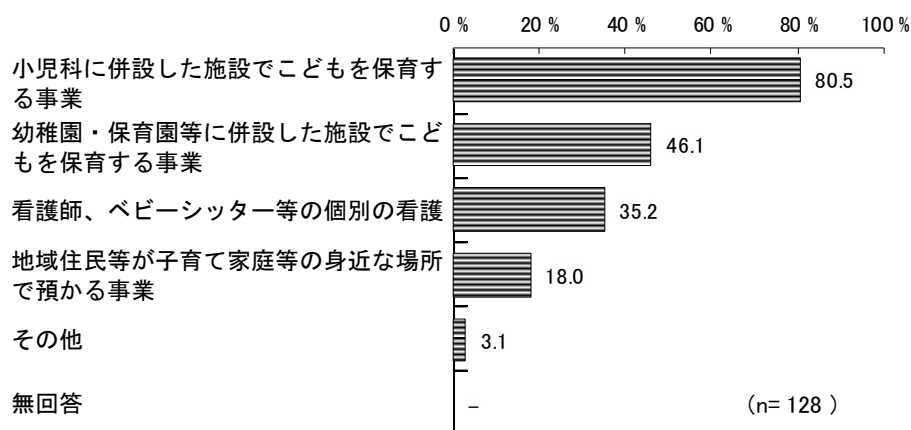


【問 15-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方】

問 15-3 上記の目的でこどもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。

「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」(80.5%)が最も多く、「幼稚園・保育園等に併設した施設でこどもを保育する事業」(46.1%)、「看護師、ベビーシッター等の個別の看護」(35.2%)と続きます。

■ 病児・病後児保育施設等の望ましい事業形態 (複数回答)



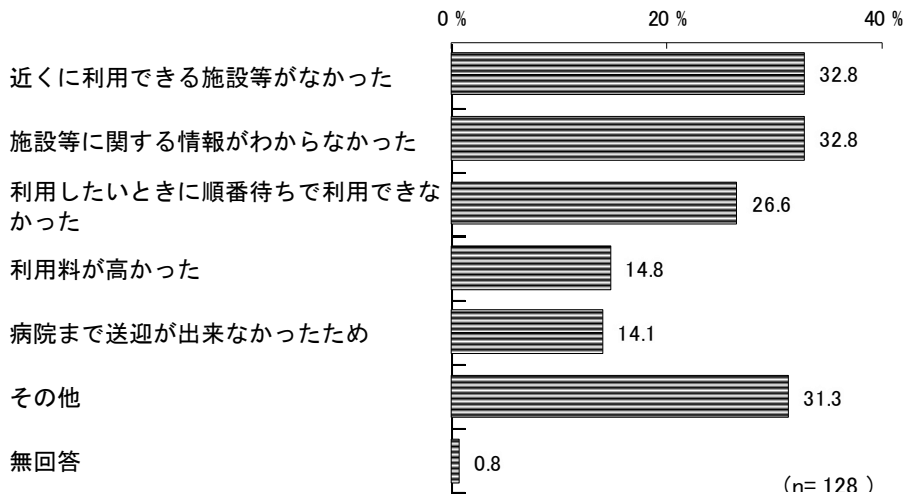


【問 15-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方】

問 15-4 病児・病後児保育施設等を利用したいとお考えであったのに、利用ができなかった理由は何ですか。

「近くに利用できる施設等がなかった」(32.8%)が最も多く、「施設等に関する情報がわからなかった」(32.8%)、「利用したいときに順番待ちで利用できなかった」(26.6%)と続きます。

■病児・病後児保育施設等が利用できなかった理由（複数回答）

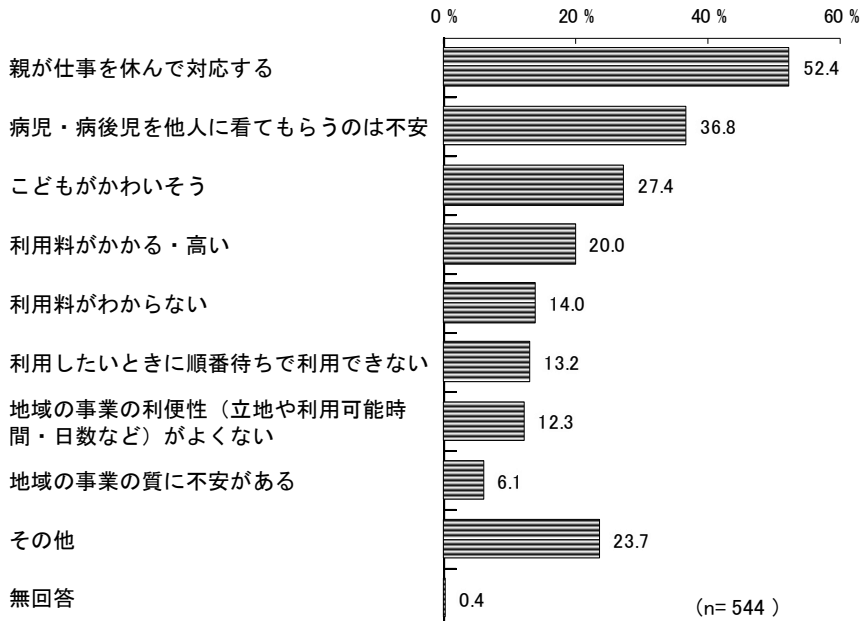


【問 15-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方】

問 15-5 そう思われる理由は何ですか。

「親が仕事を休んで対応する」(52.4%)が最も多く、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」(36.8%)、「こどもがかawaiiそう」(27.4%)と続きます。

■病児・病後児保育施設等を利用したくない理由（複数回答）

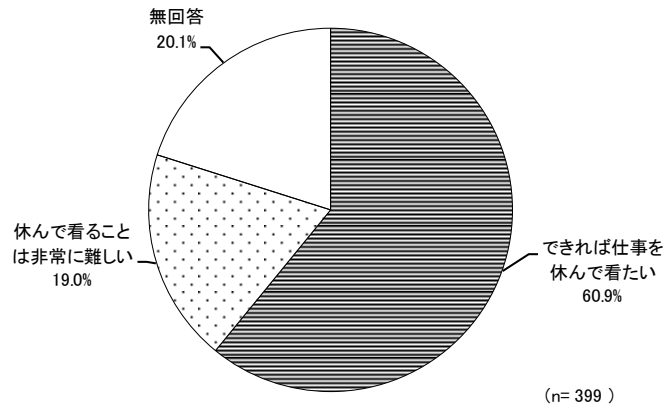


【問 15-1 で「3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」～「8. その他」に○をつけた方】

問 15-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んで看たい」(60.9%)、「休んで看することは非常に難しい」(19.0%)となっています。

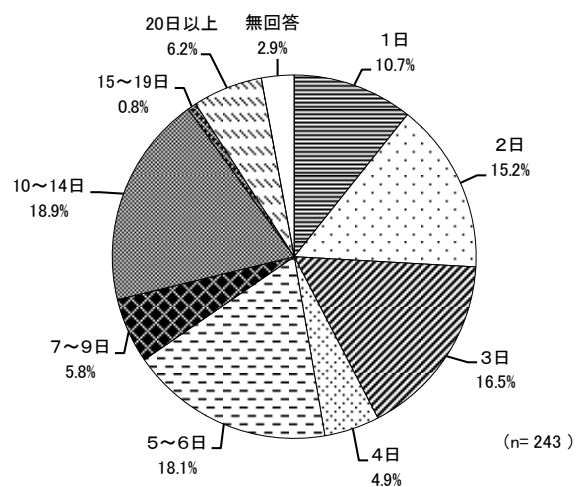
■ できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったこと



① 仕事を休んで看たい希望年間日数

「10～14日」(18.9%)が最も多く、「5～6日」(18.1%)、「3日」(16.5%)、「2日」(15.2%)と続きます。

■ 仕事を休んで看たい希望年間日数

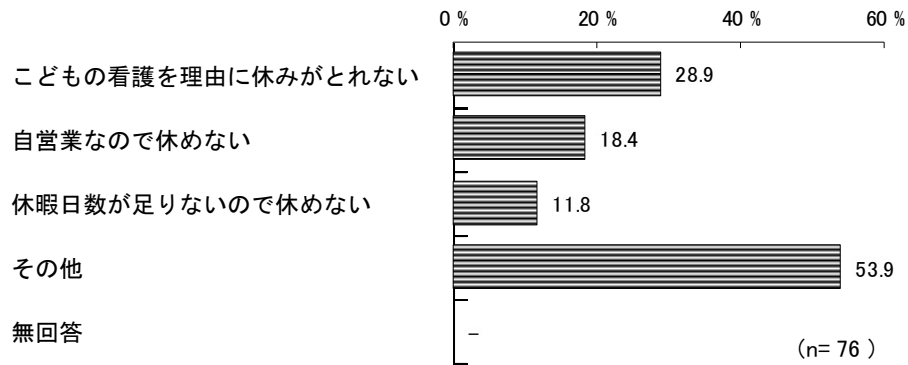


【問 15-6 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方】

問 15-7 そう思われる理由は何ですか。

「こどもの看護を理由に休みがとれない」(28.9%)が最も多く、「自営業なので休めない」(18.4%)、「休暇日数が足りないので休めない」(11.8%)、と続きます。

■休んで見ることは非常に難しいと思う理由（複数回答）



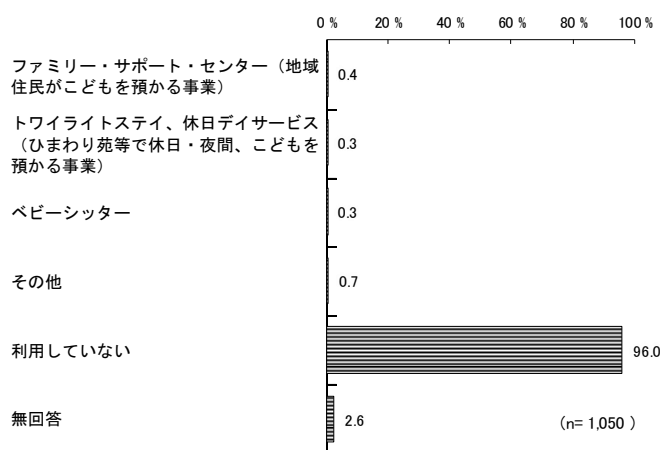
## (7) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 16 宛名のお子さんについて、日中の定期的な学童保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用はありますか。

### ①利用している事業

「利用していない」(96.0%)が最も多くなっています。

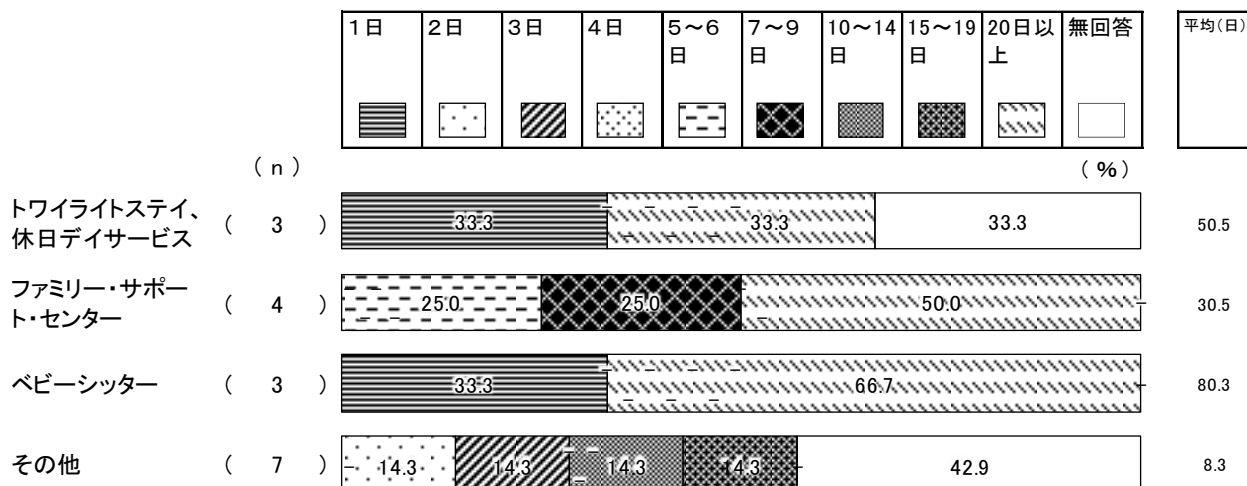
■利用している事業（複数回答）



### ②利用している事業別年間日数

“ファミリー・サポート・センター”は「20日以上」(50.0%)が最も多く、平均30.5日となっています。

■利用している事業別年間日数

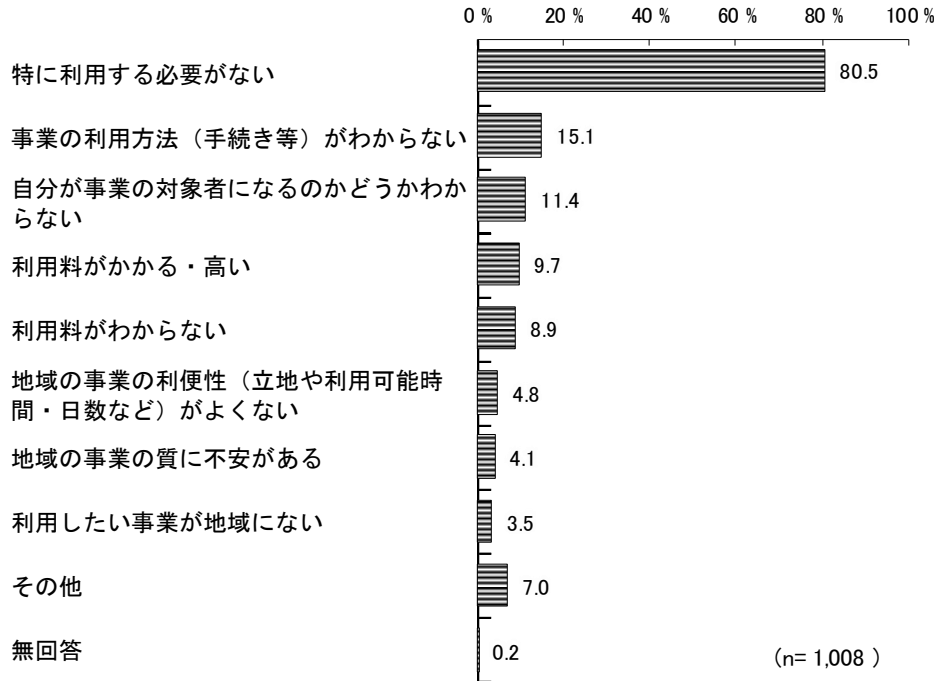


【問 16 で「5. 利用していない」に○をつけた方】

問 16-1 現在利用していない理由は何ですか。

「特に利用する必要がない」(80.5%)が最も多く、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(15.1%)、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」(11.4%)と続きます。

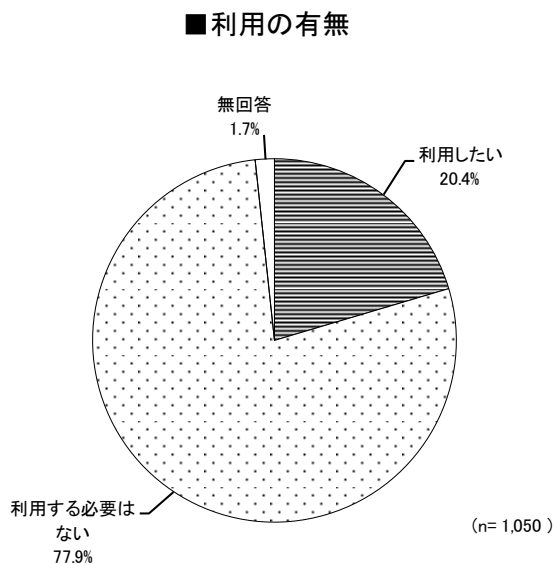
■利用していない理由(複数回答)



問 17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 24 のような事業を利用する必要があると思いますか。利用の有無と利用の目的、利用したい年間日数をお答えください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

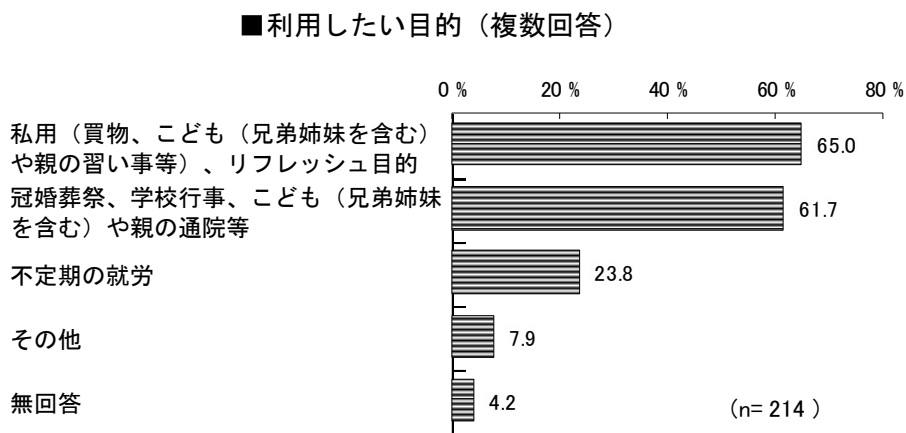
①利用の有無

「利用したい」(20.4%)、「利用する必要はない」(77.9%)となっています。



②利用したい目的

「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」(65.0%)が最も多く、「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」(61.7%)、「不定期の就労」(23.8%)と続きます。

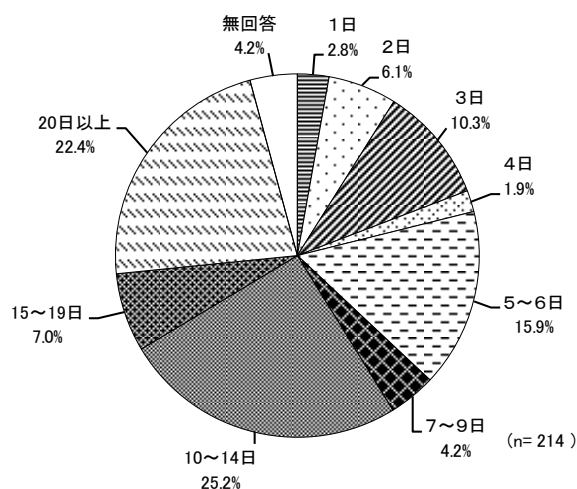


### ③利用したい年間日数

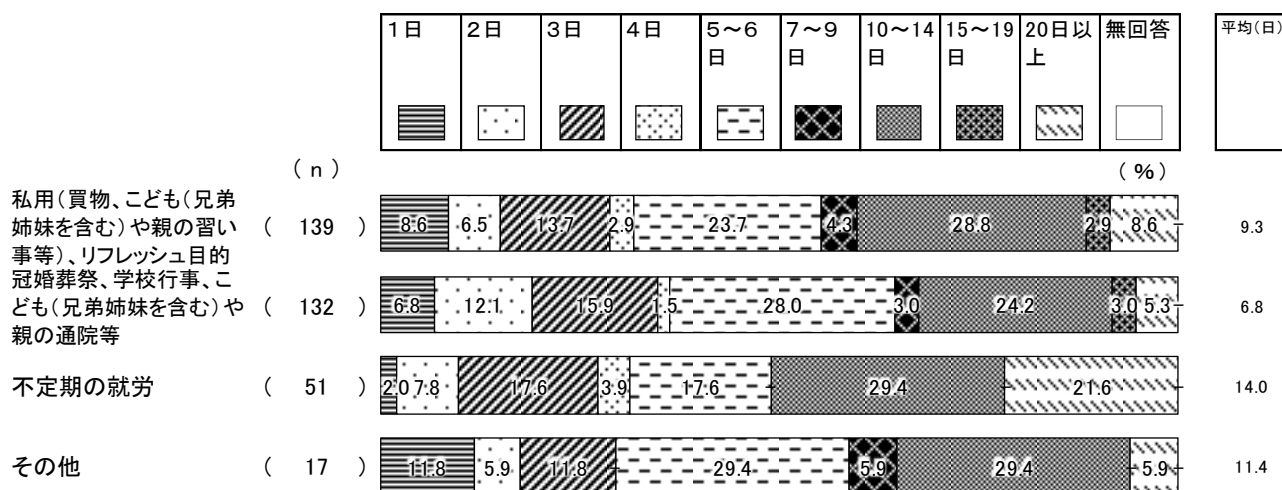
「10～14日」(25.2%)が最も多く、「20日以上」(22.4%)、「5～6日」(15.9%)と続きます。

利用したい年間日数(目的別)をみると“私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)” “不定期の就労”は「10～14日」、 “冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等”は「5～6日」が最も多くなっています。

■利用したい年間日数(合計)



■利用したい年間日数(目的別)

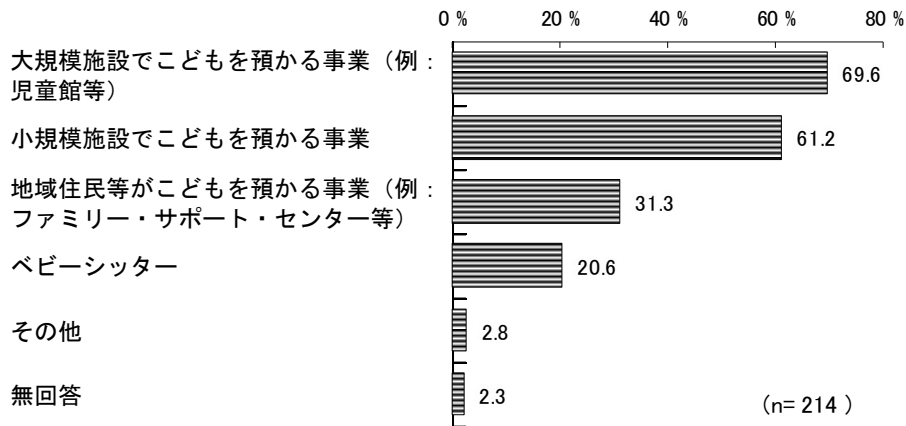


【問 17 で「1. 利用したい」に○をつけた方】

問 17-1 問 16 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。

「大規模施設でこどもを保育する事業（例：児童館等）」（69.6%）が最も多く、「小規模施設でこどもを預かる事業（61.2%）、「地域住民等がこどもを預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」（31.3%）と続きます。

■望ましい事業形態（複数回答）

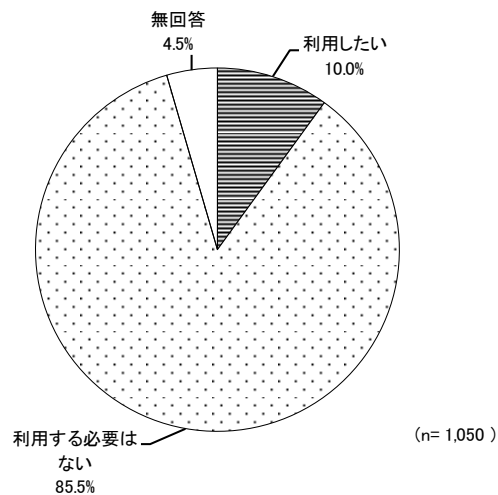




問 18 宛名のお子さんについて、1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）の利用希望の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用したい」（10.0%）、「利用する必要はない」（85.5%）となっています。

■短期入所生活援助事業の利用希望

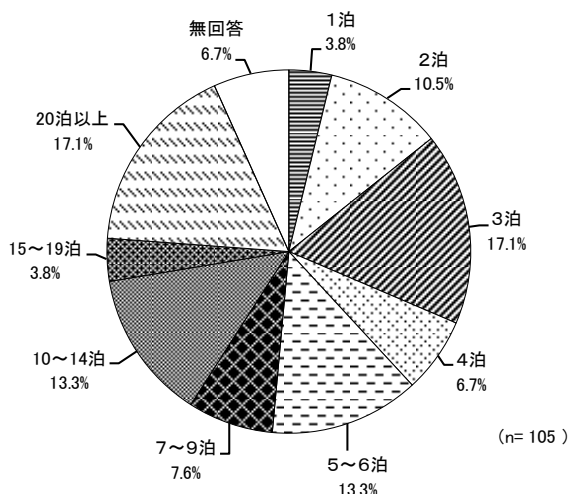


①利用したい年間日数

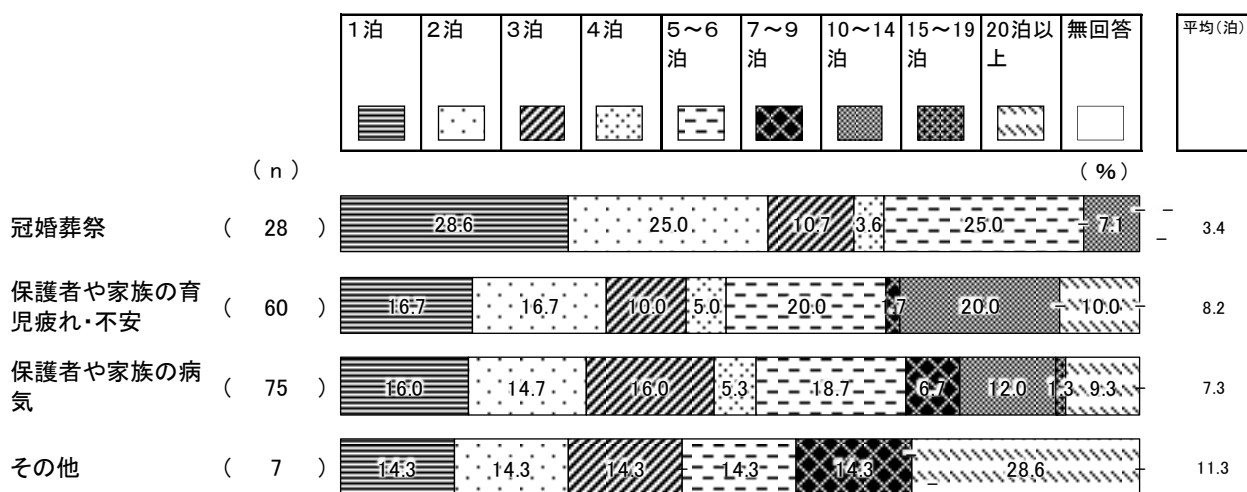
「3泊」「20泊以上」(ともに17.1%)が最も多く、「5～6泊」「10～14泊」(ともに13.3%)、「2泊」(10.5%)と続きます。

利用したい年間日数(目的別)をみると、「冠婚葬祭」は「1泊」、「保護者や家族の育児疲れ・不安」は「5～6泊」と「10～14泊」、「保護者や家族の病気」は「5～6泊」が最も多くなっています。

■利用したい年間日数(合計)



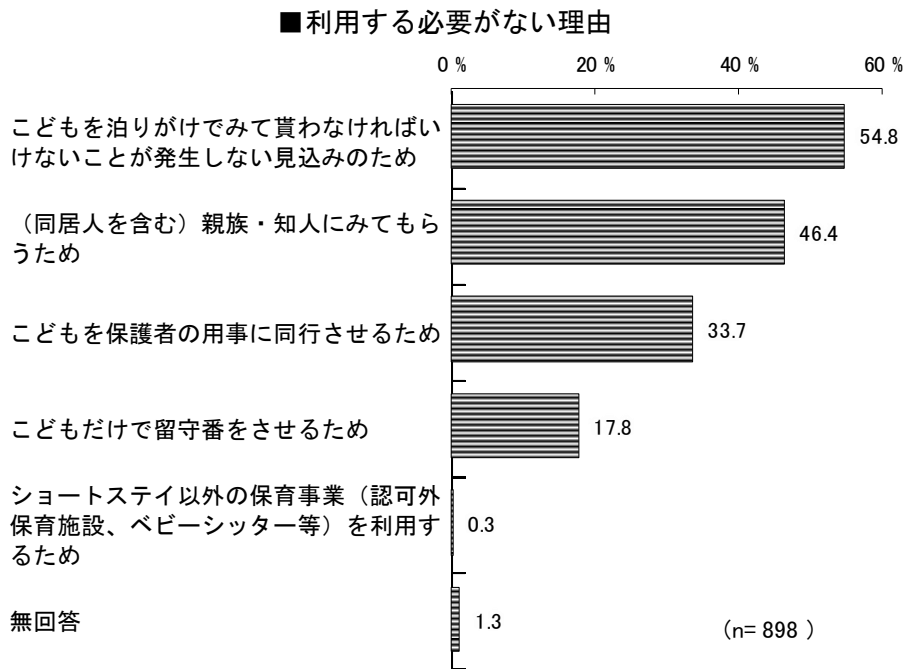
■利用したい年間日数(目的別)



【問 18 で「2. 利用する必要はない 」に○をつけた方】

問 18-1 利用する必要がない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもを泊りがけでみて貰わなければいけないことが発生しない見込みのため」(54.8%)が最も多く、「(同居人を含む)親族・知人にみてもらうため」(46.4%)、「こどもを保護者の用事に同行させるため」(33.7%)と続きます。

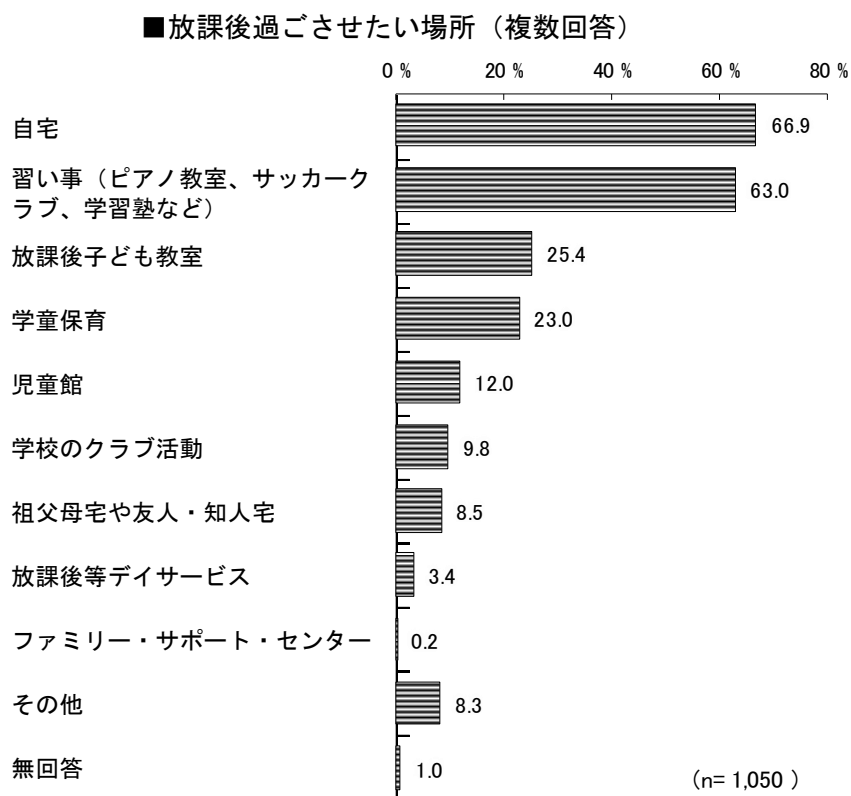


## (8) 放課後の過ごし方について

問19 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「5. 学童保育」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。

### ① 過ごさせたい場所

「自宅」(66.9%)が最も多く、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(63.0%)、「放課後子ども教室」(25.4%)、「学童保育」(23.0%)と続きます。



### 【地区別】

すべての地区で「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	児童館	放課後子ども教室	学童保育	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	学校のクラブ活動	その他	無回答
全体	1,050	66.9	8.5	12.0	25.4	23.0	0.2	3.4	63.0	9.8	8.3	1.0
大森地区	322	67.7	6.2	10.9	20.8	24.2	0.0	3.1	62.1	8.1	6.2	0.6
調布地区	301	68.4	8.3	8.0	26.9	17.6	0.7	3.7	64.8	11.0	7.6	1.0
蒲田地区	313	64.5	11.2	17.3	28.4	26.8	0.0	3.8	59.7	9.9	9.6	0.6

### 【低学年・高学年別】

“低学年”“高学年”ともに「自宅」が最も多くなっています。また、“低学年”は“高学年”と比べて「放課後子ども教室」「学童保育」が20ポイント以上多く、“高学年”は“低学年”と比べて「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が15ポイント以上多くなっています。

(単位:%)

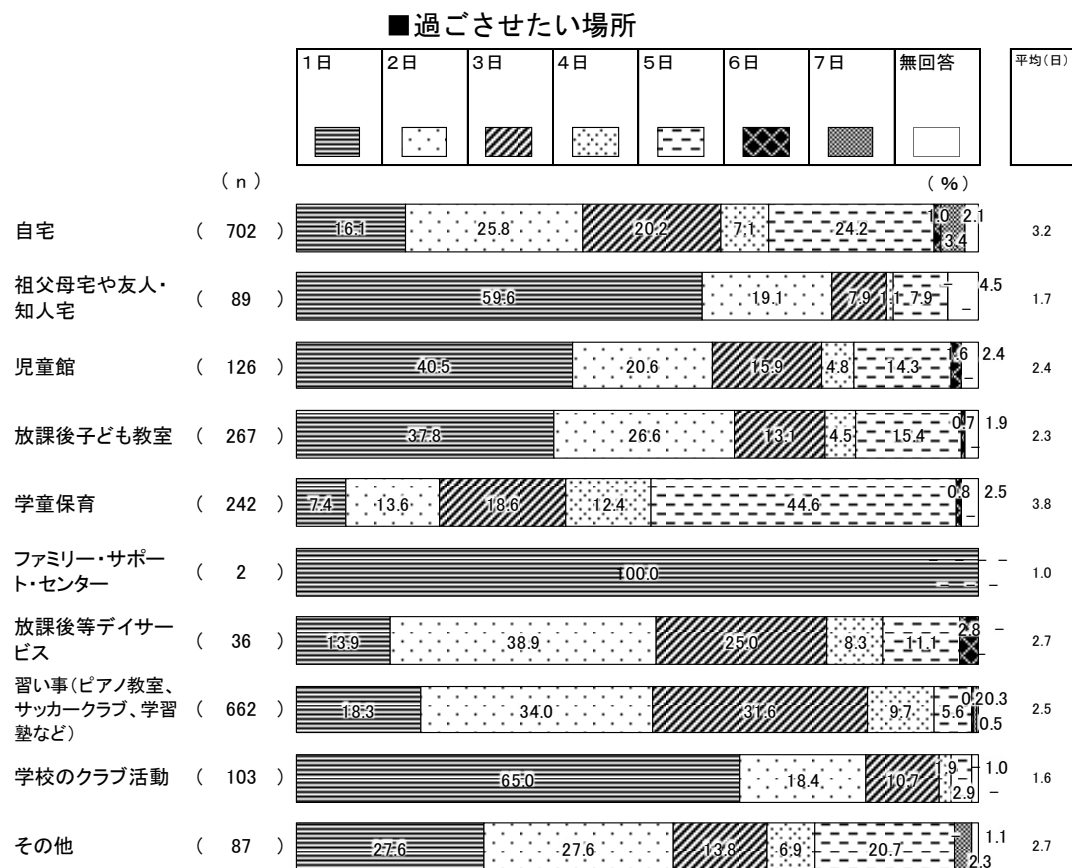
	有効回答者数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	児童館	放課後子ども教室	学童保育	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	学校のクラブ活動	その他	無回答
全体	1,050	66.9	8.5	12.0	25.4	23.0	0.2	3.4	63.0	9.8	8.3	1.0
低学年	581	57.5	8.8	14.1	36.0	34.9	0.0	3.6	56.3	5.7	6.2	1.0
高学年	452	79.0	8.0	9.3	12.4	7.1	0.4	3.3	71.9	14.6	11.3	1.1

## ②過ごさせたい場所別週当たり日数

過ごさせたい場所として多かったものをみると、「自宅」は「2日」(25.8%)が最も多く、「5日」(24.2%)、「3日」(20.2%)と続きます。

“習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)”は「2日」(34.0%)が最も多く、「3日」(31.6%)、「1日」(18.3%)と続きます。

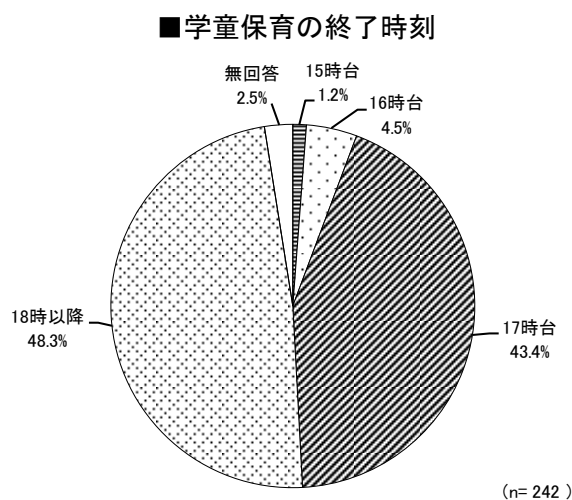
“放課後子ども教室”は「1日」(37.8%)が最も多く、「2日」(26.6%)、「5日」(15.4%)と続きます。



## 【「5. 学童保育」に○をつけた方】

### ①学童保育の終了時刻

「18時以降」(48.3%)が最も多く、「17時台」(43.4%)、「16時台」(4.5%)となっています。

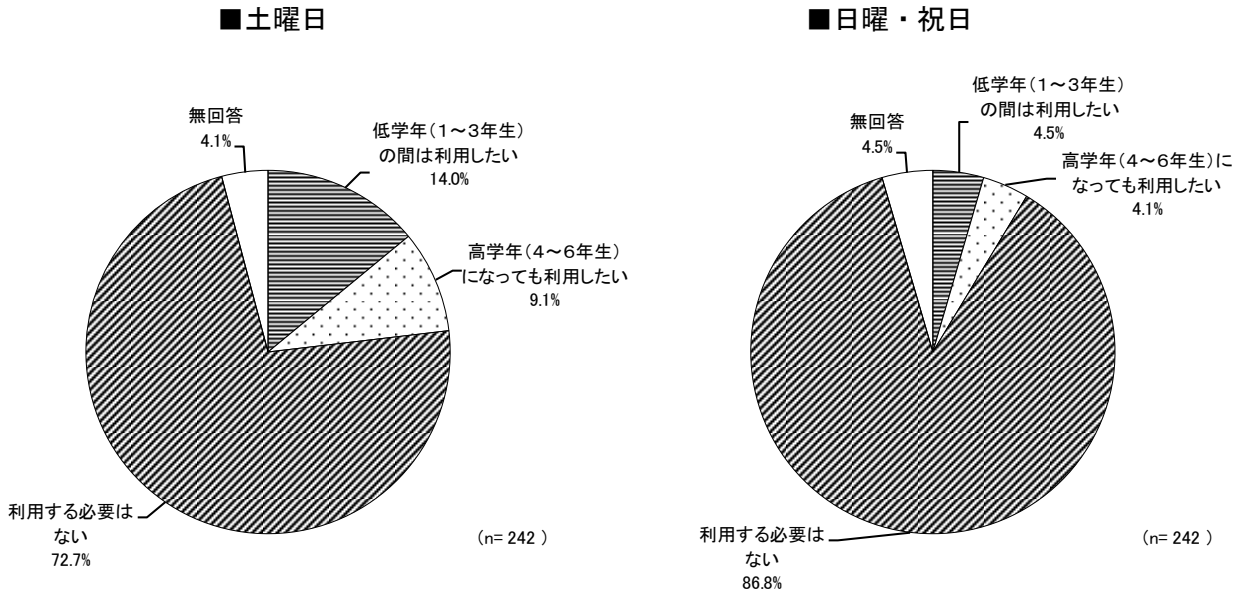


【問 19 で「5. 学童保育」に○をつけた方】

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

土曜日は、「利用する必要はない」(72.7%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(14.0%)、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(9.1%)となっています。

日曜日・祝日も、「利用する必要はない」(86.8%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(4.5%)となっています。

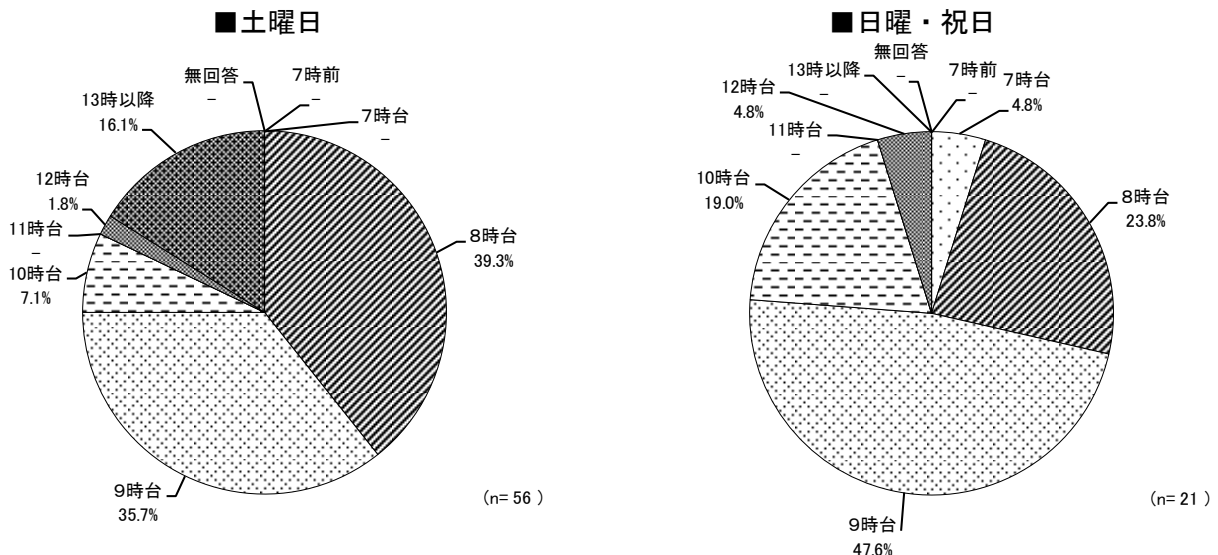


①利用したい時間帯

ア 開始時刻

土曜日は、「8時台」(39.3%)が最も多く、「9時台」(35.7%)、「13時以降」(16.1%)と続きます。

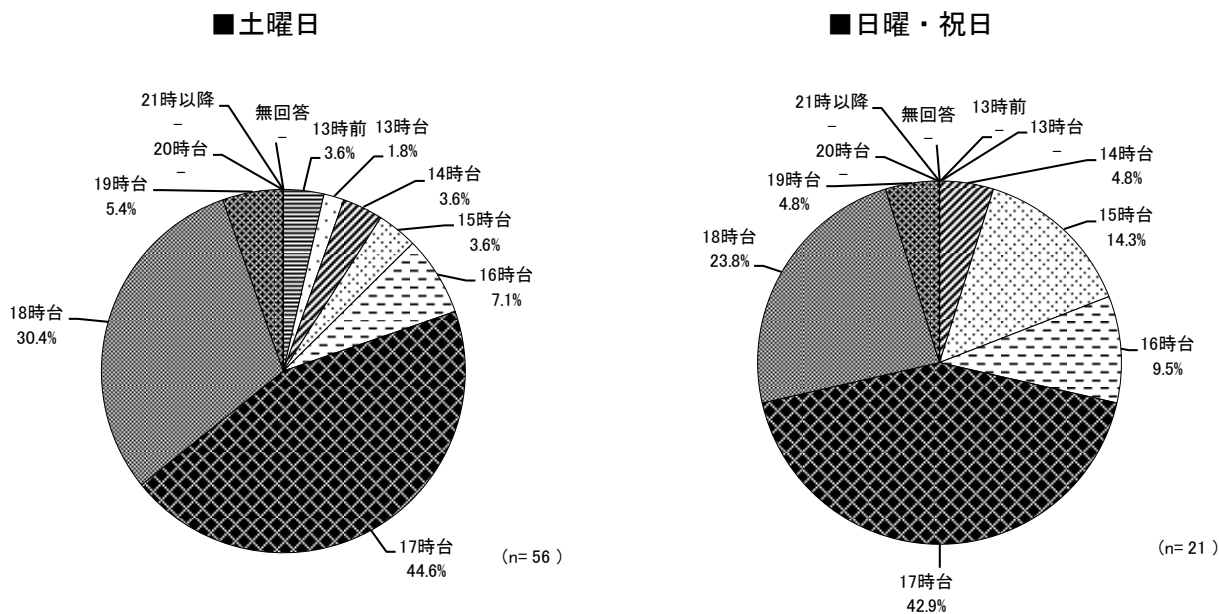
日曜日・祝日も、「9時台」(47.6%)が最も多く、「8時台」(23.8%)、「10時台」(19.0%)と続きます。



## イ 終了時刻

土曜日は、「17 時台」(44.6%)が最も多く、「18 時台」(30.4%)、「16 時台」(7.1%)と続きます。

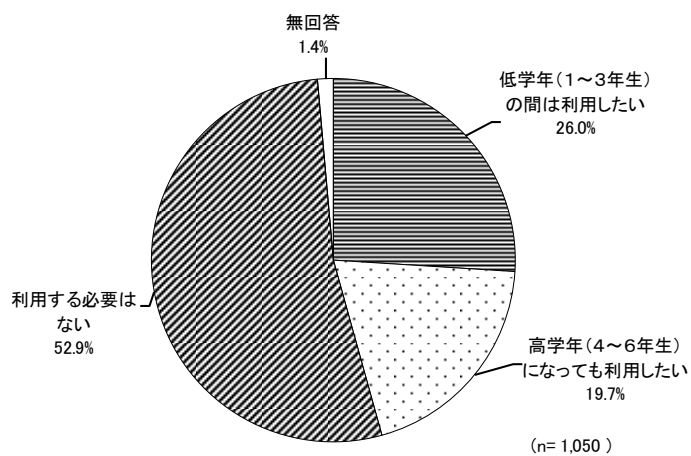
日曜・祝日は、「17 時台」(42.9%)が最も多く、「18 時台」(23.8%)、「15 時台」(14.3%)と続きます。



問 21 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」(52.9%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(26.0%)、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」(19.7%)となっています。

## ■夏休み・冬休みの学童保育利用希望

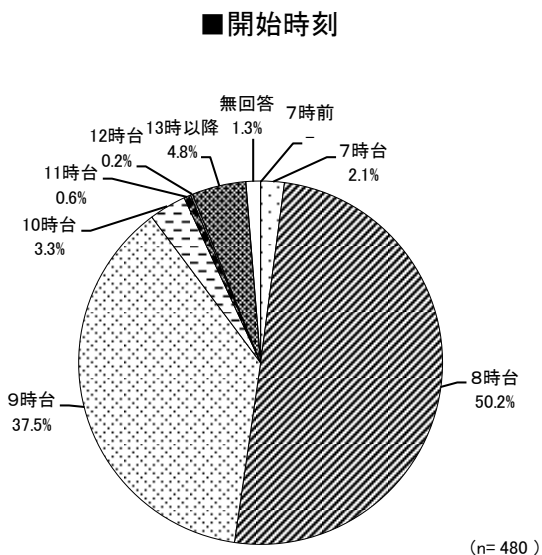




①利用したい時間帯

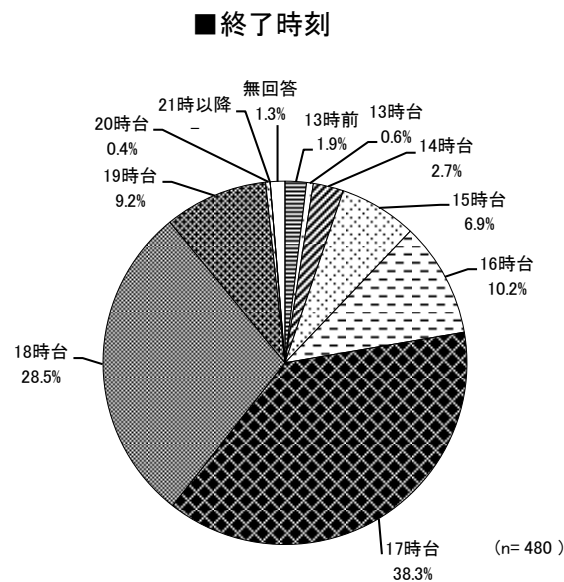
ア 開始時刻

「8時台」(50.2%)が最も多く、「9時台」(37.5%)、「13時以降」(4.8%)と続きます。



イ 終了時刻

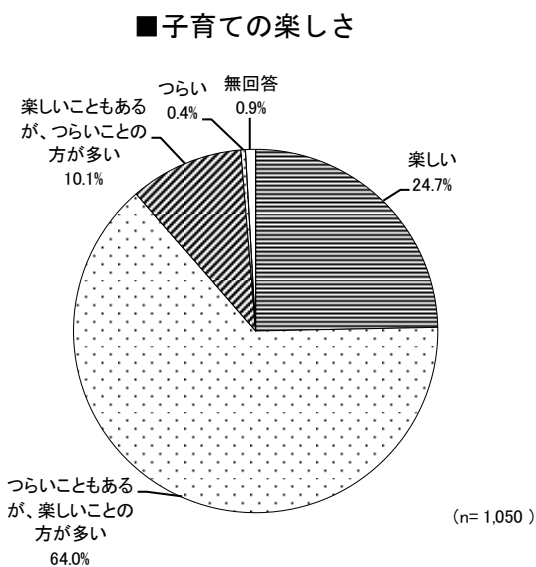
「17時台」(38.3%)が最も多く、「18時台」(28.5%)、「16時台」(10.2%)と続きます。



(9) 子育て全般について

問 22 あなたは、子育てを楽しんでいると感じていますか。

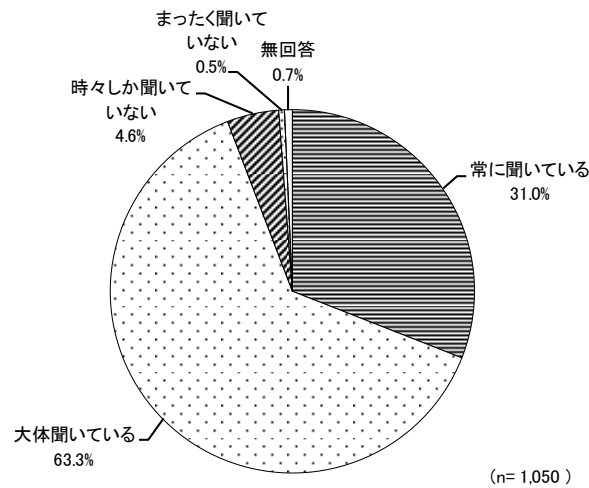
「つらいこともあるが、楽しいことの方が多い」(64.0%)が最も多く、「楽しい」(24.7%)、「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い」(10.1%)、「つらい」(0.4%)となっています。



**問 23 あなたは宛名のお子さんのことについて決めるときに、こども自身の意見や意思をどれくらい聞いていますか。**

「大体聞いている」(63.3%)が最も多く、「常に聞いている」(31.0%)、「時々しか聞いていない」(4.6%)となっています。

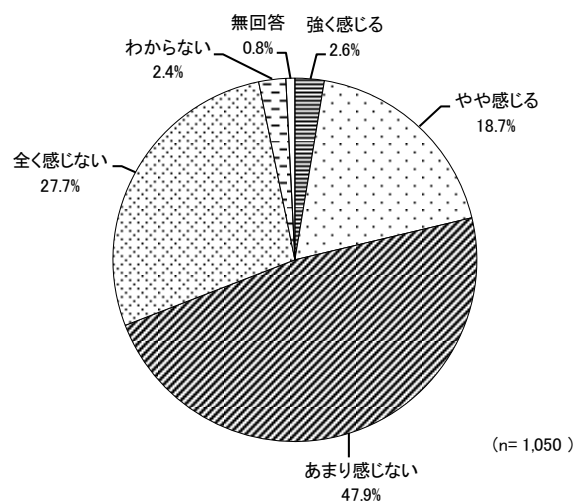
**■こどもの意見や意思を聞いているか**



**問 24 あなたは子育てに関して孤独や孤立感を感じていますか。**

「あまり感じない」(47.9%)が最も多く、「全く感じない」(27.7%)、「やや感じる」(18.7%)と続きます。

**■子育ての孤立感**



【子育ての楽しさ別】

“楽しい”は「全く感じない」、「つらい」は「強く感じる」が最も多くなっています。

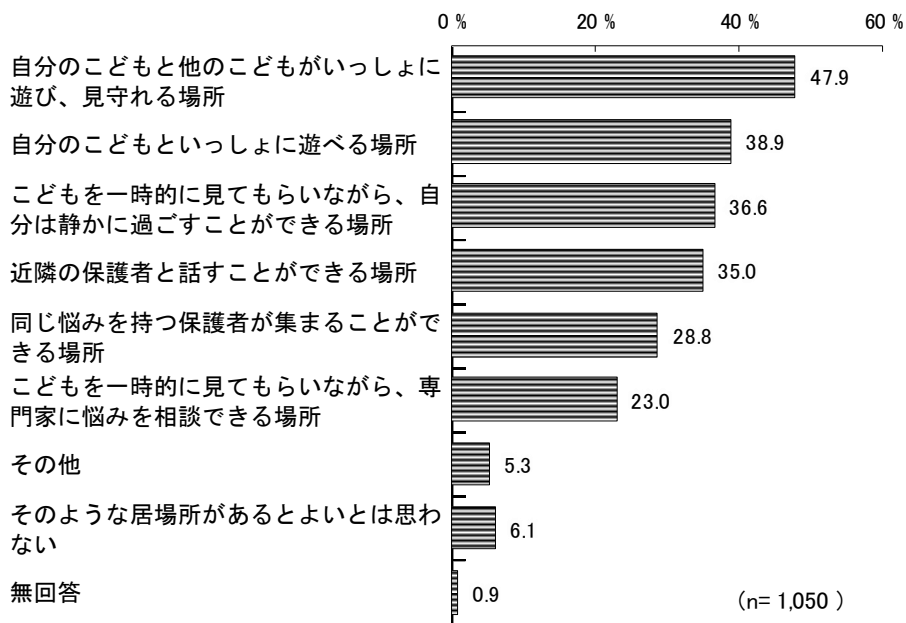
(単位:%)

	有効 回答者数	強く感じる	やや感じる	あまり 感じない	全く 感じない	わからない	無回答
全体	1,050	2.6	18.7	47.9	27.7	2.4	0.8
楽しい	259	1.5	3.5	37.5	56.0	1.5	0.0
つらいこともあるが、 楽しいことの方が多い	672	1.3	19.8	56.3	20.7	1.8	0.1
楽しいこともあるが、 つらいことの方が多い	106	11.3	50.0	25.5	4.7	8.5	0.0
つらい	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0

**問 25 あなた自身の居場所として、どのような場所があるとよいと思いますか。**

「自分の子どもと他の子どもがいっしょに遊び、見守れる場所」(47.9%)が最も多く、「自分の子どもといっしょに遊べる場所」(38.9%)、「子どもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所」(36.6%)と続きます。

■自身の居場所として望ましいもの（複数回答）



【子育ての孤立感別】

子育てに孤立感を“強く感じる”“やや感じる”は「子どもを一時的に見てもらいながら、自分は静かに過ごすことができる場所」、「あまり感じない」“全く感じない”は「自分の子どもと他の子どもがいっしょに遊び、見守れる場所」が最も多くなっています。

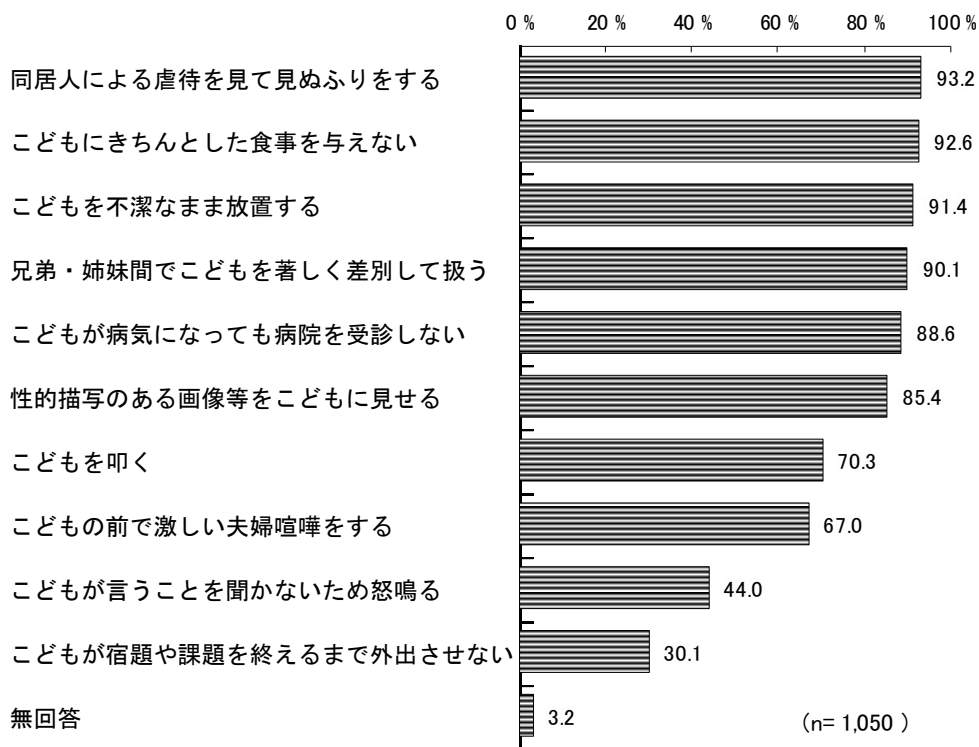
(単位: %)

	有効回答者数	近隣の保護者と話すことができる場所	同じ悩みを持つ保護者が集まることができる場所	専門家に悩みを相談できる場所	子どもを一時的に見てもらいながら、専門家に悩みを相談できる場所	自分を静かに過ごすことができる場所	自分の子どもといっしょに遊べる場所	自分の子どもと他の子どもがいっしょに遊び、見守れる場所	その他	そのような居場所があるとよいとは思わない	無回答
全体	1,050	35.0	28.8	23.0	36.6	38.9	47.9	5.3	6.1	0.9	
強く感じる	27	14.8	40.7	48.1	59.3	29.6	48.1	11.1	11.1	3.7	
やや感じる	196	32.7	34.7	31.1	43.4	27.6	37.2	4.1	7.1	0.5	
あまり感じない	503	37.2	30.0	23.7	38.8	39.2	50.3	4.0	4.4	0.0	
全く感じない	291	36.8	22.3	15.5	26.8	47.8	53.6	7.9	7.6	0.0	

問 26 以下について、あなたは児童虐待だと思えますか。

「同居人による虐待を見て見ぬふりをする」(93.2%)が最も多く、「こどもにきちんとした食事を与えない」(92.6%)、「こどもを不潔なまま放置する」(91.4%)と続きます。

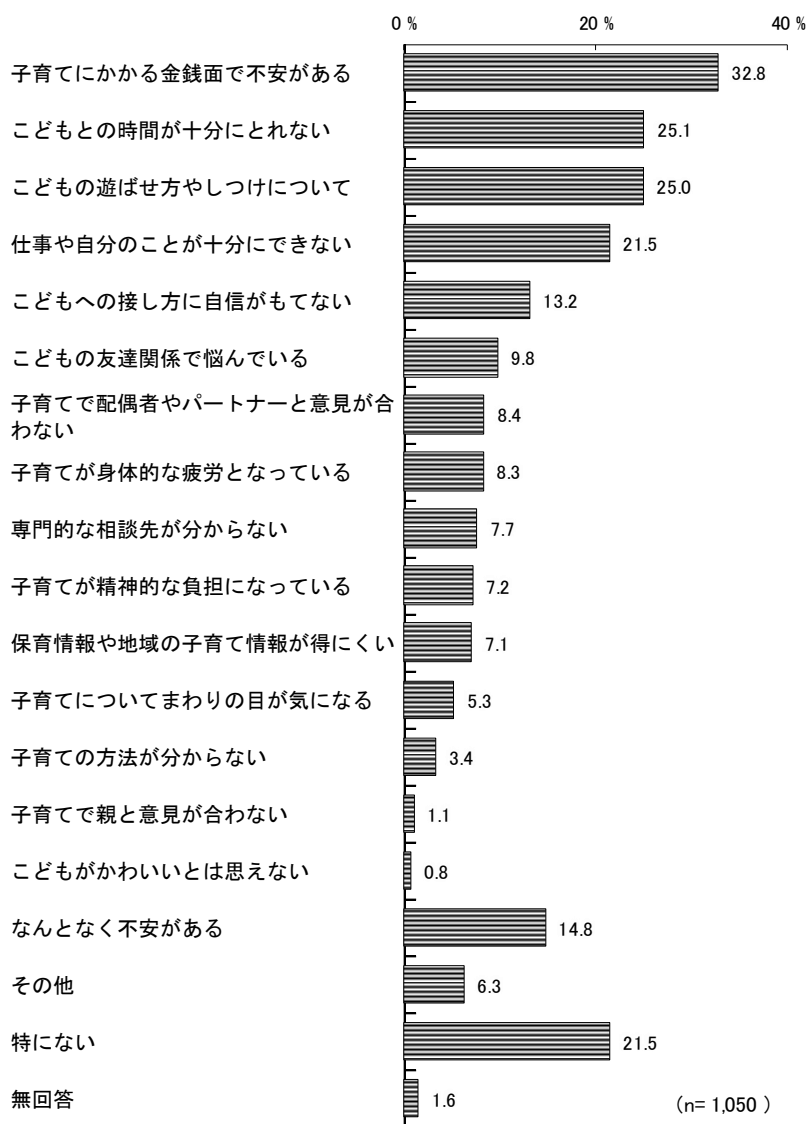
■ 児童虐待だと思うこと（複数回答）



問 27 宛名のお子さんの子育てに関して心配なことや不安なこと、悩んでいることは何ですか。

「子育てにかかる金銭面で不安がある」(32.8%)が最も多く、「こどもとの時間が十分にとれない」(25.1%)、「こどもの遊ばせ方やしつけについて」(25.0%)、「仕事や自分のことが十分にできない」(21.5%)、「こどもへの接し方に自信がもてない」(13.2%)と続きます。

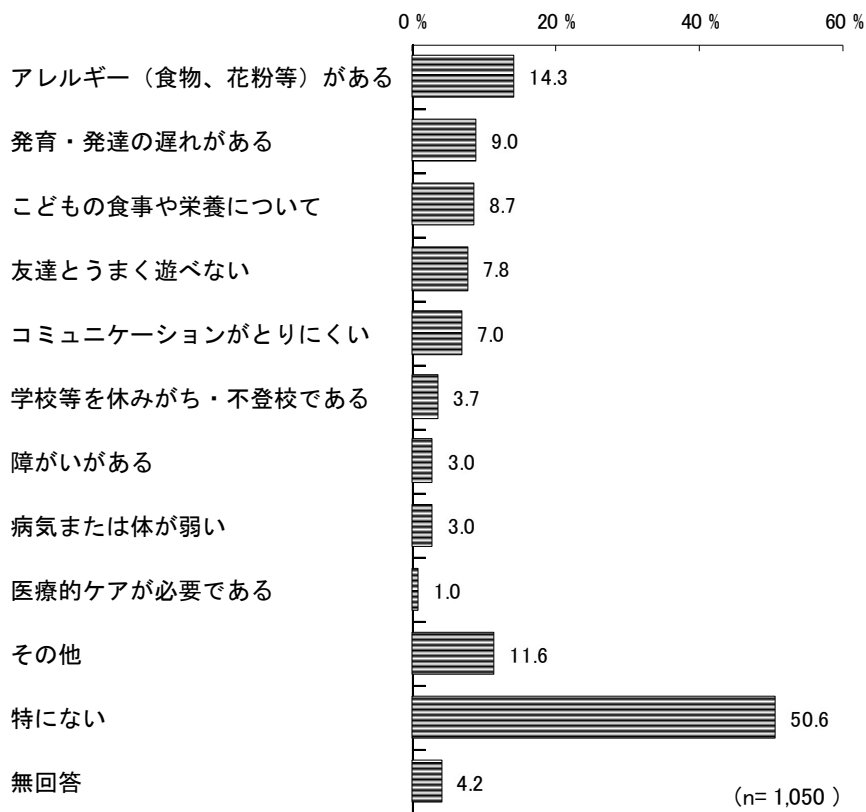
■子育てに関する心配、不安、悩み（複数回答）



**問 28 お子さん自身のことについて、気になることや悩んでいることはありますか。**

「アレルギー（食物、花粉等）がある」（14.3%）が最も多く、「発育・発達の遅れがある」（9.0%）、  
「こどもの食事や栄養について」（8.7%）、「友達とうまく遊べない」（7.8%）、「コミュニケーションがとりにくい」（7.0%）と続きます。

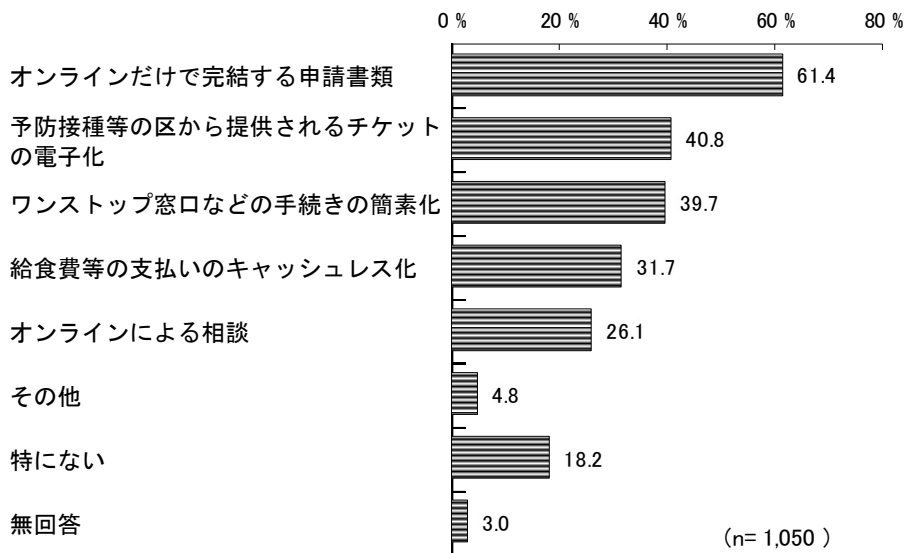
■こどもについて気になることや悩み（複数回答）



**問 29 子育てに関する行政手続きとして、あるとよいと思うものはありますか。**

「オンラインだけで完結する申請書類」(61.4%)が最も多く、「予防接種等の区から提供されるチケットの電子化」(40.8%)、「ワンストップ窓口などの手続きの簡素化」(39.7%)と続きます。

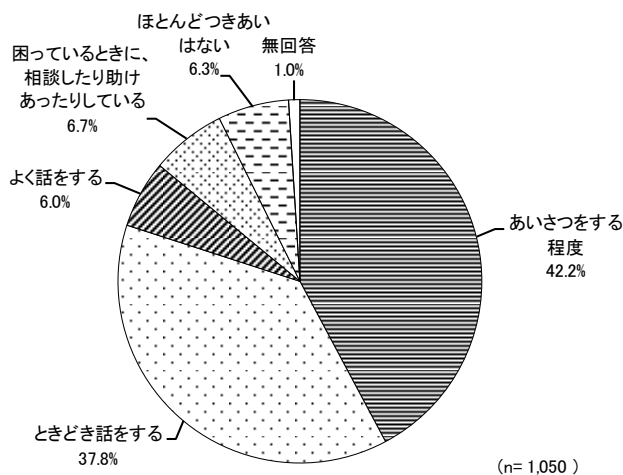
■あるとよい行政手続き（複数回答）



**問 30 あなたの近所とのおつきあいの程度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。**

「あいさつをする程度」(42.2%)が最も多く、「ときどき話をする」(37.8%)、「困っているときに、相談したり助けあったりしている」(6.7%)と続きます。

■近所付き合いの程度

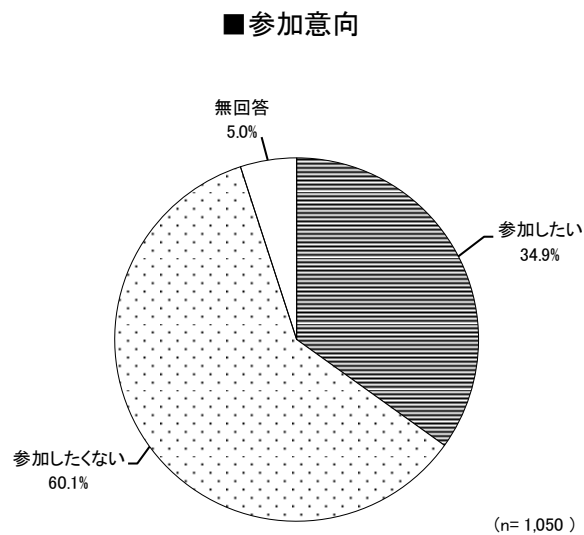
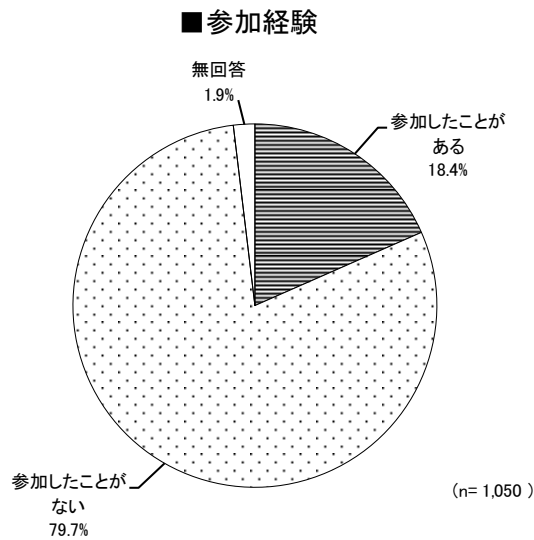




問 31 あなたは、現在、地域での子育て活動に支援者（支援する側）として参加していますか。また、今後、参加したいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

参加経験は、「参加したことがない」（79.7%）が最も多く、「参加したことがある」（18.4%）となっています。

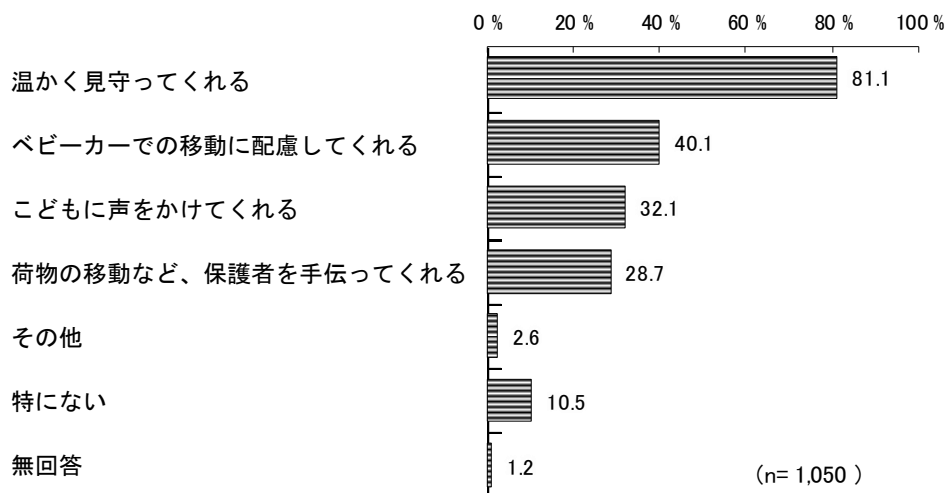
参加意向は、「参加したくない」（60.1%）が最も多く、「参加したい」（34.9%）となっています。



問 32 お子さんと外出する時に、周囲や社会にされると嬉しいことについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「温かく見守ってくれる」(81.1%)が最も多く、「ベビーカーでの移動に配慮してくれる」(40.1%)、「こどもに声をかけてくれる」(32.1%)と続きます。

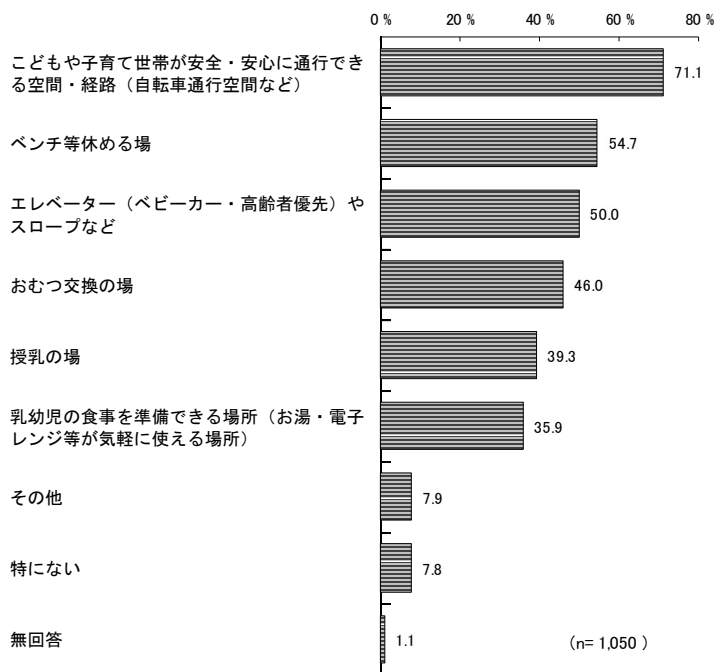
■こどもとの外出時に周囲にされると嬉しいこと（複数回答）



問 33 お子さんと外出する時にあるとよいと思うものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「こどもや子育て世帯が安全・安心に通行できる空間・経路（自転車通行空間など）」(71.1%)が最も多く、「ベンチ等休める場」(54.7%)、「エレベーター（ベビーカー・高齢者優先）やスロープなど」(50.0%)と続きます。

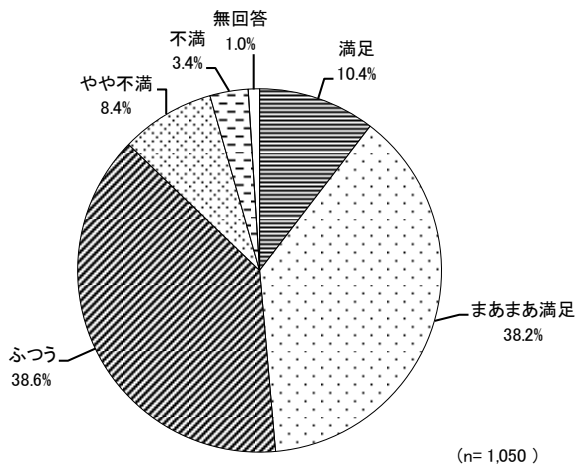
■こどもとの外出時にあるとよいと思うもの（複数回答）



問 34 大田区における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。

「ふつう」(38.6%)が最も多く、「まあまあ満足」(38.2%)、「満足」(10.4%)と続きます。

■大田区での子育ての満足度



【経年比較】

前回調査とほぼ同じ割合となっています。

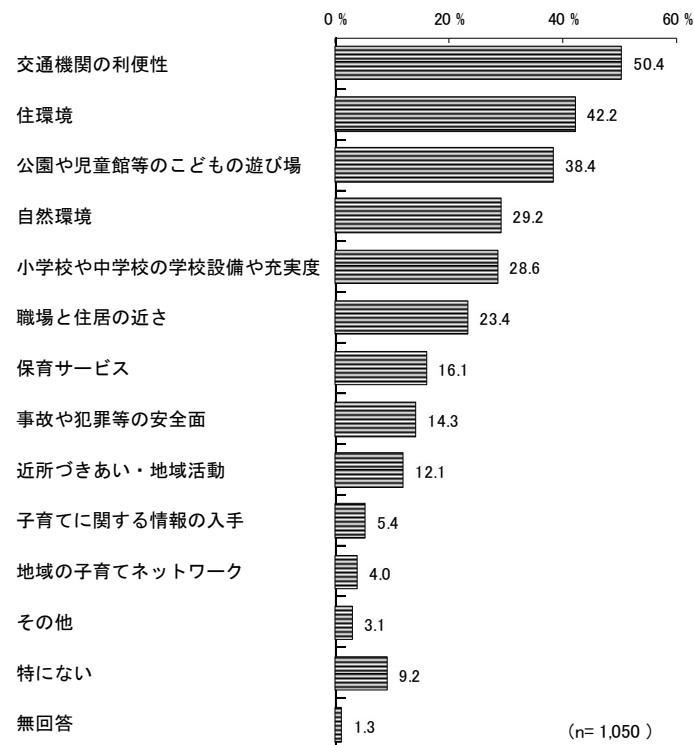
(単位: %)

	有効回答者数	満足	まあまあ満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
今回(R5)	1,050	10.4	38.2	38.8	8.4	3.4	1.0
前回(H30)	1,398	7.9	38.6	40.2	8.2	2.4	2.7

問 35 大田区における子育ての環境や支援について、満足している点は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「交通機関の利便性」(50.4%)が最も多く、「住環境」(42.2%)、「公園や児童館等のこどもの遊び場」(38.4%)、「自然環境」(29.2%)、「小学校や中学校の学校設備や充実度」(28.6%)と続きます。

■大田区での子育てで満足している点（複数回答）



【地区別】

“大森地区”“蒲田地区”は「交通の利便性」、 “調布地区”は「住環境」が最も多くなっています。

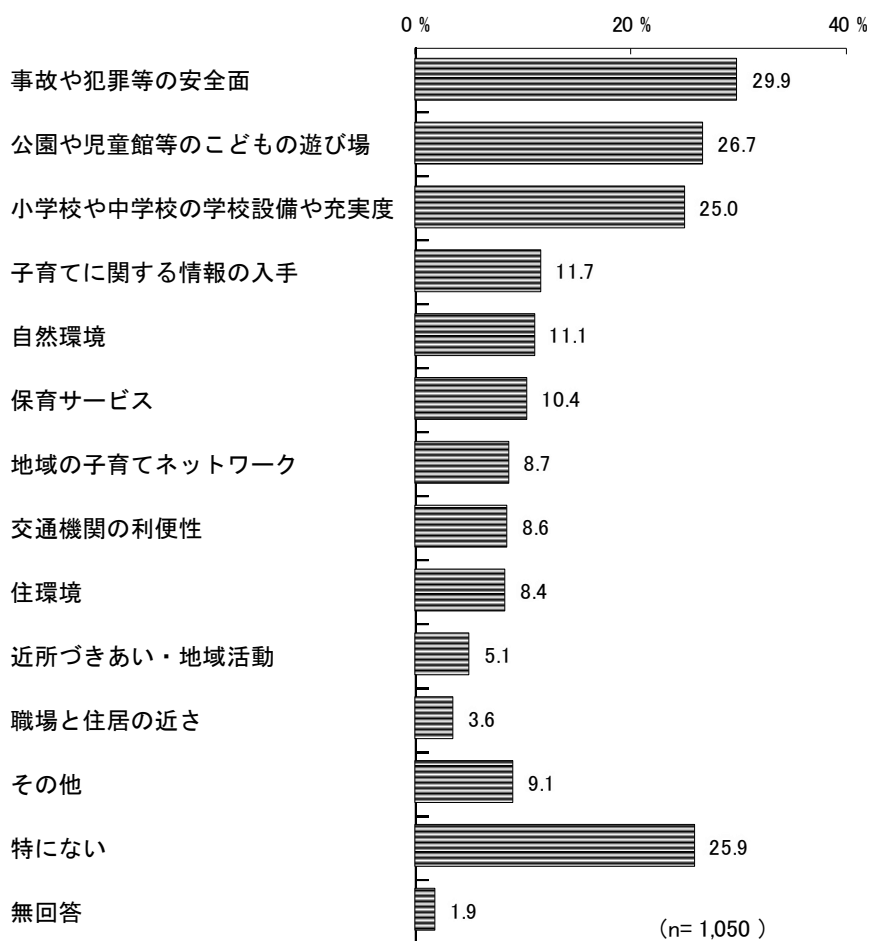
(単位:%)

	有効回答者数	住環境	自然環境	交通機関の利便性	保育サービス	小学校や中学校の学校設備や充実度	職場と住居の近さ	公園や児童館等のこどもの遊び場	近所づきあい・地域活動	地域の子育てネットワーク	子育てに関する情報の入手	事故や犯罪等の安全面	その他	特にない	無回答
全体	1,050	42.2	29.2	50.4	16.1	28.6	23.4	38.4	12.1	4.0	5.4	14.3	3.1	9.2	1.3
大森地区	322	37.9	27.0	45.0	11.8	24.8	26.4	34.8	11.8	2.5	4.3	14.9	4.0	9.9	2.2
調布地区	301	56.5	38.2	52.2	15.9	32.2	23.6	33.6	12.3	4.3	5.0	22.3	2.3	6.3	1.0
蒲田地区	313	34.8	24.6	52.4	21.7	29.1	21.4	43.1	11.2	4.5	6.1	7.3	3.2	11.5	0.3

問 36 大田区における子育ての環境や支援について、不満な点は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「事故や犯罪等の安全面」(29.9%)が最も多く、「公園や児童館等のこどもの遊び場」(26.7%)、「小学校や中学校の学校設備や充実度」(25.0%)、「子育てに関する情報の入手」(11.7%)、「自然環境」(11.1%)と続きます。

■大田区での子育てで不満な点（複数回答）



【地区別】

“大森地区”は「公園や児童館等のこどもの遊び場」、 “調布地区”は「特にない」、 “蒲田地区”は「事故や犯罪等の安全面」が最も多くなっています。

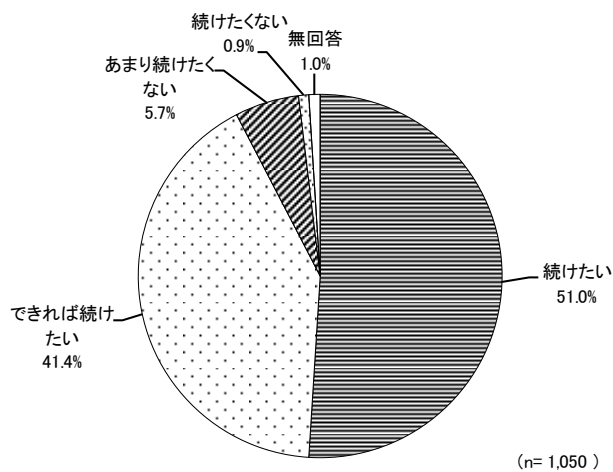
(単位:%)

	有効回答者数	住環境	自然環境	交通機関の利便性	保育サービス	小学校や中学校の学校設備や充実度	職場と住居の近さ	公園や児童館等のこどもの遊び場	近所づきあい・地域活動	地域の子育てネットワーク	子育てに関する情報の入手	事故や犯罪等の安全面	その他	特にない	無回答
全体	1,050	8.4	11.1	8.6	10.4	25.0	3.6	26.7	5.1	8.7	11.7	29.9	9.1	25.9	1.9
大森地区	322	9.6	11.2	10.6	11.8	28.9	3.4	29.8	4.3	7.8	13.0	28.3	11.2	22.0	2.5
調布地区	301	4.7	8.3	7.6	11.6	21.6	2.7	28.6	3.3	9.6	11.0	20.9	9.3	31.9	1.0
蒲田地区	313	9.9	13.7	7.3	9.3	25.2	4.2	21.4	7.3	7.3	11.2	39.6	8.6	24.9	1.3

**問 37 あなたは、今後も大田区で子育てを続けたいと思いますか。**

「続けたい」(51.0%)が最も多く、「できれば続けたい」(41.4%)、「あまり続けたくない」(5.7%)となっています。

■今後の大田区での子育て意向



**【子育ての孤立感別】**

孤立感を強く感じるほど、大田区での子育てを続けたくないと思う割合が多くなる傾向があります。

(単位: %)

	有効回答者数	続けたい	できれば 続けたい	あまり 続けたくない	続けたくない	無回答
全体	1,050	51.0	41.4	5.7	0.9	1.0
強く感じる	27	33.3	44.4	14.8	7.4	0.0
やや感じる	196	32.7	55.6	9.7	1.0	1.0
あまり感じない	503	52.5	41.4	5.0	0.8	0.4
全く感じない	291	65.3	31.3	3.1	0.0	0.3
わからない	25	28.0	60.0	8.0	4.0	0.0



【子育て環境・支援への満足度別】

“満足” “まあまあ満足” は「続けたい」、「ふつう」 “やや不満” “不満” は「できれば続けたい」が最も多くなっています。

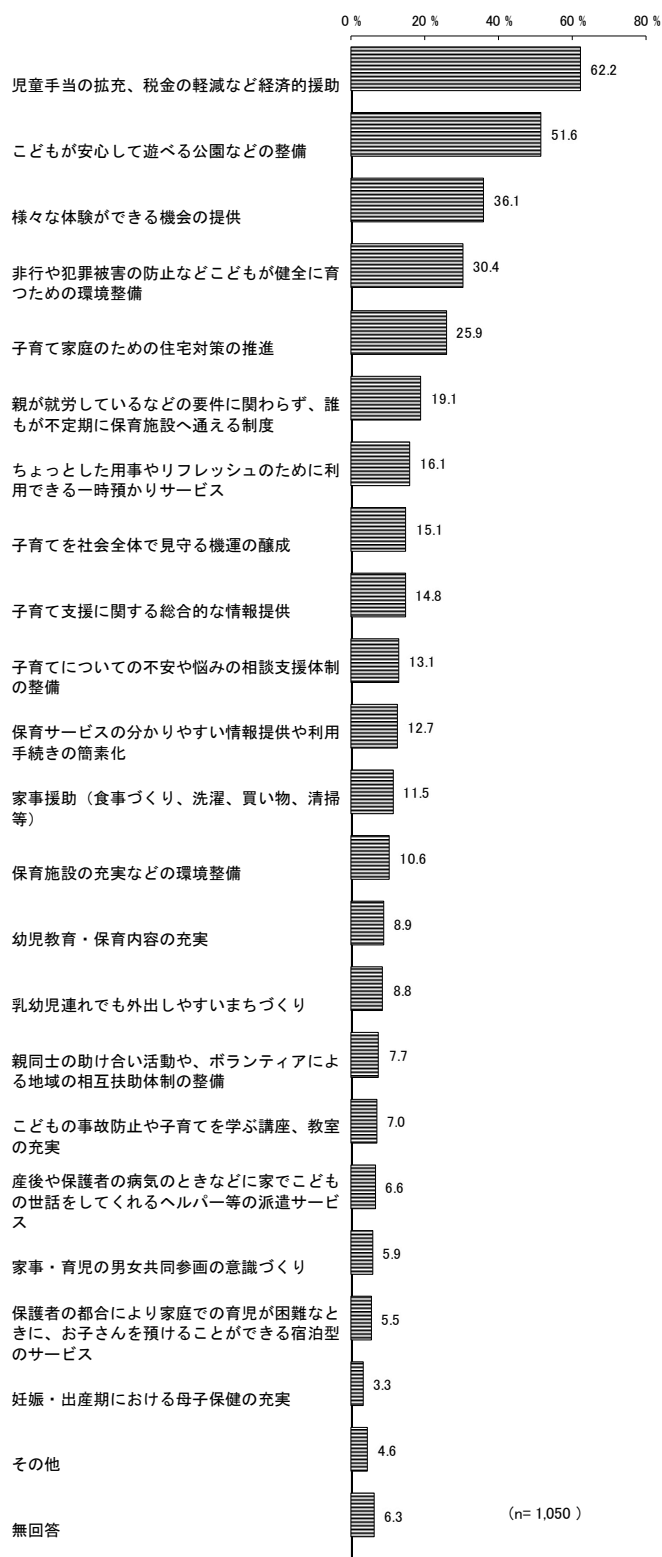
(単位:%)

	有効回答者数	続けたい	できれば 続けたい	あまり 続けたくない	続けたくない	無回答
全体	1,050	51.0	41.4	5.7	0.9	1.0
満足	109	84.4	13.8	0.9	0.0	0.9
まあまあ満足	401	62.6	35.9	1.0	0.5	0.0
ふつう	405	39.5	53.6	5.7	0.5	0.7
やや不満	88	27.3	50.0	21.6	1.1	0.0
不満	36	19.4	36.1	33.3	11.1	0.0

問 38 宛名のお子さんの子育てにあたって、今、あなたが望むサービス・施策は次の項目のうちどれですか。

「児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助」(62.2%)が最も多く、「こどもが安心して遊べる公園などの整備」(51.6%)、「様々な体験ができる機会の提供」(36.1%)、「非行や犯罪被害の防止などこどもが健全に育つための環境整備」(30.4%)、「子育て家庭のための住宅対策の推進」(25.9%)と続きます。

■子育てにあたって望むサービス・施策（複数回答）

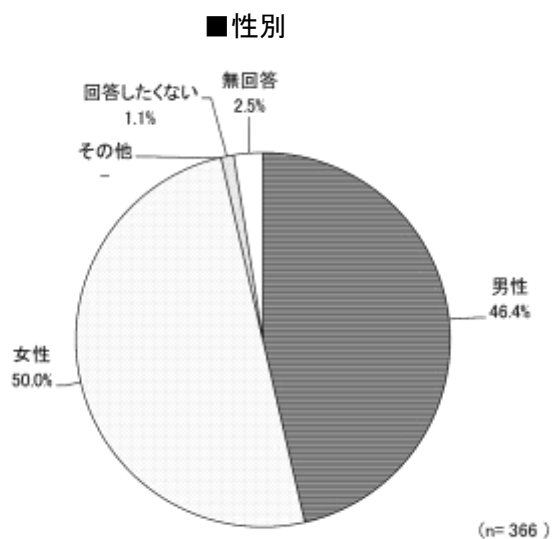


### 3 小学生

#### (1) あなたとご家族の状況について

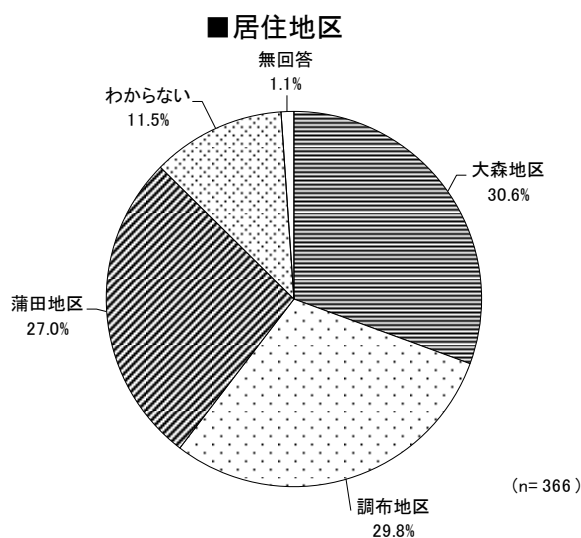
問1 あなたの性別をお答えください。

「男性」(46.4%)、「女性」(50.0%)、「回答したくない」(1.1%)となっています。



問2 あなたのお住まいの地域はどこですか。

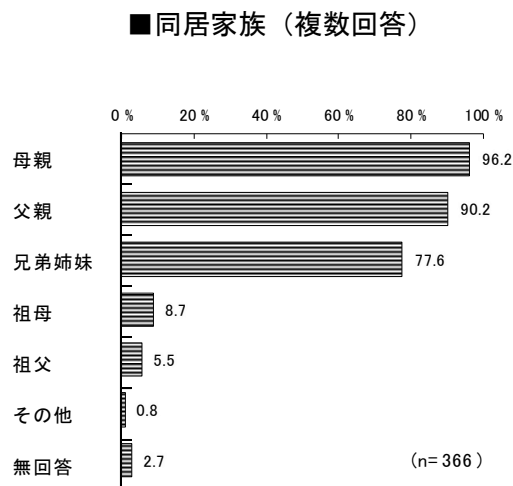
「大森地区」(30.6%)、「調布地区」(29.8%)、「蒲田地区」(27.0%)となっています。



問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。(いくつでも○)  
また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。

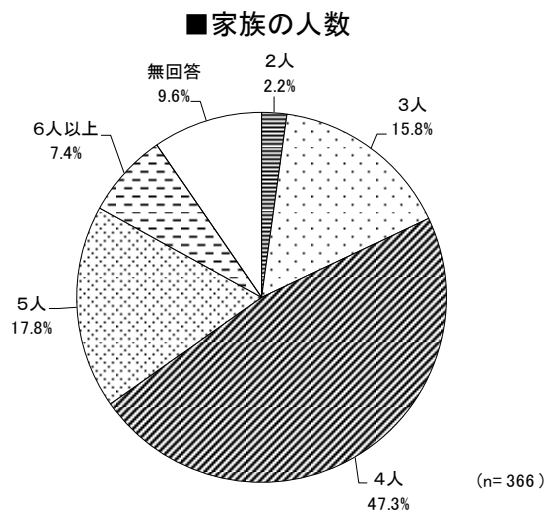
①同居家族

「母親」(96.2%)が最も多く、「父親」(90.2%)、「兄弟姉妹」(77.6%)、「祖母」(8.7%)、「祖父」(5.5%)と続きます。



②家族の人数

「4人」(47.3%)が最も多く、「5人」(17.8%)、「3人」(15.8%)、「6人以上」(7.4%)、「2人」(2.2%)と続きます。

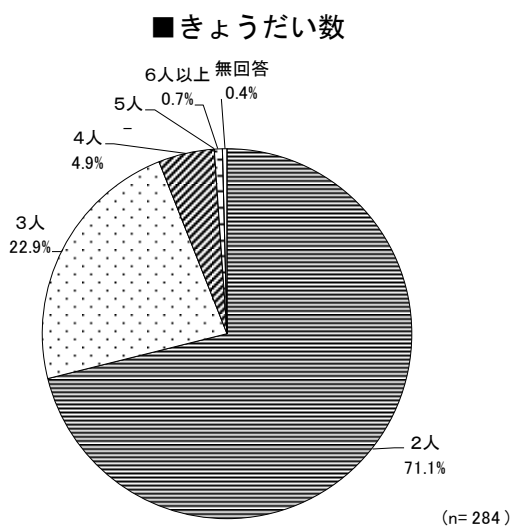


【問3で「3. 兄弟姉妹」に○をつけた方】

問3-1 あなたは何人きょうだいの何番目ですか。

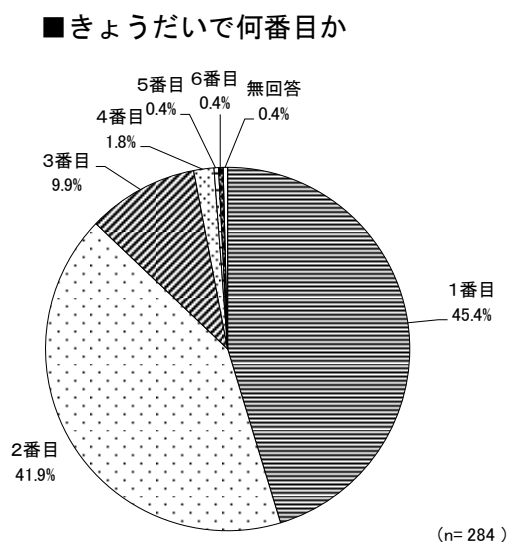
①きょうだい数

「2人」(71.1%)が最も多く、「3人」(22.9%)、「4人」(4.9%)と続きます。



②自身がきょうだいで何番目か

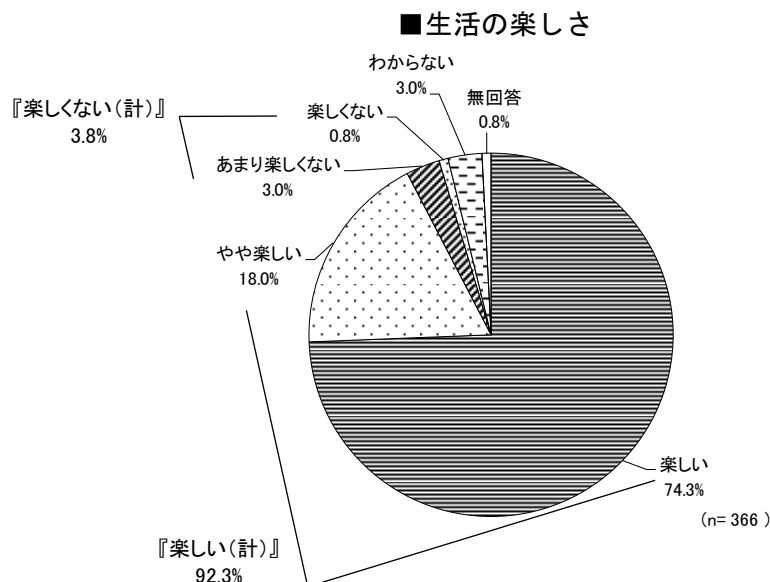
「1番目」(45.4%)が最も多く、「2番目」(41.9%)、「3番目」(9.9%)と続きます。



## (2) あなた自身のこと、家族との関係について

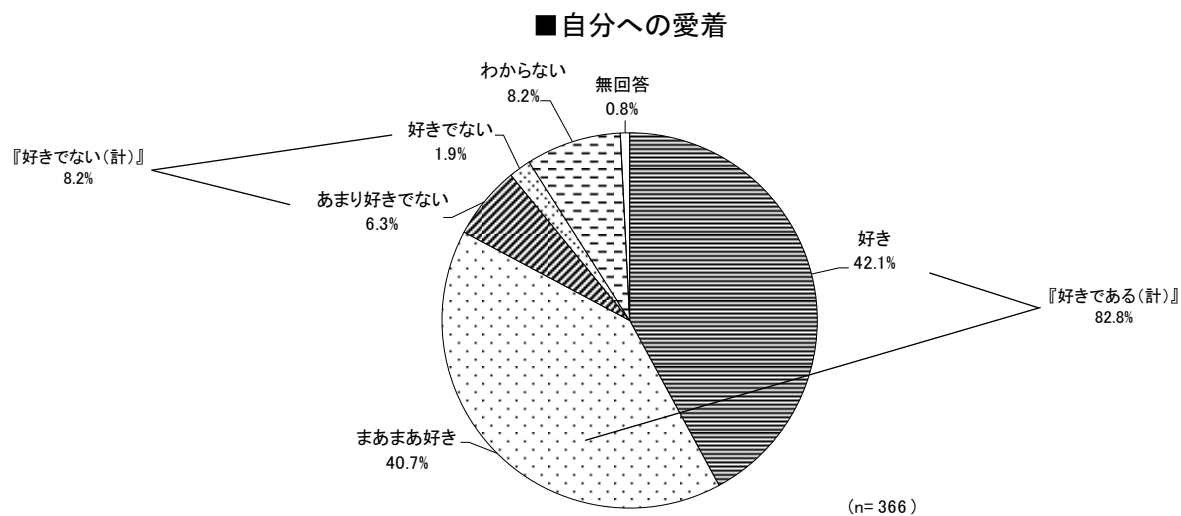
### 問4 毎日の生活は楽しいですか。

「楽しい」(74.3%)が最も多く、これに「やや楽しい」(18.0%)を合わせた『楽しい(計)』(92.3%)は約9割となっています。一方、「あまり楽しくない」(3.0%)、「楽しくない」(0.8%)、を合わせた「楽しくない(計)」(3.8%)、「わからない」(3.0%)は1割未満となっています。



### 問5 あなたは自分のことが好きですか。

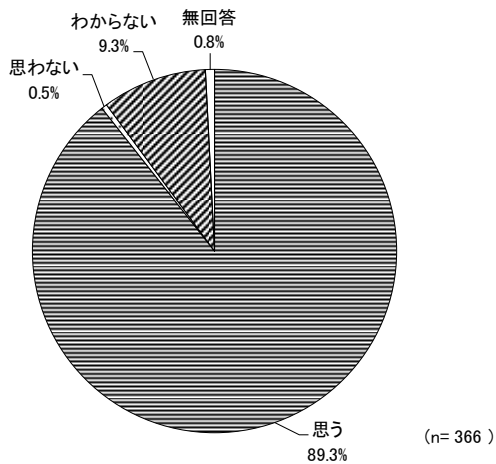
「好き」(42.1%)が最も多く、これに「まあまあ好き」(40.7%)、を合わせた『好きである(計)』(82.8%)は8割半ばとなっています。一方「あまり好きでない」(6.3%)と「好きでない」(1.9%)を合わせた『好きでない(計)』(8.2%)は1割未満となっています。また「わからない」(8.2%)は1割未満となっています。



**問6 あなたは家族から大切にされていると思いますか。**

「思う」(89.3%)が最も多く、「思わない」(0.5%)、「わからない」(9.3%)となっています。

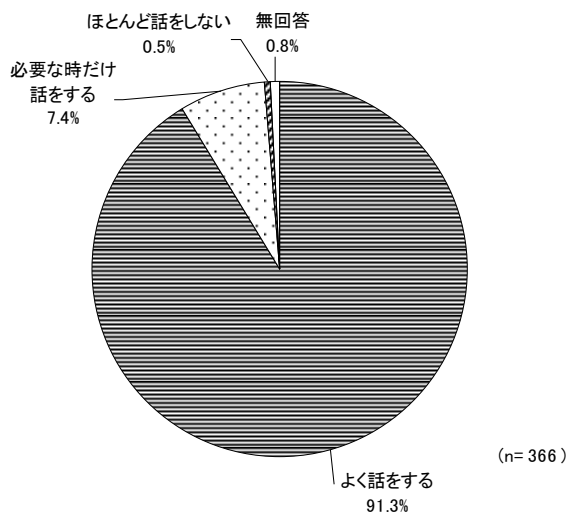
■家族から大切にされていると思うか



**問7 あなたは、保護者（お母さん、お父さんなど）とよく話をしますか。**

「よく話をする」(91.3%)が最も多く、「必要な時だけ話をする」(7.4%)、「ほとんど話をしない」(0.5%)となっています。

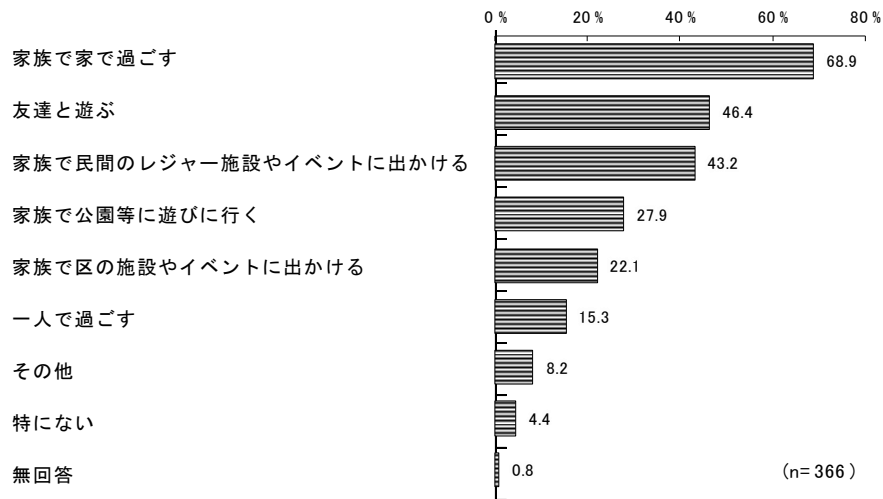
■保護者と話す機会



**問8 保護者が休日の時に、どのように過ごしたいと思いますか。**

「家族で家で過ごす」(68.9%)が最も多く、「友達と遊ぶ」(46.4%)、「家族で民間のレジャー施設やイベントに出かける」(43.2%)と続きます。

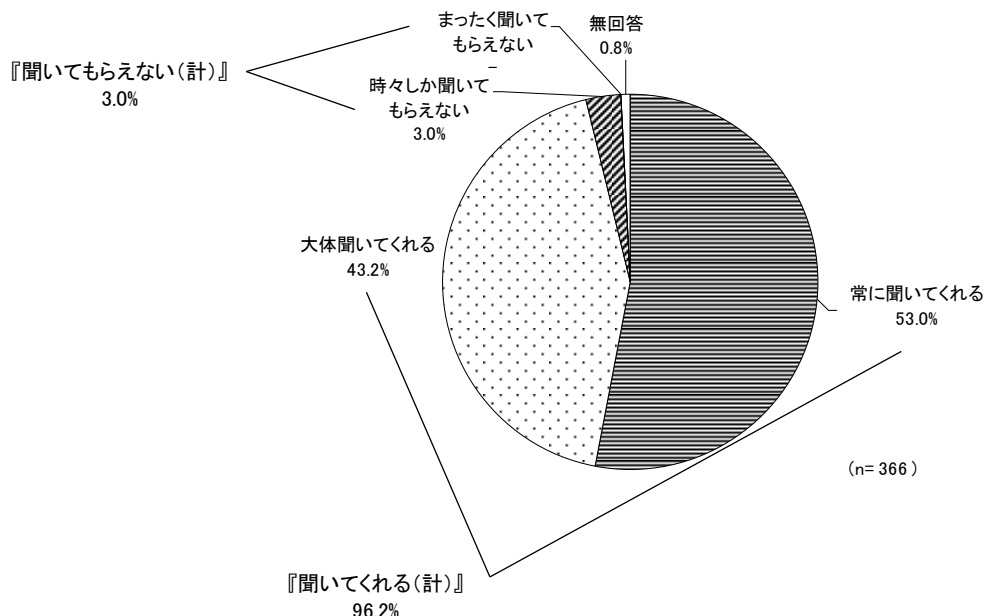
■保護者の休日にしたいこと（複数回答）



**問9 あなたの家では、あなたのしたいことや家族での過ごし方などを決める時に、保護者（お母さん、お父さんなど）があなたの意見を聞いてくれますか。**

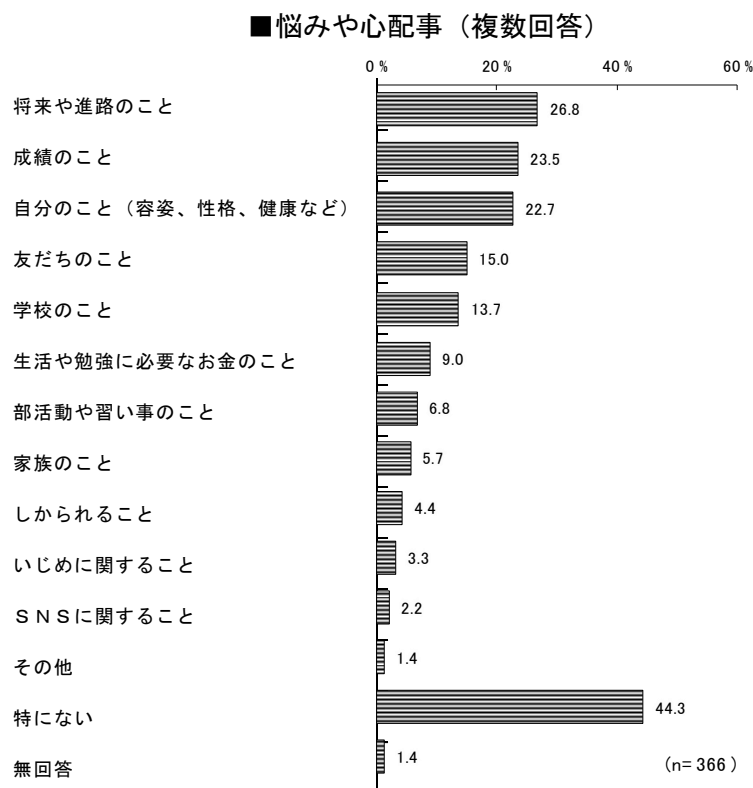
「常に聞いてくれる」(53.0%)が最も高く、これに「大体聞いてくれる」(43.2%)を合わせた「聞いてくれる(計)」(96.2%)は9割半ばとなっています。一方、「時々しか聞いてもらえない」(3.0%)と「まったく聞いてもらえない」(0.0%)を合わせた「聞いてもらえない(計)」(3.0%)は1割未満となっています。

■保護者が自分の意見を聞いてくれるか



## 問10 あなたの悩みや心配事はどれですか。

「将来や進路のこと」(26.8%)が最も多く、「成績のこと」(23.5%)、「自分のこと(容姿、性格、健康など)」(22.7%)と続きます。一方、「特にない」(44.3%)は4割半ばとなっています。





【性別】

“男性”“女性”ともに「特にない」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと
全体	366	22.7	23.5	26.8	15.0	2.2	13.7	6.8
男性	170	17.1	22.9	26.5	10.0	1.8	12.9	7.6
女性	183	26.8	24.0	26.2	18.6	2.2	15.3	5.5
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	4	75.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0

	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
全体	5.7	9.0	3.3	4.4	1.4	44.3	1.4
男性	7.1	8.8	3.5	6.5	1.2	48.8	0.0
女性	4.4	9.8	3.3	2.7	1.6	42.1	1.6
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【自分のことが好きか別】

“好き” “まあまあ好き” “わからない” は「特にない」が最も多くなっています。“あまり好きでない” “好きでない” は、「自分のこと（容姿、性格、健康など）が多くなっています。

(単位:%)

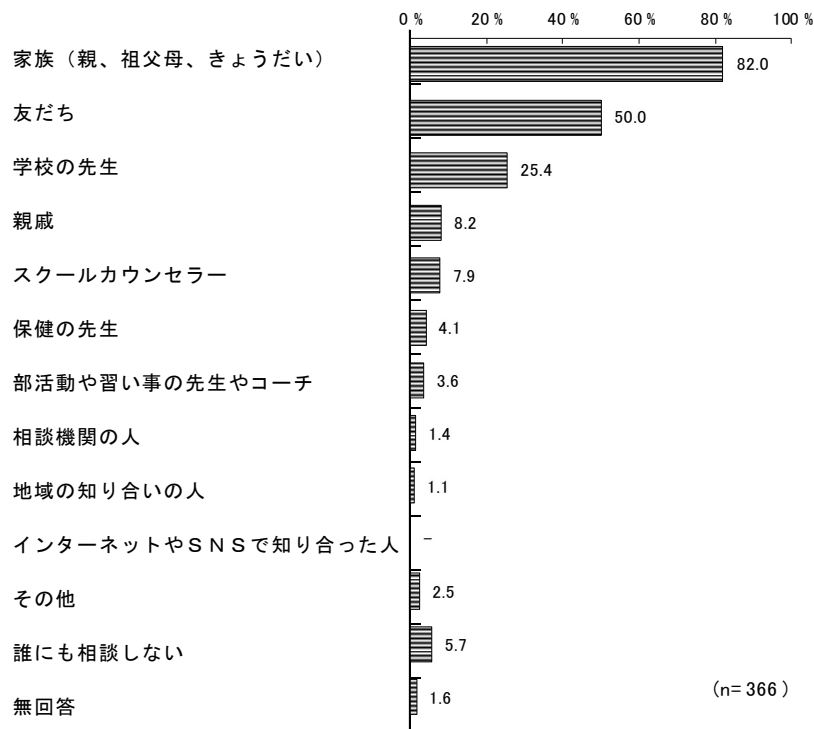
	有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと
全体	366	22.7	23.5	26.8	15.0	2.2	13.7	6.8
好き	154	13.6	15.6	19.5	10.4	1.3	7.1	4.5
まあまあ好き	149	25.5	29.5	33.6	17.4	3.4	16.8	10.1
あまり好きでない	23	47.8	30.4	30.4	21.7	0.0	26.1	8.7
好きでない	7	42.9	42.9	14.3	28.6	0.0	42.9	14.3
わからない	30	33.3	26.7	33.3	20.0	3.3	16.7	0.0

	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
全体	5.7	9.0	3.3	4.4	1.4	44.3	1.4
好き	4.5	6.5	0.6	4.5	0.6	54.5	1.3
まあまあ好き	5.4	9.4	4.0	4.7	1.3	40.3	0.0
あまり好きでない	13.0	17.4	4.3	0.0	4.3	26.1	0.0
好きでない	0.0	28.6	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0
わからない	10.0	10.0	6.7	3.3	0.0	40.0	0.0

**問 11 悩みや心配事は誰に相談しますか。**

「家族（親、祖父母、きょうだい）」（82.0%）が最も多く、「友だち」（50.0%）、「学校の先生」（25.4%）と続きます。一方、「誰にも相談しない」は1割未満となっています。

■相談先（複数回答）

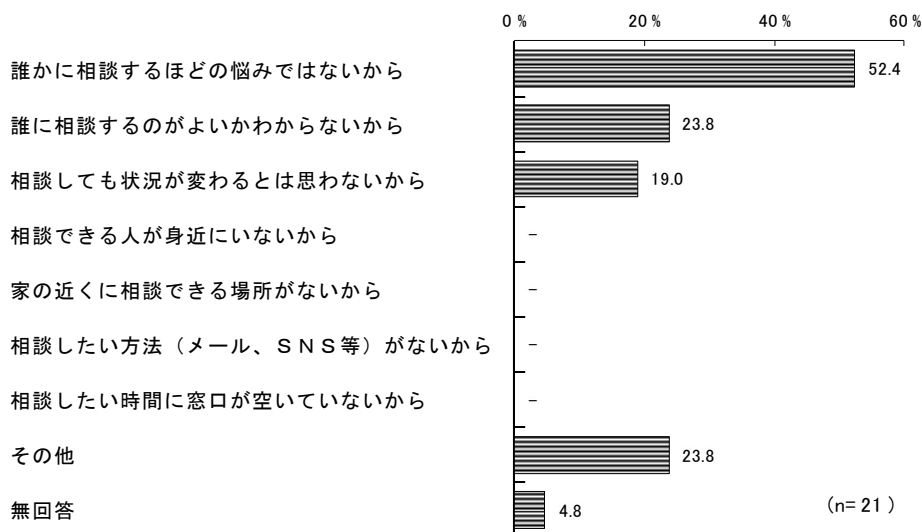


**【問 11 で「12. 誰にも相談しない」に○をつけた方】**

**問 11-1 相談しない理由は何ですか。**

「誰かに相談するほどの悩みではないから」（52.4%）が最も多く、「誰に相談するのがよいかわからないから」（23.8%）、「相談しても状況が変わるとは思わないから」（19.0%）と続きます。

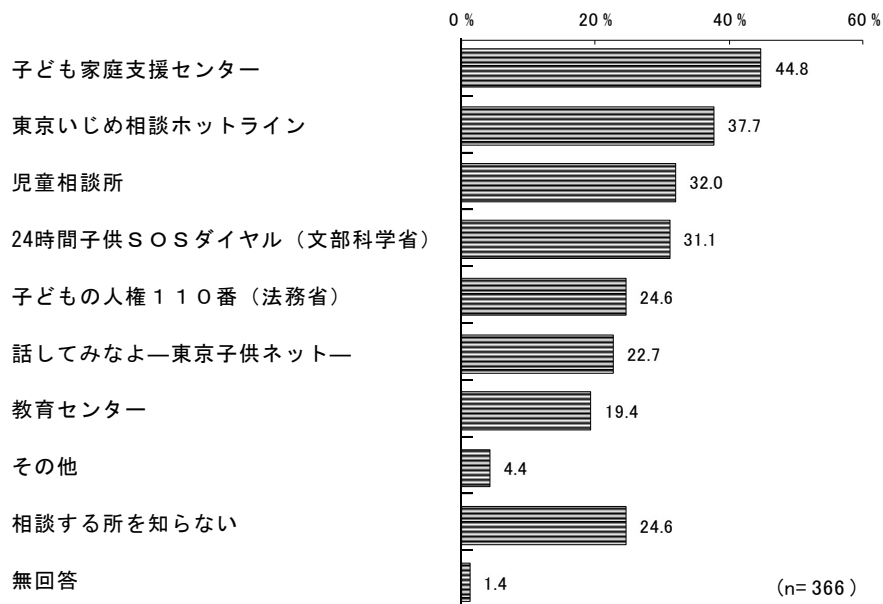
■相談しない理由



**問 12 相談する所で知っているのはどれですか。**

「子ども家庭支援センター」(44.8%)が最も多く、「東京いじめ相談ホットライン」(37.7%)、「児童相談所」(32.0%)と続きます。一方、「相談する所を知らない」が2割半ばとなっています。

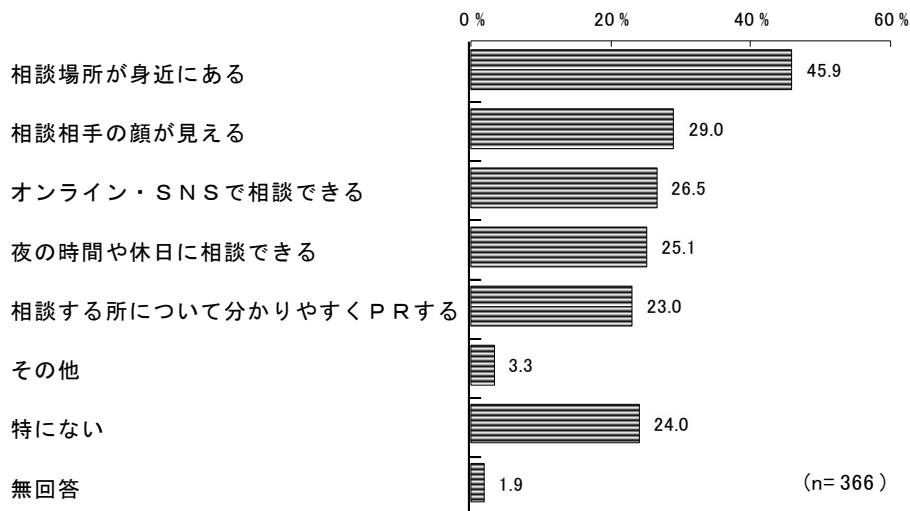
■ 悩みや心配事の相談先の認知度（複数回答）



**問 13 問 12 のような相談する所が、相談しやすくなるためにはどうしたらよいと思いますか。**

「相談場所が身近にある」(45.9%)が最も多く、「相談相手の顔が見える」(29.0%)、「オンライン・SNSで相談できる」(26.5%)、「夜の時間や休日に相談できる」(25.1%)と続きます。

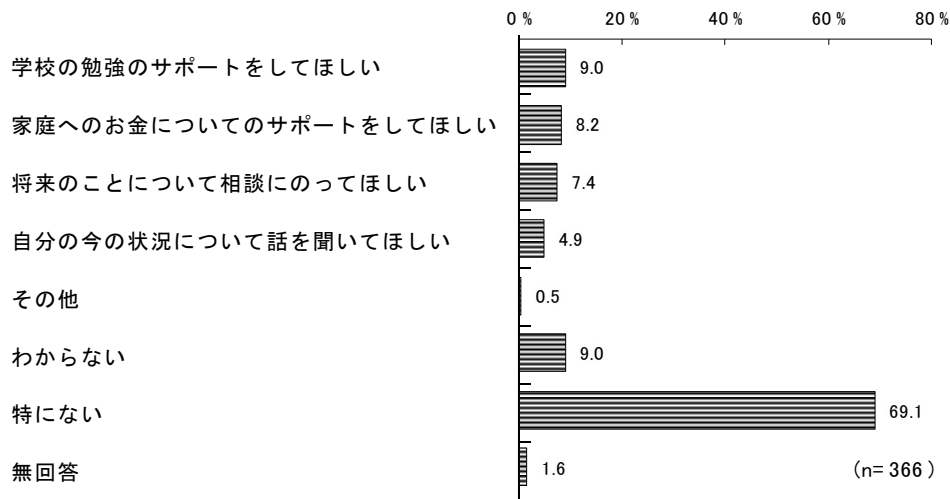
■ 悩みや相談事を相談しやすくするための方策（複数回答）



問 14 区役所や地域で活動する大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。

「学校の勉強のサポートをしてほしい」(9.0%)が最も多く、「家庭へのお金についてのサポートをしてほしい」(8.2%)、「将来のことについて相談にのってほしい」(7.4%)と続きます。

■区役所や地域で活動する大人に助けてほしいこと（複数回答）

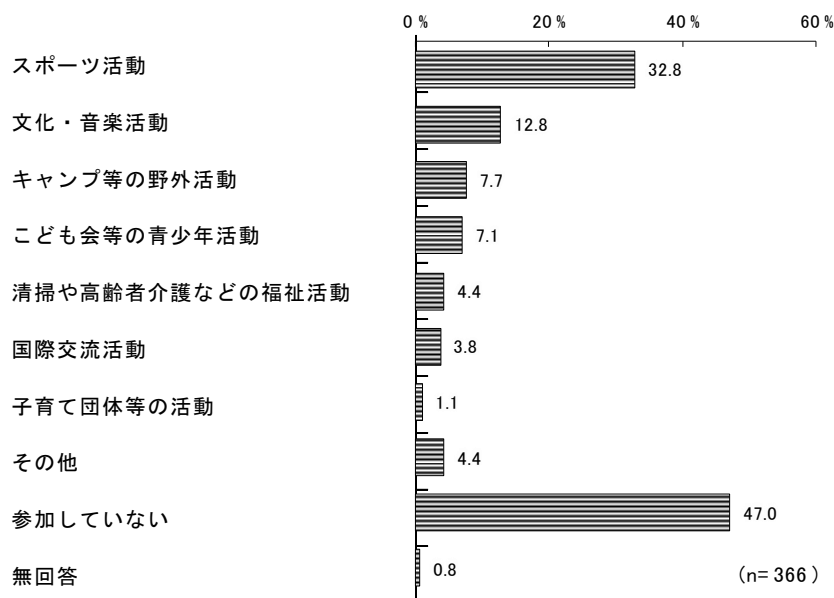


### (3) 地域での活動について

問 15 あなたがこの1年間に参加した地域活動はどれですか。

「参加していない」(47.0%)が最も多く、4割半ばとなっています。参加した地域活動では、「スポーツ活動」(32.8%)が最も多く、「文化・音楽活動」(12.8%)、「キャンプ等の野外活動」(7.7%)と続きます。

■ 1年間に参加した地域活動（複数回答）



#### 【性別】

“男性”“女性”ともに「参加していない」が最も多く、“女性”は“男性”と比べて10ポイント以上多くなっています。“男性”は“女性”と比べて「スポーツ活動」が15ポイント以上多くなっています。

(単位:%)

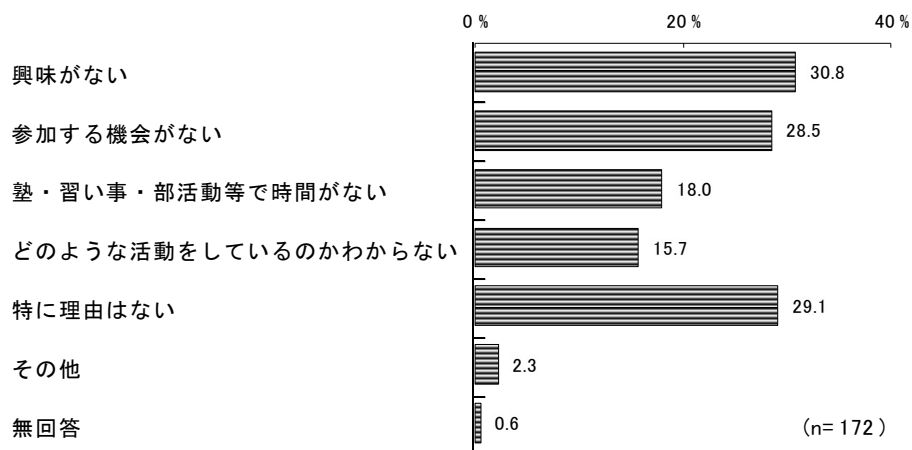
	有効回答者数	スポーツ活動	文化・音楽活動	福祉活動 清掃や高齢者介護などの	国際交流活動	こども会等の青少年活動	キャンプ等の野外活動	子育て団体等の活動	その他	参加していない	無回答
全体	366	32.8	12.8	4.4	3.8	7.1	7.7	1.1	4.4	47.0	0.8
男性	170	41.2	11.2	1.8	3.5	6.5	8.2	0.6	2.9	42.9	0.0
女性	183	24.0	13.1	5.5	3.8	7.1	6.6	1.1	6.0	53.6	0.5
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	4	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 15 で「9. 参加していない」に○をつけた方】

問 15-1 参加していない理由は何ですか。

「興味がない」(30.8%)が最も多く、「参加する機会がない」(28.5%)、「塾・習い事・部活動等で時間がない」(18.0%)と続きます。

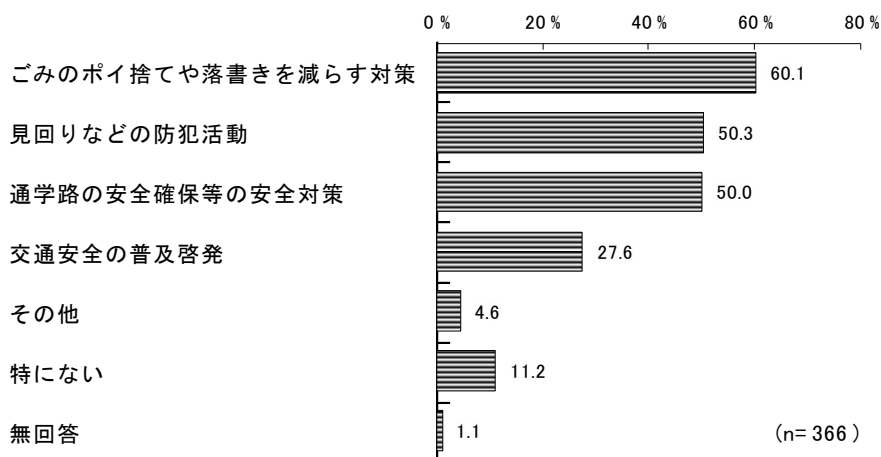
■参加していない理由（複数回答）



問 16 地域をよくするために必要だと思う地域活動は何ですか。

「ごみのポイ捨てや落書きを減らす対策」(60.1%)が最も多く、「見回りなどの防犯活動」(50.3%)、「通学路の安全確保等の安全対策」(50.0%)と続きます。

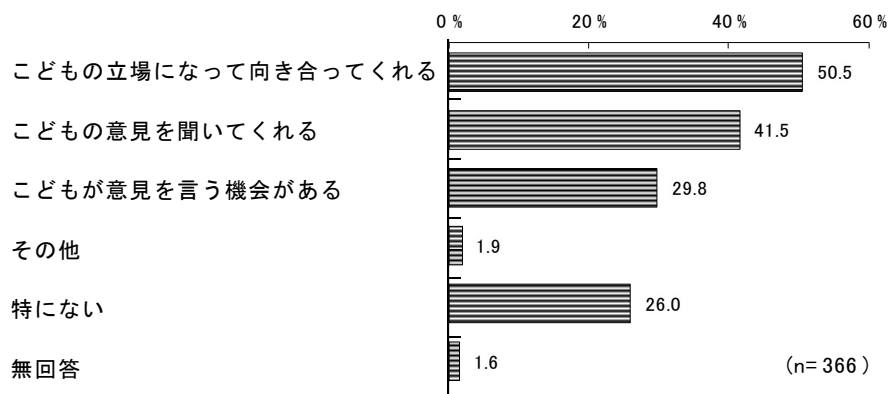
■地域をよくするために必要だと思う活動（複数回答）



問 17 地域活動をするにあたり、周りの大人にやってほしいことは何ですか。

「こどもの立場になって向き合ってくれる」(50.5%)が最も多く、「こどもの意見を聞いてくれる」(41.5%)、「こどもが意見を言う機会がある」(29.8%)と続きます。一方、「特にない」(26.0%)と2割半ばとなっています。

■地域活動での大人への要望（複数回答）



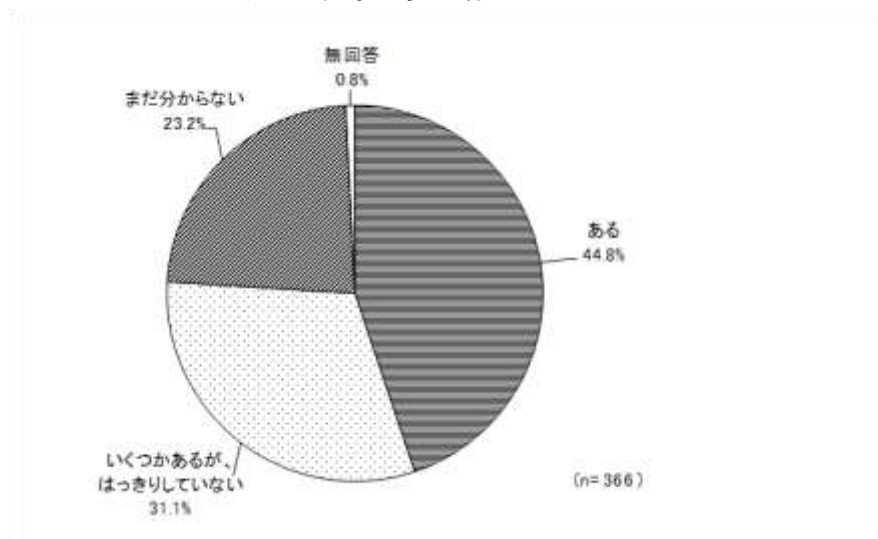


#### (4) 将来についての考えについて

**問 18 あなたは、将来なりたい仕事や夢はありますか。**

「ある」(44.8%)が最も多く、「いくつかあるが、はっきりしていない」(31.1%)、「まだ分からない」(23.2%)と続きます。

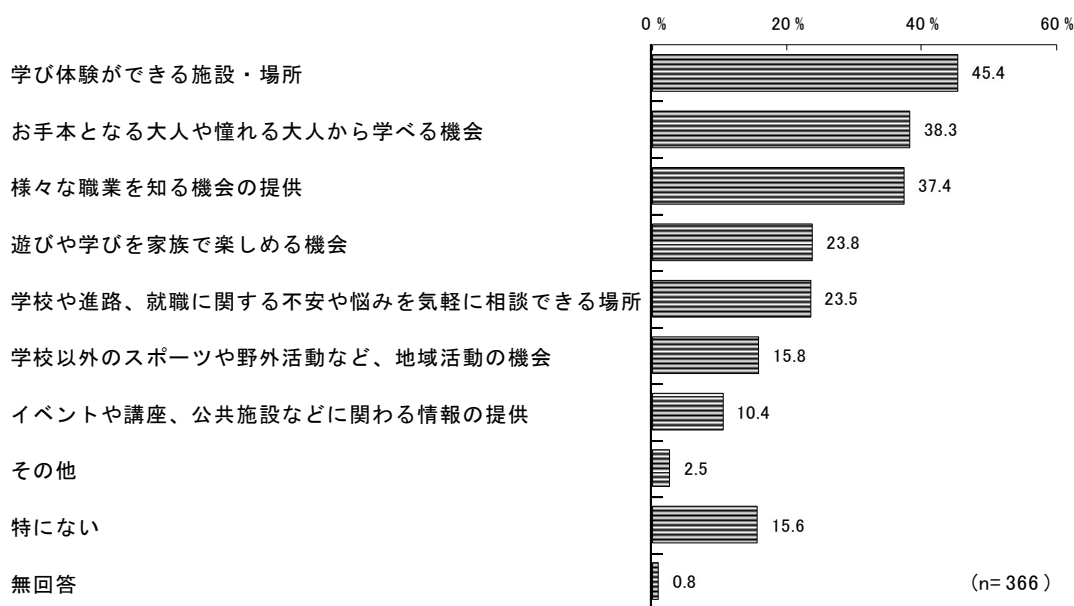
■なりたい仕事や夢の有無



**問 19 将来なりたい仕事や夢を見つけるために、どのような支援を受けたいですか。**

「学び体験ができる施設・場所」(45.4%)が最も多く、「お手本となる大人や憧れる大人から学べる機会」(38.3%)、「様々な職業を知る機会の提供」(37.4%)と続きます。

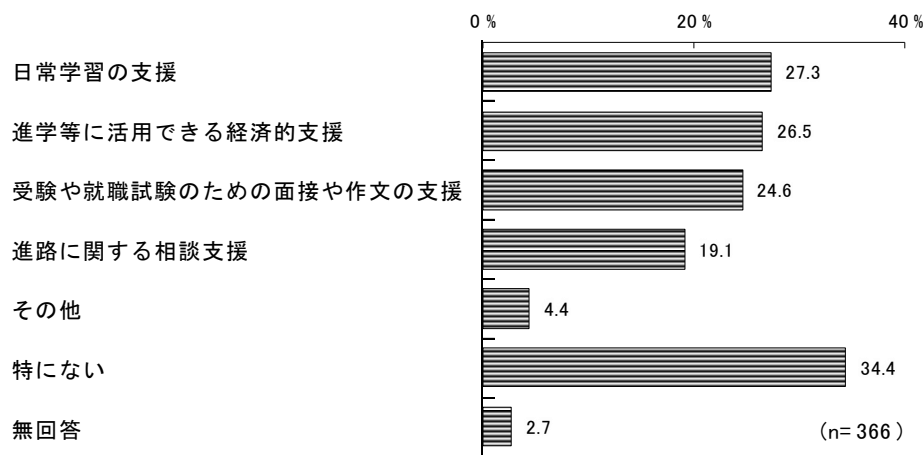
■なりたい仕事や夢を見つけるために受けたい支援（複数選択）



**問 20 将来なりたい仕事や夢を実現するために、どのような支援を受けたいですか。**

「日常学習の支援」(27.3%)が最も多く、「進学等に活用できる経済的支援」(26.5%)、「受験や就職試験のための面接や作文の支援」(24.6%)、「進路に関する相談支援」(19.1%)と続きます。

■ なりたい仕事や夢を実現するために受けたい支援（複数回答）



**【性別】**

“男性”“女性”ともに「特にない」が最も多くなっています。

(単位: %)

	有効回答者数	日常学習の支援	面接や作文の支援 受験や就職試験のための	進学等に活用できる経済的支援	進路に関する相談支援	その他	特にない	無回答
全体	366	27.3	24.6	26.5	19.1	4.4	34.4	2.7
男性	170	23.5	25.3	29.4	21.2	2.4	34.7	1.8
女性	183	30.1	24.0	25.1	18.0	6.6	35.0	2.7
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

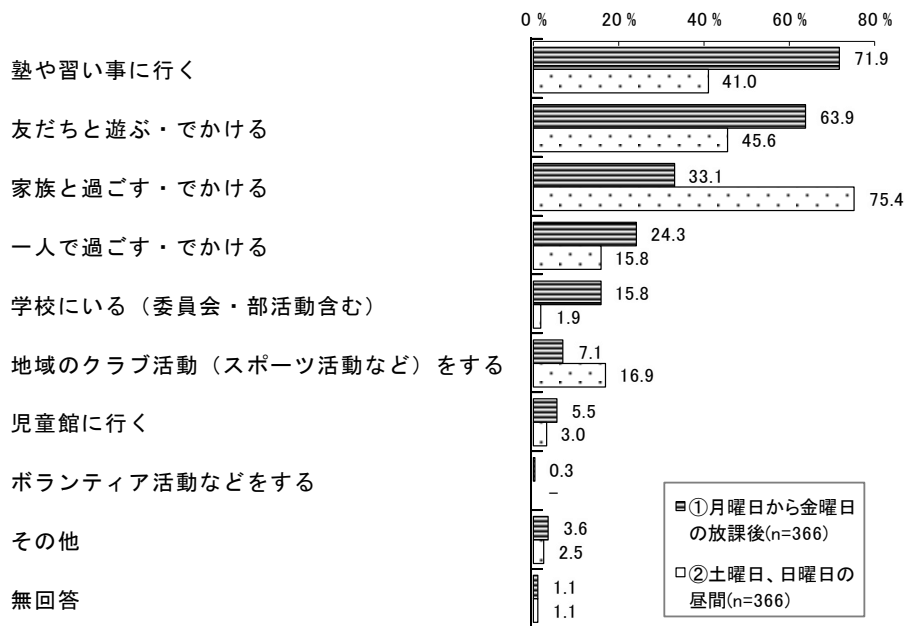
## (5) ふだんの過ごし方について

問 21 『①月曜日から金曜日の放課後』、『②土曜日、日曜日の昼間』 それぞれにどんなことをすることが多いですか。

『①月曜日から金曜日の放課後』は、「塾や習い事に行く」(71.9%)が最も多く、「友だちと遊ぶ・でかける」(63.9%)、「家族と過ごす・でかける」(33.1%)と続きます。

『②土曜日、日曜日の昼間』は、「家族と過ごす・でかける」(75.4%)が最も多く、「友だちと遊ぶ・でかける」(45.6%)、「塾や習い事に行く」(41.0%)と続きます。

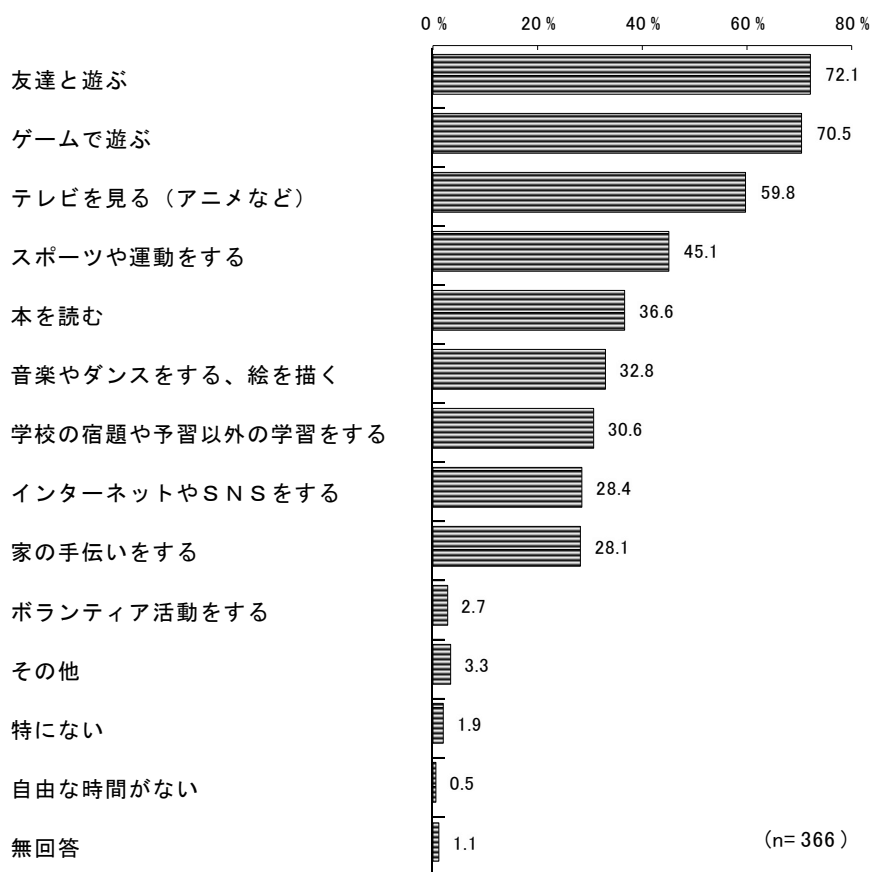
■放課後や休日の過ごし方（3つまで）



問22 あなたは放課後や休日の自由な時間に、どんなことが出来るとよいと思いますか。

「友達と遊ぶ」(72.1%)が最も多く、「ゲームで遊ぶ」(70.5%)、「テレビを見る(アニメなど)」(59.8%)と続きます。

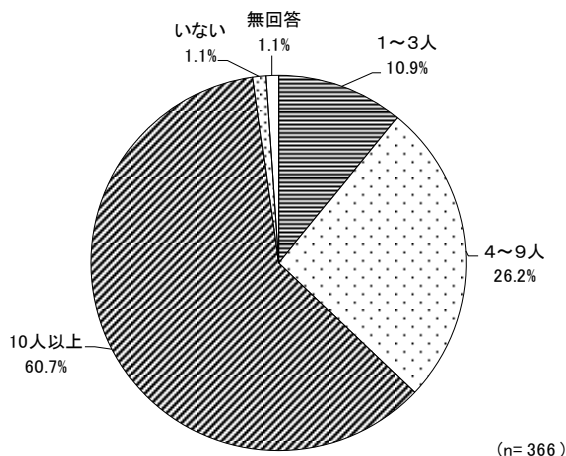
■放課後や休日にしたいこと(複数回答)



**問 23 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人いますか。**

「10人以上」(60.7%)が最も多く、「4～9人」(26.2%)、「1～3人」(10.9%)と続きます。

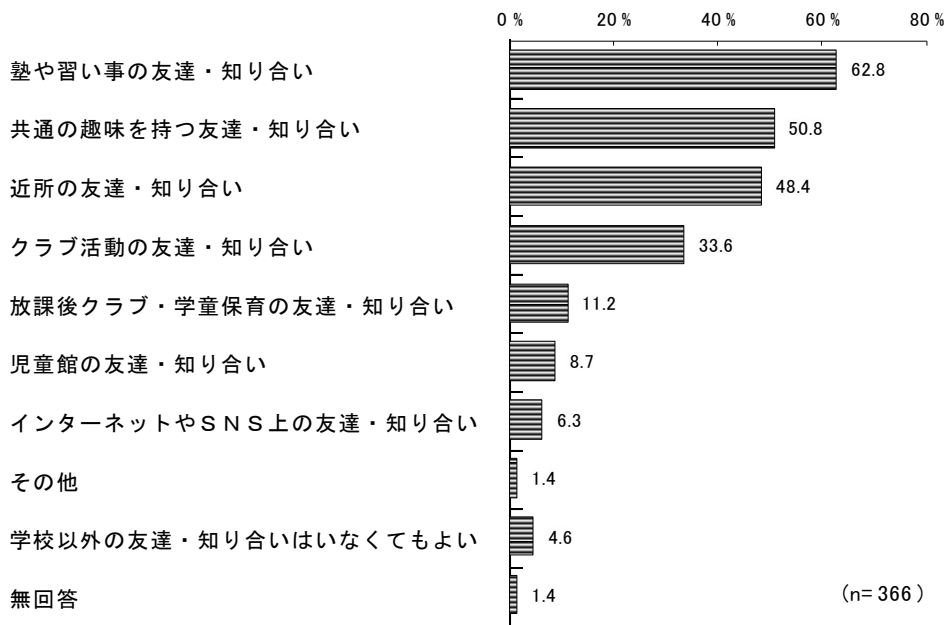
■一緒に遊んだり話したりする友だちの数



**問 24 学校以外で、どんな友達や知り合いがいたら楽しいと思いますか。**

「塾や習い事の友達・知り合い」(62.8%)が最も多く、「共通の趣味を持つ友達・知り合い」(50.8%)、「近所の友達・知り合い」(48.4%)と続きます。

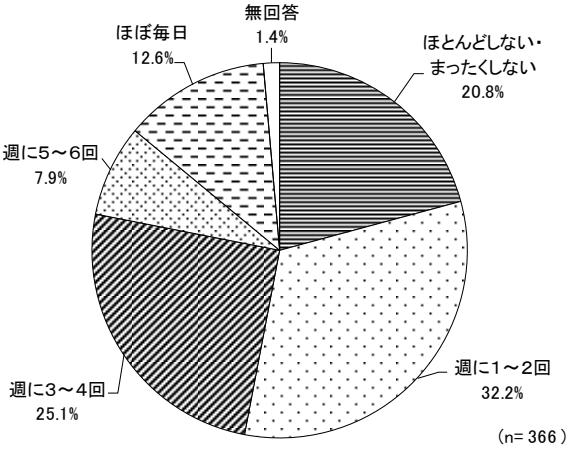
■学校以外でいたら楽しいと思う友達や知り合い（複数回答）



**問 25 あなたは、30分以上体を動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。**

「週に1～2回」(32.2%)が最も多く、「週に3～4回」(25.1%)、「ほとんどしない・まったくしない」(20.8%)と続きます。

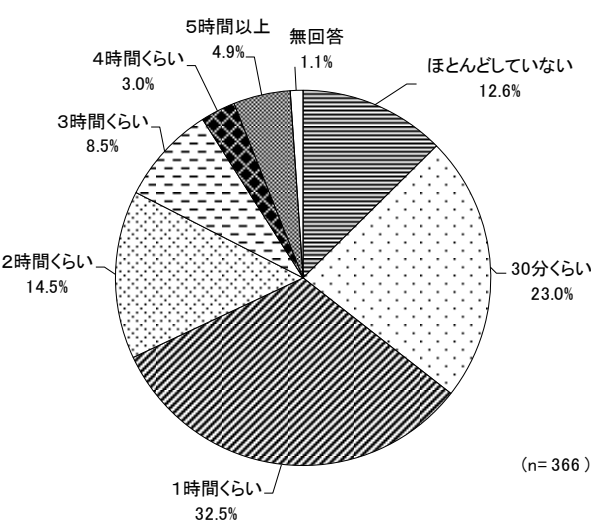
■30分以上からだを動かす遊びや習い事の1週間あたり実施頻度



**問 26 ふだん、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。**

「1時間くらい」(32.5%)が最も多く、「30分くらい」(23.0%)、「2時間くらい」(14.5%)と続きます。

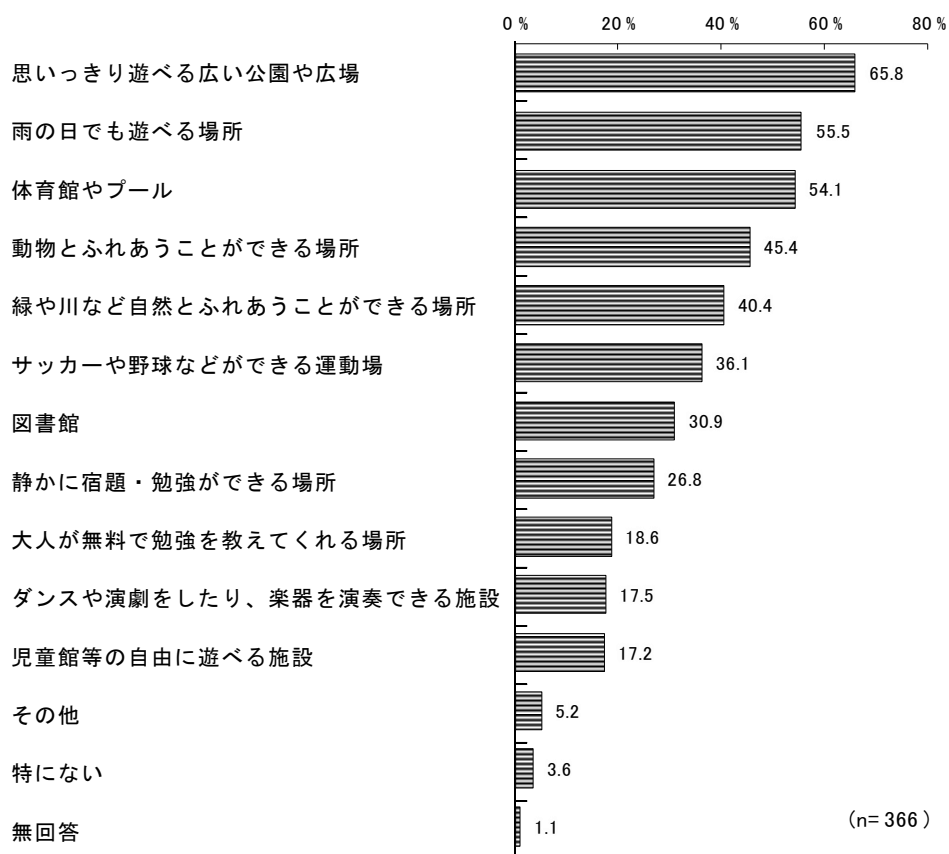
■学校以外での1日当たり勉強時間



問 27 近くにあったらいいと思う遊び場や施設は何ですか。

「思いっきり遊べる広い公園や広場」(65.8%)が最も多く、「雨の日でも遊べる場所」(55.5%)、「体育館やプール」(54.1%)、「動物とふれあうことができる場所」(45.4%)、「緑や川など自然とふれあうことができる場所」(40.4%)と続きます。

■近くに合ったらいいと思う遊び場・施設（複数回答）



【性別】

“男性”“女性”ともに「思いっきり遊べる広い公園や広場」が最も多くなっています。“男性”は“女性”に比べて「サッカーや野球などができる運動場」が多く、“女性”は“男性”に比べて「図書館」「ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設」「静かに宿題・勉強ができる場所」が多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	思いっきり遊べる広い公園や広場	サッカーや野球などができる運動場	体育館やプール	図書館	児童館等の自由に遊べる施設	緑や川など自然とふれあうことができる場所	動物とふれあうことができる場所
全体	366	65.8	36.1	54.1	30.9	17.2	40.4	45.4
男性	170	65.3	52.9	50.6	24.7	12.9	41.2	40.6
女性	183	68.3	19.7	58.5	38.3	19.7	40.4	49.7
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	75.0	50.0

	雨の日でも遊べる場所	ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設	静かに宿題・勉強ができる場所	大人が無料で勉強を教えてくれる場所	その他	特にない	無回答
全体	55.5	17.5	26.8	18.6	5.2	3.6	1.1
男性	54.1	8.8	19.4	16.5	7.1	3.5	0.0
女性	57.9	24.6	33.9	20.8	3.3	3.8	1.1
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0



【地区別】

すべての地区で「思いっきり遊べる広い公園や広場」が最も多くなっています。

(単位：%)

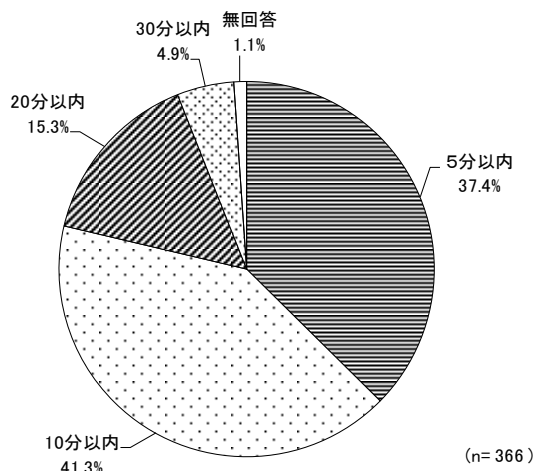
	有効回答者数	思いっきり遊べる広い公園や広場	サッカーや野球などができる運動場	体育館やプール	図書館	児童館等の自由に遊べる施設	緑や川など自然とふれあうことが出来る場所	動物とふれあうことが出来る場所
全体	366	65.8	36.1	54.1	30.9	17.2	40.4	45.4
大森地区	112	63.4	31.3	52.7	29.5	13.4	47.3	43.8
調布地区	109	69.7	40.4	58.7	40.4	19.3	44.0	51.4
蒲田地区	99	63.6	38.4	53.5	24.2	18.2	30.3	40.4

	雨の日でも遊べる場所	ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設	静かに宿題・勉強ができる場所	大人が無料で勉強を教えてくれる場所	その他	特にない	無回答
全体	55.5	17.5	26.8	18.6	5.2	3.6	1.1
大森地区	52.7	16.1	24.1	17.9	5.4	6.3	0.0
調布地区	55.0	22.0	34.9	22.9	4.6	4.6	0.9
蒲田地区	57.6	16.2	26.3	19.2	6.1	1.0	0.0

問 28 あなたは遊び場や施設が徒歩で何分以内であれば利用しますか。

「10分以内」(41.3%)が最も多く、「5分以内」(37.4%)、「20分以内」(15.3%)と続きます。

■遊び場や施設が徒歩何分以内なら利用するか

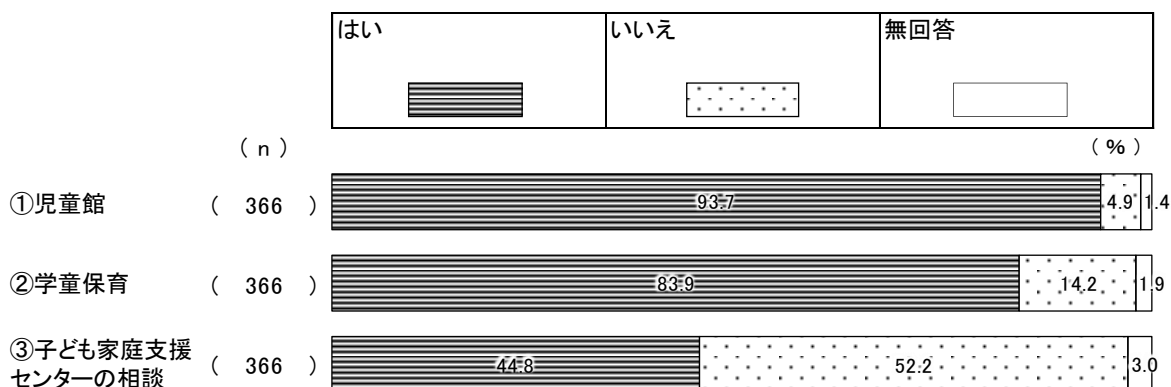


問 29 区のサービス・施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを教えてください。①～③の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

① 認知度 (知っている)

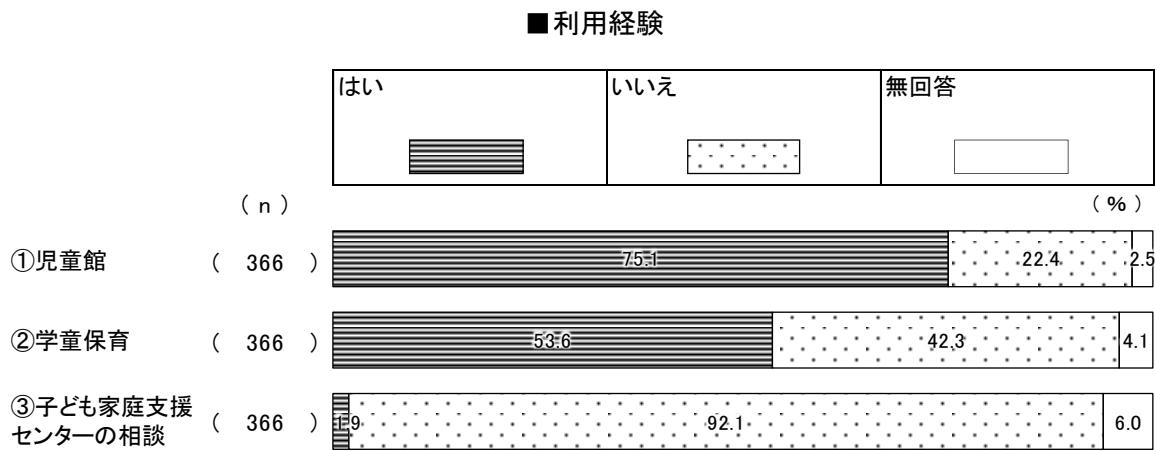
“児童館”の認知度が最も高く 93.7%、“学童保育”83.9%となっています。一方“子ども家庭支援センターの相談”の認知度は4割半ばとなっています。

■認知度



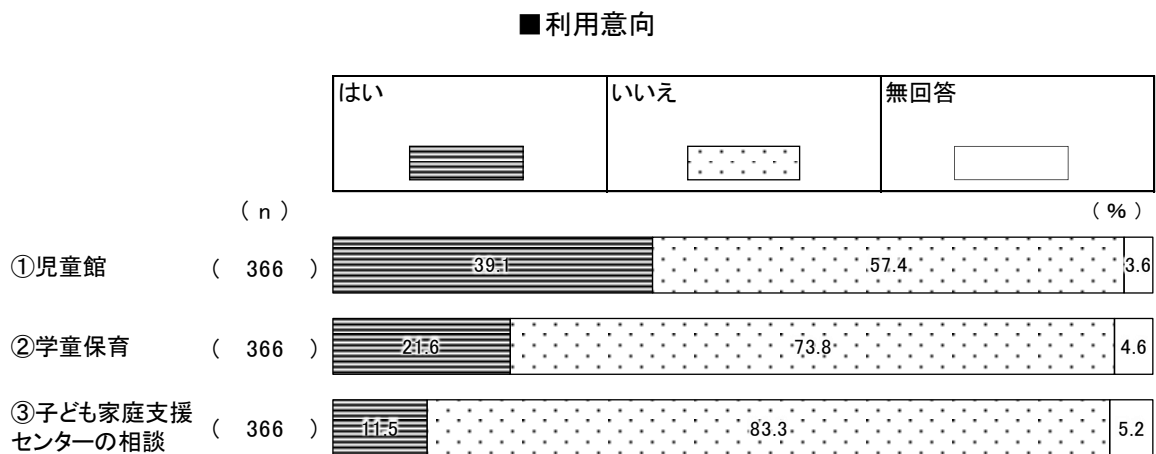
② 利用経験（これまでに利用したことがある）

“児童館”は7割半ば、“学童保育”は5割強がこれまでに利用したことがある一方で、“子ども家庭支援センターの相談”は約9割がこれまでに利用したことがないとなっています。



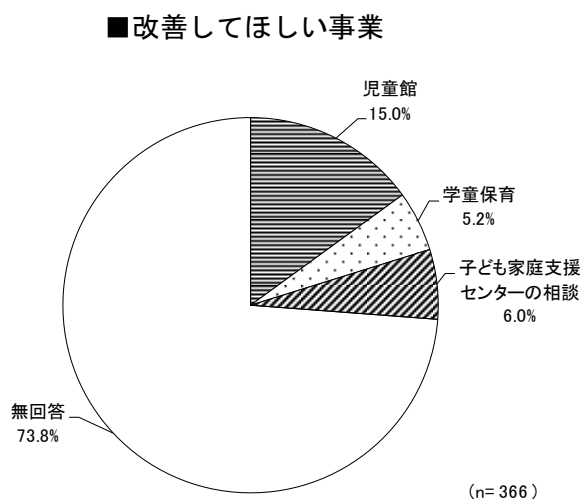
③ 利用意向（今後利用したい）

“児童館”は約4割、“学童保育”は約2割、“子ども家庭支援センターの相談”は約1割が今後利用したいとなっています。



問 30 問 29 の①～③の事業について、改善してほしい事業はありますか。改善してほしい事業を1つ選び、①～③の番号を記入してください。また、改善点をご記入ください。

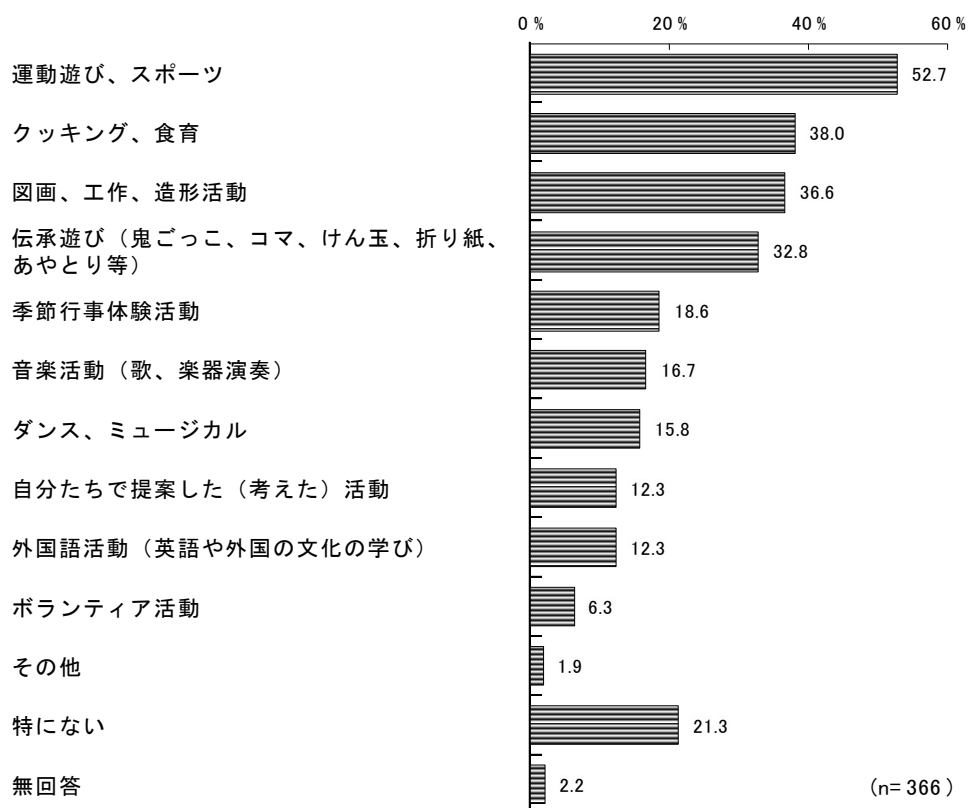
「児童館」(15.0%)、「学童保育」(5.2%)、「子ども家庭支援センターの相談」(6.0%)となっています。



問 31 児童館でやってみたいこと、やってほしいことは何ですか。

「運動遊び、スポーツ」(52.7%)が最も多く、「クッキング、食育」(38.0%)、「図画、工作、造形活動」(36.6%)、「伝承遊び(鬼ごっこ、コマ、けん玉、折り紙、あやとり等)」(32.8%)、「季節行事体験活動」(18.6%)と続きます。

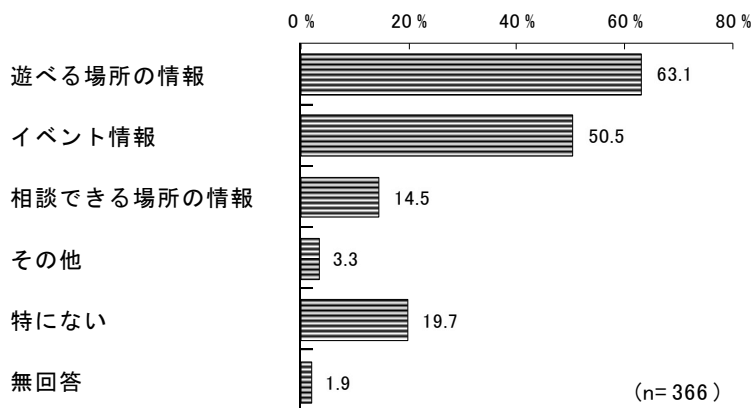
■児童館や中高生ひろばでやってみたいこと、やってほしいこと(複数回答)



**問 32 あなたは、区役所からどんな情報を発信してほしいと思いますか。**

「遊べる場所の情報」(63.1%)が最も多く、「イベント情報」(50.5%)、「相談できる場所の情報」(14.5%)と続きます。

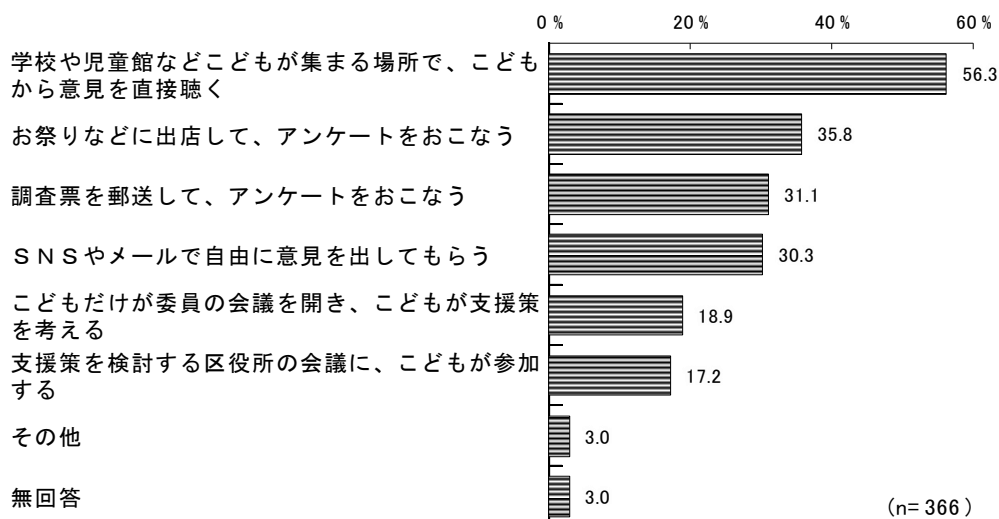
■区から発信してほしい情報（複数回答）



**問 33 皆さんへの支援策を検討するために区役所が皆さんから意見を聞く方法として、よいと思うものは何ですか。**

「学校や児童館など子どもが集まる場所で、子どもから意見を直接聴く」(56.3%)が最も多く、「お祭りなどに出店して、アンケートをおこなう」(35.8%)、「調査票を郵送して、アンケートをおこなう」(31.1%)と続きます。

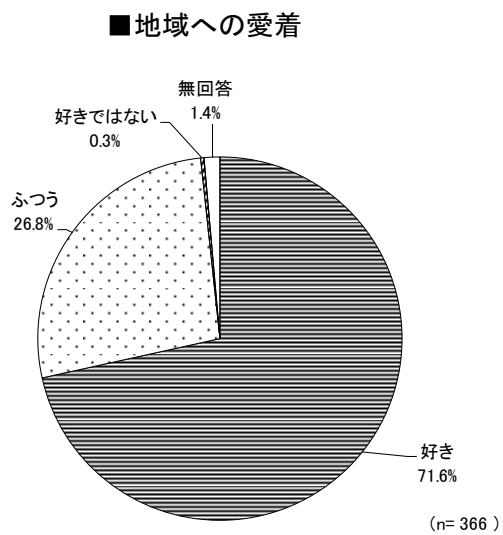
■区役所による望ましい意見聴取方法（複数回答）



## (6) あなたのお考えについて

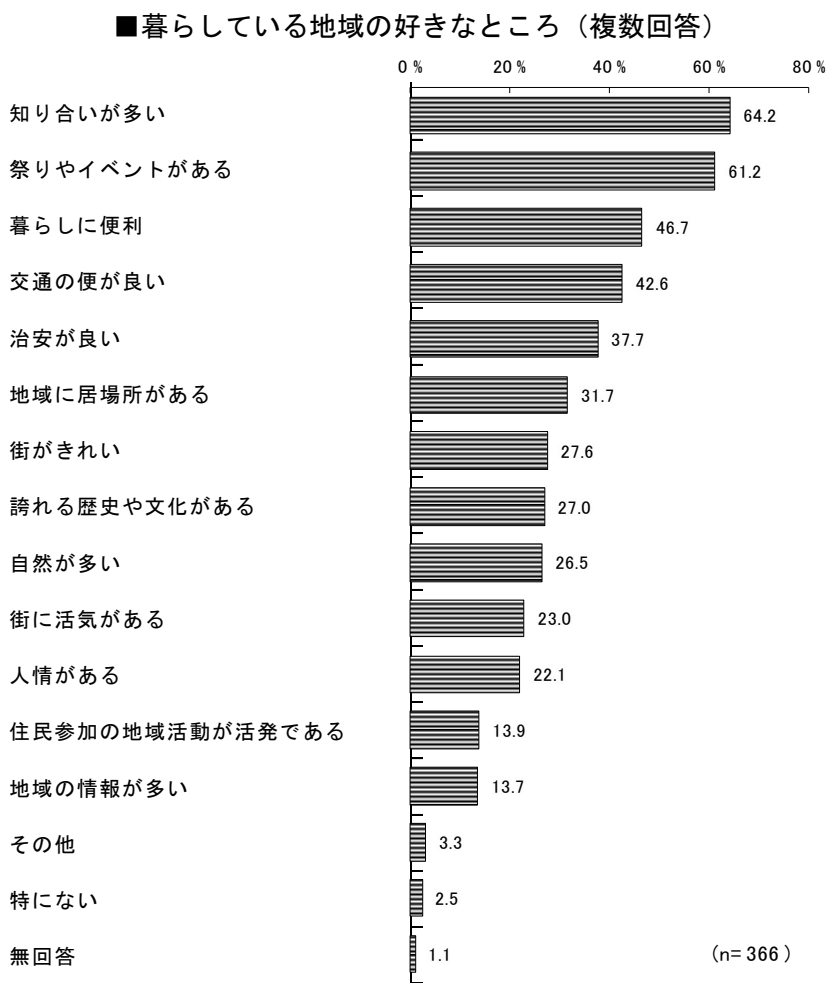
問 34 あなたは、現在暮らしている地域が好きですか。

「好き」(71.6%)が最も多く、「ふつう」(26.8%)と続きます。



**問 35 暮らしている地域の好きなところは次のうちどれですか。**

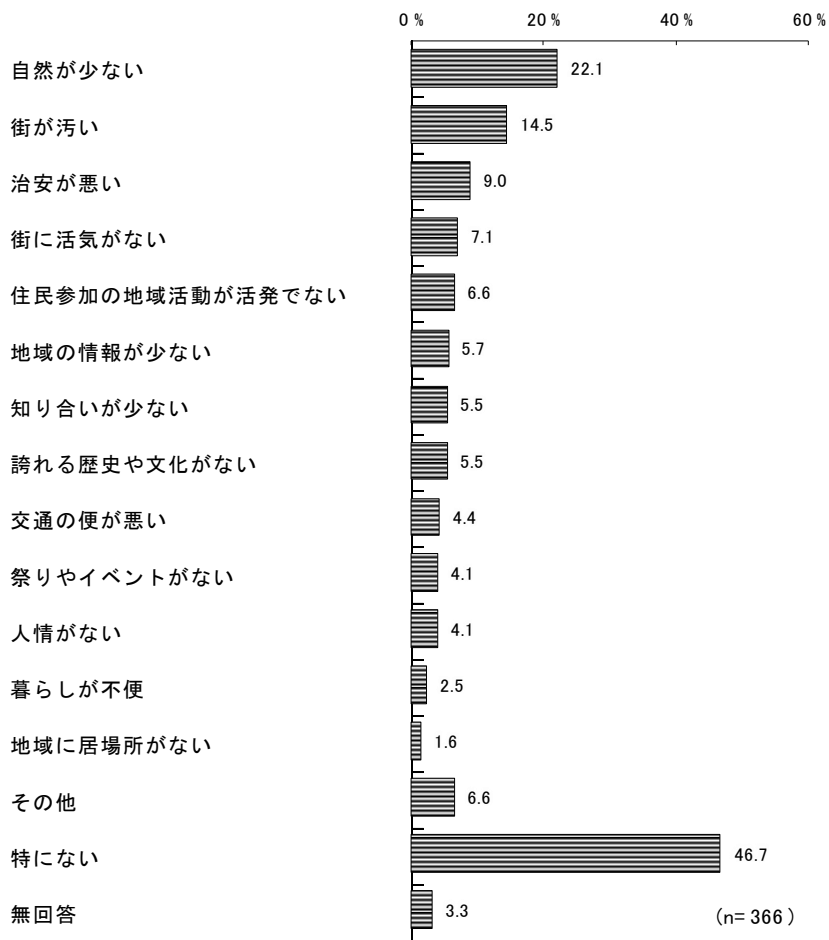
「知り合いが多い」(64.2%)が最も多く、「祭りやイベントがある」(61.2%)、「暮らしに便利」(46.7%)、「交通の便が良い」(42.6%)、「治安が良い」(37.7%)と続きます。



問 36 暮らしている地域の好きではないところは次のうちどれですか。

「自然が少ない」(22.1%)が最も多く、「街が汚い」(14.5%)、「治安が悪い」(9.0%)、「街に活気がない」(7.1%)、「住民参加の地域活動が活発でない」(6.6%)と続きます。

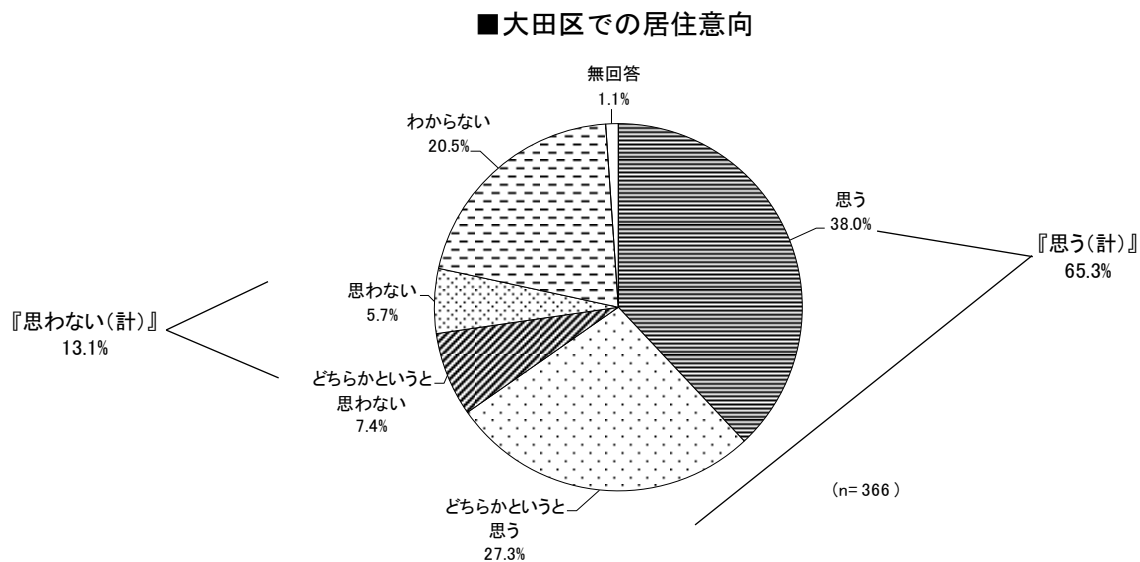
■暮らしている地域の好きではないところ（複数回答）





問 37 あなたは、将来も大田区に住みたいと思いますか。

「思う」(38.0%)が最も多く、これに「どちらかというと思う」(27.3%)を合わせた『思う(計)』(65.3%)は6割半ばとなっています。一方、「どちらかというと思わない」(7.4%)と「思わない」(5.7%)を合わせた『思わない(計)』(13.1%)は約1割となっています。また、「わからない」(20.5%)は約2割となっています。

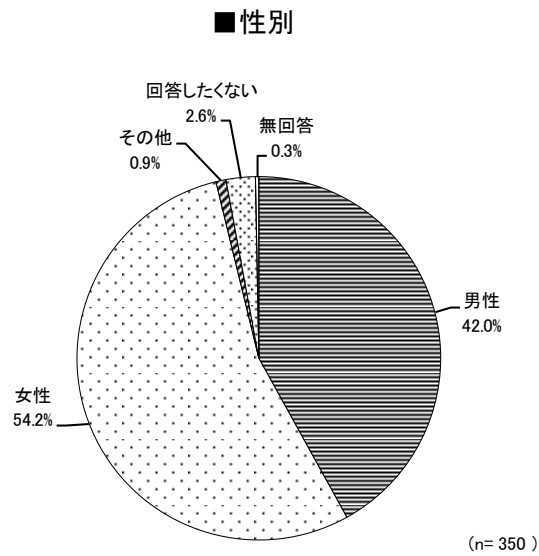


## 4 中学生

### (1) あなたとご家族の状況について

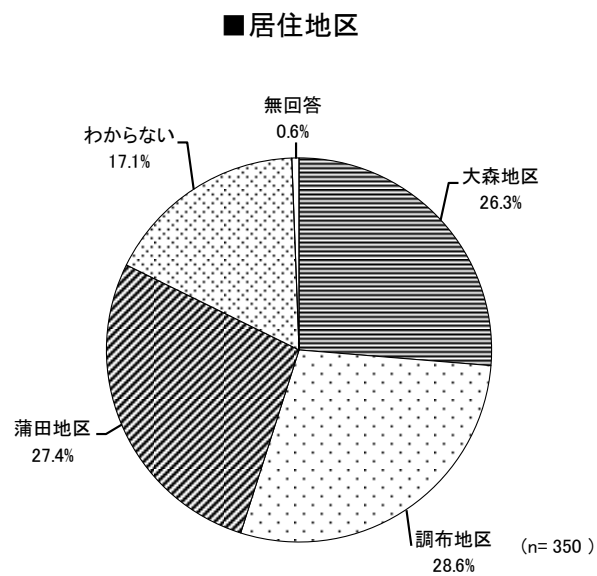
問1 あなたの性別をお答えください。

「男性」(42.0%)、「女性」(54.2%)、「回答したくない」(2.6%)となっています。



問2 あなたのお住まいの地域はどこですか。

「大森地区」(26.3%)、「調布地区」(28.6%)、「蒲田地区」(27.4%)となっています。

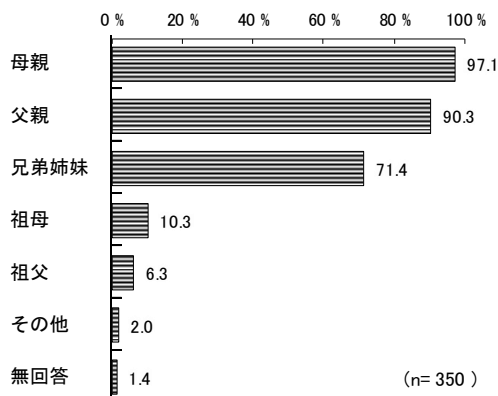


問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。

①同居家族

「母親」(97.1%)が最も多く、「父親」(90.3%)、「兄弟姉妹」(71.4%)、「祖母」(10.3%)、「祖父」(6.3%)と続きます。

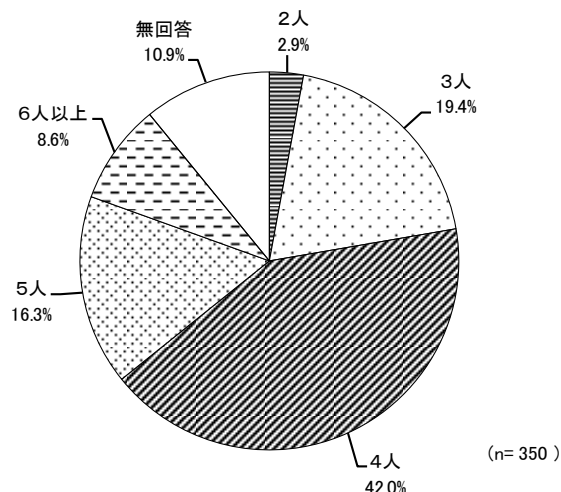
■同居家族（複数回答）



②家族の人数

「4人」(42.0%)が最も多く、「3人」(19.4%)、「5人」(16.3%)と続きます。

■家族の人数



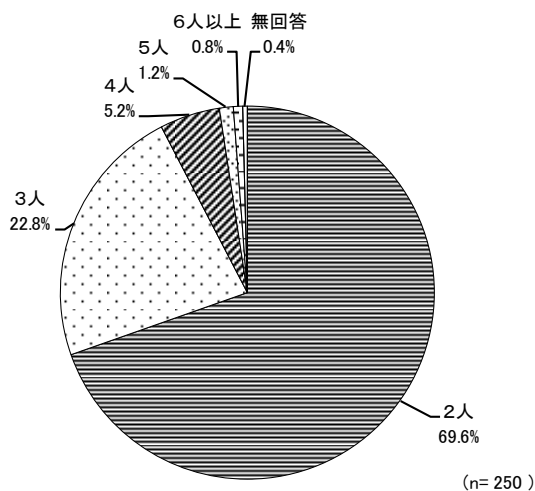
【問3で「3. 兄弟姉妹」に○をつけた方】

問3-1 あなたは何人きょうだいの何番目ですか。

①きょうだい数

「2人」(69.6%)が最も多く、「3人」(22.8%)、「4人」(5.2%)と続きます。

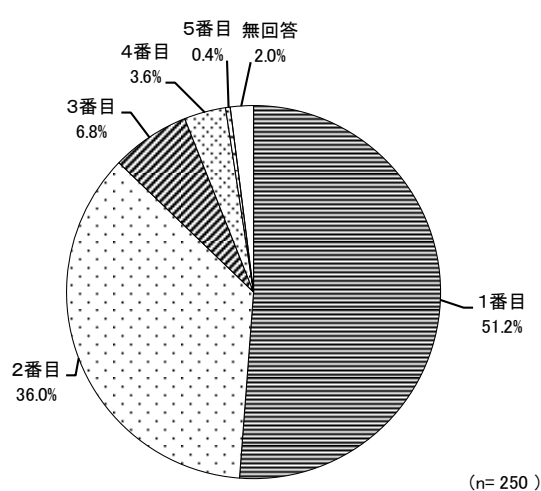
■きょうだい数



②自身がきょうだいで何番目か

「1番目」(51.2%)が最も多く、「2番目」(36.0%)、「3番目」(6.8%)と続きます。

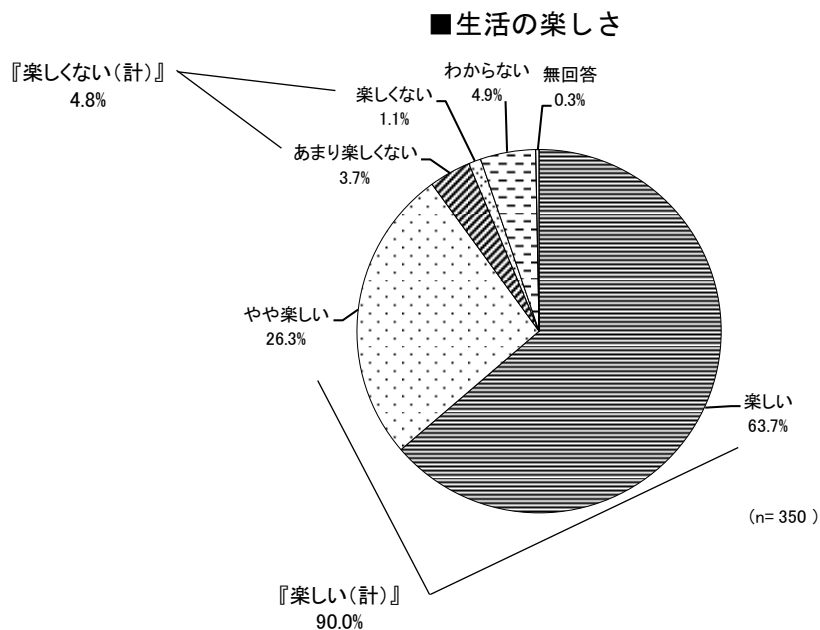
■きょうだいで何番目か



## (2) あなた自身のこと、家族との関係について

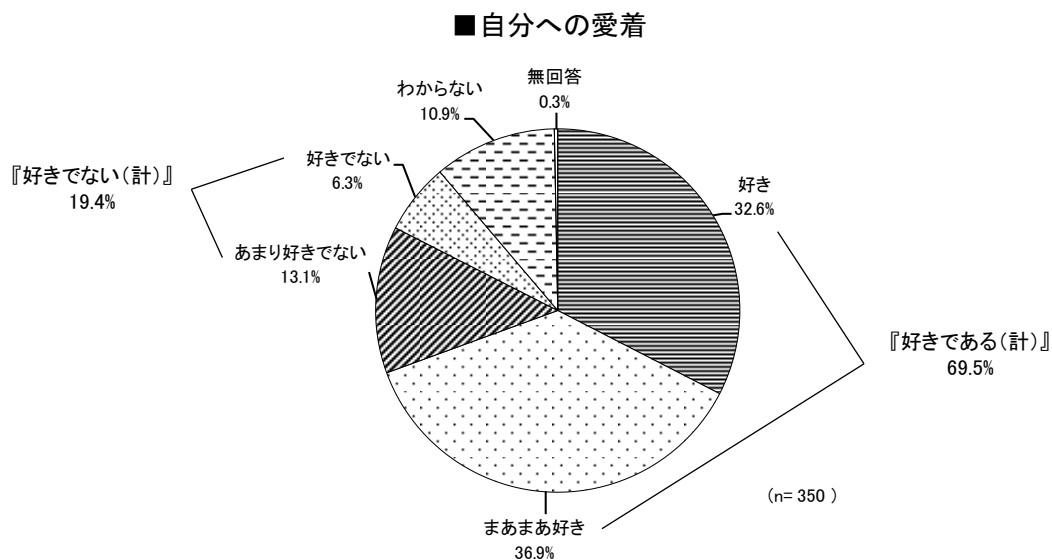
### 問4 毎日の生活は楽しいですか。

「楽しい」(63.7%)が最も多く、これに「やや楽しい」(26.3%)を合わせた『楽しい(計)』(90.0%)が9割となっています。一方、「あまり楽しくない」(3.7%)、「楽しくない」(1.1%)、を合わせた『楽しくない(計)』(4.8%)、「わからない」(4.9%)は1割未満となっています。



### 問5 あなたは自分のことが好きですか。

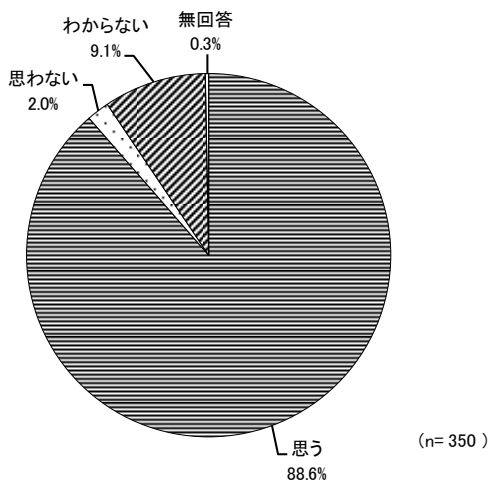
「まあまあ好き」(36.9%)が最も多く、これに「好き」(32.6%)を合わせた『好きである(計)』(69.5%)は約7割となっています。一方、「あまり好きでない」(13.1%)、「好きでない」(6.3%)、を合わせた『好きでない(計)』(19.4%)は約2割となっています。また「わからない」(10.9%)は約1割となっています。



問6 あなたは家族から大切にされていると思いますか。

「思う」(88.6%)が最も多く、「思わない」(2.0%)、「わからない」(9.1%)となっています。

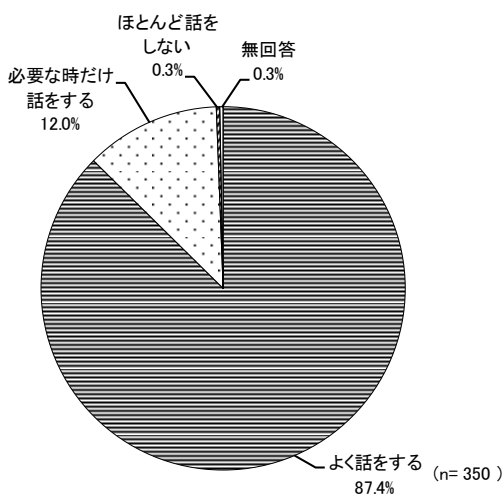
■保護者から大切にされていると思うか



問7 あなたは、保護者（お母さん、お父さんなど）とよく話をしますか。

「よく話をする」(87.4%)が最も多く、「必要な時だけ話をする」(12.0%)、「ほとんど話をしない」(0.3%)となっています。

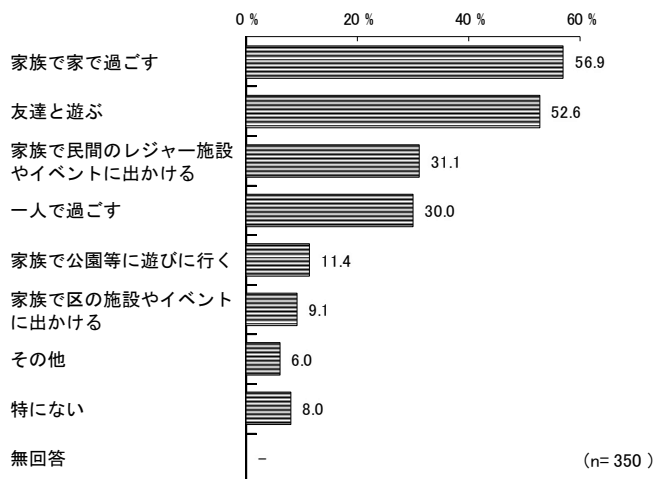
■保護者と話す機会



**問8 保護者（お母さん、お父さんなど）が休日の時に、どのように過ごしたいと思いますか。**

「家族で家で過ごす」(56.9%)が最も多く、「友達と遊ぶ」(52.6%)、「家族で民間のレジャー施設やイベントに出かける」(31.1%)と続きます。

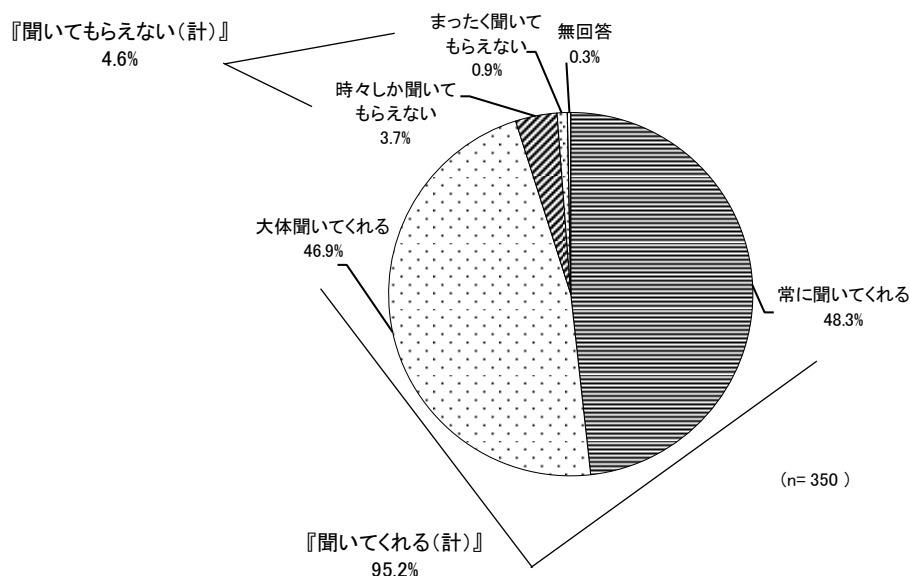
■保護者の休日にしたいこと（複数回答）



**問9 あなたの家では、あなたのしたいことや家族での過ごし方などを決める時に、保護者（お母さん、お父さんなど）があなたの意見を聞いてくれますか。**

「常に聞いてくれる」(48.3%)が最も高く、これに「大体聞いてくれる」(46.9%)を合わせた「聞いてくれる(計)」(95.2%)は9割半ばとなっています。一方、「時々しか聞いてもらえない」(3.7%)と「まったく聞いてもらえない」(0.9%)を合わせた「聞いてもらえない(計)」(4.6%)は1割未満となっています。

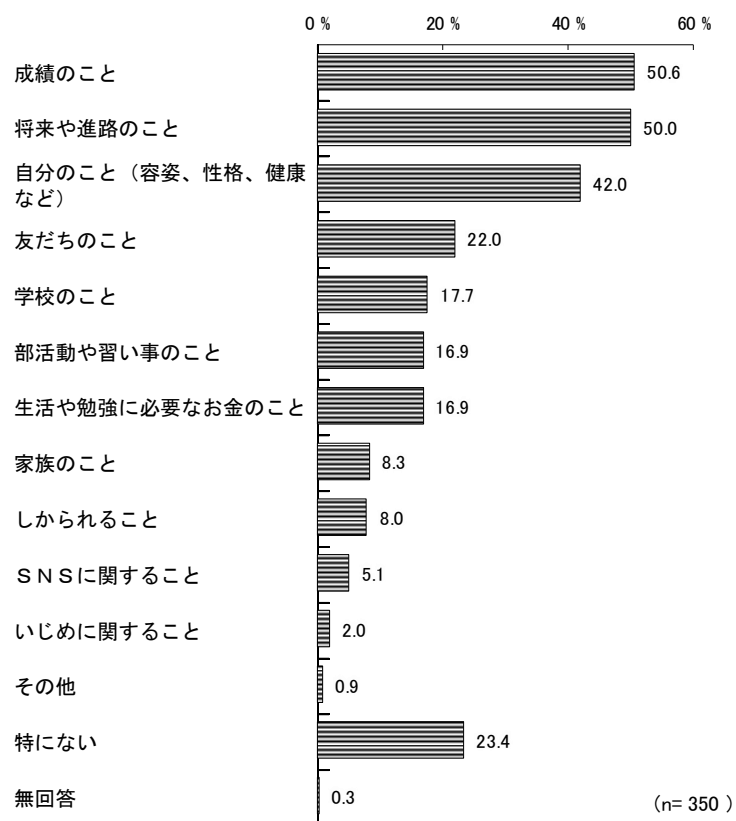
■保護者は自分の意見を聞いてくれるか



問 10 あなたの悩みや心配事はどれですか。

「成績のこと」(50.6%)が最も多く、「将来や進路のこと」(50.0%)、「自分のこと(容姿、性格、健康など)」(42.0%)と続きます。

■ 悩みや心配事 (複数回答)



【性別】

“男性”は「成績のこと」、「女性」は「将来や進路のこと」が最も多くなっています。“女性”は“男性”と比べて、「自分のこと（容姿、性格、健康など）」が約20ポイント、「友だちのこと」が約10ポイント多くなっています。

(単位：%)

	有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
全体	350	42.0	50.6	50.0	22.0	5.1	17.7	16.9	8.3	16.9	2.0	8.0	0.9	23.4	0.3
男性	147	29.9	43.5	42.2	15.0	4.8	12.9	15.0	8.2	13.6	0.7	6.1	0.7	29.9	0.0
女性	190	50.0	54.2	55.8	25.8	4.7	20.0	18.4	7.4	17.9	2.1	8.4	0.5	19.5	0.5
その他	3	66.7	33.3	33.3	100.0	0.0	66.7	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
回答したくない	9	66.7	88.9	55.6	33.3	22.2	22.2	22.2	11.1	33.3	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0

【自分への愛着別（自分のことが好きかどうか）】

“好き”では「特にない」が最も多く、それ以外では「自分のこと（容姿、性格、健康など）」「成績のこと」が多くなっています。また多くの項目で自分への愛着が低くなるにつれて、回答割合が多くなっています。

(単位：%)

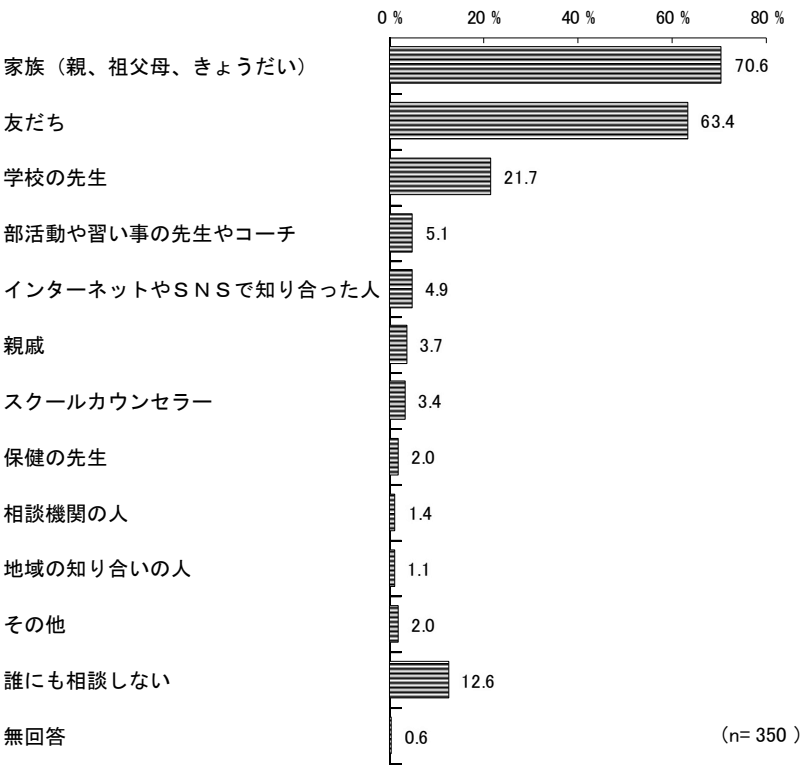
	有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
全体	350	42.0	50.6	50.0	22.0	5.1	17.7	16.9	8.3	16.9	2.0	8.0	0.9	23.4	0.3
好き	114	20.2	37.7	37.7	12.3	0.9	7.9	12.3	2.6	7.0	0.9	6.1	0.9	39.5	0.9
まあまあ好き	129	43.4	57.4	51.2	20.2	4.7	15.5	17.1	7.0	17.8	1.6	3.1	0.0	14.7	0.0
あまり好きでない	46	71.7	71.7	69.6	32.6	13.0	30.4	21.7	15.2	21.7	0.0	15.2	2.2	6.5	0.0
好きでない	22	86.4	59.1	77.3	50.0	4.5	54.5	31.8	36.4	50.0	4.5	22.7	4.5	4.5	0.0
好き(計)	243	32.5	48.1	44.9	16.5	2.9	11.9	14.8	4.9	12.8	1.2	4.5	0.4	26.3	0.4
好きでない(計)	68	76.5	67.6	72.1	38.2	10.3	38.2	25.0	22.1	30.9	1.5	17.6	2.9	5.9	0.0



問 11 悩みや心配事は誰に相談しますか。

「家族（親、祖父母、きょうだい）」（70.6%）が最も多く、「友だち」（63.4%）、「学校の先生」（21.7%）と続きます。一方、「誰にも相談しない」は1割半ばとなっています。

■相談先（複数回答）

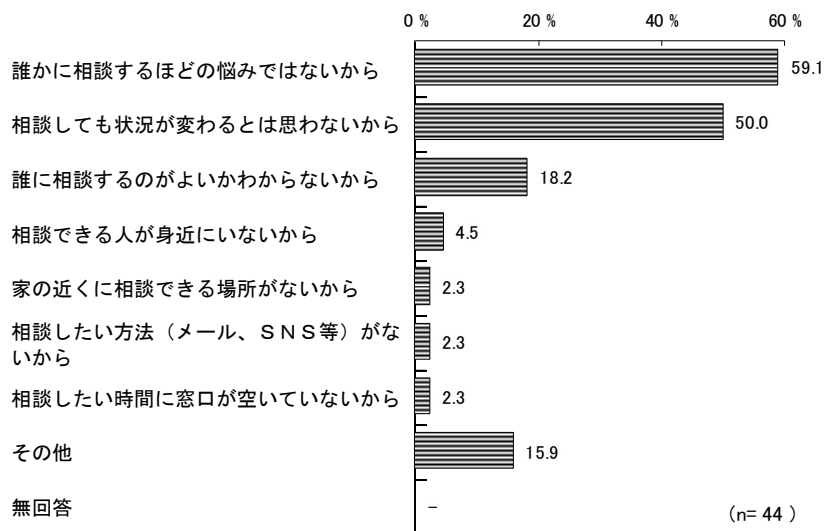


【問 11 で「12. 誰にも相談しない」に○をつけた方】

問 11-1 相談しない理由は何ですか。

「誰かに相談するほどの悩みではないから」(59.1%)が最も多く、「相談しても状況が変わると思わないから」(50.0%)、「誰に相談するのがよいかわからないから」(18.2%)と続きます。

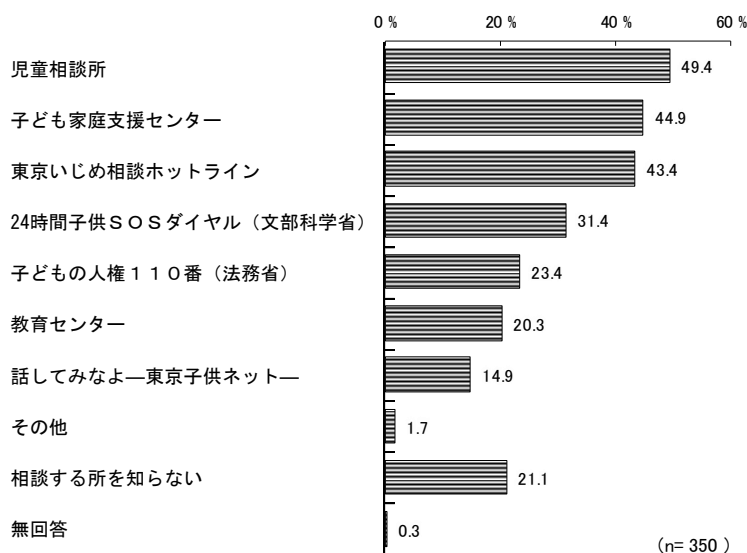
■相談しない理由（複数回答）



問 12 相談する所で知っているのはどれですか。

「児童相談所」(49.4%)が最も多く、「子ども家庭支援センター」(44.9%)、「東京いじめ相談ホットライン」(43.4%)と続きます。一方、「相談する所を知らない」(21.1%)が約2割となっています。

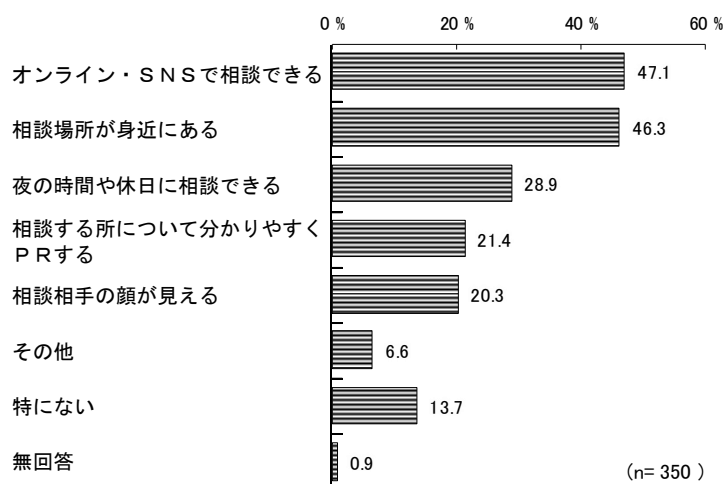
■悩みや心配事の相談先の認知度



問 13 問 12 のような相談する所が、相談しやすくなるためにはどうしたらよいと思いますか。

「オンライン・SNSで相談できる」(47.1%)が最も多く、「相談場所が身近にある」(46.3%)、「夜の時間や休日に相談できる」(28.9%)と続きます。

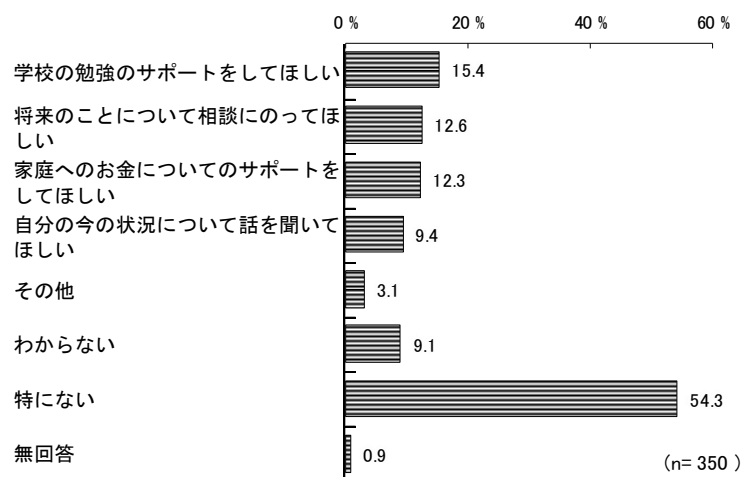
■ 悩みや相談事を相談しやすくなるための方策（複数回答）



問 14 区役所や地域で活動する大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。

「学校の勉強のサポートをしてほしい」(15.4%)が最も多く、「将来のことについて相談にのってほしい」(12.6%)、「家庭へのお金についてのサポートをしてほしい」(12.3%)と続きます。

■ 区役所や地域で活動する大人に助けてほしいこと（複数回答）

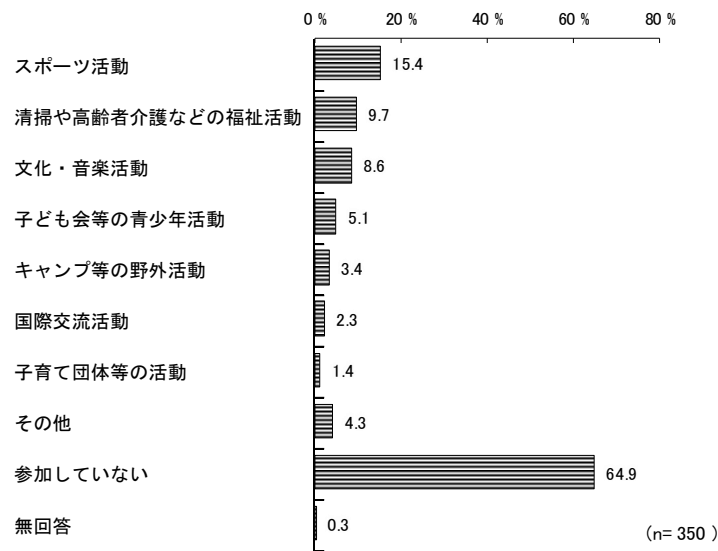


### (3) 地域での活動について

問 15 あなたがこの1年間に参加した地域活動はどれですか。

「スポーツ活動」(15.4%)が最も多く、「清掃や高齢者介護などの福祉活動」(9.7%)、「文化・音楽活動」(8.6%)と続きます。

■ 1年間に参加した地域活動（複数回答）



【性別】

“男性”“女性”ともに「参加していない」が最も多くなっています。“男性”は“女性”と比べて「スポーツ活動」が多くなっています。

(単位:%)

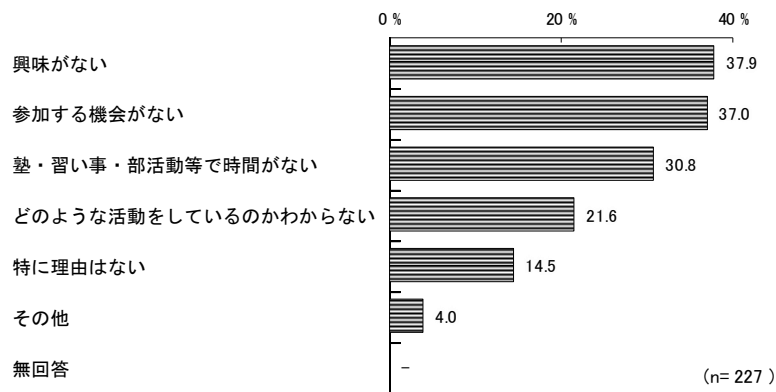
	有効回答者数	スポーツ活動	文化・音楽活動	福祉活動 清掃や高齢者介護などの	国際交流活動	子ども会等の青少年活動	キャンプ等の野外活動	子育て団体等の活動	その他	参加していない	無回答
全体	350	15.4	8.6	9.7	2.3	5.1	3.4	1.4	4.3	64.9	0.3
男性	147	22.4	7.5	10.2	3.4	7.5	5.4	0.7	4.8	59.2	0.0
女性	190	9.5	9.5	9.5	1.6	3.7	1.6	2.1	4.2	68.9	0.5
その他	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
回答したくない	9	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	77.8	0.0

【問 15 で「9. 参加していない」に○をつけた方】

問 15-1 参加していない理由は何ですか。

「興味がない」(37.9%)が最も多く、「参加する機会がない」(37.0%)、「塾・習い事・部活動等で時間がない」(30.8%)と続きます。

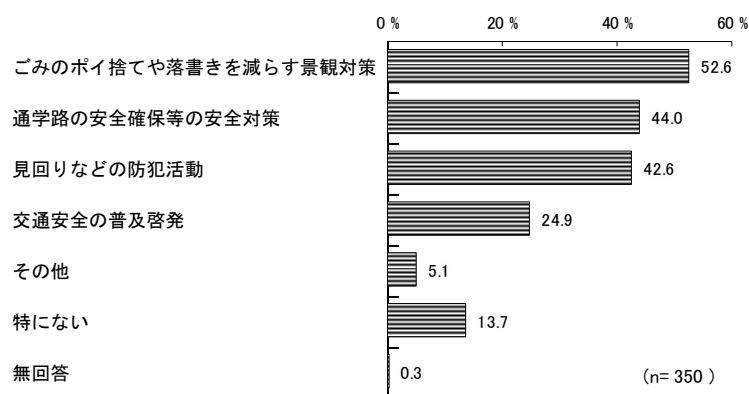
■参加していない理由（複数回答）



問 16 地域をよくするために必要だと思う地域活動は何ですか。

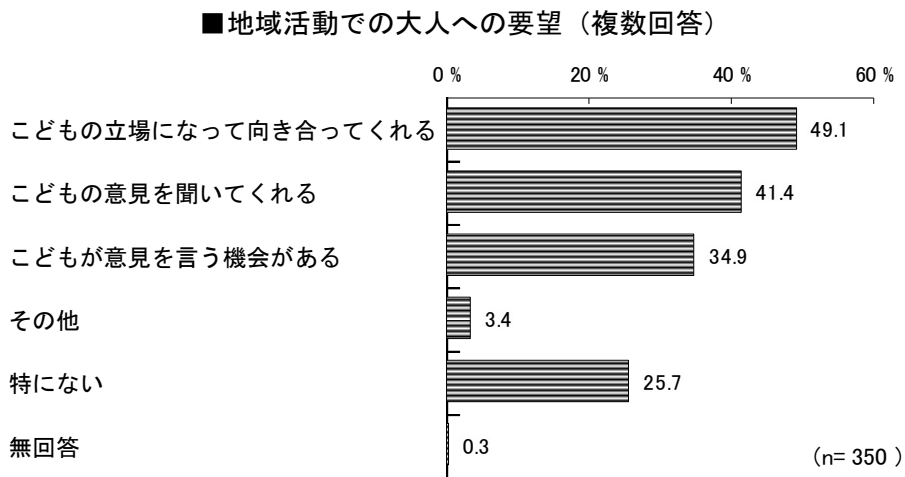
「ごみのポイ捨てや落書きを減らす景観対策」(52.6%)が最も多く、「通学路の安全確保等の安全対策」(44.0%)、「見回りなどの防犯活動」(42.6%)と続きます。

■地域をよくするために必要だと思う活動（複数回答）



**問 17 地域活動をするにあたり、周りの大人にやってほしいことは何ですか。**

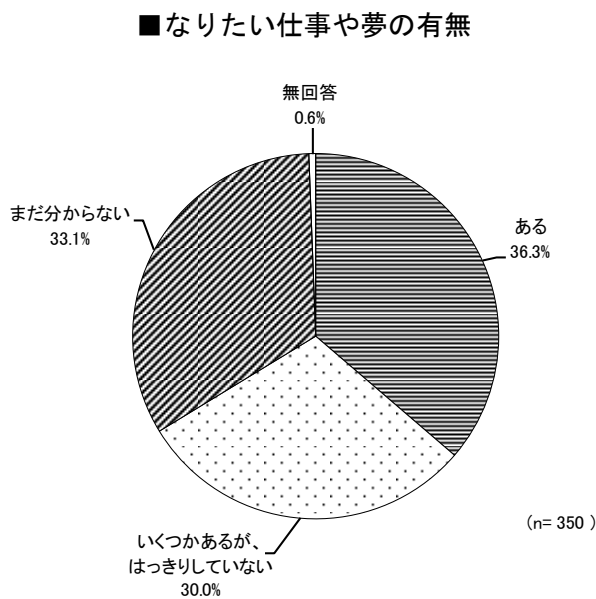
「こどもの立場になって向き合ってくれる」(49.1%)が最も多く、「こどもの意見を聞いてくれる」(41.4%)、「こどもが意見を言う機会がある」(34.9%)と続きます。一方、「特にない」(25.7%)は2割半ばとなっています。



**(4) 将来についての考えについて**

**問 18 あなたは、将来なりたい仕事や夢はありますか。**

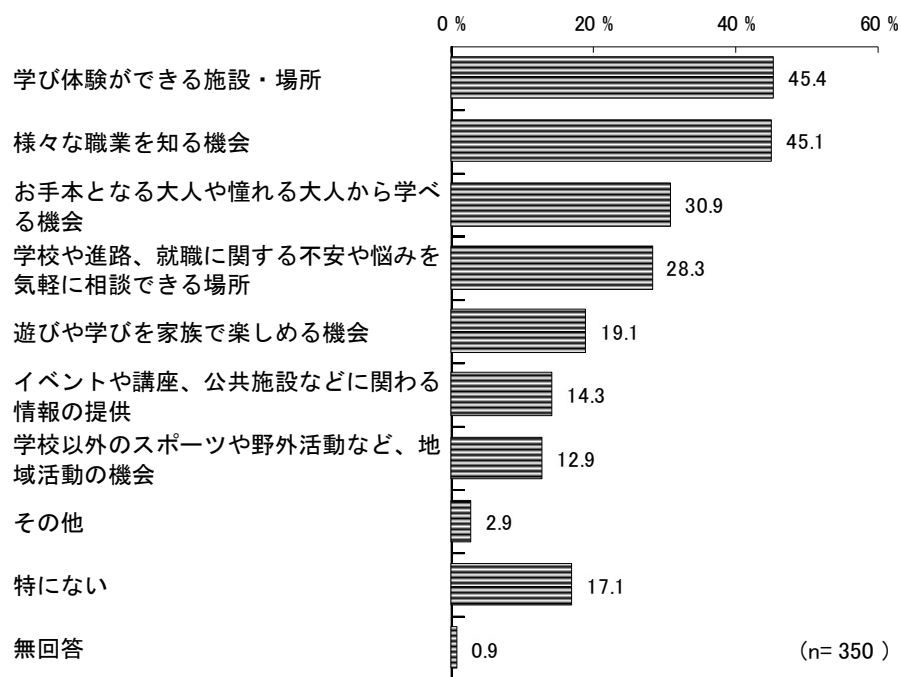
「ある」(36.3%)、「いくつかあるが、はっきりしていない」(30.0%)、「まだ分からない」(33.1%)となっています。



**問 19 将来なりたい仕事や夢を見つけるために、どのような支援を受けたいですか。**

「学び体験ができる施設・場所」(45.4%)が最も多く、「様々な職業を知る機会」(45.1%)、「お手本となる大人や憧れる大人から学べる機会」(30.9%)と続きます。一方、「特にない」(17.1%)は1割半ばとなっています。

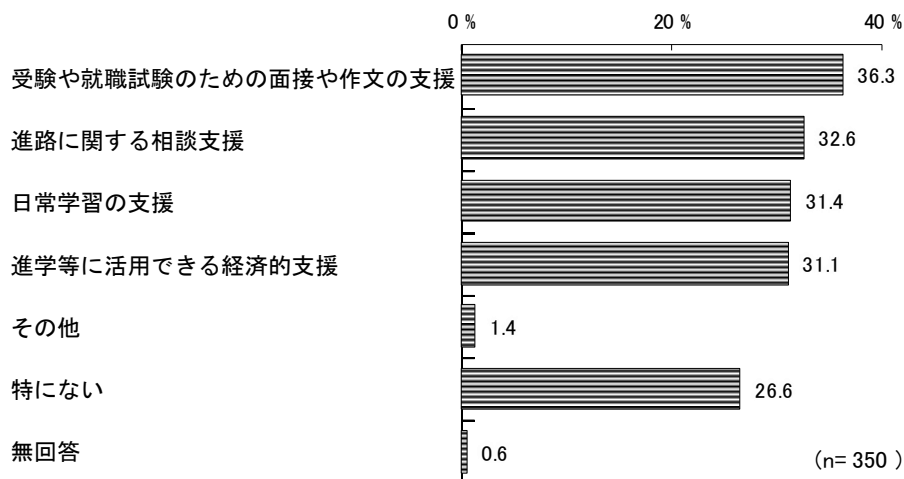
■ なりたい仕事や夢を見つけるために受けたい支援（複数回答）



**問 20 将来なりたい仕事や夢を実現するために、どのような支援を受けたいですか。**

「受験や就職試験のための面接や作文の支援」(36.3%)が最も多く、「進路に関する相談支援」(32.6%)、「日常学習の支援」(31.4%)と続きます。一方、「特にない」(26.6%)は2割半ばとなっています。

■なりたい仕事や夢を実現するために受けたい支援（複数回答）



**【性別】**

“男性”は「進路に関する相談支援」、「女性」は「受験や就職試験のための面接や作文の支援」が最も多くなっています。

(単位: %)

	有効回答者数	日常学習の支援	受験や就職試験のための面接や作文の支援	進学等に活用できる経済的支援	進路に関する相談支援	その他	特にない	無回答
全体	350	31.4	36.3	31.1	32.6	1.4	26.6	0.6
男性	147	29.3	32.7	28.6	34.0	0.7	29.3	0.7
女性	190	33.7	39.5	32.6	32.6	0.5	24.7	0.5
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
回答したくない	9	33.3	44.4	44.4	22.2	11.1	22.2	0.0



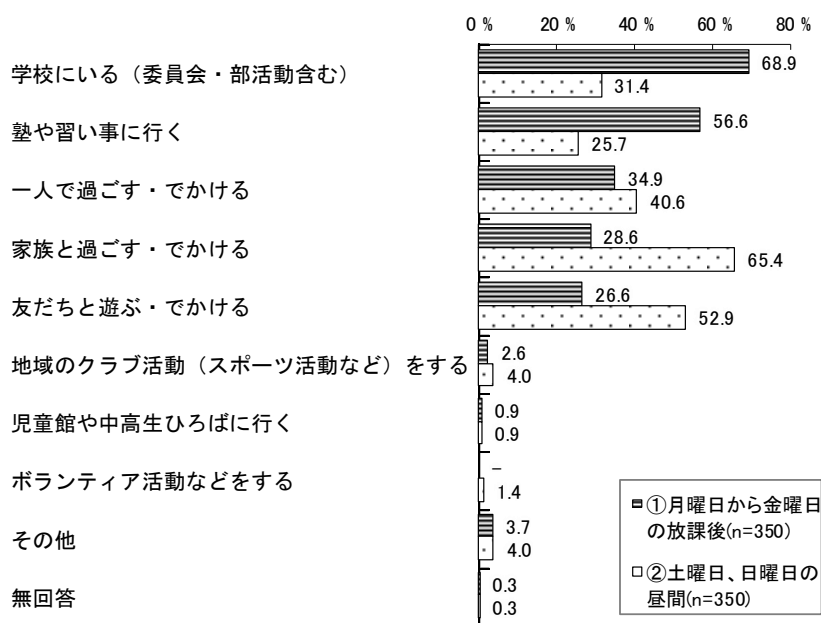
## (5) 普段の過ごし方について

問 21 『①月曜日から金曜日の放課後』、『②土曜日、日曜日の昼間』それぞれにどんなことをすることが多いですか。

『①月曜日から金曜日の放課後』は、「学校にいる（委員会・部活動含む）」（68.9%）が最も多く、「塾や習い事に行く」（56.6%）、「一人で過ごす・でかける」（34.9%）と続きます。

『②土曜日、日曜日の昼間』は、「家族と過ごす・でかける」（65.4%）が最も多く、「友だちと遊ぶ・でかける」（52.9%）、「一人で過ごす・でかける」（40.6%）と続きます。

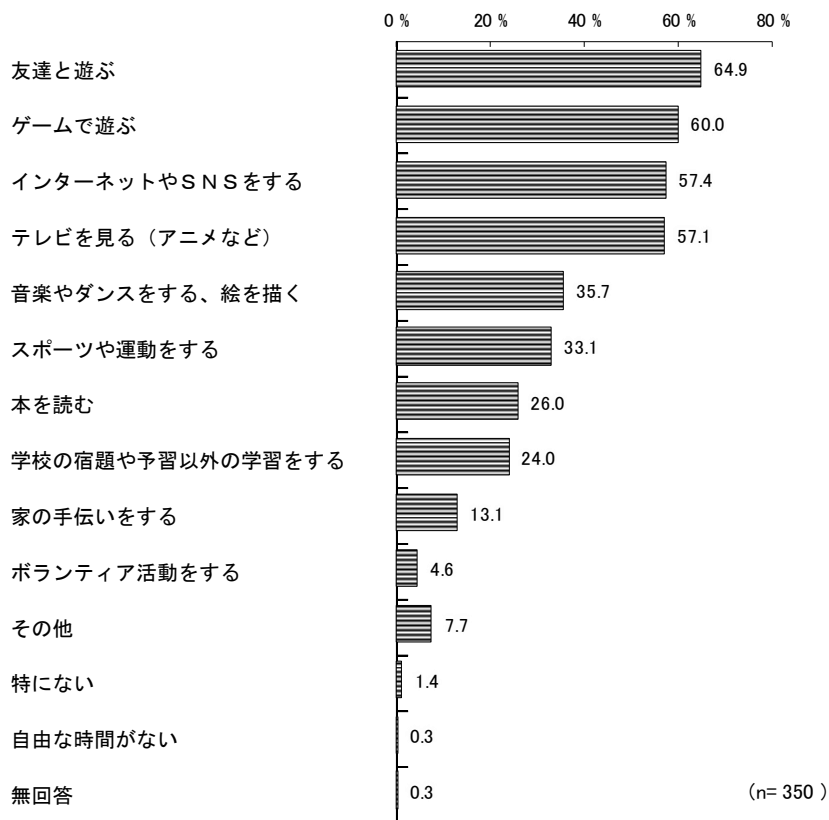
■放課後や休日の過ごし方（3つまで）



問 22 あなたは放課後や休日の自由な時間に、どんなことがしたいですか。

「友達と遊ぶ」(64.9%)が最も多く、「ゲームで遊ぶ」(60.0%)、「インターネットやSNSをする」(57.4%)と続きます。

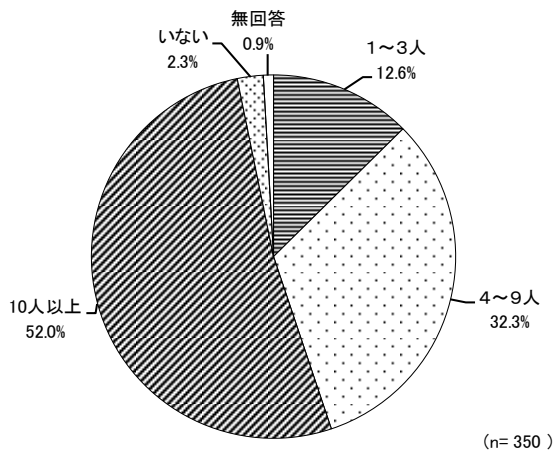
■放課後や休日にしたいこと（複数回答）



**問 23 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人いますか。**

「10人以上」(52.0%)が最も多く、「4～9人」(32.3%)、「1～3人」(12.6%)と続きます。

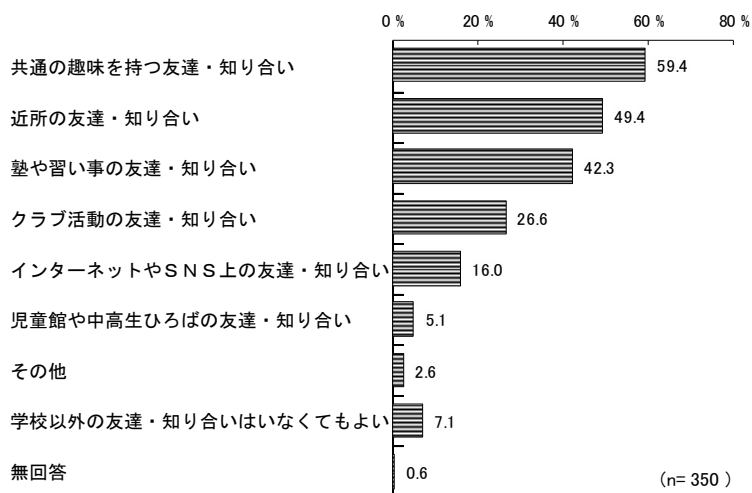
■一緒に遊んだり話したりする友だちの数



**問 24 学校以外で、どんな友達や知り合いがいたら楽しいと思いますか。**

「共通の趣味を持つ友達・知り合い」(59.4%)が最も多く、「近所の友達・知り合い」(49.4%)、「塾や習い事の友達・知り合い」(42.3%)と続きます。

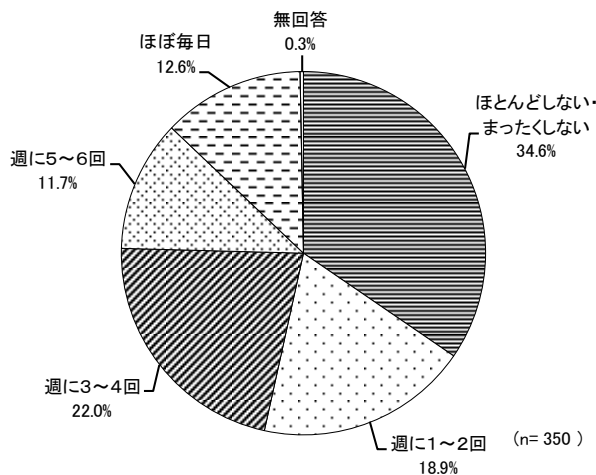
■学校以外でいたら楽しいと思う友達や知り合い（複数回答）



**問 25 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。**

「ほとんどしない・まったくしない」(34.6%)が最も多く、「週に3～4回」(22.0%)、「週に1～2回」(18.9%)と続きます。

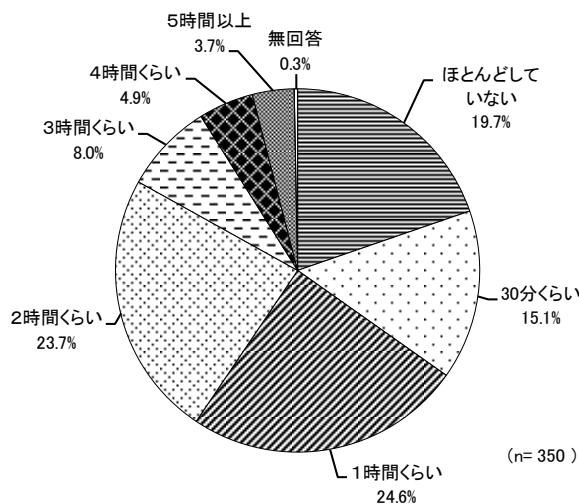
■30分以上からだを動かす遊びや習い事の1週間あたり実施頻度



**問 26 普段、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。**

「1時間くらい」(24.6%)が最も多く、「2時間くらい」(23.7%)、「ほとんどしていない」(19.7%)と続きます。

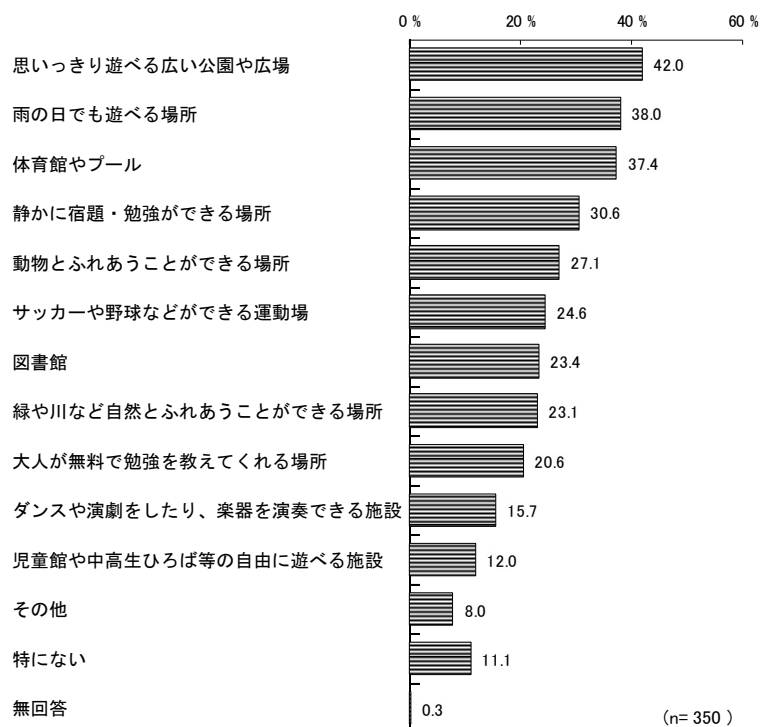
■学校以外での1日当たりの勉強時間



問 27 近くにあったらいいと思う遊び場や施設は何ですか。

「思いっきり遊べる広い公園や広場」(42.0%)が最も多く、「雨の日でも遊べる場所」(38.0%)、「体育館やプール」(37.4%)、「静かに宿題・勉強ができる場所」(30.6%)と続きます。

■ 近くにあったらいいと思う遊び場・施設（複数回答）



【性別】

“男性”は「思いっきり遊べる広い公園や広場」、「女性」は「雨の日でも遊べる場所」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	思いっきり遊べる広い公園や広場	サッカーや野球などができる運動場	体育館やプール	図書館	児童館や中高生ひろば等の自由に遊べる施設	緑や川など自然とふれあうことができる場所	動物とふれあうことができる場所	雨の日でも遊べる場所	ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設	静かに宿題・勉強ができる場所	大人が無料で勉強を教えてくれる場所	その他	特にない	無回答
全体	350	42.0	24.6	37.4	23.4	12.0	23.1	27.1	38.0	15.7	30.6	20.6	8.0	11.1	0.3
男性	147	50.3	39.5	39.5	17.7	12.2	24.5	19.7	35.4	7.5	21.8	15.0	4.8	14.3	0.7
女性	190	37.9	14.7	36.8	27.9	11.6	21.1	33.2	41.1	22.1	36.8	25.3	8.4	8.9	0.0
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
回答したくない	9	0.0	0.0	33.3	33.3	11.1	33.3	33.3	22.2	11.1	33.3	22.2	44.4	11.1	0.0

【地区別】

“調布地区”は「体育館やプール」が最も多く、それ以外の地区では「思いっきり遊べる広い公園や広場」が最も多くなっています。

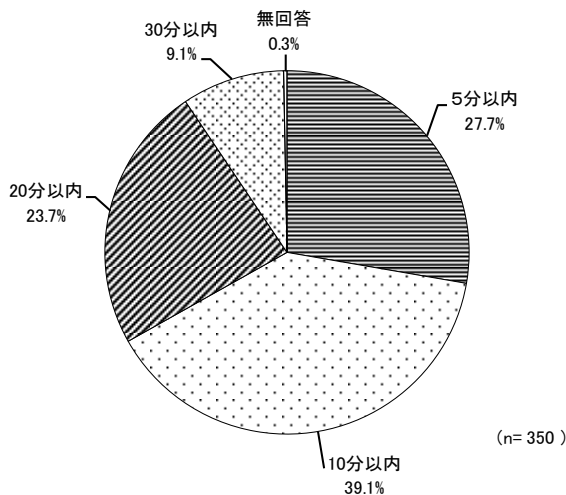
(単位:%)

	有効回答者数	思いっきり遊べる広い公園や広場	サッカーや野球などができる運動場	体育館やプール	図書館	児童館や中高生ひろば等の自由に遊べる施設	緑や川など自然とふれあうことができる場所	動物とふれあうことができる場所	雨の日でも遊べる場所	ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設	静かに宿題・勉強ができる場所	大人が無料で勉強を教えてくれる場所	その他	特にない	無回答
全体	350	42.0	24.6	37.4	23.4	12.0	23.1	27.1	38.0	15.7	30.6	20.6	8.0	11.1	0.3
大森地区	92	45.7	27.2	37.0	22.8	10.9	27.2	31.5	39.1	17.4	27.2	21.7	9.8	12.0	0.0
調布地区	100	39.0	31.0	40.0	38.0	10.0	25.0	31.0	37.0	16.0	36.0	19.0	11.0	9.0	1.0
蒲田地区	96	40.6	19.8	35.4	15.6	14.6	15.6	25.0	38.5	13.5	27.1	21.9	7.3	9.4	0.0

**問 28 あなたは遊び場や施設が徒歩で何分以内であれば利用しますか。**

「10分以内」(39.1%)が最も多く、「5分以内」(27.7%)、「20分以内」(23.7%)と続きます。

■遊び場や施設が徒歩何分以内なら利用するか

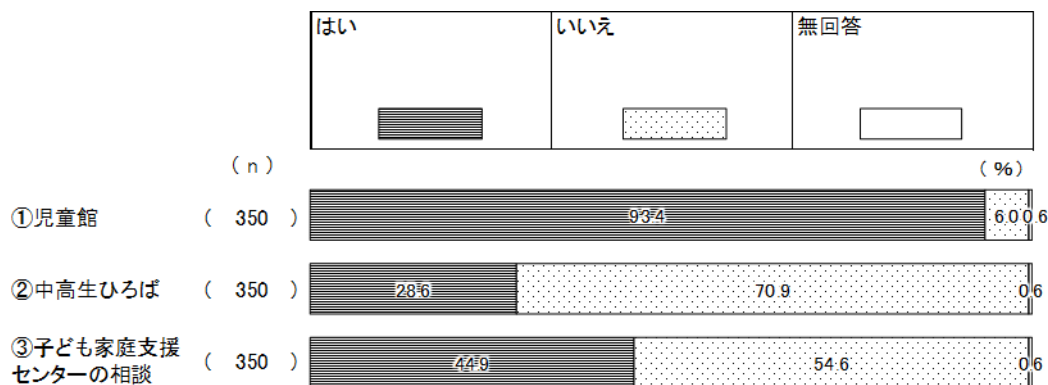


**問 29 区のサービス・施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～③の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。**

① 認知度 (知っている)

“児童館”の認知度が最も高く 93.4%、“中高生ひろば”が 28.6%、“子ども家庭支援センターの相談”が 4割半ばとなっています。

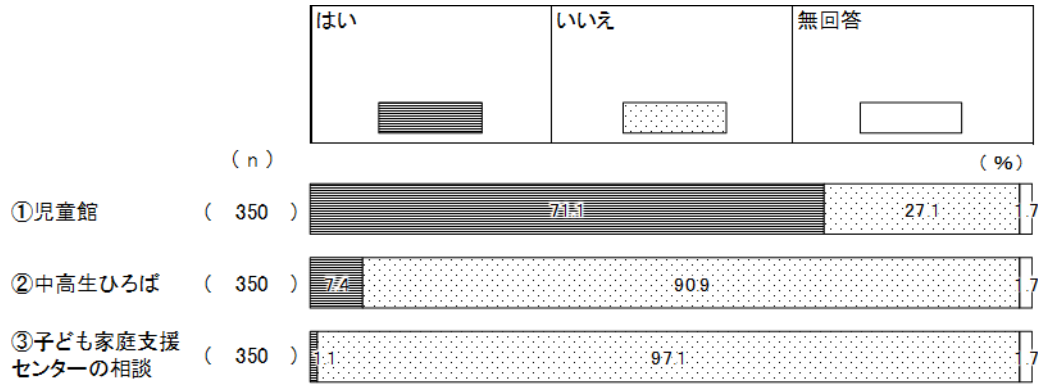
■認知度



② 利用経験（これまでに利用したことがある）

“児童館”は約7割がこれまでに利用したことがある一方で、“中高生ひろば”と“子ども家庭支援センターの相談”は9割以上がこれまでに利用したことがないとなっています。

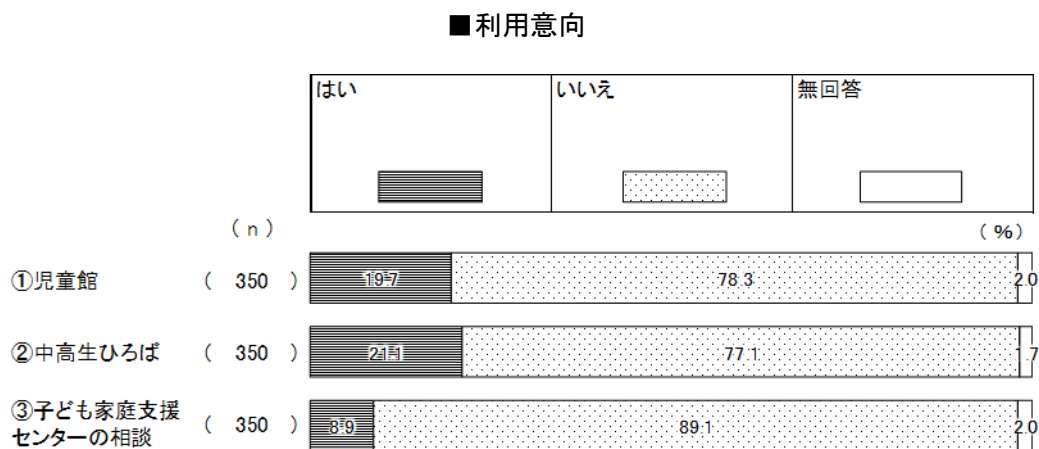
■ 利用経験





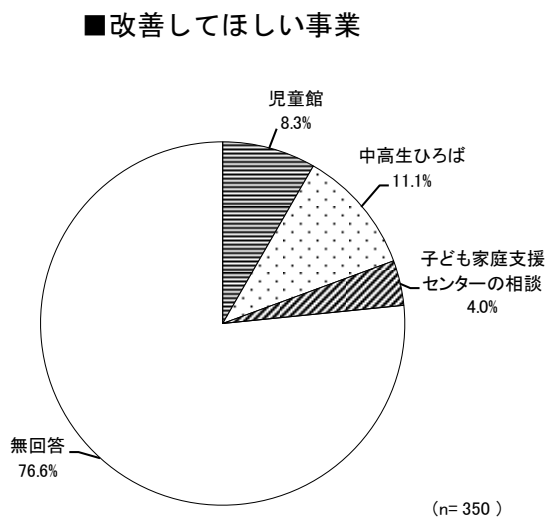
### ③ 利用意向（今後利用したい）

“児童館”と“中高生ひろば”は約2割、“子ども家庭支援センターの相談”は約1割が今後利用したいとなっています。



問 30 問 29 の①～③の事業について、改善してほしい事業はありますか。改善してほしい事業を1つ選び、①～③の番号をご記入ください。また、改善点をご記入ください。

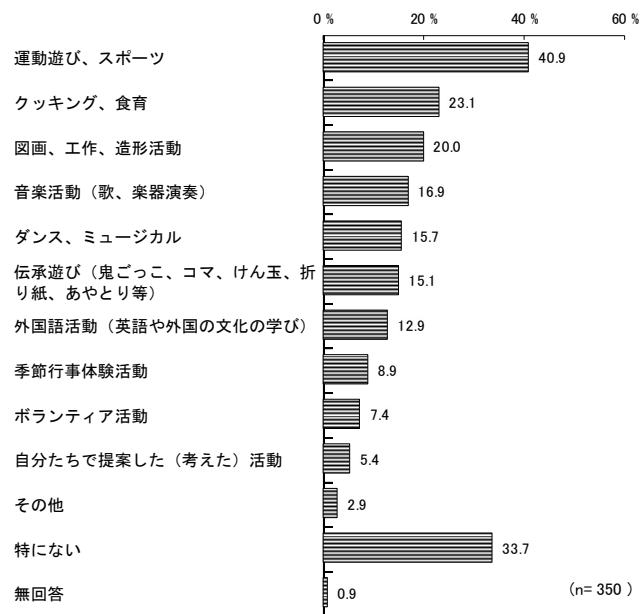
「児童館」(8.3%)、「中高生ひろば」(11.1%)、「子ども家庭支援センターの相談」(4.0%)となっています。



**問 31 児童館や中高生ひろばでやってみたいこと、やってほしいことは何ですか。**

「運動遊び、スポーツ」(40.9%)が最も多く、「クッキング、食育」(23.1%)、「図画、工作、造形活動」(20.0%)、「音楽活動(歌、楽器演奏)」(16.9%)、「ダンス・ミュージカル」(15.7%)と続きます。

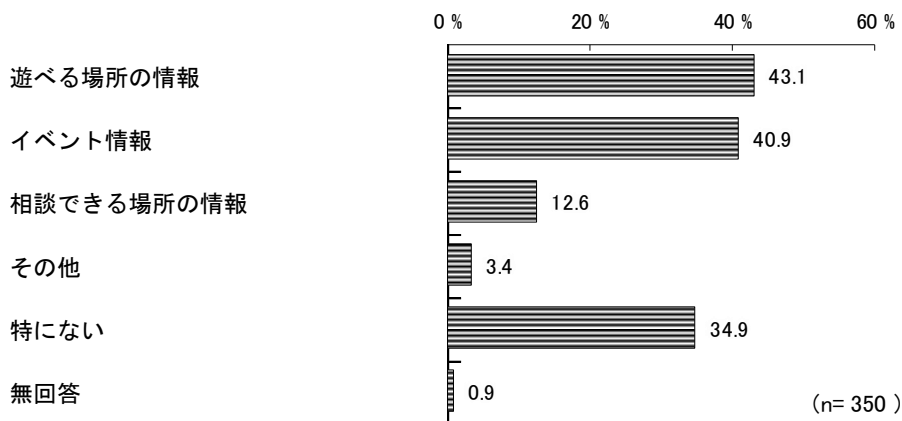
■ 児童館や中高生ひろばでやってみたいこと、やってほしいこと(複数回答)



**問 32 あなたは、区役所からどんな情報を発信してほしいと思いますか。**

「遊べる場所の情報」(43.1%)が最も多く、「イベント情報」(40.9%)、「相談できる場所の情報」(12.6%)と続きます。

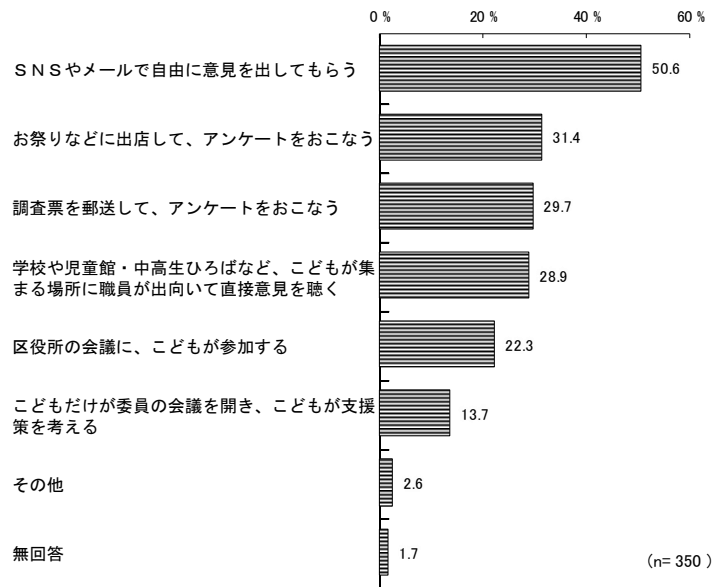
■ 区から発信してほしい情報(複数回答)



**問 33 皆さんへの支援策を検討するために区役所が皆さんから意見を聞く方法として、よいと思うものは何ですか。**

「SNSやメールで自由に意見を出してもらおう」(50.6%)が最も多く、「お祭りなどに出店して、アンケートをおこなう」(31.4%)、「調査票を郵送して、アンケートをおこなう」(29.7%)、と続きます。

■区役所による望ましい意見聴取方法（複数回答）

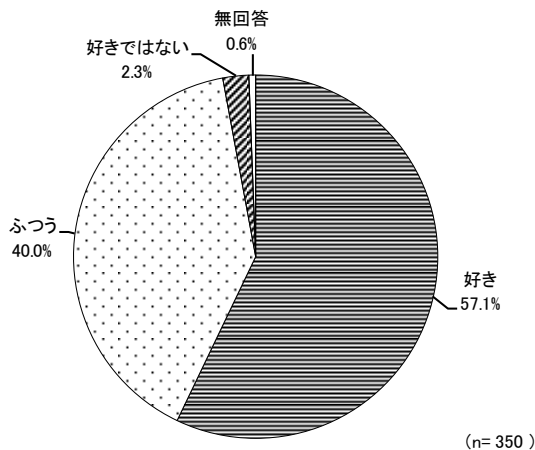


**(6) あなたのお考えについて**

**問 34 あなたは、現在暮らしている地域が好きですか。**

「好き」(57.1%)、「ふつう」(40.0%)、「好きではない」(2.3%)となっています。

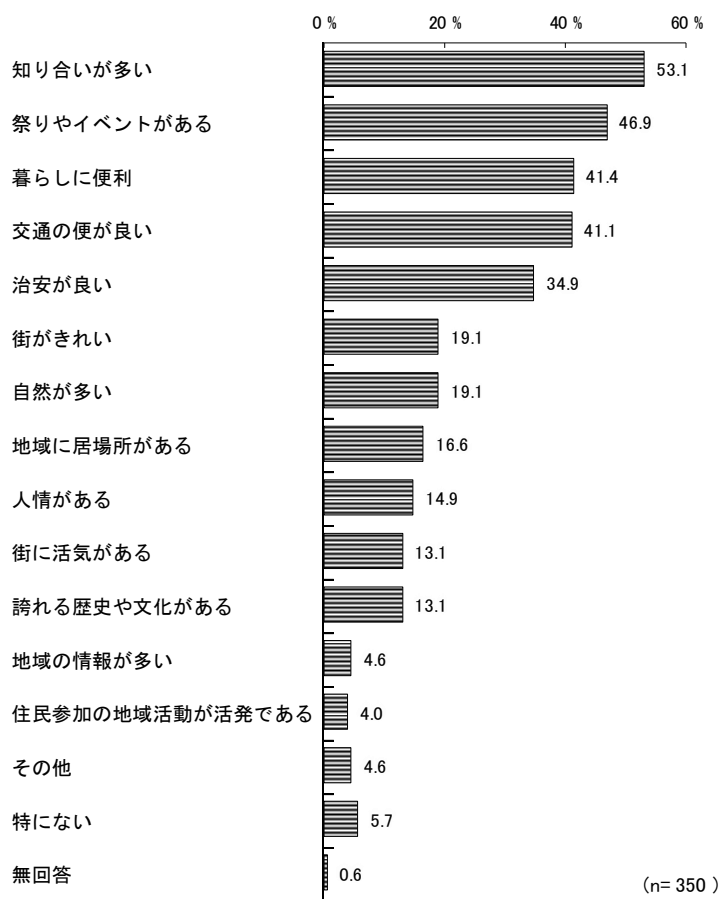
■地域への愛着



問 35 暮らしている地域の好きなところは次のうちどれですか。

「知り合いが多い」(53.1%)が最も多く、「祭りやイベントがある」(46.9%)、「暮らしに便利」(41.4%)、「交通の便が良い」(41.1%)、「治安が良い」(34.9%)と続きます。

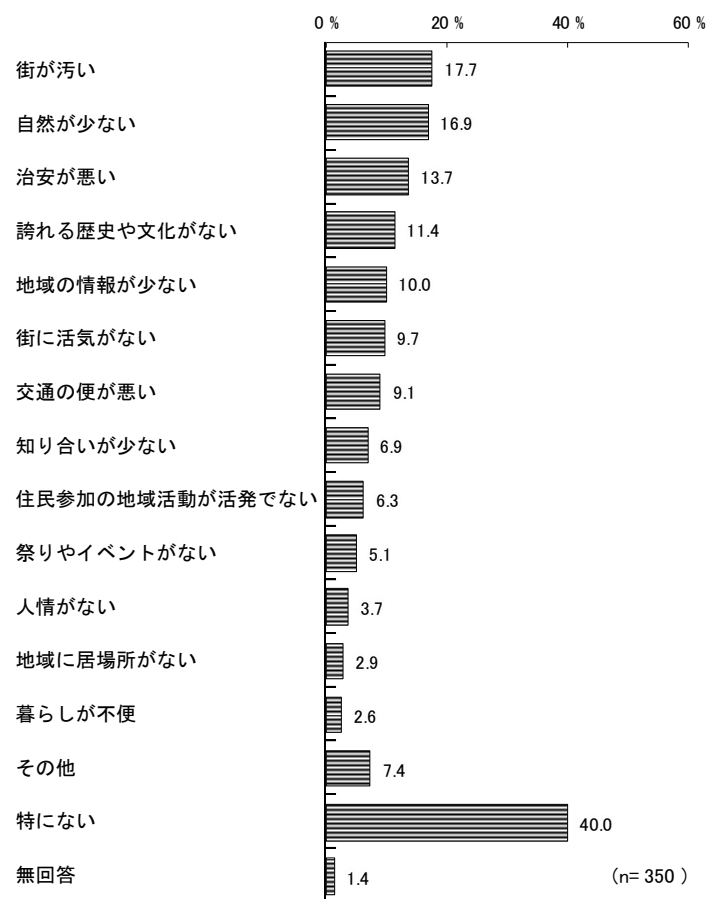
■暮らしている地域の好きなところ（複数回答）



問 36 暮らしている地域の好きではないところは次のうちどれですか。

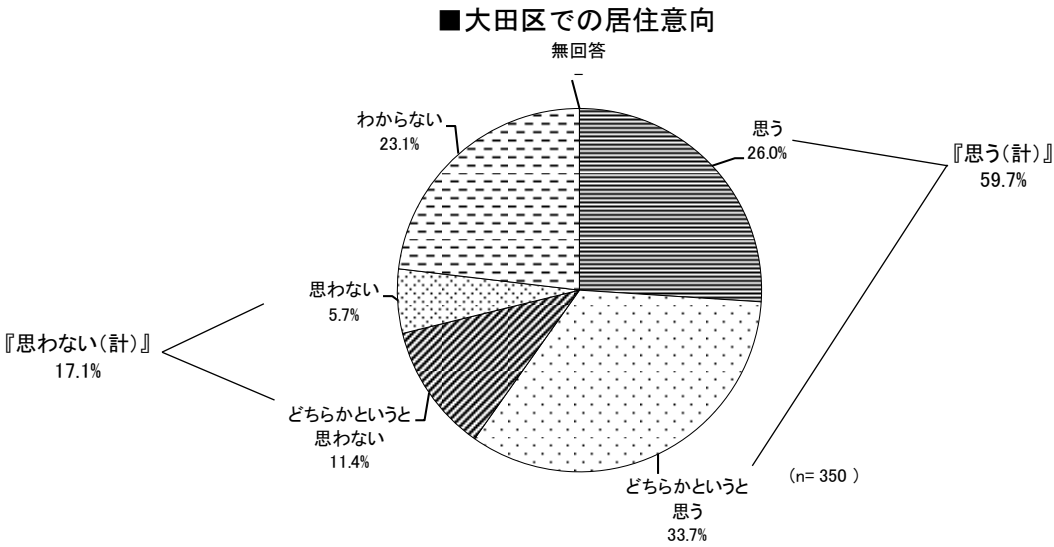
「街が汚い」(17.7%)が最も多く、「自然が少ない」(16.9%)、「治安が悪い」(13.7%)、「誇れる歴史や文化がない」(11.4%)、「地域の情報が少ない」(10.0%)と続きます。

■暮らしている地域の好きではないところ（複数回答）



問 37 あなたは、将来も大田区に住みたいと思いますか。

「どちらかというと思う」(33.7%)が最も多く、これに「思う」(26.0%)を合わせた『思う(計)』(59.7%)は約6割となっています。一方、「どちらかというと思わない」(11.4%)と「思わない」(5.7%)を合わせた『思わない(計)』(17.1%)は1割半ばとなっています。また、「わからない」(23.1%)は2割半ばとなっています。

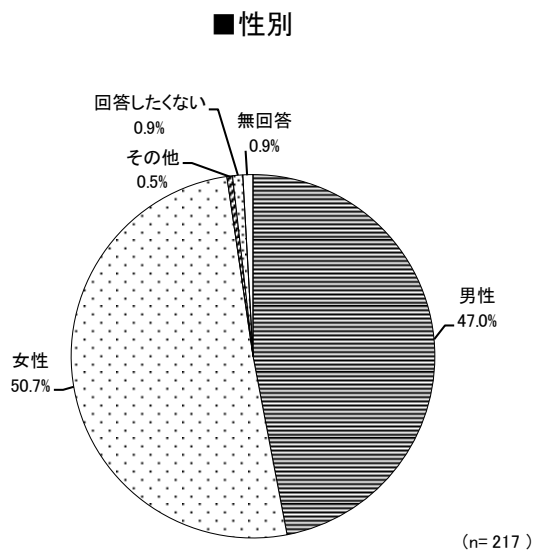


## 5 高校生世代

### (1) あなたとご家族の状況について

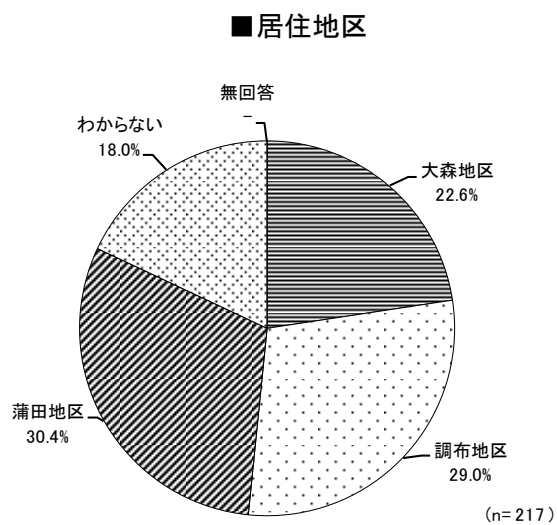
#### 問1 あなたの性別をお答えください。

「男性」(47.0%)、「女性」(50.7%)、「回答したくない」(0.9%)となっています。



#### 問2 あなたのお住まいの地域はどこですか。

「大森地区」(22.6%)、「調布地区」(29.0%)、「蒲田地区」(30.4%)となっています。

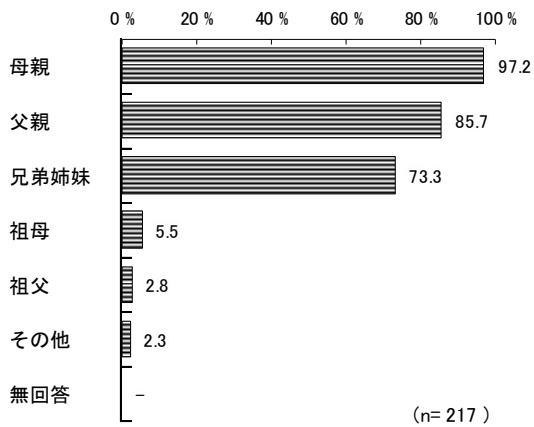


**問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。また、あなたを含めて、何人で住んでいますか。**

**①同居家族**

「母親」(97.2%)が最も多く、「父親」(85.7%)、「兄弟姉妹」(73.3%)、「祖母」(5.5%)、「祖父」(2.8%)と続きます。

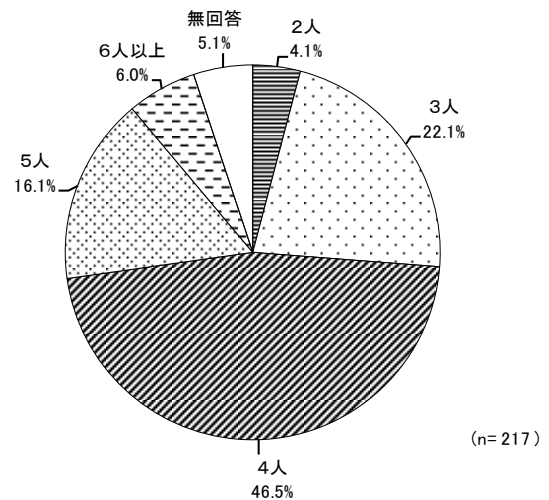
■同居家族（複数回答）



**②家族の人数**

「4人」(46.5%)が最も多く、「3人」(22.1%)、「5人」(16.1%)、「6人以上」(6.0%)と続きます。

■家族の人数



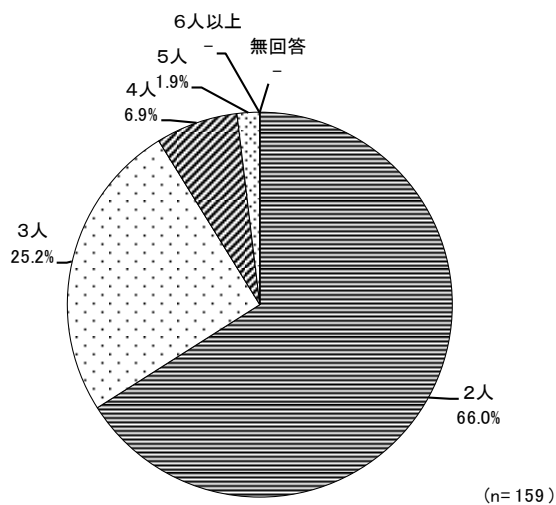
**【問3で「3. 兄弟姉妹」に○をつけた方】**

**問3-1 あなたは何人きょうだいの何番目ですか。**

**①きょうだい数**

「2人」(66.0%)が最も多く、「3人」(25.2%)、「4人」(6.9%)と続きます。

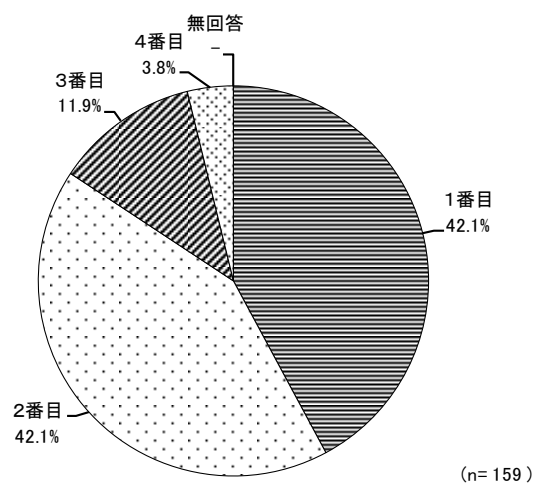
■きょうだい数



**②自身がきょうだいで何番目か**

「1番目」(42.1%)、「2番目」(42.1%)（ともに42.1%)、「3番目」(11.9%)と続きます。

■きょうだいで何番目か

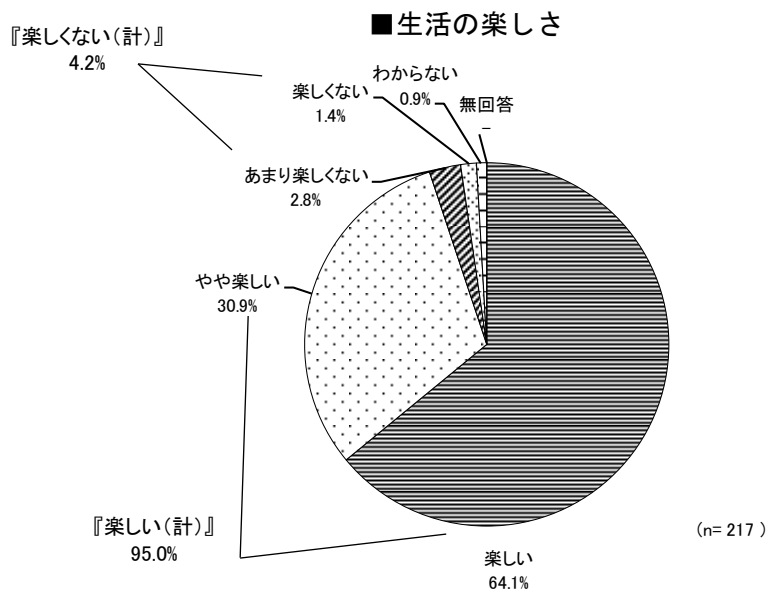




## (2) あなた自身のこと、家族との関係について

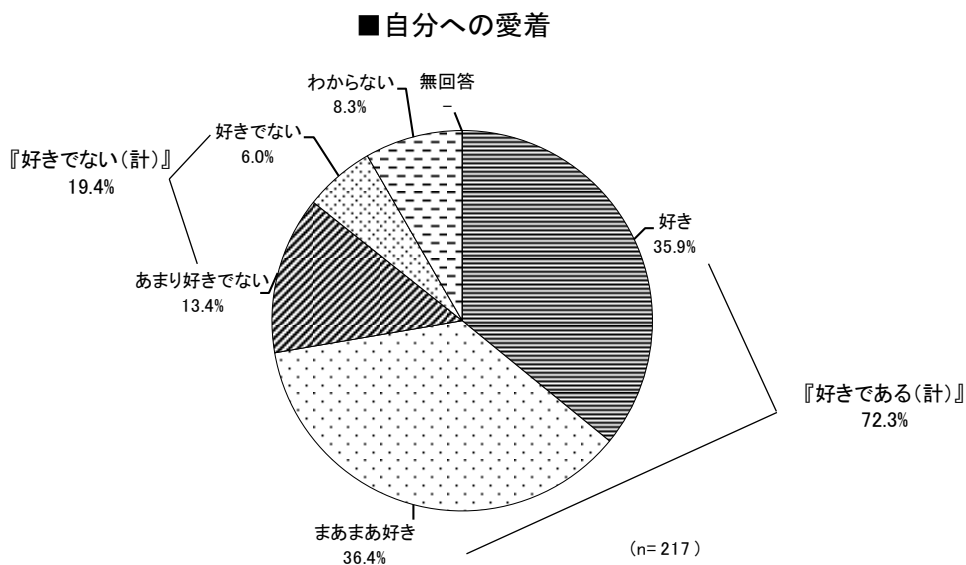
### 問4 毎日の生活は楽しいですか。

「楽しい」(64.1%)が最も多く、これに「やや楽しい」(30.9%)を合わせた『楽しい(計)』(95.0%)は9割半ばとなっています。一方、「あまり楽しくない」(2.8%)、「楽しくない」(1.4%)、を合わせた『楽しくない(計)』(4.2%)、「わからない」(0.9%)は1割未満となっています。



### 問5 あなたは自分のことが好きですか。

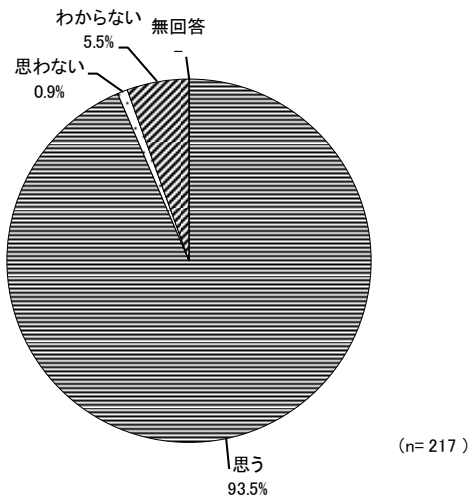
「まあまあ好き」(36.4%)が最も多く、これに「好き」(35.9%)を合わせた『好きである(計)』(72.3%)は約7割となっています。一方、「あまり好きでない」(13.4%)、「好きでない」(6.0%)、を合わせた『好きでない(計)』(19.4%)は約2割となっています。また「わからない」(8.3%)は1割未満となっています。



問6 あなたは家族から大切にされていますか。

「思う」(93.5%)が最も多く、「思わない」(0.9%)、「わからない」(5.5%)となっています。

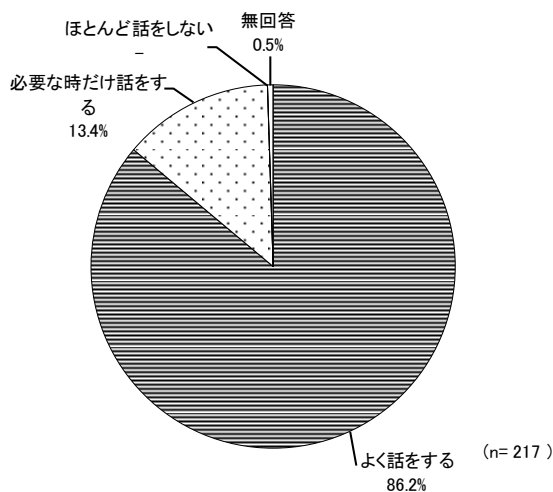
■保護者から大切にされていると思うか



問7 あなたは、保護者（お母さん、お父さんなど）とよく話をしますか。

「よく話をする」(86.2%)が最も多く、「必要な時だけ話をする」(13.4%)となっています。

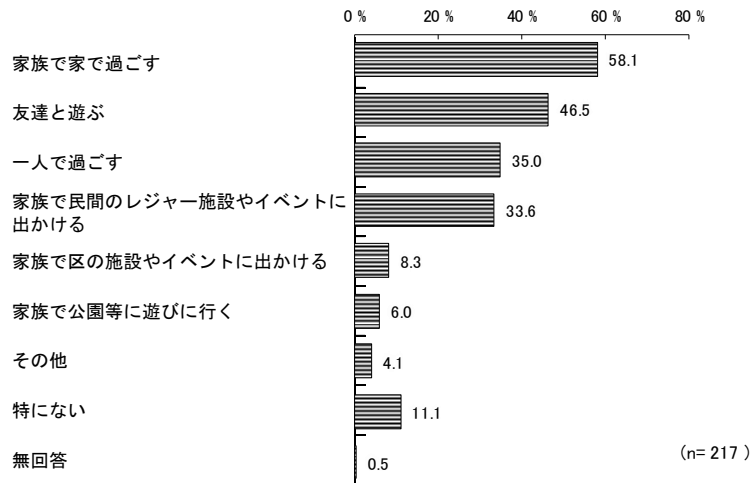
■保護者と話す機会



**問8 保護者（お母さん、お父さんなど）が休日の時に、どのように過ごしたいと思いますか。**

「家族で家で過ごす」(58.1%)が最も多く、「友達と遊ぶ」(46.5%)、「一人で過ごす」(35.0%)と続きます。

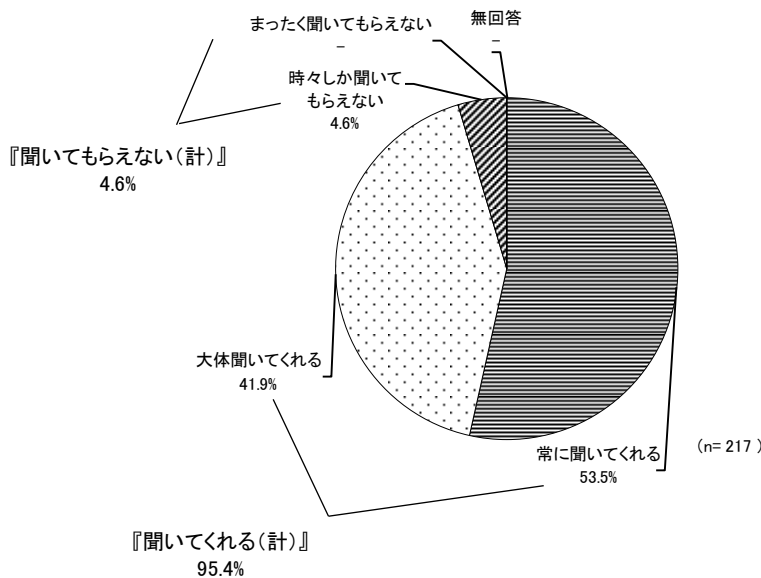
■保護者の休日にしたいこと（複数回答）



**問9 あなたの家では、あなたのしたいことや家族での過ごし方などを決める時に、保護者（お母さん、お父さんなど）があなたの意見を聞いてくれますか。**

「常に聞いてくれる」(53.5%)が最も高く、これに「大体聞いてくれる」(41.9%)を合わせた「聞いてくれる(計)」(95.4%)は9割半ばとなっています。一方、「時々しか聞いてもらえない」(4.6%)と「まったく聞いてもらえない」(0.0%)を合わせた「聞いてもらえない(計)」(4.6%)は1割未満となっています。

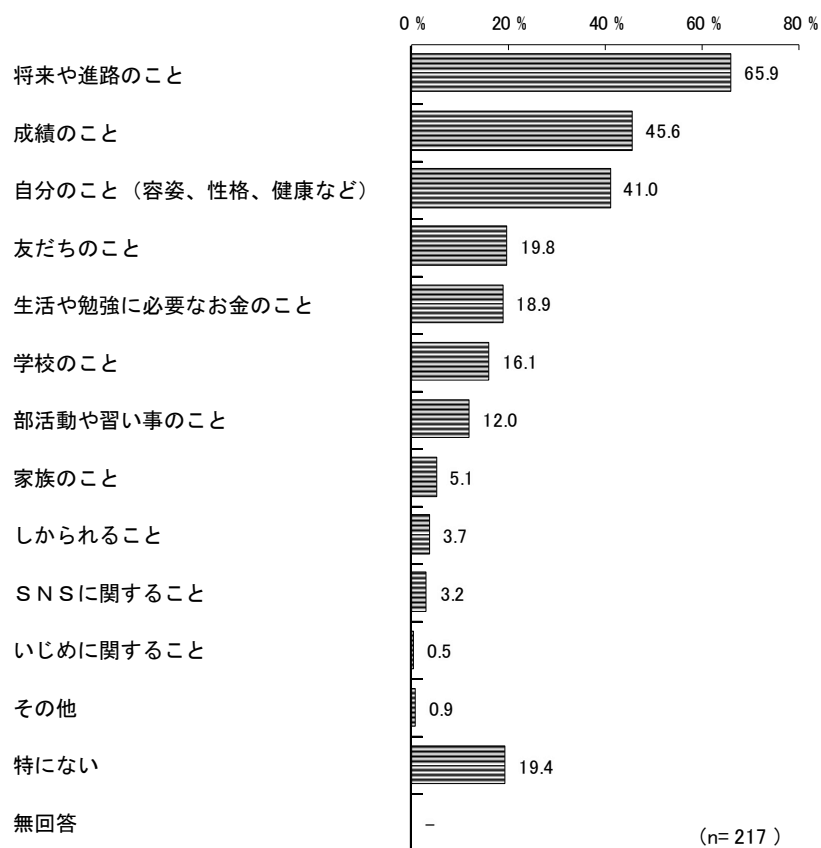
■保護者は自分の意見を聞いてくれるか c



## 問10 あなたの悩みや心配事はどれですか。

「将来や進路のこと」(65.9%)が最も多く、「成績のこと」(45.6%)、「自分のこと(容姿、性格、健康など)」(41.0%)と続きます。一方、「特にない」(19.4%)は約2割となっています。

### ■悩みや心配事(複数回答)



【性別】

“男性”“女性”ともに「将来や進路のこと」が最も多くなっています。“女性”は“男性”と比べて、ほとんどの項目で割合が多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
全体	217	41.0	45.6	65.9	19.8	3.2	16.1	12.0	5.1	18.9	0.5	3.7	0.9	19.4	0.0
男性	102	36.3	44.1	63.7	15.7	0.0	13.7	13.7	3.9	13.7	1.0	1.0	0.0	19.6	0.0
女性	110	45.5	49.1	68.2	24.5	6.4	19.1	10.0	6.4	22.7	0.0	5.5	0.9	19.1	0.0
その他	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

【自分への愛着別（自分のことが好きかどうか）】

すべての愛着で「将来や進路のこと」が最も多くなっています。「自分のこと（容姿、性格、健康など）」「成績のこと」「将来や進路のこと」で自分への愛着が低くなるにつれて、回答割合が多くなっています。

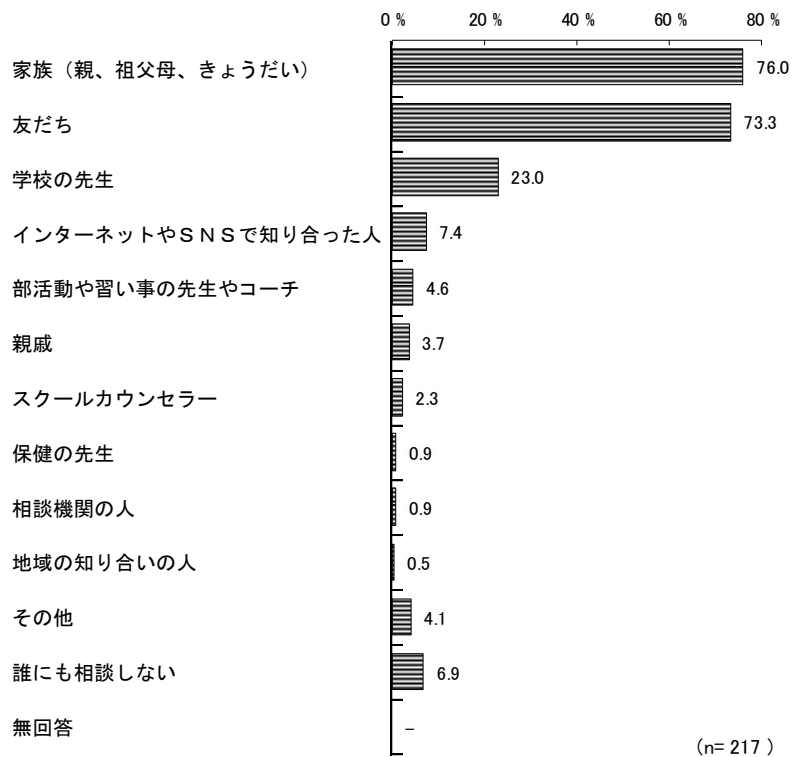
(単位:%)

	有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない
全体	217	41.0	45.6	65.9	19.8	3.2	16.1	12.0	5.1	18.9	0.5	3.7	0.9	19.4
好き	78	28.2	42.3	57.7	12.8	1.3	15.4	10.3	7.7	19.2	1.3	5.1	1.3	24.4
まあまあ好き	79	39.2	46.8	68.4	20.3	2.5	12.7	12.7	0.0	15.2	0.0	2.5	0.0	20.3
あまり好きでない	29	69.0	48.3	72.4	44.8	10.3	24.1	24.1	10.3	31.0	0.0	3.4	0.0	10.3
好きでない	13	84.6	69.2	100.0	23.1	7.7	23.1	0.0	15.4	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0
好き(計)	157	33.8	44.6	63.1	16.6	1.9	14.0	11.5	3.8	17.2	0.6	3.8	0.6	22.3
好きでない(計)	42	73.8	54.8	81.0	38.1	9.5	23.8	16.7	11.9	31.0	0.0	2.4	0.0	7.1

問 11 悩みや心配事は誰に相談しますか。

「家族（親、祖父母、きょうだい）」（76.0%）が最も多く、「友だち」（73.3%）、「学校の先生」（23.0%）と続きます。一方「誰にも相談しない」（6.9%）は1割未満となっています。

■相談先（複数回答）

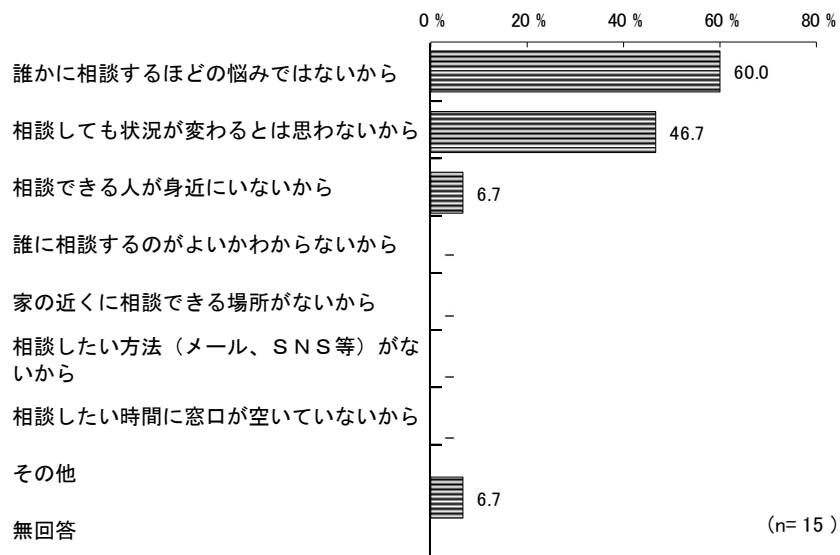


【問 11 で「12. 誰にも相談しない」に○をつけた方】

問 11-1 相談しない理由は何ですか。

「誰かに相談するほどの悩みではないから」(60.0%)が最も多く、「相談しても状況が変わると思わないから」(46.7%)、「相談できる人が身近にいないから」(6.7%)と続きます。

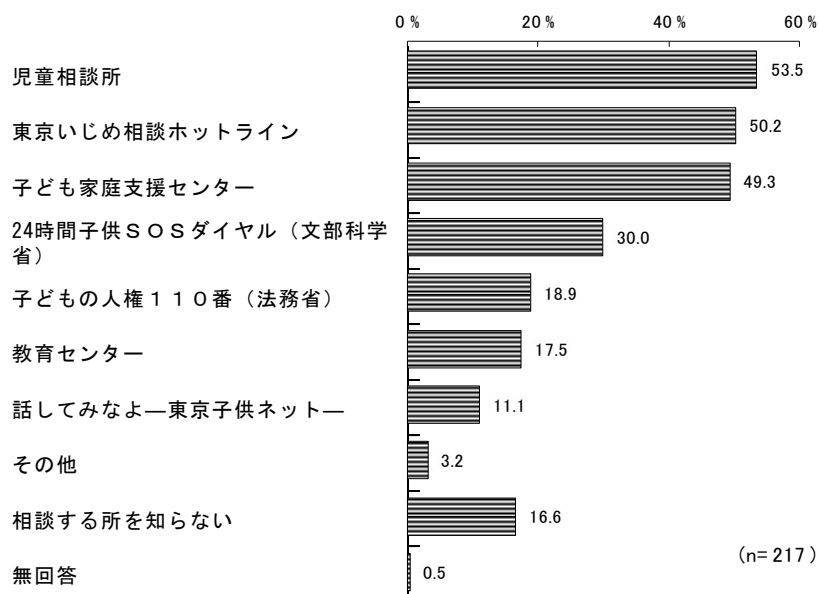
■相談しない理由（複数回答）



問 12 相談する所で知っているのはどれですか。

「児童相談所」(53.5%)が最も多く、「東京いじめ相談ホットライン」(50.2%)、「子ども家庭支援センター」(49.3%)と続きます。一方、「相談する所を知らない」(16.6%)は1割半ばとなっています。

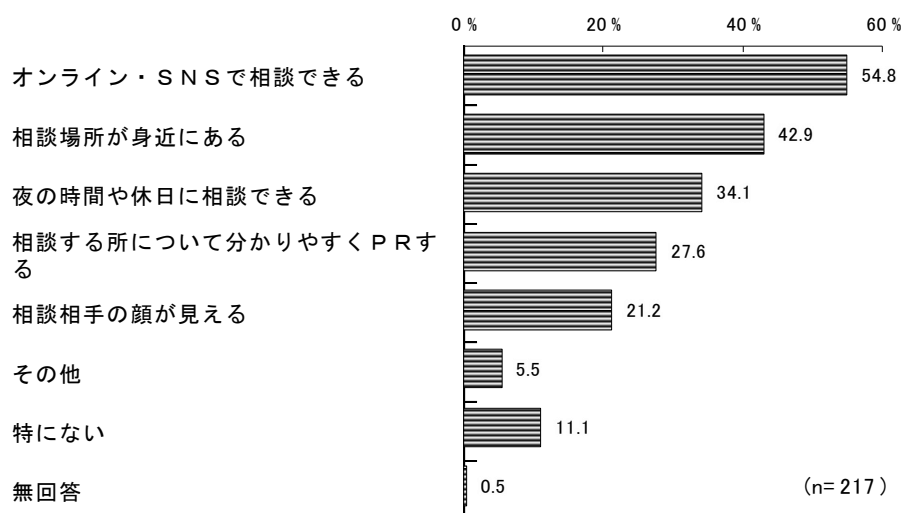
■悩みや心配事を相談できる機関の認知度（複数回答）



問 13 問 12 のような相談する所が、相談しやすくなるためにはどうしたらよいと思いますか。

「オンライン・SNSで相談できる」(54.8%)が最も多く、「相談場所が身近にある」(42.9%)、「夜の時間や休日に相談できる」(34.1%)と続きます。

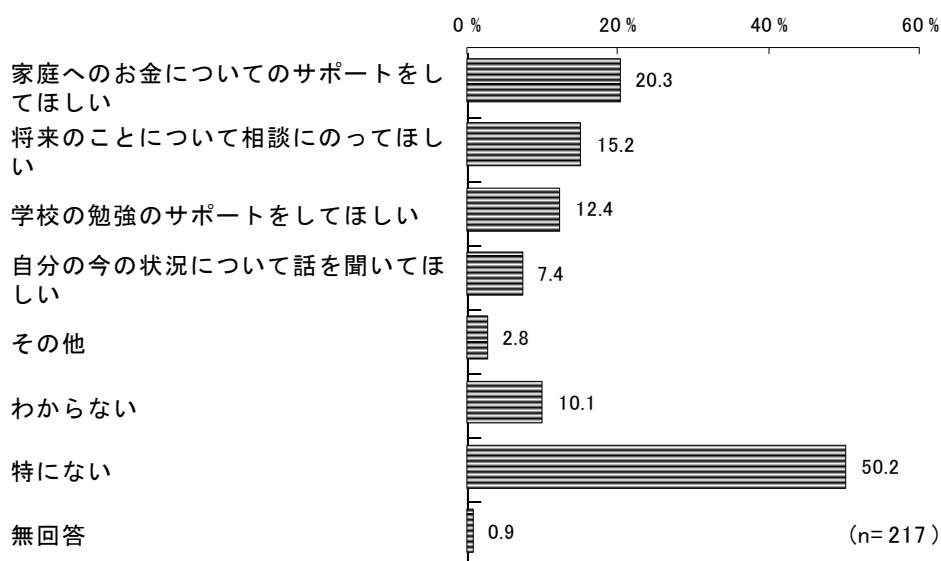
■ 悩みや相談事を相談しやすくするための方策（複数回答）



問 14 区役所や地域で活動する大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。

「家庭へのお金についてのサポートをしてほしい」(20.3%)が最も多く、「将来のことについて相談にのってほしい」(15.2%)、「学校の勉強のサポートをしてほしい」(12.4%)と続きます。

■ 区役所や地域で活動する大人に助けてほしいこと（複数回答）



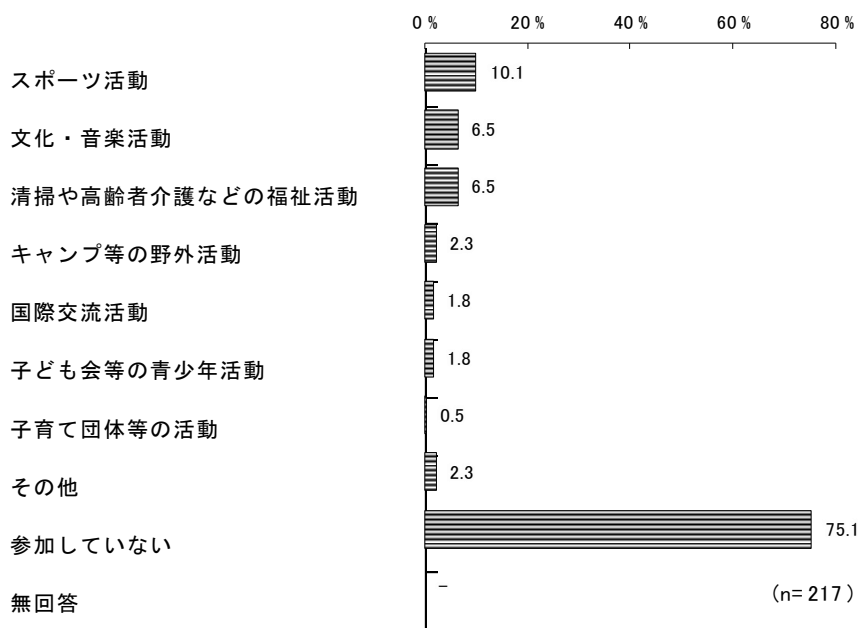


### (3) 地域での活動について

問 15 あなたがこの1年間に参加した地域活動はどれですか。

「スポーツ活動」(10.1%)が最も多く、「文化・音楽活動」「清掃や高齢者介護などの福祉活動」(ともに6.5%)、「キャンプ等の野外活動」(2.3%)と続きます。

■ 1年間に参加した地域活動（複数回答）



#### 【性別】

“男性”“女性”ともに「参加していない」が最も多くなっています。“男性”は“女性”と比べて「スポーツ活動」が多くなっています。

(単位: %)

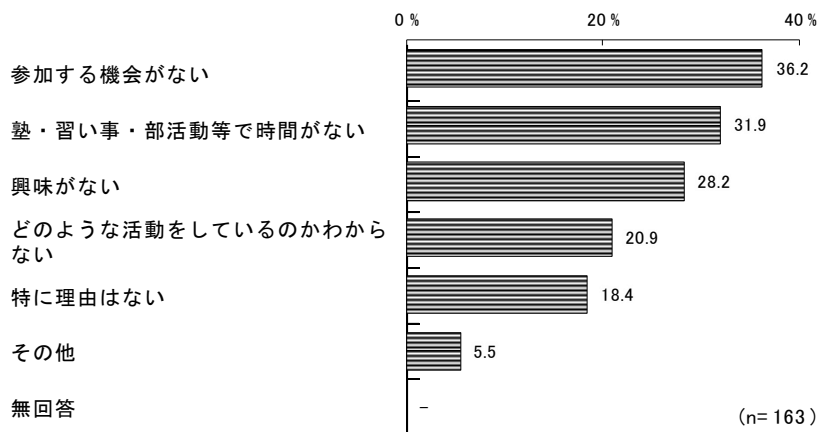
	有効回答者数	スポーツ活動	文化・音楽活動	清掃や高齢者介護などの福祉活動	国際交流活動	子ども会等の青少年活動	キャンプ等の野外活動	子育て団体等の活動	その他	参加していない	無回答
全体	217	10.1	6.5	6.5	1.8	1.8	2.3	0.5	2.3	75.1	0.0
男性	102	12.7	3.9	3.9	0.0	1.0	1.0	0.0	3.9	77.5	0.0
女性	110	7.3	9.1	9.1	3.6	2.7	3.6	0.9	0.9	72.7	0.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
回答したくない	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

【問 15 で「9. 参加していない」に○をつけた方】

問 15-1 参加していない理由は何ですか。

「参加する機会がない」(36.2%)が最も多く、「塾・習い事・部活動等で時間がない」(31.9%)、「興味がない」(28.2%)と続きます。

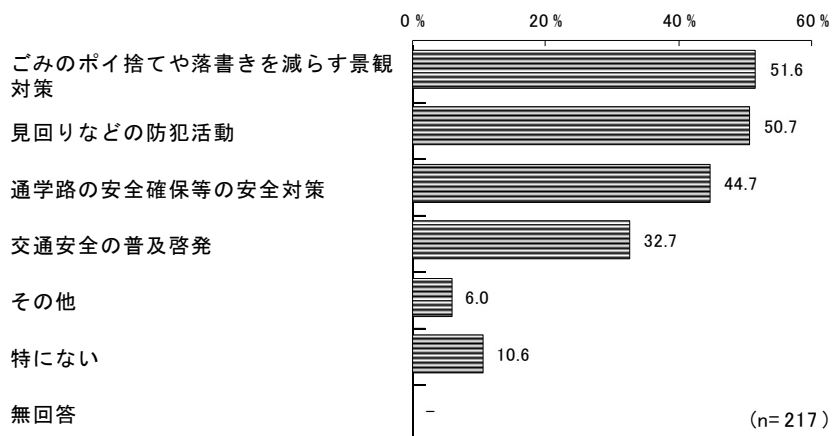
■参加していない理由（複数回答）



問 16 地域をよくするために必要だと思う地域活動は何ですか。

「ごみのポイ捨てや落書きを減らす景観対策」(51.6%)が最も多く、「見回りなどの防犯活動」(50.7%)、「通学路の安全確保等の安全対策」(44.7%)と続きます。

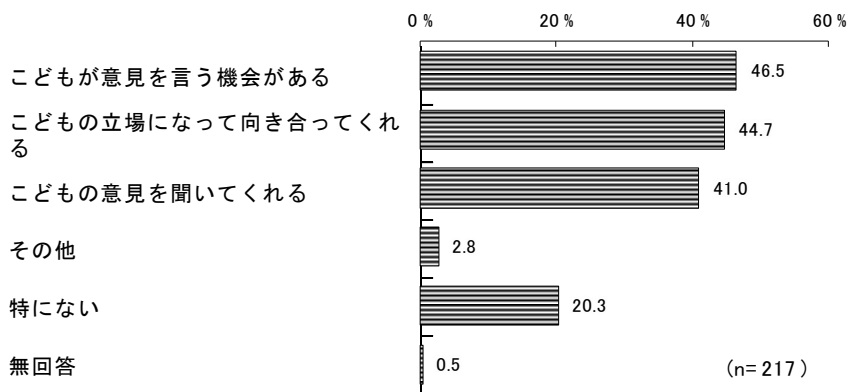
■地域をよくするために必要だと思う活動（複数回答）



**問 17 地域活動をするにあたり、周りの大人にやってほしいことは何ですか。**

「こどもが意見を言う機会がある」(46.5%)が最も多く、「こどもの立場になって向き合ってくれる」(44.7%)、「こどもの意見を聞いてくれる」(41.0%)と続きます。一方、「特にない」(20.3%)は約2割となっています。

■地域活動での大人への要望（複数回答）

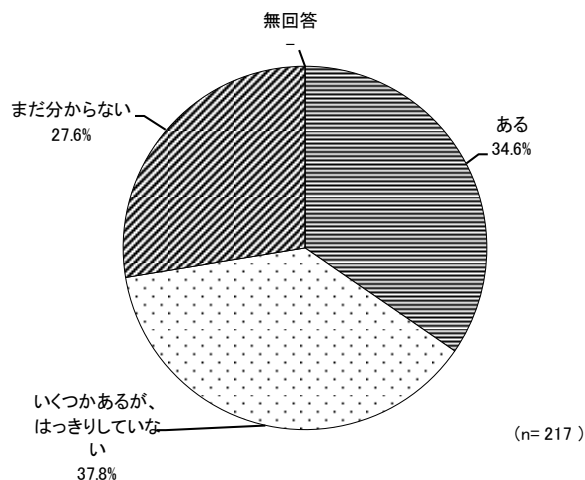


**(4) 将来についての考えについて**

**問 18 あなたは、将来なりたい仕事や夢はありますか。**

「いくつかあるが、はっきりしていない」(37.8%)が最も多く、「ある」(34.6%)、「まだ分からない」(27.6%)となっています。

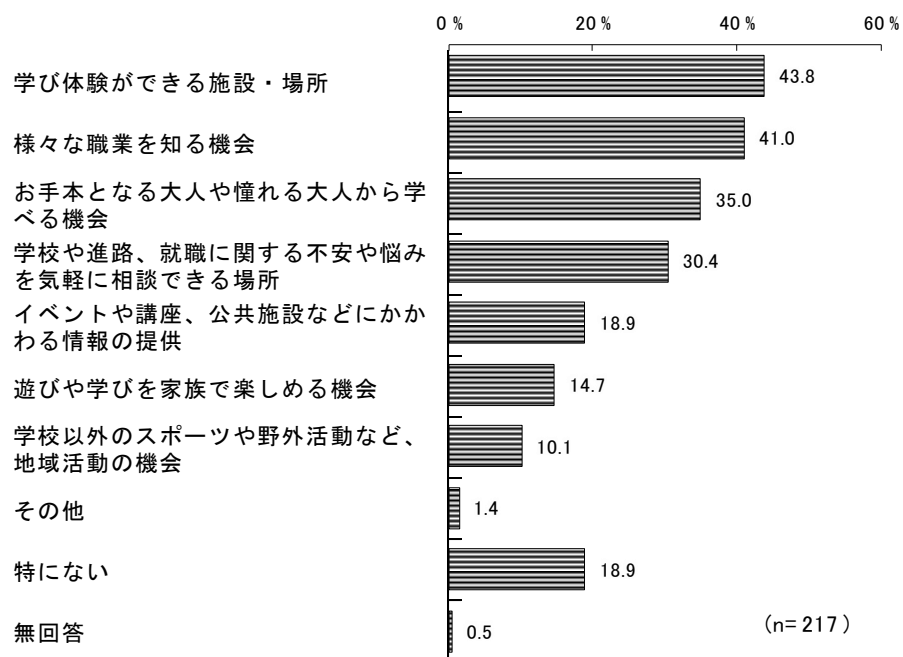
■なりたい仕事や夢の有無



問 19 将来なりたい仕事や夢を見つけるために、どのような支援を受けたいですか。

「学び体験ができる施設・場所」(43.8%)が最も多く、「様々な職業を知る機会」(41.0%)、「お手本となる大人や憧れる大人から学べる機会」(35.0%)、と続きます。一方、「特にない」(18.9%)は約2割となっています。

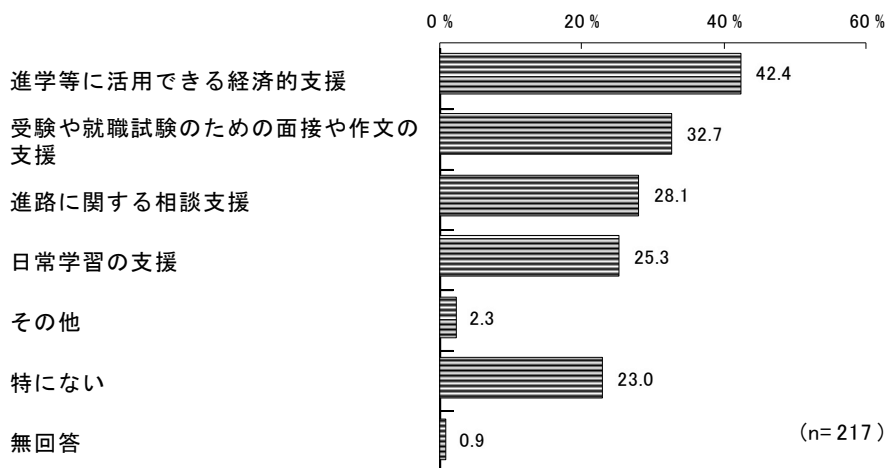
■ なりたい仕事や夢を見つけるために受けたい支援（複数選択）



**問 20 将来なりたい仕事や夢を実現するために、どのような支援を受けたいですか。**

「進学等に活用できる経済的支援」(42.4%)が最も多く、「受験や就職試験のための面接や作文の支援」(32.7%)、「進路に関する相談支援」(28.1%)と続きます。一方、「特にない」(23.0%)は2割半ばとなっています。

■なりたい仕事や夢を実現するために受けたい支援（複数回答）



**【性別】**

“男性” “女性” とともに「進学等に活用できる経済的支援」が最も多くなっています。

(単位: %)

	有効回答者数	日常学習の支援	受験や就職試験のための面接や作文の支援	進学等に活用できる経済的支援	進路に関する相談支援	その他	特にない	無回答
全体	217	25.3	32.7	42.4	28.1	2.3	23.0	0.9
男性	102	27.5	29.4	37.3	26.5	1.0	28.4	1.0
女性	110	22.7	35.5	46.4	30.9	2.7	19.1	0.9
その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
回答したくない	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

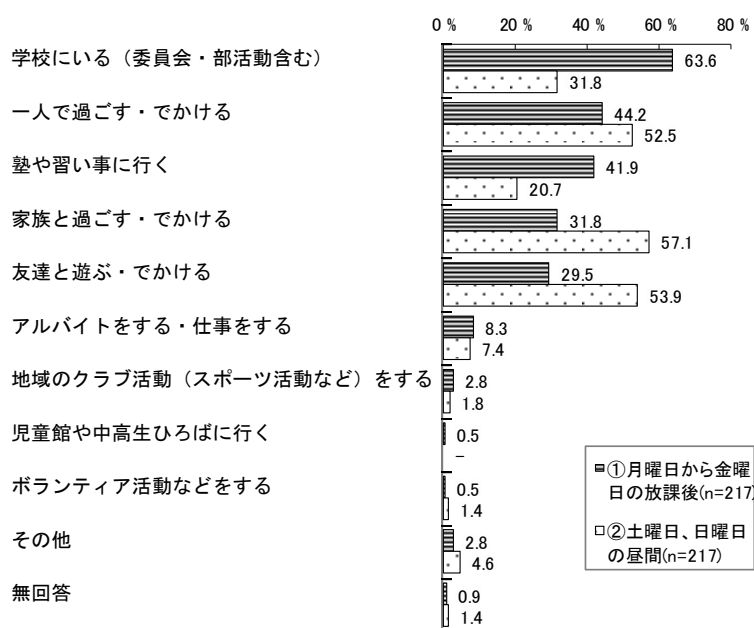
## (5) 普段の過ごし方について

問 21 『①月曜日から金曜日の放課後（学生でない方は夕方から夜にかけて）』、『②土曜日、日曜日の昼間（仕事をしている方はお休みの日の昼間）』それぞれにどんなことをすることが多いですか。

『①月曜日から金曜日の放課後』は、「学校にいる（委員会・部活動含む）」(63.6%)が最も多く、「一人で過ごす・でかける」(44.2%)、「塾や習い事に行く」(41.9%)と続きます。

『②土曜日、日曜日の昼間』は、「家族と過ごす・でかける」(57.1%)が最も多く、「友だちと遊ぶ・でかける」(53.9%)、「一人で過ごす・でかける」(52.5%)と続きます。

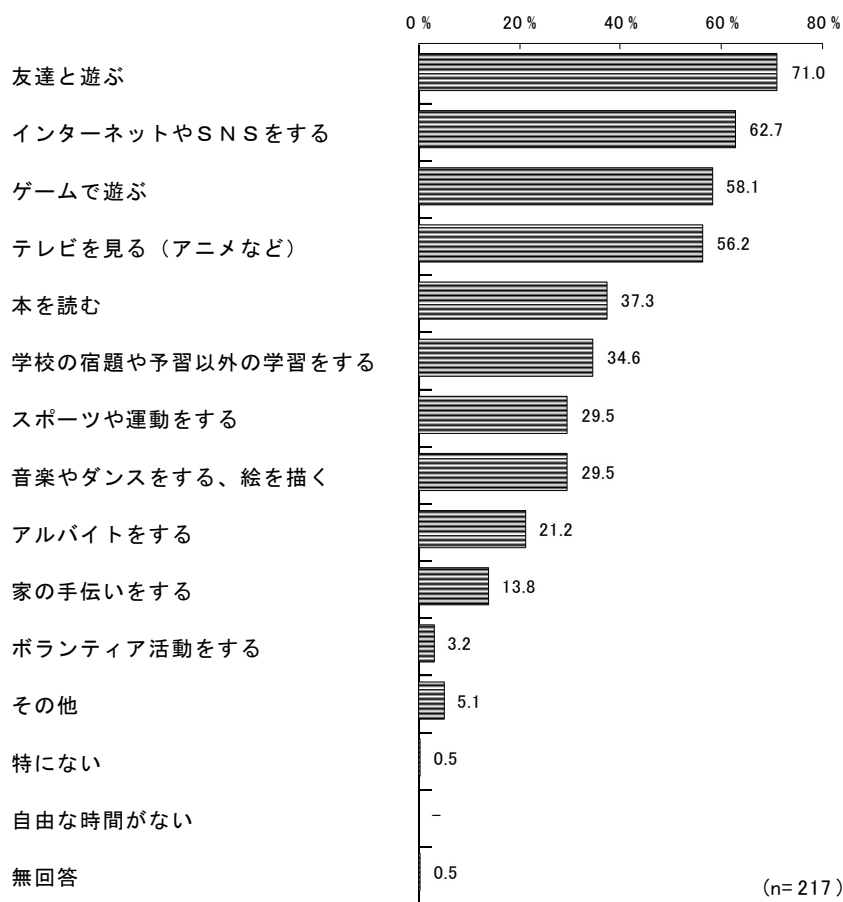
■放課後や休日の過ごし方（3つまで）



問 22 あなたは放課後や休日の自由な時間に、どんなことがしたいですか。

「友達と遊ぶ」(71.0%)が最も多く、「インターネットやSNSをする」(62.7%)、「ゲームで遊ぶ」(58.1%)と続きます。

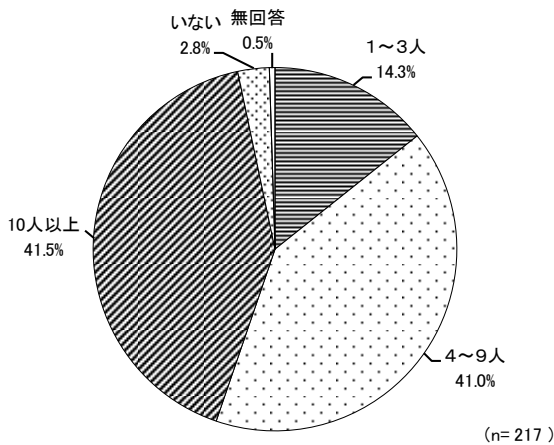
■放課後や休日にしたいこと（複数回答）



**問 23 あなたは、一緒に遊んだり話したりする友だちが何人いますか。**

「10人以上」(41.5%)が最も多く、「4～9人」(41.0%)、「1～3人」(14.3%)、「いない」(2.8%)と続きます。

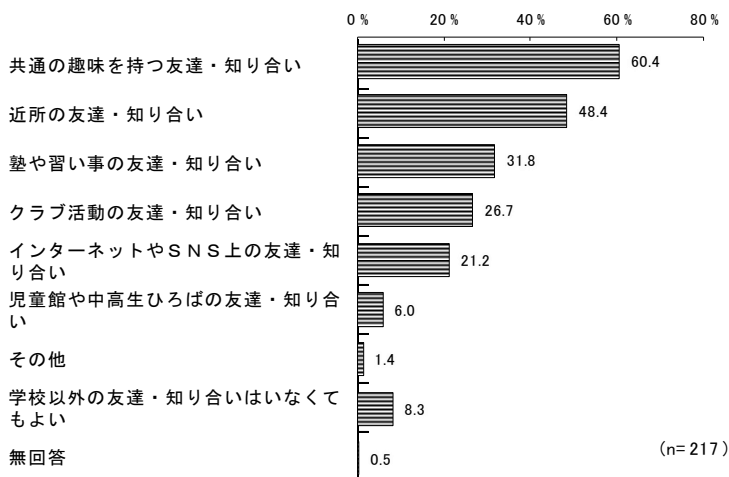
■一緒に遊んだり話したりする友だちの数



**問 24 学校以外で、どんな友達や知り合いがいたら楽しいと思いますか。**

「共通の趣味を持つ友達・知り合い」(60.4%)が最も多く、「近所の友達・知り合い」(48.4%)、「塾や習い事の友達・知り合い」(31.8%)と続きます。

■学校以外でいたら楽しいと思う友達や知り合い（複数回答）

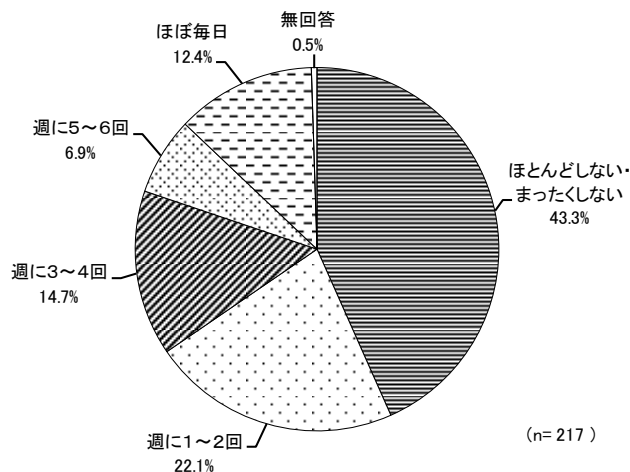




**問 25 あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習い事を、1週間でどれくらいしますか。**

「ほとんどしない・まったくしない」(43.3%)が最も多く、「週に1～2回」(22.1%)、「週に3～4回」(14.7%)と続きます。

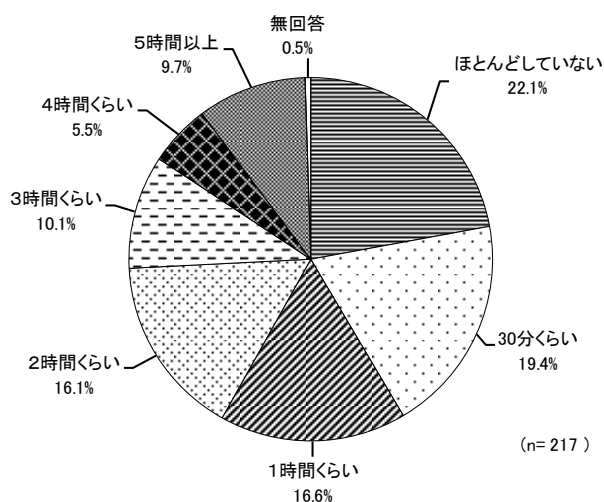
■30分以上からだを動かす遊びや習い事の1週間あたり実施頻度



**問 26 普段、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。**

「ほとんどしていない」(22.1%)が最も多く、「30分くらい」(19.4%)、「1時間くらい」(16.6%)と続きます。

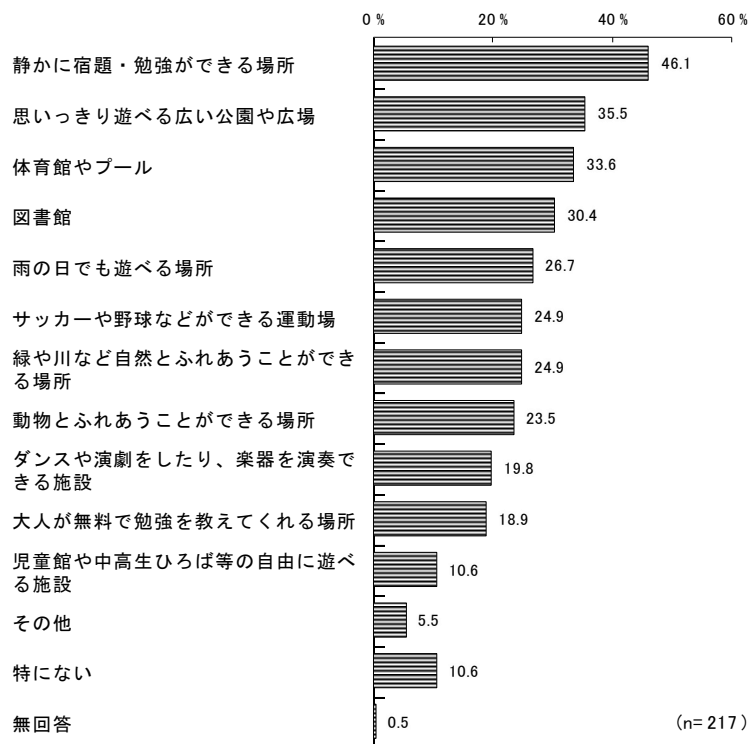
■学校以外での1日当たりの勉強時間



問 27 近くにあったらいいと思う遊び場や施設は何ですか。

「静かに宿題・勉強ができる場所」(46.1%)が最も多く、「思いっきり遊べる広い公園や広場」(35.5%)、「体育館やプール」(33.6%)と続きます。

■ 近くにあったらいいと思う遊び場・施設 (複数回答)



【性別】

“男性”は「思いっきり遊べる広い公園や広場」、 “女性”は「静かに宿題・勉強ができる場」が最も多くなっています。

(単位:%)

	有効回答者数	思いっきり遊べる広い公園や広場	サッカーや野球などができる運動場	体育館やプール	図書館	児童館や中高生ひろば等の自由に遊べる施設	緑や川など自然とふれあうことができる場所	動物とふれあうことができる場所	雨の日でも遊べる場所	ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設	静かに宿題・勉強ができる場所	大人が無料で勉強を教えてくれる場所	その他	特にない	無回答
全体	217	35.5	24.9	33.6	30.4	10.6	24.9	23.5	26.7	19.8	46.1	18.9	5.5	10.6	0.5
男性	102	41.2	36.3	32.4	22.5	8.8	22.5	17.6	19.6	9.8	37.3	12.7	4.9	15.7	1.0
女性	110	30.0	13.6	35.5	38.2	12.7	27.3	29.1	33.6	29.1	54.5	23.6	6.4	5.5	0.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
回答したくない	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0

【地区別】

すべての地区で「静かに宿題・勉強ができる場」が最も多くなっています。

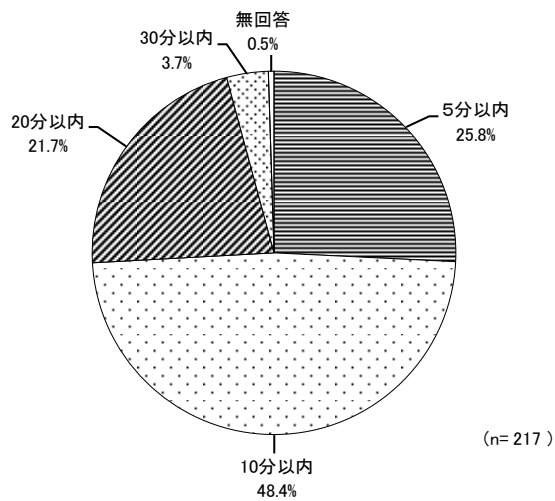
(単位:%)

	有効回答者数	思いっきり遊べる広い公園や広場	サッカーや野球などができる運動場	体育館やプール	図書館	児童館や中高生ひろば等の自由に遊べる施設	緑や川など自然とふれあうことができる場所	動物とふれあうことができる場所	雨の日でも遊べる場所	ダンスや演劇をしたり、楽器を演奏できる施設	静かに宿題・勉強ができる場所	大人が無料で勉強を教えてくれる場所	その他	特にない	無回答
全体	217	35.5	24.9	33.6	30.4	10.6	24.9	23.5	26.7	19.8	46.1	18.9	5.5	10.6	0.5
大森地区	49	38.8	28.6	34.7	26.5	18.4	20.4	12.2	32.7	26.5	49.0	18.4	8.2	12.2	0.0
調布地区	63	38.1	30.2	30.2	33.3	9.5	28.6	22.2	25.4	23.8	47.6	15.9	4.8	11.1	1.6
蒲田地区	66	36.4	19.7	33.3	28.8	12.1	24.2	28.8	27.3	13.6	42.4	19.7	6.1	10.6	0.0

問 28 あなたは遊び場や施設が徒歩で何分以内であれば利用しますか。

「10分以内」(48.4%)が最も多く、「5分以内」(25.8%)、「20分以内」(21.7%)と続きます。

■遊び場や施設が徒歩何分以内なら利用するか

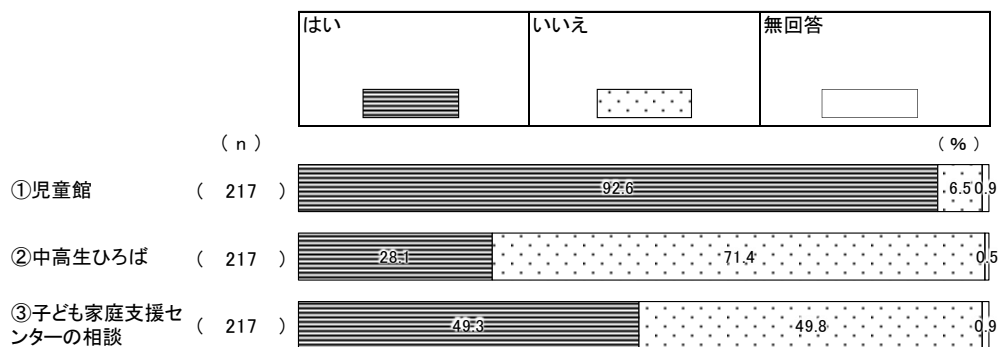


問 29 区のサービス・施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～③の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

① 認知度（知っている）

“児童館”の認知度が最も高く92.6%、“中高生ひろば”が28.1%、“子ども家庭支援センターの相談”が約5割となっています。

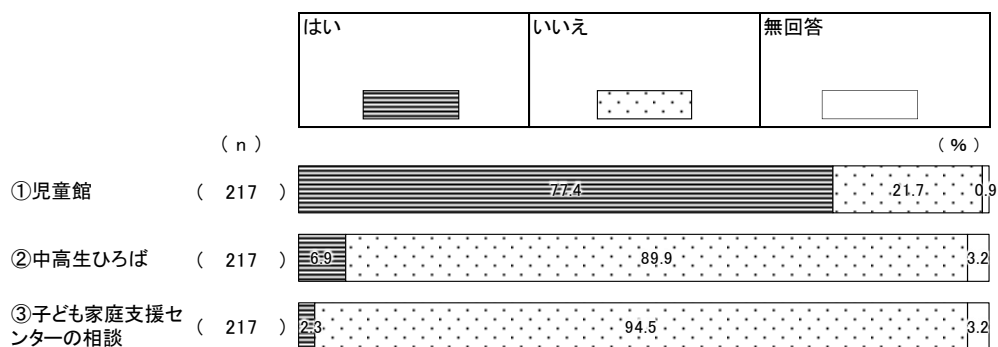
■ 認知度



② 利用経験（これまでに利用したことがある）

“児童館”は7割半ばがこれまでに利用したことがある一方で、“中高生ひろば”と“子ども家庭支援センターの相談”は約9割がこれまでに利用したことがないとなっています。

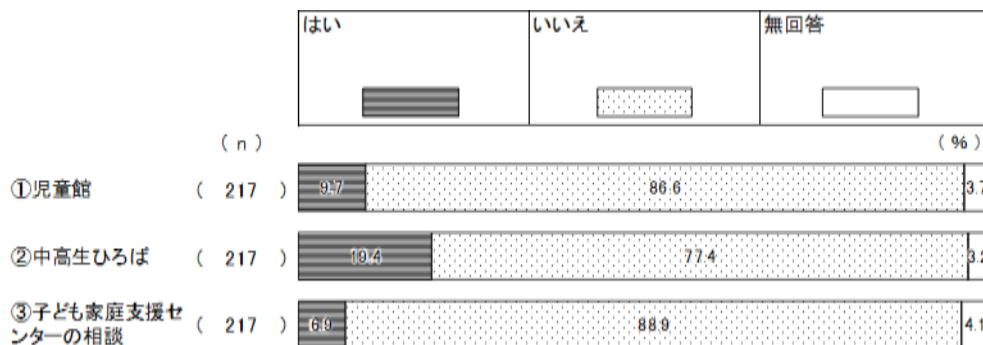
■ 利用経験



### ③ 利用意向（今後利用したい）

“中高生ひろば”は約2割、“児童館”と“子ども家庭支援センターの相談”は1割未満が今後利用したいとなっています。

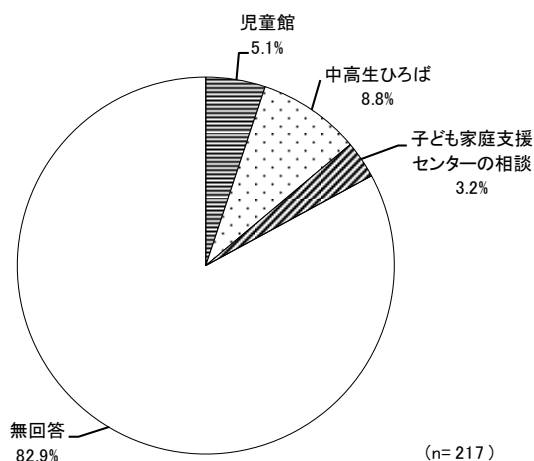
■ 利用意向



問 30 問 29 の①～③の事業について、改善してほしい事業はありますか。改善してほしい事業を1つ選び、①～③の番号をご記入ください。また、改善点をご記入ください。

「児童館」(5.1%)、「中高生ひろば」(8.8%)、「子ども家庭支援センターの相談」(3.2%)となっています。

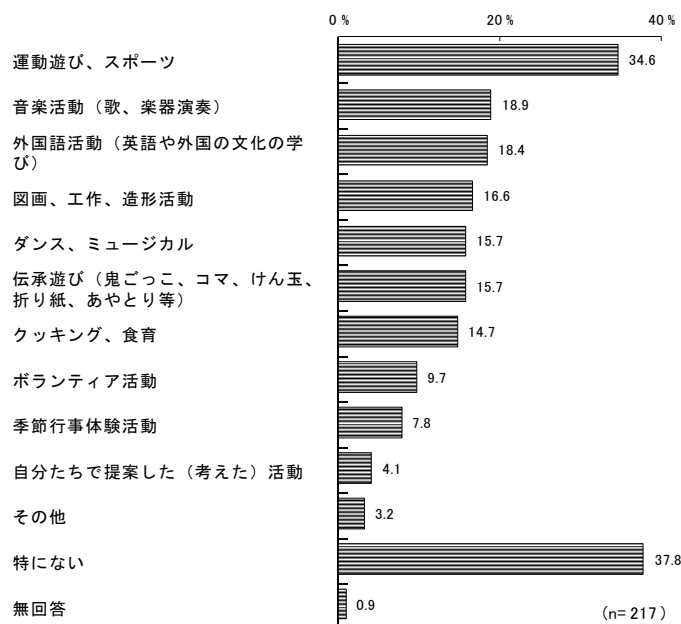
■ 改善してほしい事業



**問 31 児童館や中高生ひろばでやってみたいこと、やってほしいことは何ですか。**

「運動遊び、スポーツ」(34.6%)が最も多く、「音楽活動(歌、楽器演奏)」(18.9%)、「外国語活動(英語や外国の文化の学び)」(18.4%)、「図画、工作、造形活動」(16.6%)、「ダンス・ミュージカル」(15.7%)と続きます。

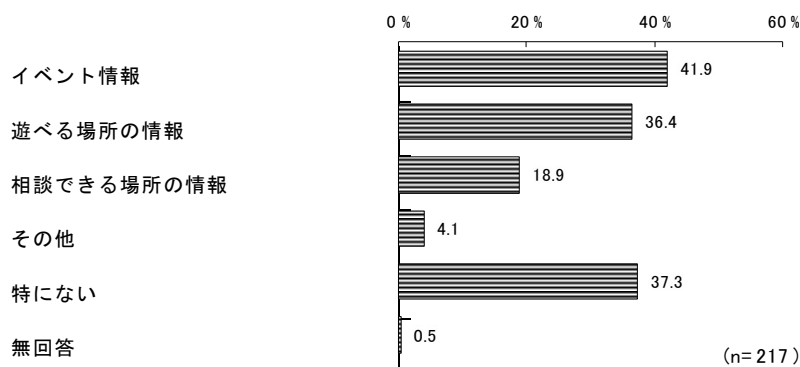
■ 児童館や中高生ひろばでやってみたいこと、やってほしいこと(複数回答)



**問 32 あなたは、区役所からどんな情報を発信してほしいと思いますか。**

「イベント情報」(41.9%)が最も多く、「遊べる場所の情報」(36.4%)、「相談できる場所の情報」(18.9%)と続きます。

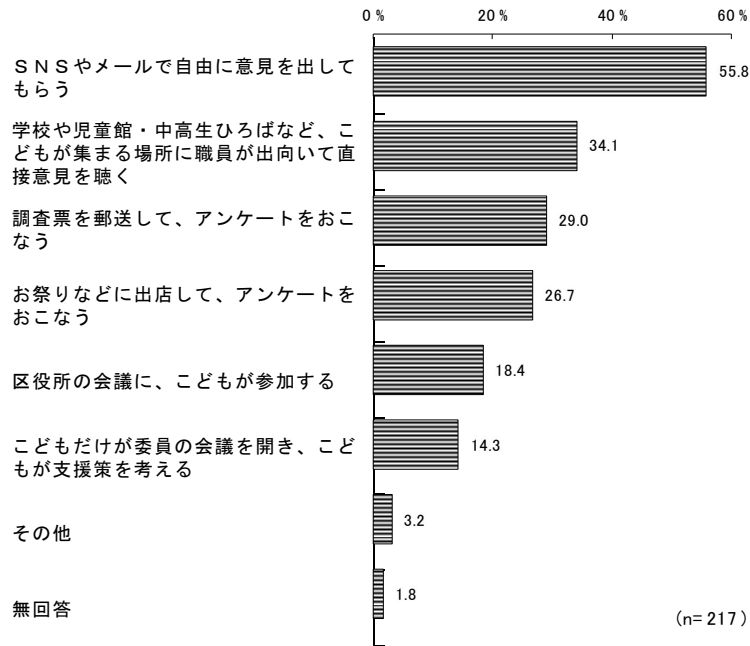
■ 区から発信してほしい情報(複数回答)



**問 33 皆さんへの支援策を検討するために区役所が皆さんから意見を聞く方法として、よいと思うものは何ですか。**

「SNSやメールで自由に意見を出してもらおう」(55.8%)が最も多く、「学校や児童館・中高生ひろばなど、こどもが集まる場所に職員が出向いて直接意見を聴く」(34.1%)、「調査票を郵送して、アンケートをおこなう」(29.0%)と続きます。

■区役所による望ましい意見聴取方法（複数回答）

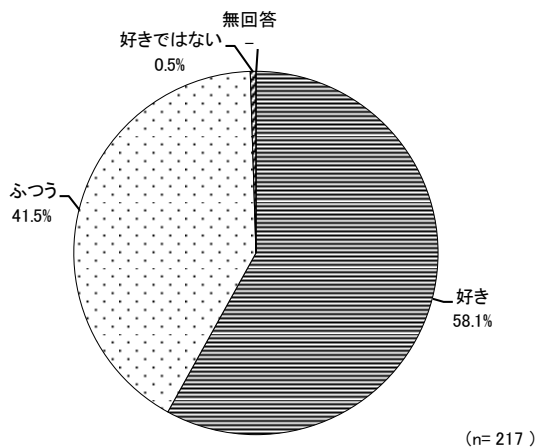


**(6) あなたのお考えについて**

**問 34 あなたは、現在暮らしている地域が好きですか。**

「好き」(58.1%)、「ふつう」(41.5%)、「好きではない」(0.5%)となっています。

■地域への愛着

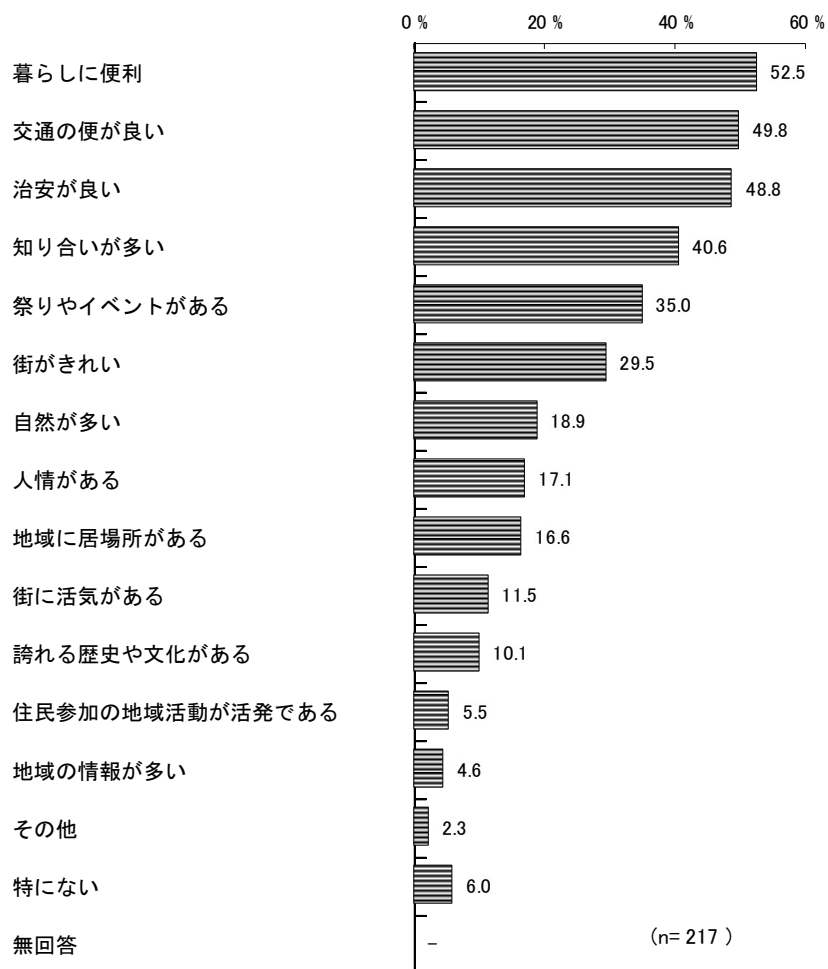




問 35 暮らしている地域の好きなところは次のうちどれですか。

「暮らしに便利」(52.5%)が最も多く、「交通の便が良い」(49.8%)、「治安が良い」(48.8%)、「知り合いが多い」(40.6%)、「祭りやイベントがある」(35.0%)と続きます。

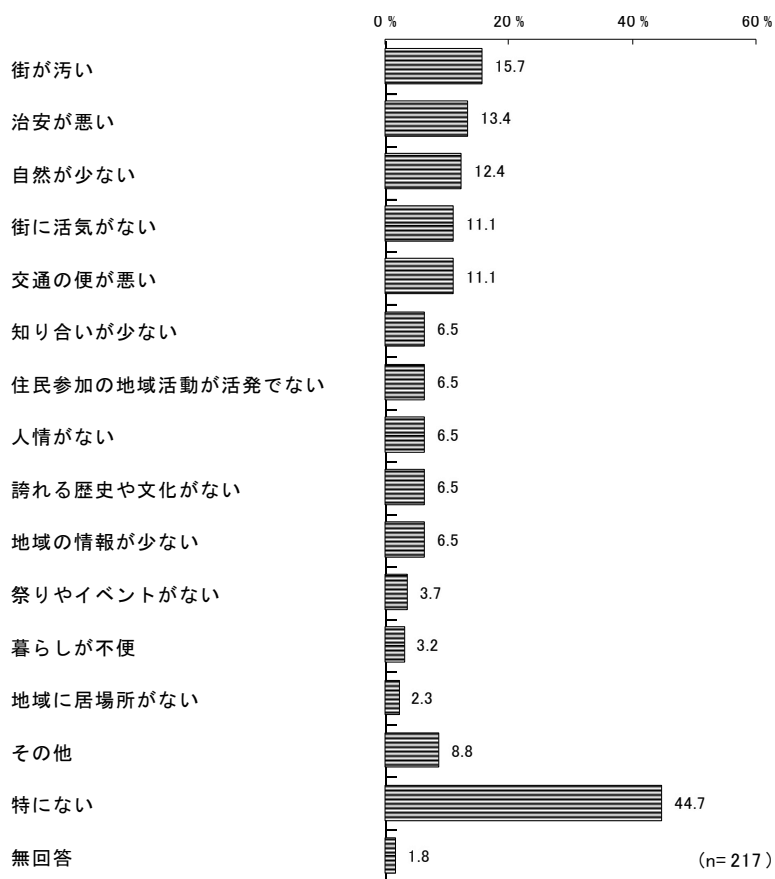
■暮らしている地域の好きなところ（複数回答）



問 36 暮らしている地域の好きではないところは次のうちどれですか。

「街が汚い」(15.7%)が最も多く、「治安が悪い」(13.4%)、「自然が少ない」(12.4%)、「街に活気がない」「交通の便が悪い」(ともに11.1%)、「知り合いが少ない」(6.5%)と続きます。

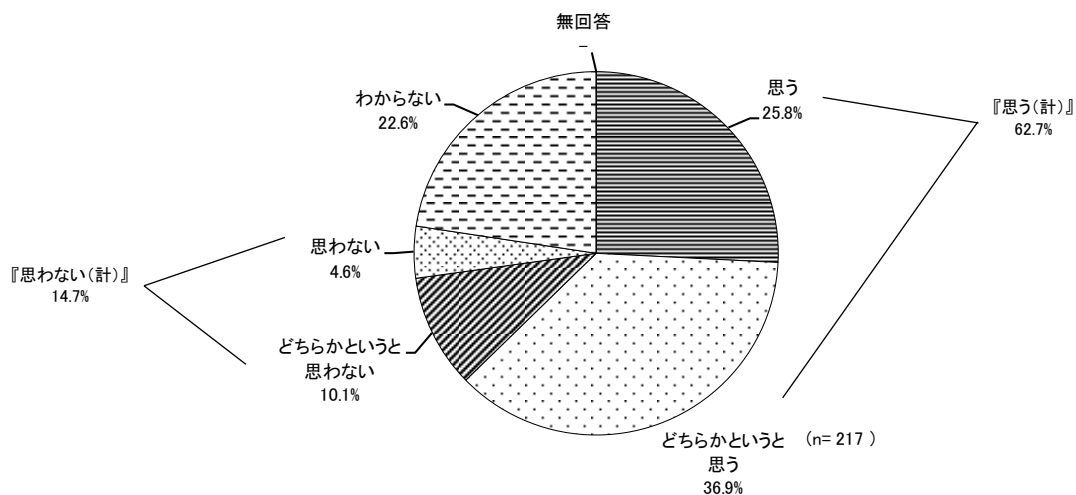
■暮らしている地域の好きではないところ（複数回答）



問 37 あなたは、将来も大田区に住みたいと思いますか。

「どちらかというと思う」(36.9%)が最も多く、これに「思う」(25.8%)を合わせた『思う(計)』(62.7%)は6割半ばとなっています。一方、「どちらかというと思わない」(10.1%)と「思わない」(4.6%)を合わせた『思わない(計)』(14.7%)は1割半ばとなっています。また、「わからない」(22.6%)は2割半ばとなっています。

■大田区での居住意向



## 6 自由意見

---

ご記入いただいた自由意見のうち、以下に主なものを抜粋して掲載します。

### (1) 就学前児童保護者

#### ①子育て家庭に対する相談体制の充実

- ・幼稚園や保育園などに入園する際の情報共有の場所がもっと身近にあり、気軽に相談できる場があるとよい。

#### ②子育て情報の充実

- ・行政の支援の確認や利用登録・利用予約などのすべてがアプリ 1 つで済むと嬉しい。区のウェブサイトは、必要事項は記載されているものの無機質で情報が散らばっている。温かみあるデザインでなおかつ情報がすべてアプリに集約されスマホ 1 つで行政と繋がることを希望する。
- ・子育て情報は自ら動かないと情報がわからない事が多いと感じる。郵送や地域の掲示板などで、もう少しお知らせしてほしい。
- ・児童館の子育て情報・講座、地域の行事、その他の施設のイベントなど、各施設のHPに行かないとチェックできない、あるいは、オンラインで情報をとれず掲示板にしか書いていないなど、情報を得るのが不便と感じる。就労して忙しい中、子供達にもいろいろな経験をさせたいが、調べるとすでにイベントが終わっていることもある。同じプラットフォームで情報を得られたら、皆が地域にもっと参加すると思う。
- ・児童館の内部の最新の写真もどんどんHPにのせてほしい（オムツ交換台があるのかなど）。

#### ③子育て家庭の地域交流の促進

- ・近隣住民との関わりがあまりないため、世代の異なる住民同士の交流の場があると顔見知りが増えて子育てしやすくなると思う。
- ・地域社会とのつながりを持つ事は、子育てだけでなく、様々な社会的な意味合いで大切であり重要である。自然に地域社会と家族がつながりを持てる取り組みがあるとよいと思う。
- ・保育園の保護者同士でもコミュニケーションを取る機会がないし、場所がないので開放してもらえる施設などがあるとよい。

#### ④子育てをサポートする地域のネットワークの充実

- ・祖父母に頼れないため、保育園以外に支援をしてもらえる人とのつながりが必要である。ファミリーサポートをもっと利用しやすくしてほしい。
- ・近隣の方々との交流はあまりないので、昔遊びなど高齢者の方に教えてもらえる機会があると嬉しい。上の子の学校のスクールサポートで、民生委員の方から折り紙を教えたい機会があったが、このような高齢者の方々ともどもたちを繋ぐ機会が小学生よりもっと小さい時から増えると、親や親族以外の大人との関わりが増え、学べるものがたくさんあるのではないかと感じた。
- ・産後、身体が一番きつい時に慣れない育児がノンストップでスタートしてしまうのは大変だった。第一子の時は毎日不安と責任感と寝不足と孤独との戦いで、第二子の時は上の子を見てあげる時間が減って困り、上の子のごはんも時間をかけて作ってあげられないなど、2人育児に

手が足りなかった。ヘルパーのような方が来て話を聞いてくれたり、抱っこしていてくれたり、上の子と遊んでいてくれたり、食事を作ってくれたり、サポートしてくれると助かったと思う。

#### ⑤保育サービス等の充実・整備

- ・近隣の一時預かりをしている保育施設に連絡しても今は行っていない、空きがないなどで利用できなかったことがない。子育てをしていてリフレッシュしたい時、子供の習い事や行事で少しの間でも子供を預けたい時に気軽に預けられる場所を地域ごとにもっと増やしてほしい。2～3時間見てもらえるだけでも大分助かることは多々あると思う。児童館は近くにたくさんあるので児童館での一時預かりも増えると嬉しい。
- ・病児保育が少なすぎる。有料で良いので、栄養バランスのとれた温かい夕飯を平日保育園のお迎え時に受け取れるサービスがあると本当に助かる。
- ・働いていない人でも保育園に預けることができる環境になると嬉しい。3人産んで金銭的に余裕が欲しいという理由ではなかなか入れられないのが現状である。保育園に預けることができた場合も、上の子の小学校、幼稚園の夏休みなどの長期休暇に合わせて休みを一緒にとってもよいなど、もう少し臨機応変に対応してくださると助かる方も沢山いるのではと思う。
- ・2人目以降の妊娠・出産前後の上の子の保育サポートを手厚くしていただきたい。現状は里帰りや育休取得が前提のサービスとなっており、保育園を利用した場合も送迎や家庭でのお世話が大変負担に感じた。
- ・上の子が発達障害と知的障害があり、親族でもなかなか預けることが困難である。幼稚園には通わせているが、どうしても用事がある時や親の心身が疲弊している時、預けられる場所があるととても助かる。
- ・ここにこサポートやびよびよサポートがあるのは嬉しいが、予約がとりづらい。Webで空き状況がわかり即時予約できると大変使いやすい。一時預かりも予約が取りづらいため、もう少し枠が増えると嬉しい。

#### ⑥産科・小児医療の充実

- ・小児科医院がもっと増えてほしい。
- ・出産後の母子検診も補助・もしくは無料にしてほしい。

#### ⑦こどもの居場所づくり

- ・身近な場所に自然を感じられる所がもう少しあるとよい。
- ・遊具の充実した公園が少ない。

#### ⑨教育・保育の無償化、経済的支援について

- ・子供に関する手当に年収制限をかけないでほしい。
- ・保育料は無償化されているが、学童は負担が増え、経済的に不安がある。

## (2) 小学生児童保護者

#### ①子育て家庭に対する相談体制の充実

- ・子育ての相談、専門家に繋げるような道筋を提示してほしい。話を聞いて経過を把握してもら

う人がいたり、さらにどこかに繋げてもらえるシステムがあれば、前向きに子育てに取り組むことができるのではないかと。

- ・母親同士の交流は良いことだとは思いますが、人付き合いが苦手な人や、自ら学んで情報などを取りたい人間もいるため、多様な相談方法が望ましい。
- ・子育てに関する相談を LINE などで行えると相談しやすいと思う。
- ・悩みのある若者は、子育ての悩みなどをネットで検索しているため、相談窓口のサイトを充実させると良いと思う。アプリのインストールより、ネットの検索で上位にくるよう工夫すれば本当に悩んでいる親に近づく機会になると思う。
- ・学校の先生方ともっと相談できるような体制にしてほしい。

## ②子育て情報の充実

- ・中学校進学にあたり、大田区立中学校の見学や情報を知る機会を作って欲しい。
- ・子育て支援の手続きをチャットボットで簡単に確認できると便利でありがたい。
- ・区や児童館、地域の掲示板、不審者情報など色々な機関が各々に情報を発信しているが、一本化して集約されたプラットフォームを作ってほしい。プラットフォームからユーザーが必要なカテゴリを登録し、情報を引き出せる様なアプリがあればありがたい。

## ③子育てをサポートする地域のネットワークの充実

- ・地域の行事などで、こどもを見守ってくれたり、声をかけてくださる方(とくに高齢の方)が多く、とても感謝している。
- ・子育ての細かなことを行政サービスや学校ばかりに頼るのは無理があると思うので、地域全体でこどもに優しい環境を作っていけることが理想である。子育てしていない、したことがない、子育てが終わった人もこれからもしない人もこども達を見守る、育てる雰囲気を作してほしい。

## ④保育サービス等の充実・整備

- ・保育については就労ばかりを条件に挙げるが、就労より障害のある子をもつ親の方が負担が大きいことを知って頂きたい。障害のある子を可能な限りみるため就労が難しいのに、就労できないから(障害がなくても)きょうだいを保育園に入れられず育児負担が大きくなりとても辛かった。
- ・学童保育を充実させて欲しい。希望者は誰でも入れること、長期休暇の際も 8:00 から預け入れできることなど。児童館であれば一般利用でも年間を通して 19:00 まで利用可能にしてもらいたい。
- ・夏休みの学童保育枠をもっと増してほしい。学童保育を利用することができず、夏休みや長期休みは家で留守番をさせているが、とても心苦しいし心配である。
- ・夏休み等の長期休暇中の学童について、是非、お弁当の宅配をお願いしたい。
- ・幼稚園では理由に関わらず、少額で長期休みや放課後の預かり保育があり、非常に助かったが、小学生になると預け先がなく、母親の職探しに苦労している。小学生の学童保育も充実してほしい(仕事がある時期は、すぐ受け入れてくれるような施設)。
- ・放課後子ども教室はよい取組だが 16 時や 17 時まででは学童の代わりにならず、子育て支援になっていない。夏休みなどの長期休業中も開室してほしい。
- ・病児保育が少なく、大田区内の地域によって偏りがある。病児に対する施設(できれば小学生

低学年もスムーズに利用できる)をもう少し増やしていただくと、保護者も安心して仕事に取り組めると思う。

- ・一時預かりは人数制限があるため、シッター制度を利用してみたいが、コストパフォーマンスが悪いので利用しにくい。少しでも補助があるとシッター等ももっと利用しやすいと感じる。

#### ⑤産科・小児医療の充実

- ・小児心療内科、精神科、小児科が少なくパンクしている。発達診断や発達の相談ができる施設も遠く、少ない現状である。支援金が無い上に手続きが面倒である。
- ・高校生まで医療費がかからなくなったため、とても嬉しく思う。

#### ⑥親子のふれあいの場・体験機会の場づくり

- ・さまざまな職業体験など、いろいろなことを体験できる機会がもっと増えるとよい。

#### ⑦こどもの居場所づくり

- ・公園整備の視点が高齢者向けに偏っているのが残念である。公園は全世代の健康増進のためのものはずであるが、こどもがのびのびとボール投げなども楽しめるための設備工夫などが後回しで残念である。こどもが元気な声で遊ぶのが邪魔という高齢者に向けて「こどもの遊び声がしない街に活気ありますか？」と真摯に問いかける姿勢を行政は見せて欲しい。こどもがこどもらしく成長する機会を大人の都合でなくさないでほしい。
- ・ボール遊びができる大きめの公園がもう少し増えると良い。
- ・小学校中～高学年になると地域の中の居場所があまりないように感じる。思いっきり身体を動かしたりボールが使えるような場所が必要だと思う。
- ・各地域に子ども食堂などの支援施設を設ける、又はその様な施設への援助をしてほしい。
- ・図書館の勉強できるスペースをもっと増やしてほしい。静かに勉強できるスペースを区役所や公共施設の一画に作ってほしい。
- ・学校(校庭・教室)を放課後、土・日にもっと開放してもらえると、スポーツや楽器演奏など文化活動がより活発になると思う。教員に管理の負担が増えないように、管理人的な人員を増やすというのはどうか。
- ・雨天時に遊べる屋内施設(無料)があると良い。児童館の休日開館などがあると良い。

#### ⑧安全・安心なまちづくりの推進

- ・たばこのポイ捨て、歩きたばこ、自転車の二人乗り、自転車のスマホ運転(通話や画面操作をしながらの運転)を頻繁に見かける。子育てをする上で非常に大きな不安を抱いているので、そのような方が少しでも減少するように規制していただきたい。
- ・街中の道路が狭いところが多いため、拡幅して歩行者と車の距離が取れるようになるとありがたい。
- ・緑化、道幅の広さなど、安心して通行できる街の整備を是非お願いしたい。
- ・街灯が少なく、夕方遅くの学童からの帰宅時はとても暗くて危ないと思う。

#### ⑨こどもを犯罪や交通事故から守るまちづくりの推進

- ・他区で導入している、小学生へのGPS付きの携帯の提供を大田区でも始めて欲しい。全員持つ

ていれば子どもに差が出ず、送り迎えなどできない時に本人も安心して登校できると思う。

- ・大田区は不審者情報が多いのではないかと子供達のことが心配になることがある。地域の方々のご協力を頂けるとありがたい。
- ・学校近辺の横断歩道に信号機を付けてほしい。通学路内の壁やブロックのひび割れや破損を直してほしい。

#### ⑩児童虐待の予防及び被虐待児と家庭への支援

- ・子ども家庭支援センター、児童相談所へ虐待の連絡をしても対応が遅い、または行動がともなわないため状況が変わらない、と感じる。

#### ⑪教育・保育の無償化、経済的支援について

- ・給食費無償化を今後も続けて欲しい。
- ・多子世帯に所得制限無しで就学援助や受験の援助をしてほしい。
- ・金銭面を気にしなくてもよい子育てがしたい。低所得者でも高所得者でもないため、いつも補助の対象にはならず、不平等さを感じる。子育てしているのは皆同じなため、補助金等については線引きしないでほしい。

#### ⑫保育士や教員の負担軽減や質の向上について

- ・教師、保育士に対する労働環境や賃上げの見直し。
- ・学校の先生の負担が大きいようで、お休みされる先生が多いように思う。先生への負担軽減やバックアップ体制の拡充が、結果子どもたちの学びの充実に繋がると思うので、教育の施設面だけではなく、内容面にも目を向けて欲しい。
- ・先生の負荷が高いと言われているため、できることはどんどん、外部委託やオンライン化を検討し解消していただき、子どもに向きあう時間を増やしていただきたい。

#### ⑬学校教育の充実

- ・大田区内の小中学校は老朽化が進んでいるところが多く、順次建て替えしていると理解しているが、取り組みのスピードが遅い。建て替え期間を短くすること、子どもの教育の質の充実のために、代替施設を確保することを強く求めたい。
- ・小学校での教育カリキュラムの拡充を期待している。タブレットなどが配布されているだけで、先生側がまだまだ慣れていない様子で先生によってかなり差がある。塾に行けるか行けないかの経済格差で学力にも格差が出ないよう、学校でもっとフォローできるシステムがほしい。
- ・現在貸与されているタブレットの重量が気になる。教科書、水筒にタブレットを加えると結構な重さになっているため、軽量なものに変更されるとよい。
- ・診断のつかないいわゆるグレーゾーンの児童を受け入れる体制作りを希望する。学習面でできるだけ他の子供達について行けるよう、手厚いサポートがあるとよい（特に人生のベースとなる小学校で）。



### (3) 小学生

#### ①産科・小児医療の充実

- ・病院は土曜と日曜日（休日）もやってほしい。

#### ②学校教育の充実

- ・プールを室内プールにしてほしい（授業が中止になるから）。
- ・学校の英語の授業を面白いものにしてほしい。英語が多すぎて、授業の内容が理解できない。

#### ③こどもの居場所づくり

- ・ボール遊びが自由にできる公園を増やしてほしい。
- ・最近友達と遊ぶ時、遊ぶ場所に困っている。こどもだけで行ける室内の楽しい施設を作って欲しい。
- ・もっと身近に学習について質問できる場所が欲しい。
- ・近所に図書館などの公共施設がほしい。ボールを使ったり、楽しく遊べる、広い公園がほしい。
- ・野球ができる（ボールが使える場所）がいっぱいあるといいと思う。雨でも遊べる場所がいっぱいあるといいと思う。

#### ④安全・安心なまちづくりの推進

- ・街灯を増やしてほしい。
- ・たばこがくさい。
- ・犬の散歩マナーを守るようにしてほしい。

### (4) 中学生

#### ①学校教育の充実

- ・学校施設を修繕してほしい。

#### ②様々な交流を踏まえた人材育成

- ・近くに空港があるのは便利であり、もっと身近に感じたい（例えば、職場体験で行けたり、職業人の話を聞く会で話を聞けたり、空港見学ができたりなど）。それができるのは大田区ならではのだからすごい事だと思う。
- ・放課後にネイティブの英語教室をやってほしい。

#### ③こどもの居場所づくり

- ・学生が使える勉強スペースなどを増やして欲しい（お年寄りが使っていることが多く、使えるスペースが少ない）。図書館のような静かに勉強ができるところと、友達と教え合いながら勉強できるところを作って欲しい。
- ・子供がキャッチボールできる公園がないので、作って欲しい。
- ・無料で使用できる公民体育館がほしい（バドミントンができる広さ）。
- ・中学生になってから近くに遊べる場所が少なく、雨の日など中高生がフラッと立ち寄れる場

所がほしい。球技禁止の公園が多いので、球技ができる公園を増やしてほしい。

- ・学校に行きたくない子、障害のある子が自由にできる居場所をつくってほしい。
- ・小学校、中学校問わず、不登校が別室でも、違う形でも行けるようにしてほしい。私の通っている別室では先生が休みだと休みになってしまうので、休みがないようにしてほしい。

#### ④安全・安心なまちづくりの推進

- ・公立学校のトイレをもう少しきれいにしてほしいです。
- ・街をもっときれいにしてほしい。
- ・道路をきれいにしてほしい。

#### ⑤子どもを犯罪や交通事故から守るまちづくりの推進

- ・防犯対策の強化を実施して欲しい。

### (5) 高校生世代

#### ①産科・小児医療の充実

- ・医療費無償化を大学生までして欲しい。

#### ②こどもの居場所づくり

- ・中高生ひろばなど、高校生が参加できる活動に関してよりPR活動を行ってほしい。
- ・図書館以外にも無料で使えて勉強や遊びができる施設があると便利でいいと思う。

#### ③安全・安心なまちづくりの推進

- ・路上喫煙者を減らして欲しい。

#### ④子どもを犯罪や交通事故から守るまちづくりの推進

- ・信号無視をしている大人が多い。急いでいる事も共感出来るが、1つの常識として守ってほしい。

## 7 調査結果の分析

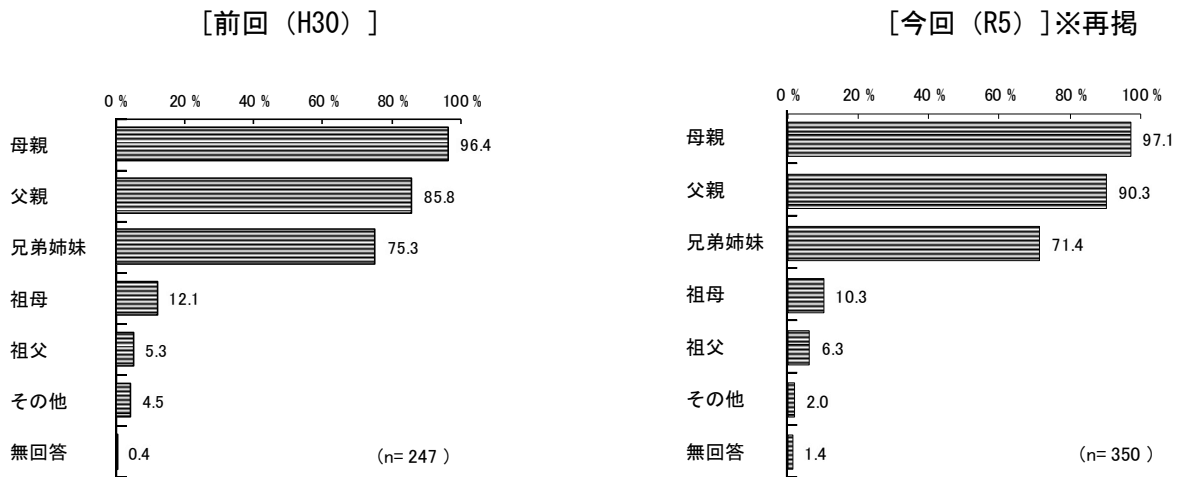
### (1) 前回調査との比較

前回調査（平成 30 年度実施）の調査結果と比較し、区の子ども・子育てを取り巻く環境の変化について整理しました。

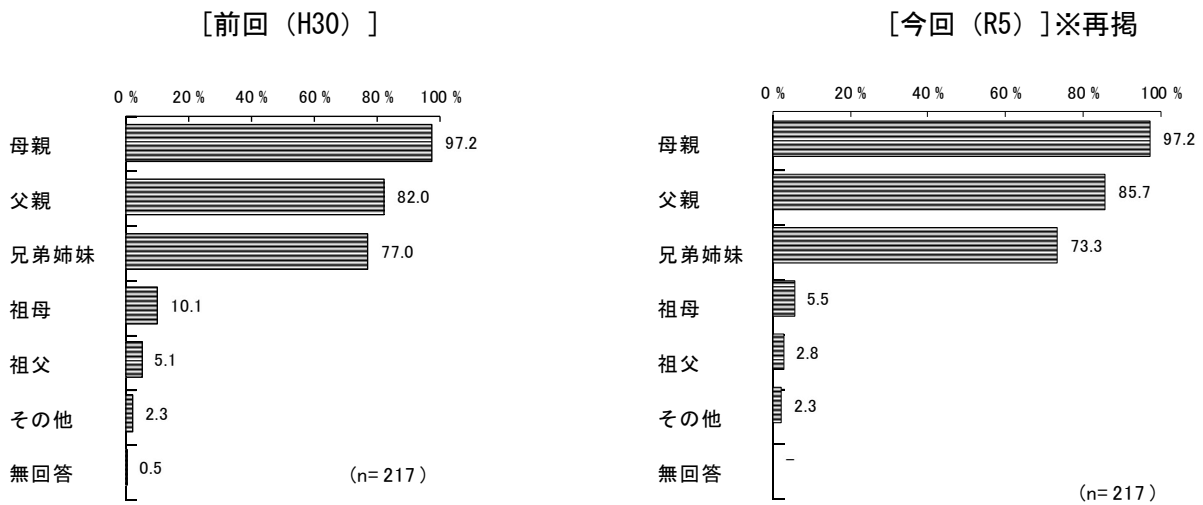
#### ①世帯構成

前回調査と比較すると、「母親」は差がみられないが、「父親」は多くなっています。一方、中学生、高校生世代ともに「兄弟姉妹」「祖母」の割合が少なくなっています。

#### ■同居家族（中学生）



#### ■同居家族（高校生世代）

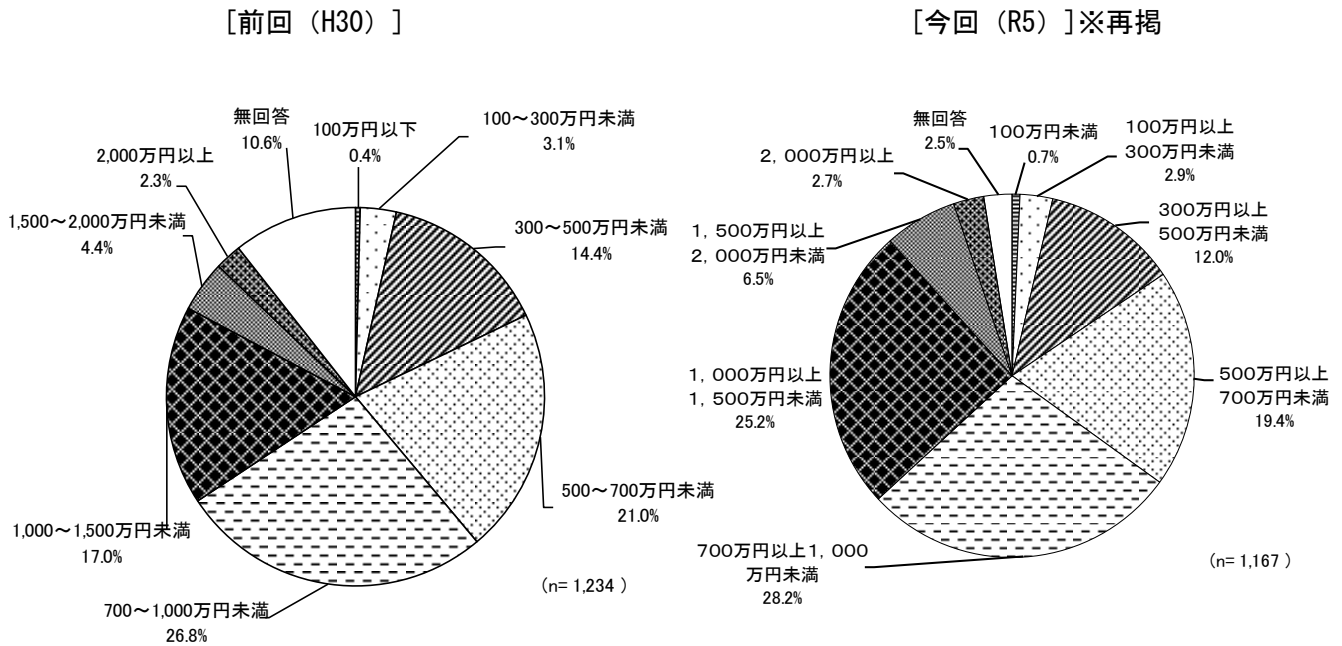


## ②世帯年収

就学前児童保護者の世帯年収は、前回調査では、「700万円以上1,000万円未満」(26.8%)、「500万円以上700万円未満」(21.0%)が多くなっていましたが、今回調査では「700万円以上1,000万円未満」(28.2%)、「1,000万円以上1,500万円未満」(25.2%)がいずれも2割を超えて多くなっています。

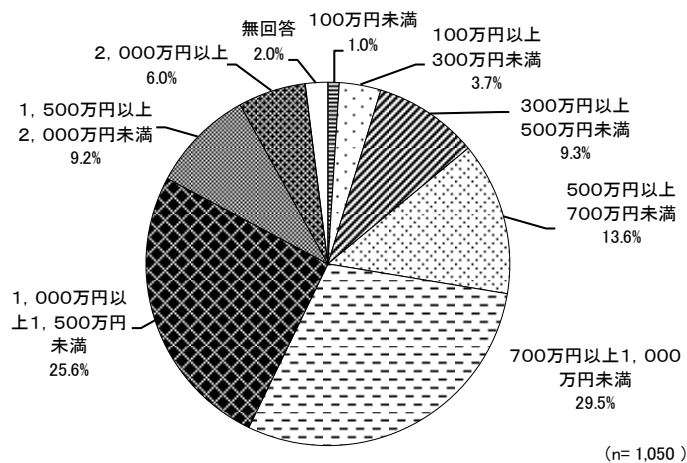
小学生児童保護者でも、今回調査では「700万円以上1,000万円未満」(29.5%)、「1,000万円以上1,500万円未満」(25.6%)がいずれも2割を超えて多くなっています。

### ■年間世帯総収入（就学前児童保護者）



### ■年間世帯総収入（小学生児童保護者）

[今回 (R5)] ※再掲



※前回調査では世帯年収に関する設問がなかったため、今回調査のみ掲載しています。

### ③母親の就労状況

就学前児童保護者では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が約4割となっており、前回調査の約3割から増加しています。フルタイムでの就労（産休・育休・介護休業中含む）、パート・アルバイト等での就労（産休・育休・介護休業中含む）についてもそれぞれ増加傾向にある一方で、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が前回調査の3割半ばから約2割に減少しています。

小学生児童保護者では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が4割半ばとなっており、前回調査の3割半ばから増加しています。パート・アルバイト等での就労や就労していない割合が前回調査より減少しています。

就学前児童保護者、小学生児童保護者ともに、フルタイムでの就労が増加しています。

#### ■母親の就労状況 ※再掲

##### <就学前児童保護者>

(単位:%)

	有効回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
前回(H30)	1,234	30.8	16.7	11.9	1.9	1.0	35.8	1.8	0.9
今回(R5)	1,167	39.5	20.2	16.7	2.5	0.5	18.8	1.0	0.8

##### <小学校児童保護者>

(単位:%)

	有効回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	産休・育休をとっても保育園の入園が出来ない為に、やめなくてはならなかった	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
前回(H30)	1,398	32.8	1.3	35.7	0.3	0.2	23.8	3.1	2.9
今回(R5)	1,050	45.7	1.6	30.2	0.4	0.3	17.4	1.8	2.6

#### ④定期的な教育・保育事業の利用

前回調査と比べて、「利用している」割合が多くなっています。利用している教育・保育事業では、「認可保育園」が約5割から6割半ばに増加した一方、「幼稚園」は3割半ばから2割半ばに減少しています。教育・保育事業を利用している理由においても、「子育てをしている方が現在就労している」が約6割から7割半ばに増加しており、定期的な教育・保育事業の利用及び認可保育園の利用が増加していることが伺えます。

#### ■定期的な教育・保育事業の利用有無 ※再掲

(単位:%)

	有効回答者数	利用している	利用していない	無回答
前回(H30)	1,234	66.5	33.4	0.2
今回(R5)	1,167	73.3	25.6	1.1

#### ■利用している教育・保育事業（複数回答） ※再掲

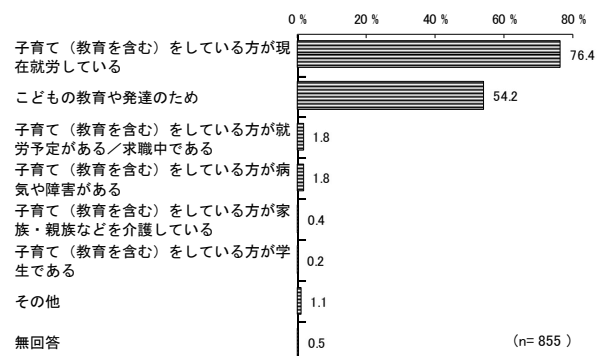
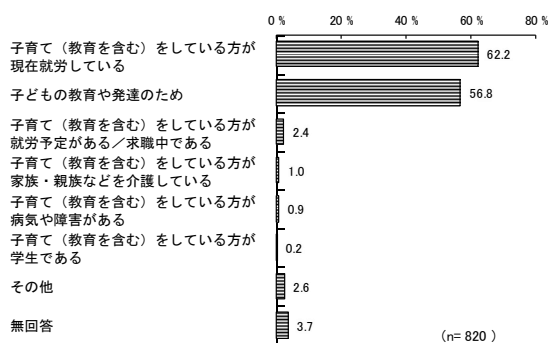
(単位:%)

	有効回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育園	認定こども園	小規模保育所	家庭福祉員(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	定期利用保育事業	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
前回(H30)	820	36.8	8.5	48.5	—	1.5	0.5	0.1	7.2	0.9	0.7	2.3	—	1.2	2.3	0.2
今回(R5)	855	24.8	7.0	63.9	0.5	1.4	0.5	0.1	5.6	1.5	0.6	1.5	0.1	0.9	1.4	0.0

#### ■教育・保育事業を利用している理由（複数回答）

[前回 (H30)]

[今回 (R5)] ※再掲



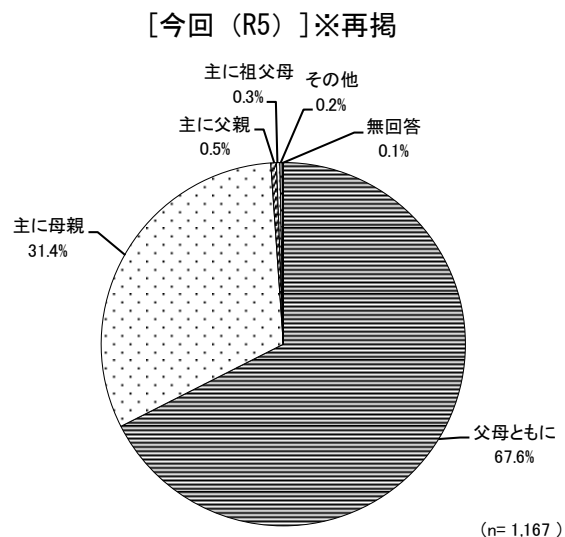
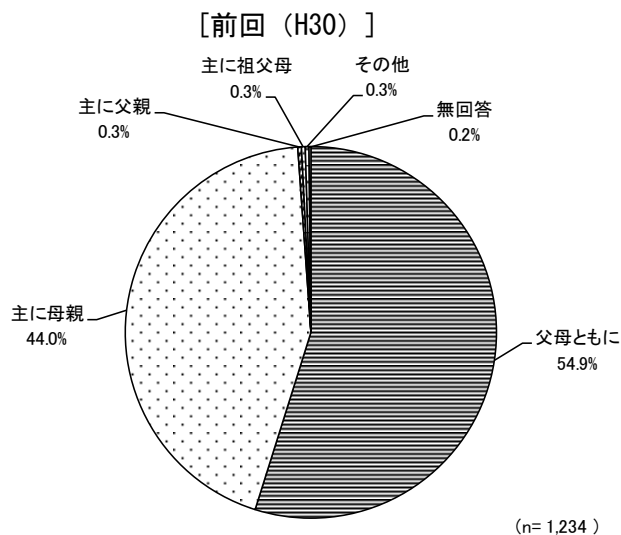
### ⑤父親の育児参加

子育てを主に行う人は、就学前児童では「父母ともに」が前回調査の5割半ばから約7割、小学生児童保護者では5割半ばから約6割に増加しています。

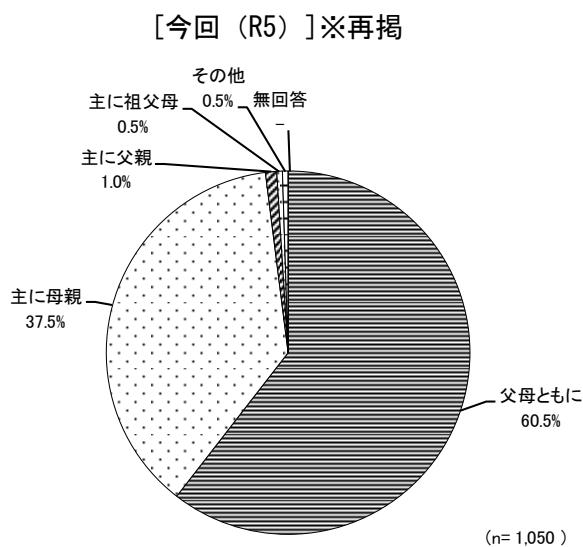
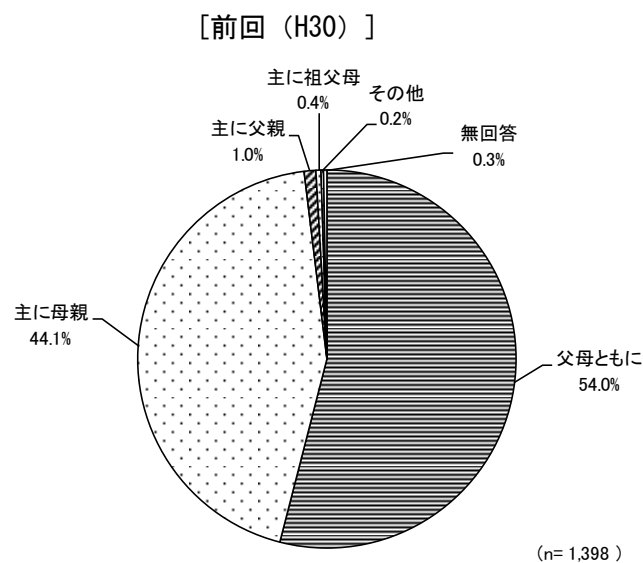
また、父親の育児休業の取得は前回調査時の3.8%から18.7%へ増加しており、父親の育児参加が進んでいることが伺えます。

#### ■子育てを主に行っている人

##### <就学前児童保護者>



##### <小学生児童保護者>



#### ■育児休業の取得状況 ※再掲

(単位: %)

		有効回答者数	働いて いなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答
母親	前回 (H30)	1,234	40.4	48.5	9.8	1.3
	今回 (R5)	1,167	26.7	66.3	5.5	1.5
父親	前回 (H30)	1,234	1.1	3.8	88.2	6.9
	今回 (R5)	1,167	0.9	18.7	72.9	7.5

## (2) 抱えている悩み

### ①子育てに関する心配、不安、悩み【就学前児童保護者・小学生児童保護者】(複数回答)

#### <きょうだいの人数別>

就学前児童保護者では、「なし(一人っ子)」「2人きょうだい」において、“こどもの遊ばせ方やしつけについて”が多くなっています。「3人以上」において“子育てにかかる金銭面で不安がある”が多い一方、「全体」と比較して“こどもの遊ばせ方やしつけについて”が少なくなっています。

小学生児童保護者では、いずれも“子育てにかかる金銭面で不安がある”が多くなっており、きょうだい数が増えるにつれて多くなる傾向があります。

(単位:%)

		有効回答者数	こどもの遊ばせ方やしつけについて	専門的な相談先が分からない	保育情報や地域の子育て情報が得にくい	子育てが精神的な負担になっている	子育てが身体的な疲労となっている	こどもとの時間が十分にとれない	こどもへの接し方に自信がもてない	子育てで配偶者やパートナーと意見が合わない	子育てで親と意見が合わない
就学前児童保護者	全体	1,167	34.1	6.1	12.5	9.4	17.4	24.7	14.5	8.7	1.5
	なし(一人っ子)	437	38.9	8.5	17.4	9.4	18.8	21.1	12.4	7.8	1.6
	2人きょうだい	560	34.5	4.3	10.2	8.6	17.1	28.8	18.0	9.6	1.4
	3人以上	165	21.2	5.5	7.3	12.7	15.2	21.2	8.5	7.9	1.2
小学生児童保護者	全体	1,050	25.0	7.7	7.1	7.2	8.3	25.1	13.2	8.4	1.1
	なし(一人っ子)	214	25.7	10.3	10.7	7.9	7.5	22.0	15.9	9.3	2.3
	2人きょうだい	602	26.1	8.1	6.0	6.3	8.1	23.8	15.1	8.0	1.0
	3人以上	226	21.7	4.4	6.2	9.3	9.7	32.7	6.2	8.8	0.4
		仕事や自分のことが十分にできない	子育てについてまわりの目が気になる	こどもがかわいいとは思えない	こどもの友達関係で悩んでいる	子育ての方法が分からない	子育てにかかる金銭面で不安がある	なんとなく不安がある	その他	特にない	無回答
就学前児童保護者	全体	29.4	4.6	0.4	3.7	3.3	35.1	14.7	3.9	18.4	1.2
	なし(一人っ子)	29.3	4.1	0.5	2.7	5.0	36.8	19.0	3.7	14.4	0.7
	2人きょうだい	28.9	4.5	0.4	4.1	2.3	33.6	13.4	4.6	20.9	1.3
	3人以上	31.5	6.7	0.6	4.8	1.8	36.4	8.5	2.4	20.0	1.2
小学生児童保護者	全体	21.5	5.3	0.8	9.8	3.4	32.8	14.8	6.3	21.5	1.6
	なし(一人っ子)	22.9	5.1	0.0	11.7	5.1	29.4	21.5	5.1	18.7	0.5
	2人きょうだい	20.8	6.0	1.0	10.1	4.0	30.2	13.8	7.1	21.9	2.3
	3人以上	22.6	4.0	0.9	7.1	0.4	43.4	11.1	5.3	22.1	0.9



<配偶者の有無別>

「配偶者がいる」と比較して、「配偶者がいない」において、就学前児童保護者では“子育てにかかる金銭面で不安がある”“子どもとの時間が十分にとれない”“子育てが身体的な疲労となっている”、小学生児童保護者では“子育てにかかる金銭面で不安がある”“子どもとの時間が十分にとれない”“なんとなく不安がある”が多くなっており、金銭面や時間的な悩みが多くなる傾向があります。

(単位:%)

		有効回答者数	子どもの遊ばせ方やしつけについて	専門的な相談先が分からない	保育情報や地域の子育て情報が得にくい	子育てが精神的な負担になっている	子育てが身体的な疲労となっている	子どもとの時間が十分にとれない	子どもへの接し方に自信がもてない	子育てで配偶者やパートナーと意見が合わない	子育てで親と意見が合わない
童保護者 就学前児	全体	1,167	34.1	6.1	12.5	9.4	17.4	24.7	14.5	8.7	1.5
	配偶者がいる	1,124	34.7	6.3	12.7	9.0	17.1	24.3	14.8	8.9	1.2
	配偶者がいない	41	19.5	0.0	7.3	22.0	26.8	36.6	7.3	2.4	9.8
童保護者 小学生児	全体	1,050	25.0	7.7	7.1	7.2	8.3	25.1	13.2	8.4	1.1
	配偶者がいる	977	25.3	7.3	6.9	7.0	8.2	24.9	13.0	8.8	0.9
	配偶者がいない	69	20.3	14.5	11.6	10.1	10.1	30.4	15.9	2.9	4.3

		仕事や自分のことが十分にできない	子育てについてまわりの目が気になる	子どもがかわいいとは思えない	子どもの友達関係で悩んでいる	子育ての方法が分からない	子育てにかかる金銭面で不安がある	なんとなく不安がある	その他	特にない	無回答
童保護者 就学前児	全体	29.4	4.6	0.4	3.7	3.3	35.1	14.7	3.9	18.4	1.2
	配偶者がいる	29.7	4.4	0.4	3.6	3.4	35.0	14.7	3.9	18.5	1.2
	配偶者がいない	22.0	12.2	0.0	7.3	0.0	41.5	17.1	4.9	14.6	0.0
童保護者 小学生児	全体	21.5	5.3	0.8	9.8	3.4	32.8	14.8	6.3	21.5	1.6
	配偶者がいる	21.9	5.3	0.7	9.7	3.5	31.7	14.3	6.8	22.1	1.3
	配偶者がいない	17.4	5.8	0.0	10.1	2.9	49.3	21.7	0.0	13.0	2.9

## <世帯年収別>

就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに、「500万円未満」において“子育てにかかる金銭面で不安がある”が多くなっています。

「500万円以上700万円未満」「700万円以上1,000万円未満」においても、“子育てにかかる金銭面で不安がある”が多くなっています。

「1,000万円以上1,500万円未満」「1,500万円以上」においては、就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに“子育てにかかる金銭面で不安がある”が少なくなる傾向がある一方、就学前児童保護者では“こどもの遊ばせ方やしつけについて”、小学生児童保護者では“こどもとの時間が十分にとれない”が多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	こどもの遊ばせ方やしつけについて	専門的な相談先が分からない	保育情報や地域の子育て情報が得にくい	子育てが精神的な負担になっている	子育てが身体的な疲労となっている	こどもとの時間が十分にとれない	こどもへの接し方に自信がもてない	子育てで配偶者やパートナーと意見が合わない	子育てで親と意見が合わない
就学前児童保護者	全体	1,167	34.1	6.1	12.5	9.4	17.4	24.7	14.5	8.7	1.5
	500万円未満	182	24.7	4.4	8.2	13.2	18.7	18.7	14.3	6.0	2.7
	500万円以上700万円未満	226	36.3	7.1	12.4	11.1	19.5	21.7	15.9	8.4	2.7
	700万円以上1,000万円未満	329	32.8	4.9	12.2	8.5	18.5	22.8	12.8	10.6	1.2
	1,000万円以上1,500万円未満	294	37.8	7.8	14.3	9.5	16.0	29.9	14.6	9.5	0.3
	1,500万円以上	107	35.5	6.5	16.8	3.7	14.0	29.9	13.1	6.5	0.9
小学生児童保護者	全体	1,050	25.0	7.7	7.1	7.2	8.3	25.1	13.2	8.4	1.1
	500万円未満	147	24.5	10.9	9.5	5.4	7.5	22.4	12.2	6.1	3.4
	500万円以上700万円未満	143	26.6	9.1	5.6	5.6	4.2	23.1	14.0	7.7	1.4
	700万円以上1,000万円未満	310	24.5	7.4	5.2	8.7	11.6	21.6	11.6	9.4	0.6
	1,000万円以上1,500万円未満	269	25.3	7.1	7.8	8.6	8.2	27.9	14.1	8.9	1.1
	1,500万円以上	160	26.3	6.3	9.4	5.6	6.9	33.1	15.0	8.1	0.0

		仕事や自分のことが十分にできない	子育てについてまわりの目が気になる	子どもがかわいいとは思えない	子どもの友達関係で悩んでいる	子育ての方法が分からない	子育てにかかる金銭面で不安がある	なんとなく不安がある	その他	特にない	無回答
就学前児童保護者	全体	29.4	4.6	0.4	3.7	3.3	35.1	14.7	3.9	18.4	1.2
	500万円未満	24.7	4.4	0.0	3.8	2.7	45.6	18.7	2.2	23.1	0.5
	500万円以上 700万円未満	29.6	5.8	0.4	4.4	4.9	49.6	14.6	4.0	11.9	2.2
	700万円以上 1,000万円未満	28.9	5.8	0.3	2.7	2.7	35.3	15.8	3.3	19.1	0.9
	1,000万円以上 1,500万円未満	33.0	4.1	1.0	3.7	2.0	24.5	13.3	4.8	19.0	1.4
	1,500万円以上	29.0	0.9	0.0	2.8	3.7	16.8	9.3	7.5	22.4	0.0
小学生児童保護者	全体	21.5	5.3	0.8	9.8	3.4	32.8	14.8	6.3	21.5	1.6
	500万円未満	13.6	8.2	0.0	12.9	4.1	51.0	18.4	3.4	16.3	2.0
	500万円以上 700万円未満	18.9	6.3	0.0	9.1	0.7	39.9	18.2	2.8	26.6	1.4
	700万円以上 1,000万円未満	21.0	5.2	0.3	9.0	3.2	37.1	15.5	6.5	21.9	0.6
	1,000万円以上 1,500万円未満	27.1	4.8	1.9	9.7	4.1	25.7	14.1	7.1	19.7	1.9
	1,500万円以上	23.8	3.8	1.3	8.1	4.4	13.8	8.1	10.0	25.0	0.6

## <子育ての楽しさ別>

就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに、「楽しい」において「全体」と比較して“特にない”が多くなっています。

また、「楽しいこともあるが、つらいことの方が多い・つらい」において、「全体」と比較して“子育てが身体的な疲労となっている”“子育てが精神的な負担になっている”“子どもの遊ばせ方やしつけについて”“子どもへの接し方に自信がもてない”“仕事や自分のことが十分にできない”が多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	子どもの遊ばせ方やしつけについて	専門的な相談先が分からない	保育情報や地域の子育て情報が得にくい	子育てが精神的な負担になっている	子育てが身体的な疲労となっている	子どもの時間が十分にとれない	子どもへの接し方に自信がもてない	子育てで配偶者やパートナーと意見が合わない	子育てで親と意見が合わない
就学前児童保護者	全体	1,167	34.1	6.1	12.5	9.4	17.4	24.7	14.5	8.7	1.5
	楽しい	283	21.9	4.2	10.2	1.8	6.7	15.5	3.5	5.7	0.4
	楽しいこともあるが、楽しいことの方が多い	787	37.5	6.2	13.7	7.8	17.0	27.8	16.4	9.4	1.5
	楽しいこともあるが、つらいことの方が多い・つらい	90	45.6	11.1	10.0	48.9	55.6	26.7	33.3	12.2	4.4
小学生児童保護者	全体	1,050	25.0	7.7	7.1	7.2	8.3	25.1	13.2	8.4	1.1
	楽しい	259	15.4	6.2	5.4	0.8	0.8	20.8	1.9	2.7	0.8
	楽しいこともあるが、楽しいことの方が多い	672	28.3	7.6	7.6	4.9	7.7	26.8	14.1	9.1	0.9
	楽しいこともあるが、つらいことの方が多い・つらい	110	29.1	12.7	9.1	37.3	30.0	27.3	35.5	18.2	3.6

		仕事や自分のことが十分にできない	子育てについてまわりの目が気になる	子どもがかわいいとは思えない	子どもの友達関係で悩んでいる	子育ての方法が分からない	子育てにかかる金銭面で不安がある	なんとなく不安がある	その他	特にない	無回答
就学前児童保護者	全体	29.4	4.6	0.4	3.7	3.3	35.1	14.7	3.9	18.4	1.2
	楽しい	19.1	2.5	0.0	2.5	1.4	27.2	8.5	4.2	31.4	0.7
	楽しいこともあるが、楽しいことの方が多い	31.3	4.7	0.1	4.2	2.7	37.6	16.3	3.4	15.5	0.9
	楽しいこともあるが、つらいことの方が多い・つらい	46.7	10.0	4.4	3.3	14.4	40.0	22.2	7.8	3.3	0.0
小学生児童保護者	全体	21.5	5.3	0.8	9.8	3.4	32.8	14.8	6.3	21.5	1.6
	楽しい	10.0	1.9	0.0	3.9	0.4	24.7	5.4	6.2	40.9	3.1
	楽しいこともあるが、楽しいことの方が多い	23.2	5.5	0.4	11.6	3.4	35.9	17.4	6.7	17.1	0.3
	楽しいこともあるが、つらいことの方が多い・つらい	39.1	12.7	4.5	13.6	10.9	34.5	21.8	4.5	4.5	0.0

### <子育ての孤立感別>

就学前児童保護者では「感じる」、小学生児童保護者では「わからない」を除く分類で“子育てにかかる金銭面で不安がある”が最も多くなっています。

就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに、「感じる（強く感じる・やや感じる）」において、「全体」と比較して“子育てが精神的な負担になっている”“子育てが身体的な疲労となっている”“子どもへの接し方に自信が持てない”“仕事や自分のことが十分にできない”が多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	子どもの遊ばせ方やしつけについて	専門的な相談先が分からない	保育情報や地域の子育て情報が得にくい	子育てが精神的な負担になっている	子育てが身体的な疲労となっている	子どもとの時間が十分にとれない	子どもへの接し方に自信がもてない	子育てで配偶者やパートナーと意見が合わない	子育てで親と意見が合わない
就学前児童保護者	全体	1,167	34.1	6.1	12.5	9.4	17.4	24.7	14.5	8.7	1.5
	感じる(強く感じる・やや感じる)	279	43.0	10.8	19.4	24.4	34.4	30.1	27.2	15.4	2.5
	感じない(あまり感じない・全く感じない)	868	31.5	4.6	10.4	4.8	12.1	23.2	10.3	6.5	1.2
	わからない	15	33.3	6.7	13.3	0.0	13.3	20.0	26.7	13.3	0.0
小学生児童保護者	全体	1,050	25.0	7.7	7.1	7.2	8.3	25.1	13.2	8.4	1.1
	感じる(強く感じる・やや感じる)	223	30.0	15.2	9.4	21.1	20.6	26.5	27.4	13.9	2.7
	感じない(あまり感じない・全く感じない)	794	23.4	5.9	6.7	3.0	4.9	25.4	8.8	6.9	0.8
	わからない	25	36.0	0.0	4.0	20.0	8.0	12.0	32.0	8.0	0.0

		仕事や自分のことが十分にできない	子育てについてまわりの目が気になる	子どもがかわいいとは思えない	子どもの友達関係で悩んでいる	子育ての方法が分からない	子育てにかかる金銭面で不安がある	なんとなく不安がある	その他	特にない	無回答
就学前児童保護者	全体	29.4	4.6	0.4	3.7	3.3	35.1	14.7	3.9	18.4	1.2
	感じる(強く感じる・やや感じる)	44.8	9.0	1.4	5.7	5.7	41.6	24.0	6.5	4.7	0.7
	感じない(あまり感じない・全く感じない)	24.7	3.2	0.1	3.1	2.3	32.8	11.5	3.1	23.0	0.8
	わからない	26.7	6.7	0.0	0.0	13.3	60.0	33.3	6.7	13.3	0.0
小学生児童保護者	全体	21.5	5.3	0.8	9.8	3.4	32.8	14.8	6.3	21.5	1.6
	感じる(強く感じる・やや感じる)	35.0	11.7	2.7	17.0	6.3	35.0	22.9	9.0	6.3	0.4
	感じない(あまり感じない・全く感じない)	18.0	3.3	0.0	7.9	1.8	32.6	12.6	5.5	26.3	1.0
	わからない	20.0	16.0	8.0	8.0	32.0	24.0	16.0	8.0	12.0	4.0

<子育て環境・支援への満足度別>

就学前児童保護者では、「不満（やや不満・不満）」において、「満足（満足・まあまあ満足）」「ふつう」と比較して、“保育情報や地域の子育て情報が得にくい”が多くなっています。

小学生児童保護者では、「不満（やや不満・不満）」において、「満足（満足・まあまあ満足）」「ふつう」と比較して、“子育てにかかる金銭面で不安がある”が多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	こどもの遊ばせ方やしつけについて	専門的な相談先が分からない	保育情報や地域の子育て情報が得にくい	子育てが精神的な負担になっている	子育てが身体的な疲労となっている	こどもの時間が十分にとれない	こどもへの接し方に自信がもてない	子育てで配偶者やパートナーと意見が合わない	子育てで親と意見が合わない
就学前児童保護者	全体	1,167	34.1	6.1	12.5	9.4	17.4	24.7	14.5	8.7	1.5
	満足(満足・まあまあ満足)	604	34.6	4.5	8.6	6.8	15.6	23.8	14.4	7.9	1.2
	ふつう	422	34.8	7.3	14.2	11.4	17.3	25.6	14.5	9.2	1.9
	不満(やや不満・不満)	136	30.9	9.6	25.0	15.4	25.7	26.5	14.7	9.6	1.5
小学生児童保護者	全体	1,050	25.0	7.7	7.1	7.2	8.3	25.1	13.2	8.4	1.1
	満足(満足・まあまあ満足)	510	23.3	6.9	5.1	6.7	8.2	24.5	13.5	8.6	1.6
	ふつう	405	27.9	7.9	8.9	5.2	6.2	24.4	13.1	8.1	1.0
	不満(やや不満・不満)	124	23.4	10.5	10.5	16.1	14.5	31.5	12.9	8.9	0.0

		仕事や自分のことが十分にできない	子育てについてまわりの目が気になる	こどもがかわいいとは思えない	こどもの友達関係で悩んでいる	子育ての方法が分からない	子育てにかかる金銭面で不安がある	なんとなく不安がある	その他	特にない	無回答
就学前児童保護者	全体	29.4	4.6	0.4	3.7	3.3	35.1	14.7	3.9	18.4	1.2
	満足(満足・まあまあ満足)	27.0	3.6	0.3	3.6	2.0	29.3	15.1	3.5	21.5	1.5
	ふつう	31.0	4.7	0.2	3.8	4.7	40.8	16.1	3.6	16.6	0.5
	不満(やや不満・不満)	34.6	8.1	1.5	3.7	4.4	43.4	8.8	7.4	11.0	0.7
小学生児童保護者	全体	21.5	5.3	0.8	9.8	3.4	32.8	14.8	6.3	21.5	1.6
	満足(満足・まあまあ満足)	20.4	4.1	0.4	8.8	3.1	30.8	11.8	5.3	23.1	1.4
	ふつう	20.5	6.7	0.2	9.4	3.7	32.8	17.8	5.4	22.0	0.7
	不満(やや不満・不満)	31.5	6.5	4.0	15.3	4.0	43.5	17.7	13.7	13.7	0.0

②抱えている悩み【小学生・中学生・高校生世代】（複数回答）

<生活の楽しさ別>

小学生では、「楽しくない」において“学校のこと”が最も多くなっています。

中学生では、「楽しい」において“成績のこと”、「楽しくない」において“将来や進路のこと”が最も多くなっています。

高校生世代においては、すべての分類で“将来や進路のこと”が最も多くなっています。

すべての年代において、「楽しくない」において割合が多くなっており、“自分のこと（容姿、性格、健康など）”や“将来や進路のこと”が多い傾向が見られます。

（単位：％）

		有効回答者数	自分のこと（容姿、性格、健康など）	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
小学生	全体	366	22.7	23.5	26.8	15.0	2.2	13.7	6.8	5.7	9.0	3.3	4.4	1.4	44.3	1.4
	楽しい	338	21.0	23.4	26.6	14.8	2.4	12.1	6.8	5.6	8.3	2.7	4.4	0.6	46.7	0.6
	楽しくない	14	35.7	21.4	28.6	21.4	0.0	42.9	14.3	7.1	28.6	14.3	7.1	21.4	21.4	0.0
	わからない	11	63.6	36.4	36.4	18.2	0.0	27.3	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
中学生	全体	350	42.0	50.6	50.0	22.0	5.1	17.7	16.9	8.3	16.9	2.0	8.0	0.9	23.4	0.3
	楽しい	315	41.0	50.5	49.2	20.6	5.1	15.2	16.5	4.8	14.6	1.6	7.0	0.3	23.8	0.3
	楽しくない	17	70.6	64.7	76.5	35.3	5.9	58.8	29.4	64.7	58.8	5.9	23.5	0.0	0.0	0.0
	わからない	17	35.3	41.2	41.2	35.3	5.9	17.6	11.8	17.6	17.6	5.9	11.8	11.8	41.2	0.0
高校生世代	全体	217	41.0	45.6	65.9	19.8	3.2	16.1	12.0	5.1	18.9	0.5	3.7	0.9	19.4	0.0
	楽しい	206	39.8	45.1	64.6	18.0	3.4	15.0	11.7	4.9	18.0	0.5	3.9	1.0	20.4	0.0
	楽しくない	9	66.7	55.6	88.9	55.6	0.0	33.3	22.2	11.1	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	2	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<自分のことが好きか別>

小学生では、「好きでない」において、“自分のこと（容姿、性格、健康など）”“成績のこと”“学校のこと”が多くなっています。

中学生では、「好き」において“成績のこと”、「好きでない」において“自分のこと（容姿、性格、健康など）”“成績のこと”“将来や進路のこと”が多くなっています。

高校生世代では、“将来や進路のこと”が最も多くなっています。

すべての年代において、「好きでない」において割合が多くなっており、“自分のこと（容姿、性格、健康など）”や“将来や進路のこと”が多い傾向が見られます。

(単位:%)

		有効回答者数	自分のこと(容姿、性格、健康など)	成績のこと	将来や進路のこと	友だちのこと	SNSに関すること	学校のこと	部活動や習い事のこと	家族のこと	生活や勉強に必要なお金のこと	いじめに関すること	しかられること	その他	特にない	無回答
小学生	全体	366	22.7	23.5	26.8	15.0	2.2	13.7	6.8	5.7	9.0	3.3	4.4	1.4	44.3	1.4
	好き	303	19.5	22.4	26.4	13.9	2.3	11.9	7.3	5.0	7.9	2.3	4.6	1.0	47.5	0.7
	好きでない	30	46.7	33.3	26.7	23.3	0.0	30.0	10.0	10.0	20.0	10.0	3.3	6.7	20.0	0.0
	わからない	30	33.3	26.7	33.3	20.0	3.3	16.7	0.0	10.0	10.0	6.7	3.3	0.0	40.0	0.0
中学生	全体	350	42.0	50.6	50.0	22.0	5.1	17.7	16.9	8.3	16.9	2.0	8.0	0.9	23.4	0.3
	好き	243	32.5	48.1	44.9	16.5	2.9	11.9	14.8	4.9	12.8	1.2	4.5	0.4	26.3	0.4
	好きでない	68	76.5	67.6	72.1	38.2	10.3	38.2	25.0	22.1	30.9	1.5	17.6	2.9	5.9	0.0
	わからない	38	42.1	36.8	44.7	28.9	10.5	15.8	15.8	5.3	18.4	7.9	13.2	0.0	36.8	0.0
高校生世代	全体	217	41.0	45.6	65.9	19.8	3.2	16.1	12.0	5.1	18.9	0.5	3.7	0.9	19.4	0.0
	好き	157	33.8	44.6	63.1	16.6	1.9	14.0	11.5	3.8	17.2	0.6	3.8	0.6	22.3	0.0
	好きでない	42	73.8	54.8	81.0	38.1	9.5	23.8	16.7	11.9	31.0	0.0	2.4	0.0	7.1	0.0
	わからない	18	27.8	33.3	55.6	5.6	0.0	16.7	5.6	0.0	5.6	0.0	5.6	5.6	22.2	0.0



### (3) 行政に求めるサービス・施策

#### ①子育てにあたって望むサービス・施策【就学前児童保護者・小学生児童保護者】(複数回答)

##### <配偶者の有無別>

就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに、“児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助”が最も多くなっています。

また、就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに、「配偶者はいない」において、「配偶者がいる」と比較して“こどもが安心して遊べる公園などの整備”が少なくなっている一方で、“子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備”“保護者の都合により家庭での育児が困難なときに、お子さんを預けることができる宿泊型のサービス”が多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備	親同士の助け合い活動や、ボランティアによる地域の相互扶助体制の整備	子育て支援に関する総合的な情報提供	家事・育児の男女共同参画の意識づくり	こどもの事故防止や子育てを学ぶ講座、教室の充実	保育施設の充実などの環境整備	保育サービスの分かりやすい情報提供や利用手続きの簡素化	幼児教育・保育内容の充実	親が就労しているなどの要件に関わらず、誰もが不定期に保育施設へ通える制度	児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助	子育て家庭のための住宅対策の推進
就学前児童保護者	全体	1,167	11.7	6.3	13.6	6.8	9.1	24.8	26.9	28.0	27.6	63.9	29.6
	配偶者がいる	1,124	11.5	6.2	13.5	6.9	9.3	24.7	27.4	28.0	27.6	63.5	29.6
	配偶者はいない	41	17.1	7.3	17.1	4.9	4.9	26.8	12.2	29.3	26.8	73.2	26.8
小学生児童保護者	全体	1,050	13.1	7.7	14.8	5.9	7.0	10.6	12.7	8.9	19.1	62.2	25.9
	配偶者がいる	977	12.9	7.9	14.5	6.1	7.3	10.8	12.8	9.1	19.8	61.5	25.0
	配偶者はいない	69	17.4	5.8	18.8	2.9	4.3	7.2	11.6	5.8	11.6	73.9	39.1

		ちよつとした用事やリフレッシュのために利用できる一時預かりサービス												
就学前児童 保護者	全体	31.8	6.0	8.3	10.0	7.6	29.7	46.1	25.2	19.5	7.5	3.1	1.7	
	配偶者がいる	31.7	5.8	8.2	10.1	7.8	29.5	46.8	25.6	19.9	7.5	3.1	1.7	
	配偶者はいない	34.1	12.2	9.8	7.3	2.4	34.1	29.3	14.6	9.8	7.3	2.4	2.4	
小学生児童 保護者	全体	16.1	5.5	6.6	11.5	3.3	36.1	51.6	8.8	30.4	15.1	4.6	6.3	
	配偶者がいる	16.2	5.0	6.4	10.7	3.5	36.9	52.8	9.4	31.3	15.6	4.6	5.9	
	配偶者はいない	14.5	13.0	8.7	23.2	1.4	24.6	36.2	0.0	18.8	10.1	2.9	8.7	

<世帯年収別>

小学生児童保護者の「1,500万円以上」を除くすべての世帯年収で、“児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助”が最も多くなっていますが、年収が高くなるにつれて割合が少なくなる傾向にあります。

(単位:%)

	有効回答者数	子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備	親同士の助け合い活動や、ボランティアによる地域の相互扶助体制の整備	子育て支援に関する総合的な情報提供	家事・育児の男女共同参画の意識づくり	子どもの事故防止や子育てを学ぶ講座、教室の充実	保育施設の充実などの環境整備	保育サービスの分かりやすい情報提供や利用手続きの簡素化	幼児教育・保育内容の充実	親が就労しているなどの要件に関わらず、誰もが不定期に保育施設へ通える制度	児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助	子育て家庭のための住宅対策の推進	
就学前児童保護者	全体	1,167	11.7	6.3	13.6	6.8	9.1	24.8	26.9	28.0	27.6	63.9	29.6
	500万円未満	182	13.7	7.7	11.5	6.6	11.0	21.4	20.3	24.2	35.2	72.5	42.9
	500万円以上 700万円未満	226	10.6	4.0	13.7	7.1	8.0	20.8	29.6	24.3	35.8	69.0	35.4
	700万円以上 1,000万円未満	329	13.7	5.5	16.4	5.5	9.1	26.4	28.6	22.5	27.7	63.5	29.8
	1,000万円以上 1,500万円未満	294	8.5	6.5	11.2	8.5	8.8	26.2	24.5	33.7	21.1	61.9	21.8
	1,500万円以上	107	13.1	9.3	14.0	7.5	10.3	29.0	31.8	42.1	16.8	49.5	18.7
	小学生児童保護者	全体	1,050	13.1	7.7	14.8	5.9	7.0	10.6	12.7	8.9	19.1	62.2
500万円未満	147	15.0	6.8	15.6	3.4	9.5	6.8	9.5	6.1	18.4	71.4	36.7	
500万円以上 700万円未満	143	11.9	4.2	14.7	4.2	2.1	7.0	16.1	8.4	21.0	70.6	25.9	
700万円以上 1,000万円未満	310	11.6	9.0	14.5	7.4	8.4	9.7	10.3	6.8	19.4	67.1	29.7	
1,000万円以上 1,500万円未満	269	16.0	7.8	14.1	4.8	9.7	11.2	15.2	11.9	19.3	59.1	22.7	
1,500万円以上	160	11.9	9.4	17.5	9.4	2.5	17.5	12.5	10.0	17.5	43.8	13.1	

		ちよつとした用事やリフレクシユのため利用できる一時預かりサービス	保護者の都合により家庭での育児が困難なときに、お子さんを預けることができる宿泊型のサービス	産後や保護者の病気のときなどに家でこどもの世話をしてくれるヘルパー等の派遣サービス	家事援助(食事づくり、洗濯、買い物、清掃等)	妊娠・出産期における母子保健の充実	様々な体験ができる機会の提供	子どもが安心して遊べる公園などの整備	乳幼児連れでも外出しやすいまちづくり	非行や犯罪被害の防止など子どもが健全に育つための環境整備	子育てを社会全体で見守る機運の醸成	その他	無回答
就学前児童保護者	全体	31.8	6.0	8.3	10.0	7.6	29.7	46.1	25.2	19.5	7.5	3.1	1.7
	500万円未満	29.7	4.4	5.5	5.5	9.9	23.1	37.9	21.4	13.2	5.5	1.6	3.3
	500万円以上 700万円未満	29.6	8.0	7.5	7.1	8.8	27.0	46.9	29.6	18.1	5.3	3.5	0.4
	700万円以上 1,000万円未満	34.0	4.9	8.2	7.9	6.4	31.9	47.1	25.8	22.2	7.3	3.0	0.6
	1,000万円以上 1,500万円未満	31.3	6.1	9.2	13.9	7.1	32.3	54.1	25.5	22.8	11.6	4.4	1.7
	1,500万円以上	35.5	9.3	12.1	16.8	6.5	30.8	38.3	21.5	19.6	5.6	1.9	2.8
	全体	29.7	4.4	5.5	5.5	9.9	23.1	37.9	21.4	13.2	5.5	1.6	3.3
小学生児童保護者	500万円未満	14.3	10.9	6.1	10.9	3.4	27.2	49.0	8.2	28.6	11.6	4.1	5.4
	500万円以上 700万円未満	16.8	1.4	6.3	6.3	4.9	33.6	51.0	6.3	32.2	11.2	4.2	7.0
	700万円以上 1,000万円未満	15.5	4.5	6.8	9.4	2.9	39.7	53.9	8.4	28.7	14.5	3.9	6.1
	1,000万円以上 1,500万円未満	14.9	4.1	6.3	13.0	3.0	37.9	53.5	10.4	34.6	18.2	4.5	5.6
	1,500万円以上	20.0	8.8	7.5	18.1	3.8	38.8	47.5	10.0	29.4	19.4	6.9	5.6

## ＜きょうだいの人数別＞

就学前児童保護者・小学生児童保護者ともに、すべてのきょうだいの人数で“児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助”が最も多くなっており、とくに「3人以上」で割合が多くなっています。次に「こどもが安心して遊べる公園などの整備」が多くなっています。就学前児童保護者では「ちょっとした用事やリフレッシュのために利用できる一時預かりサービス」、小学生児童保護者では「様々な体験ができる機会の提供」が多くなっています。

また、「なし（一人っ子）」では、“子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備”、“子育て支援に関する総合的な情報提供”の割合がほかのきょうだい人数よりも多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備	親同士の助け合い活動や、ボランティアによる地域の相互扶助体制の整備	子育て支援に関する総合的な情報提供	家事・育児の男女共同参画の意識づくり	こどもの事故防止や子育てを学ぶ講座、教室の充実	保育施設の充実などの環境整備	保育サービスの分かりやすい情報提供や利用手続きの簡素化	幼児教育・保育内容の充実	親が就労しているなどの要件に関わらず、誰もが不定期に保育施設へ通える制度	児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助	子育て家庭のための住宅対策の推進
就学前児童保護者	全体	1,167	11.7	6.3	13.6	6.8	9.1	24.8	26.9	28.0	27.6	63.9	29.6
	なし(一人っ子)	437	13.0	4.1	16.0	6.2	12.4	29.7	26.8	26.8	28.8	65.2	30.2
	2人きょうだい	560	11.4	7.3	12.1	7.7	7.5	21.6	26.6	28.9	25.0	61.4	30.0
	3人以上	165	7.9	8.5	11.5	5.5	6.1	23.0	27.9	29.1	32.1	67.9	26.1
小学生児童保護者	全体	1,050	13.1	7.7	14.8	5.9	7.0	10.6	12.7	8.9	19.1	62.2	25.9
	なし(一人っ子)	214	20.1	7.5	17.3	6.1	6.1	10.7	9.8	6.1	20.1	61.2	22.9
	2人きょうだい	602	12.1	7.5	15.0	6.3	7.8	11.5	12.3	8.8	18.3	58.5	25.2
	3人以上	226	9.7	8.8	11.9	4.9	6.2	8.4	16.4	11.9	19.5	73.9	30.5

		ちよつとした用事やリフレクシユのため利用できる一時預かりサービス	保護者の都合により家庭での育児が困難なときに、お子さんを預けることができる宿泊型のサービス	産後や保護者の病気のときなどに家でこどもの世話をしてくれるヘルパー等の派遣サービス	家事援助(食事づくり、洗濯、買い物、清掃等)	妊娠・出産期における母子保健の充実	様々な体験ができる機会の提供	こどもが安心して遊べる公園などの整備	乳幼児連れでも外出しやすいまちづくり	非行や犯罪被害の防止などこどもが健全に育つための環境整備	子育てを社会全体で見守る機運の醸成	その他	無回答
就学前児童保護者	全体	31.8	6.0	8.3	10.0	7.6	29.7	46.1	25.2	19.5	7.5	3.1	1.7
	なし(一人っ子)	32.5	6.6	8.0	7.8	9.8	27.5	41.6	29.5	16.7	6.2	2.5	1.6
	2人きょうだい	31.6	5.5	9.1	12.9	5.7	30.0	48.9	22.5	22.5	8.8	3.8	1.6
	3人きょうだい	30.9	5.5	6.1	6.1	7.9	35.8	49.7	23.6	17.6	6.7	2.4	2.4
小学生児童保護者	全体	16.1	5.5	6.6	11.5	3.3	36.1	51.6	8.8	30.4	15.1	4.6	6.3
	なし(一人っ子)	15.9	7.5	9.8	13.1	4.2	34.1	50.5	6.5	34.6	15.0	6.1	5.1
	2人きょうだい	15.9	5.5	4.8	10.5	3.3	38.0	52.2	8.6	30.4	16.4	3.8	7.1
	3人きょうだい	16.4	3.5	7.5	12.8	2.2	33.6	50.9	11.5	27.0	11.5	5.3	5.3

②将来なりたい仕事や夢を実現するために受けたい支援【小学生・中学生・高校生世代】

(複数回答)

<世帯構成別>

すべての年代の「ひとり親」において、“進学等に活用できる経済的支援”が多くなっています。

中学生では“受験や就職試験のための面接や作文の支援”“進学等に活用できる経済的支援”、高校生世代では“進学等に活用できる経済的支援”が多くなっています。

(単位:%)

		有効回答者数	日常学習の支援	受験や就職試験のための面接や作文の支援	進学等に活用できる経済的支援	進路に関する相談支援	その他	特にない	無回答
小学生	全体	366	27.3	24.6	26.5	19.1	4.4	34.4	2.7
	ひとり親	24	33.3	16.7	41.7	29.2	0.0	20.8	4.2
	核家族	298	26.2	25.2	25.8	19.8	4.4	35.9	2.0
	多世代	34	32.4	23.5	26.5	8.8	8.8	32.4	2.9
中学生	全体	350	31.4	36.3	31.1	32.6	1.4	26.6	0.6
	ひとり親	30	36.7	43.3	43.3	30.0	3.3	26.7	0.0
	核家族	278	30.2	36.0	28.4	33.5	1.4	27.0	0.7
	多世代	37	35.1	37.8	40.5	32.4	0.0	24.3	0.0
高校生世代	全体	217	25.3	32.7	42.4	28.1	2.3	23.0	0.9
	ひとり親	30	26.7	33.3	53.3	20.0	6.7	16.7	0.0
	核家族	172	24.4	33.7	41.9	29.7	1.7	23.8	0.6
	多世代	14	28.6	21.4	28.6	21.4	0.0	28.6	7.1

※高校生世代:「ひとり親」「核家族」「多世代」に分類されない世帯構成を除いています。

## (4) 調査結果から考えられる支援の方向性

### ①変化するこども・子育てへの対応

就学前児童保護者、小学生児童保護者ともに母親のフルタイムでの就労が増加しており、定期的な教育・保育事業の利用も増加している状況にあります。加えて、父親の育児参加が進みつつあり、共働き・共育てへと子育ての形が変化してきていることが分かりました。こうしたこども・子育てを取り巻く状況の変化を的確にとらえ、取組を進めていくことが求められます。

### ②悩み・課題を抱えるすべてのこども・保護者への支援

就学前児童保護者・小学生児童保護者の調査では、多子世帯やひとり親家庭において、金銭面での不安や時間的制約、身体的な疲労や不安を感じている割合が多い傾向が見られました。

また、子育てをつらいと感じている保護者においては、上記に加え、こどもの遊ばせ方やしつけ、こどもとの接し方及び仕事や自分のことが十分にできないといった悩みを抱えている傾向が見られました。

小学生・中学生・高校生世代の調査では、毎日の生活が楽しくない、自分のことが好きでないこどもにおいて、悩みを多く抱えている傾向が見られました。

こうしたことから、悩み・課題を抱えるすべてのこども・保護者に対し、相談の機会の提供等により、必要な支援につなげていくことが重要と考えられます。

### ③孤立感を感じているこども・保護者への支援

子育ての孤立感を感じている人は、子育てが精神的な負担になっている、子育てが身体的な疲労となっている傾向が見られました。こうした精神的負担、身体的疲労の解消につながるとともに、孤立させない支援に取り組んでいくことが必要と考えられます。

### ④潜在するこどもの支援ニーズの継続的な把握

今回の分析において、悩みを多く抱えるこどもは毎日の生活が楽しくない、自分のことが好きでないといったウェルビーイングや自己肯定感と関連していることや、こうした課題を抱えるこどもが一定数いることが把握されました。このように、支援を必要とするこどもが潜在していることが推察されるため、今回の調査結果で得られた結果と合わせて、今後もヒアリング等によりこどもの支援ニーズを継続的に把握していくことが必要と考えられます。



**大田区子ども・子育て支援計画改訂に向けたアンケート調査報告書**

(令和6年5月)

発行：大田区 こども家庭部 子育て支援課

〒144-8621

東京都大田区蒲田五丁目13番14号

電話：03-5744-1780

FAX：03-5744-1525